
長岡京市
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
在宅介護実態調査
ケアマネジャー等アンケート調査
報告書

令和8年3月

目次

I 調査概要	1
II 調査結果	2
【長岡京市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】	2
1. 調査対象者の基本属性等	2
2. からだを動かすことについて	9
3. 食べることについて	17
4. 毎日の生活について	19
5. 地域での活動について	27
6. 就労について	30
7. たすけあいについて	32
8. ボランティア活動について	40
9. 健康について	42
10. 認知症について	55
11. 住まいについて	60
12. 権利や尊厳について	61
13. 介護保険制度のあり方について	63
【長岡京市在宅介護実態調査】	65
A 票（介護を受けている調査対象者について）	65
B 票（主な介護者について）	74
【長岡京市ケアマネジャー等アンケート調査】	90
1. 調査対象者の基本属性等	90
2. ケアマネジャー業務全般について	97
3. ケアマネジャーへの支援等について	107
4. サービスの状況について	115
5. 高齢者の権利擁護について	135

I 調査概要

■ 目的

本調査は長岡京市在住の高齢者の生活状況やニーズ、必要となるサービス、介護支援専門員の状況やニーズ等を把握し、「長岡京市第 11 次高齢者福祉計画及び長岡京市第 10 期介護保険事業計画」を策定する基礎資料とするために実施しました。

■ 対象と方法

	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	在宅介護実態調査	長岡京市ケアマネジャー等 アンケート調査
調査期間	令和 7 年 12 月	令和 7 年 12 月	令和 7 年 12 月
調査方法	郵送による配付・回収	郵送による配付・回収	郵送による配付・回収
調査対象	65 歳以上の一般高齢者 (要介護 1～5 の認定を受けていない)	主に在宅で要支援・要介護 認定を受けている方	居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、地域包括支援センターの介護支援専門員・ケアプラン作成担当者

■ 回収状況

	対象者数 (件)	有効回答数 (件)	有効回答率 (%)
長岡京市介護予防・ 日常生活圏域ニーズ調査	2,500	1,715	68.6
長岡京市在宅介護実態調査	1,000	604	60.4
長岡京市 ケアマネジャー等アンケート調査	89	76	85.4

調査結果の標記について

- 百分率については、調査の有効回答数 (n) を基数として算出しています。小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、単数回答 (複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式) であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答 (複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式) の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの比率を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- 図表中の「n」は集計対象者総数、または回答者限定設問の限定条件への該当者数を示しています。
- 表内において、**上位 1 位**、**上位 2 位**には色付けをしています。また、全体と比べて 10%以上高い場合には△、10%低い場合には▼の記号を付けています。

Ⅱ 調査結果

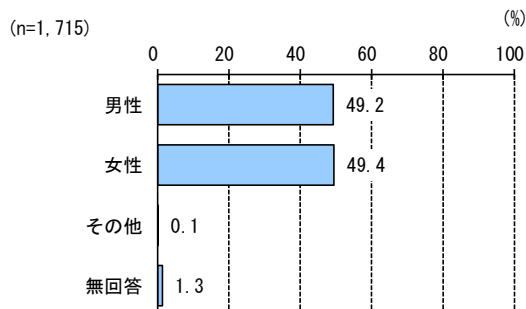
【長岡京市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】

1. 調査対象者の基本属性等

●問1 (1) あなたの性別をお教えてください【市（継続）】

【全体】

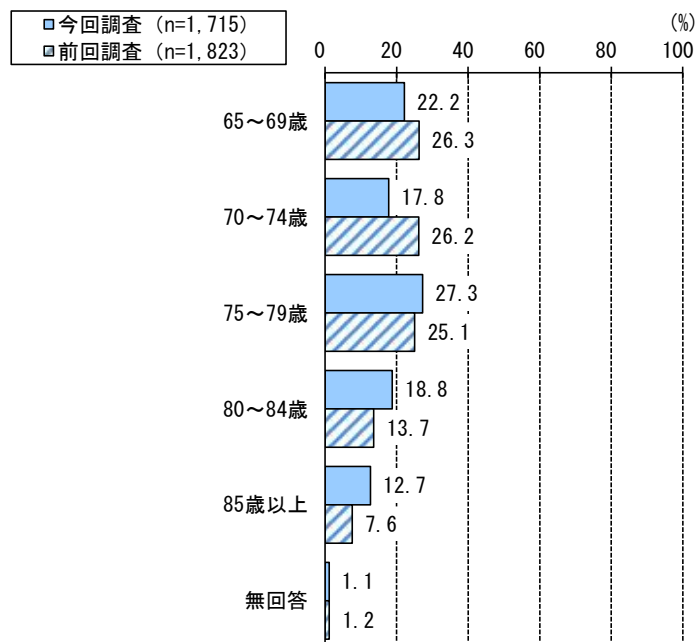
○ 性別について、「女性」が 49.4%で最も多く、次いで「男性」が 49.2%、「その他」が 0.1%となっています。



●問1 (2) あなたの年齢をお教えてください【市（継続）】

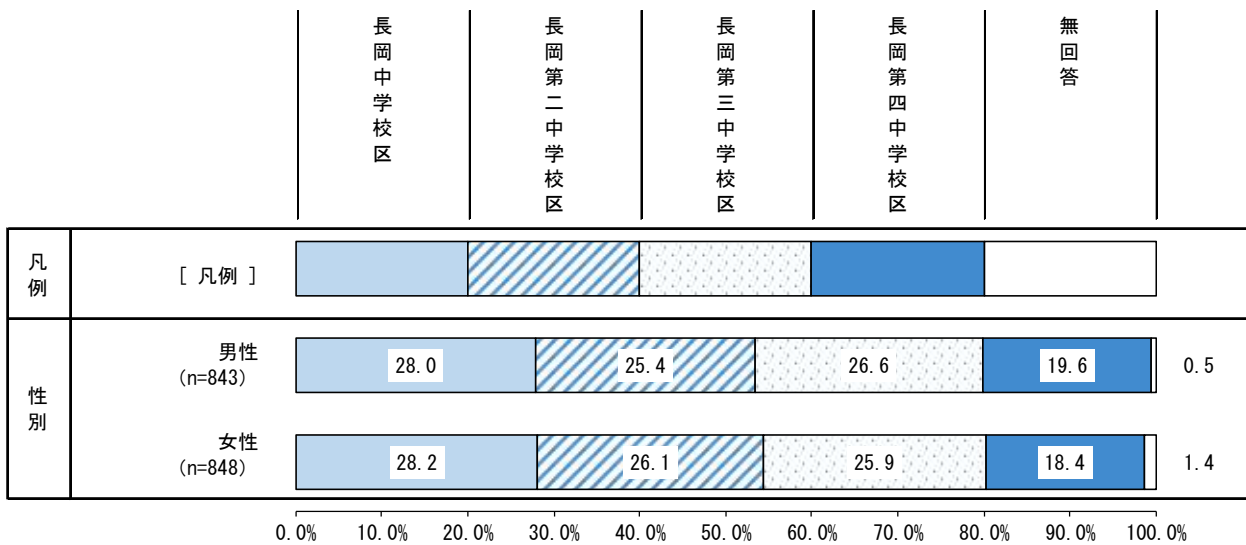
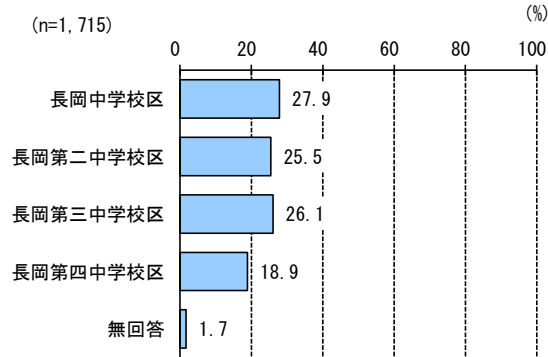
【全体】

○ 年齢について、「75～79歳」が 27.3%で最も多く、次いで「65～69歳」が 22.2%、「80～84歳」が 18.8%となっています。



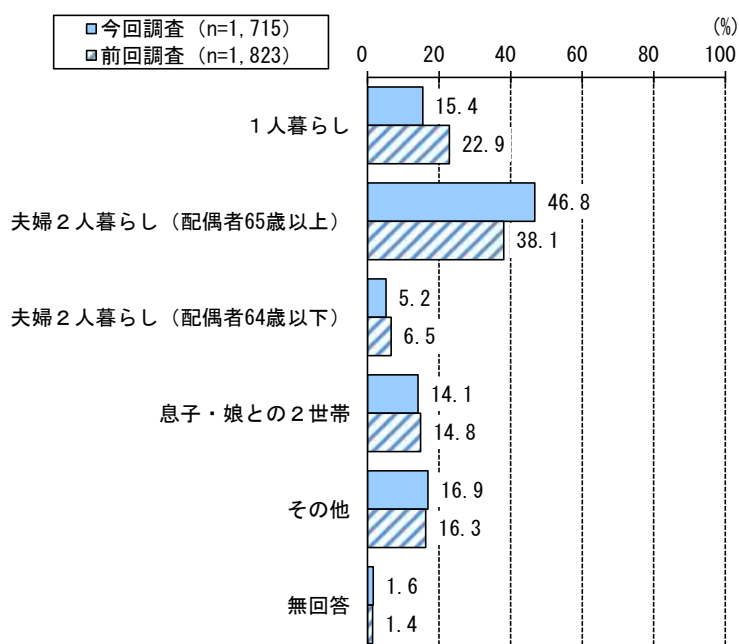
●問1 (4) あなたのお住まいの中学校区をお教えてください【市（継続）】

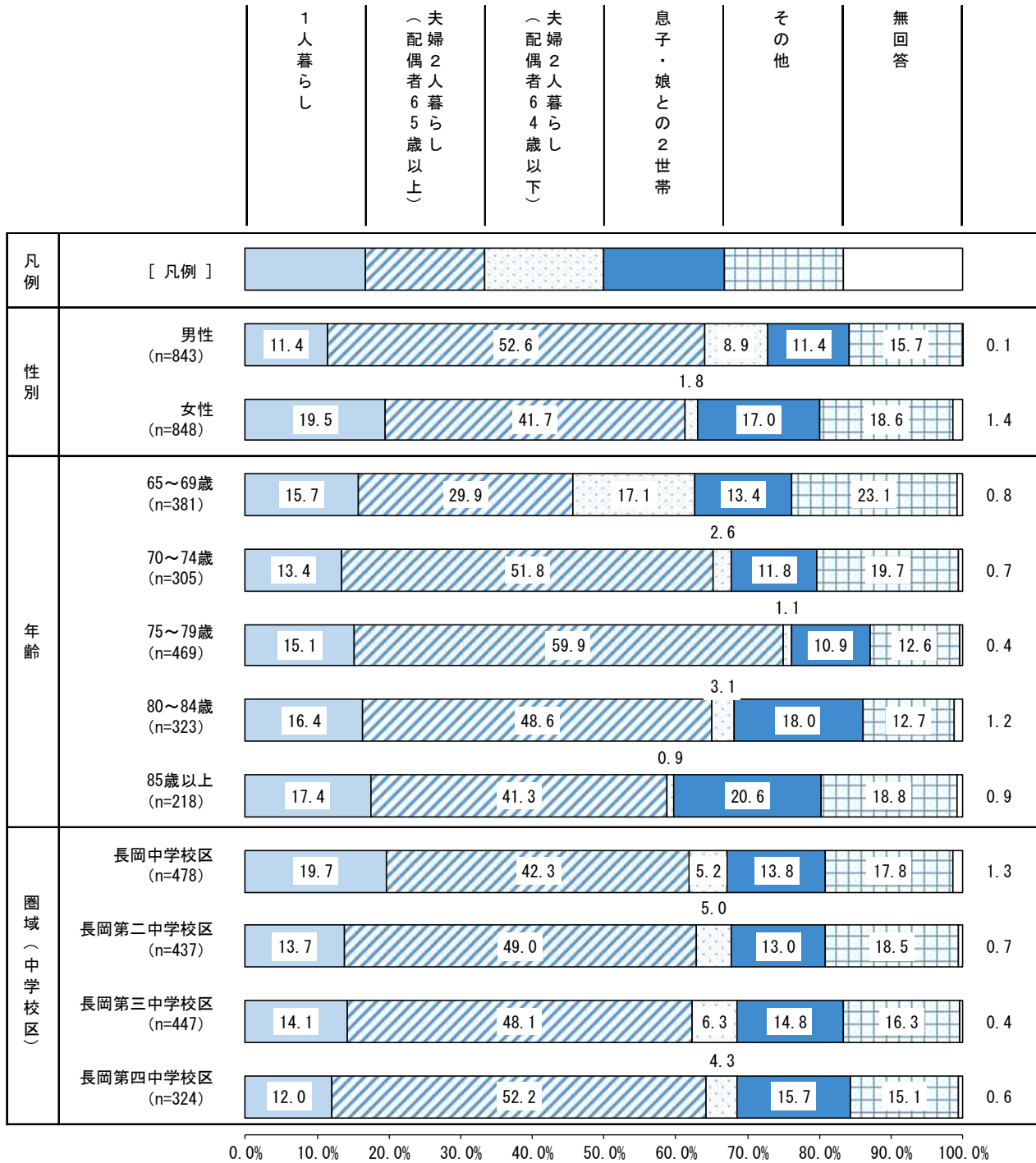
- 【全体】**
 ○ 居住地区について、「長岡中学校区」が27.9%で最も多く、次いで「長岡第三中学校区」が26.1%、「長岡第二中学校区」が25.5%となっています。
- 【性別】**
 ○ 男性では、「長岡中学校区」が28.0%で最も多く、次いで「長岡第三中学校区」が26.6%、「長岡第二中学校区」が25.4%となっています。
 ○ 女性では、「長岡中学校区」が28.2%で最も多く、次いで「長岡第二中学校区」が26.1%、「長岡第三中学校区」が25.9%となっています。



●問1 (5) 家族構成をお教えてください【国】

- 【全体】**
- 家族構成について、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 46.8%で最も多く、次いで「その他」が 16.9%、「1人暮らし」が 15.4%となっています。
 - 前回調査に比べて、1人暮らしが減り、夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）が多くなっています。
- 【性別】**
- 男性では、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 52.6%で最も多く、次いで「その他」が 15.7%、「1人暮らし」「息子・娘との2世帯」が 11.4%となっています。
- 【年齢】**
- 70～74 歳では、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 51.8%で最も多く、次いで「その他」が 19.7%、「1人暮らし」が 13.4%となっています。
- 【圏域（中学校区）】**
- 長岡中学校区では、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 42.3%で最も多く、次いで「1人暮らし」が 19.7%、「その他」が 17.8%となっています。

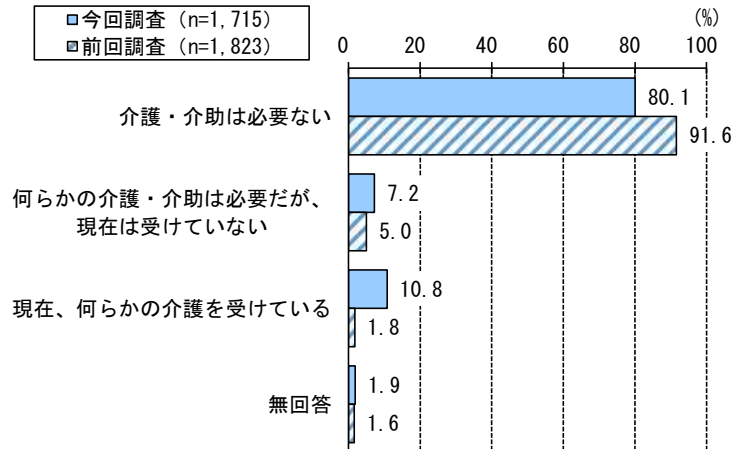




●問1 (6) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか【国】

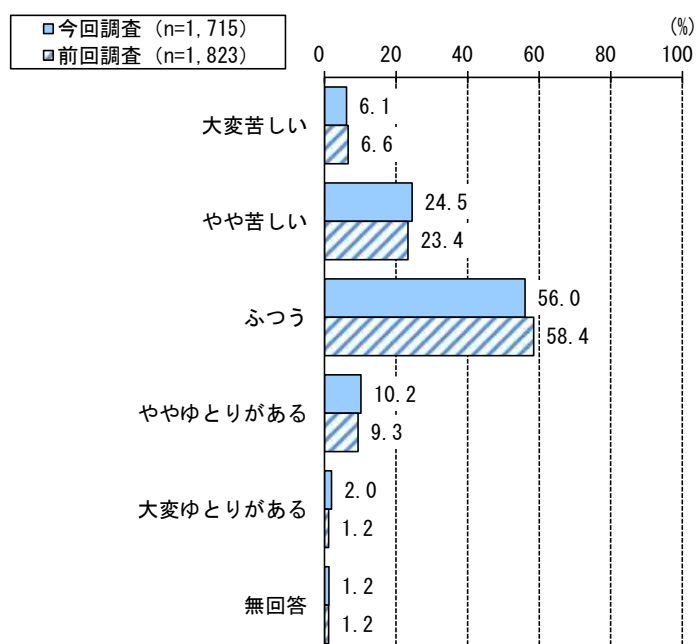
【全体】

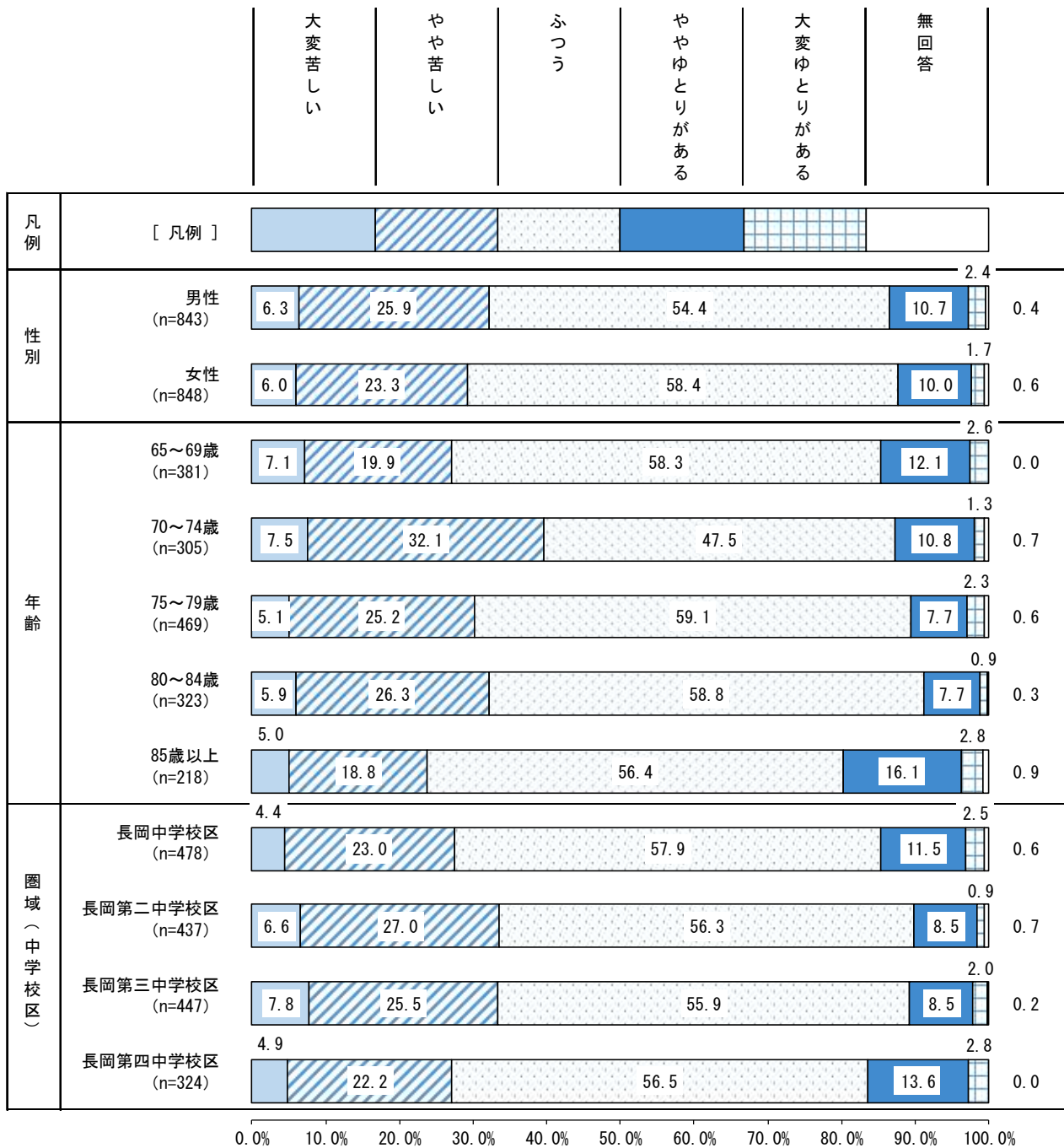
- 今回調査では、介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が80.1%で最も多く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が10.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が7.2%となっています。
- 前回調査と比べて、「介護・介助は必要ない」が減少、「現在、何らかの介護を受けている」と「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」がそれぞれ増加しています。



●問1 (7) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか【国】

- 【全体】**
- 今回調査では、現在の暮らしの経済的状况について、「ふつう」が56.0%で最も多く、次いで「やや苦しい」が24.5%、「ややゆとりがある」が10.2%となっています。
 - 前回調査と比べて、「大変苦しい」と「ふつう」が減少、「やや苦しい」、「ややゆとりがある」、「大変ゆとりがある」が増加しています。
- 【性別】**
- 女性では、「ふつう」が58.4%で最も多く、次いで「やや苦しい」が23.3%、「ややゆとりがある」が10.0%となっています。
- 【年齢】**
- 75～79歳では、「ふつう」が59.1%で最も多く、次いで「やや苦しい」が25.2%、「ややゆとりがある」が7.7%となっています。
- 【圏域（中学校区）】**
- 「大変苦しい」は長岡中学校区が4.4%、長岡第四中学校区が4.9%と他の校区に比べて少なくなっています。



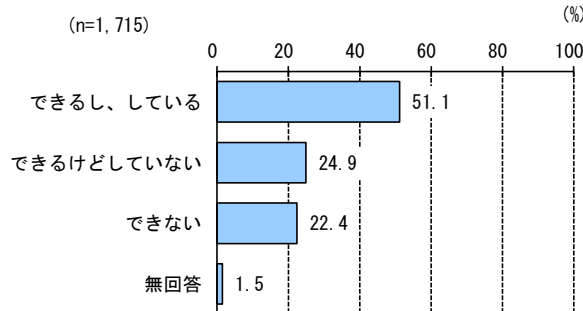


2. からだを動かすことについて

- 問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか【国】

【全体】

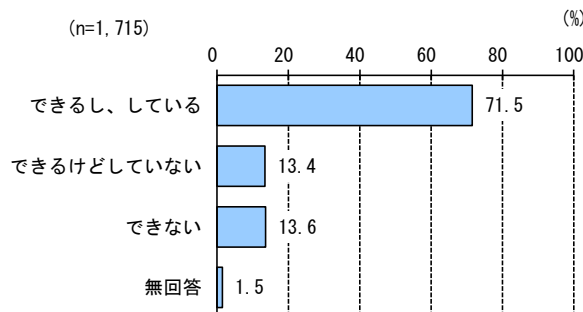
- 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が51.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が24.9%、「できない」が22.4%となっています。



- 問2 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか【国】

【全体】

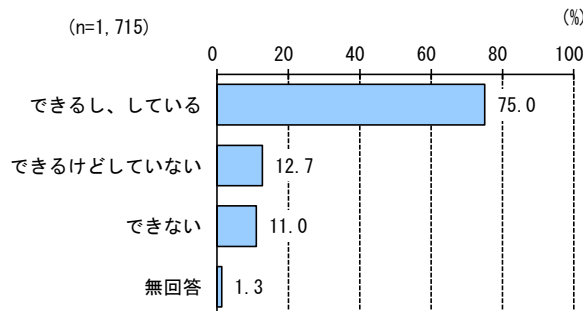
- 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、「できるし、している」が71.5%で最も多く、次いで「できない」が13.6%、「できるけどしていない」が13.4%となっています。



- 問2 (3) 15分位続けて歩いていますか【国】

【全体】

- 15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」が75.0%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.7%、「できない」が11.0%となっています。

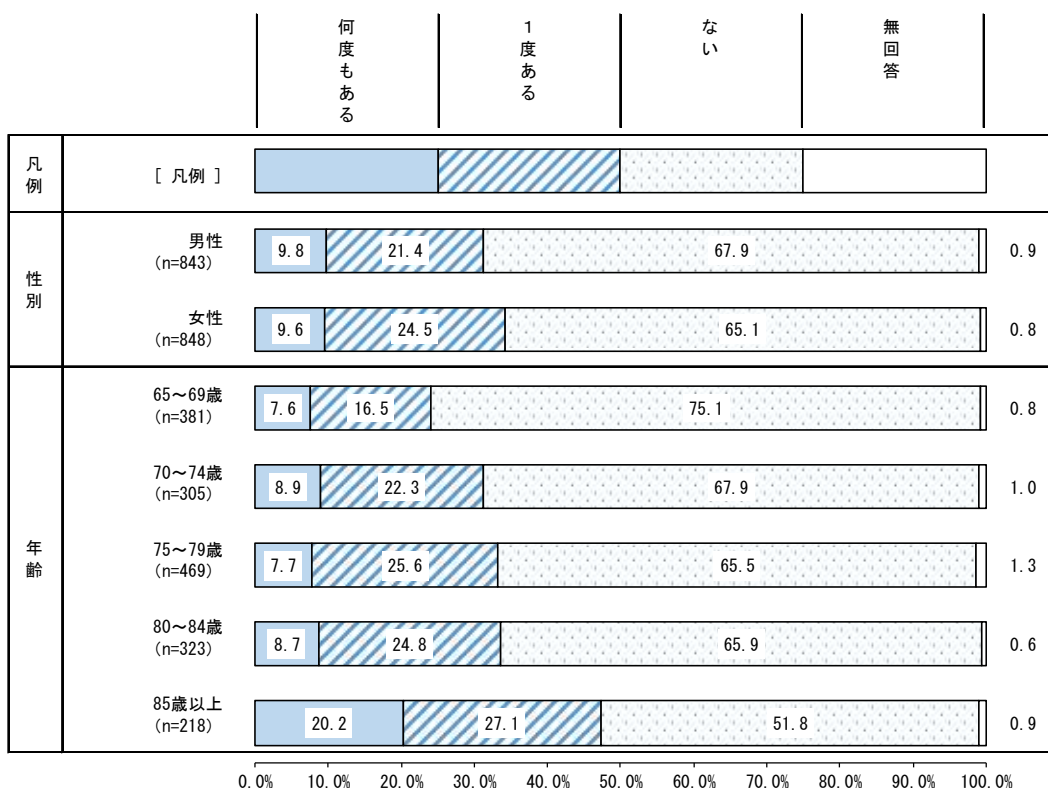
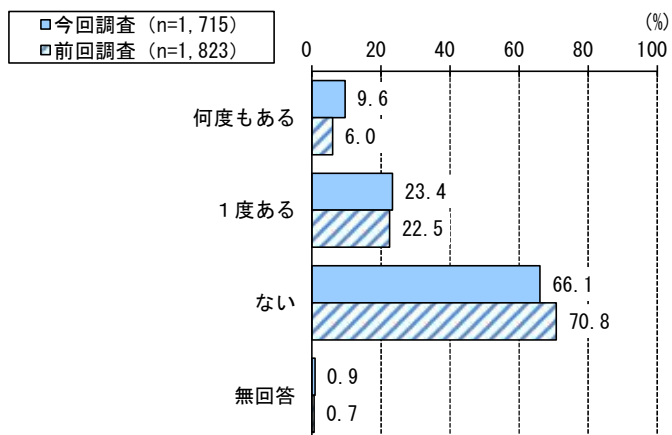


●問2 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか【国】

【全体】
 ○ 今回調査では、過去1年間に転んだ経験について、「ない」が66.1%で最も多く、次いで「1度ある」が23.4%、「何度もある」が9.6%となっています。
 ○ 前回調査と比べて、「ない」が減少、「何度もある」、「1度ある」がそれぞれ増加しています。

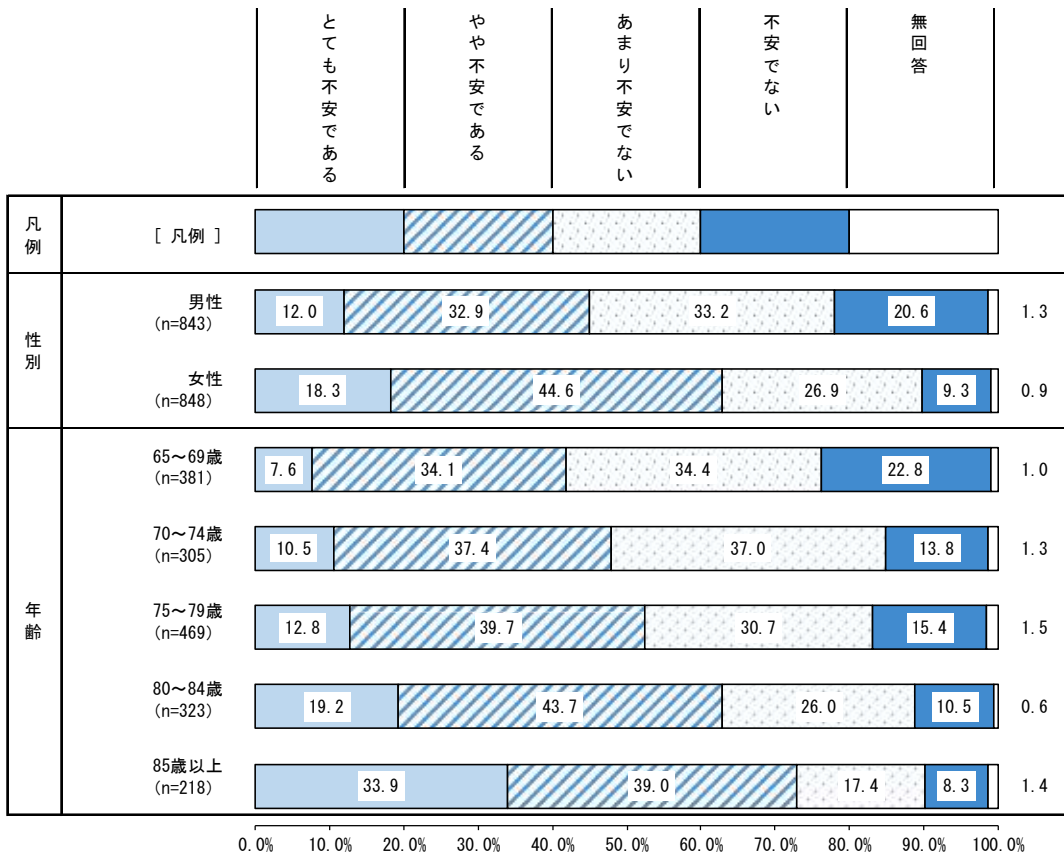
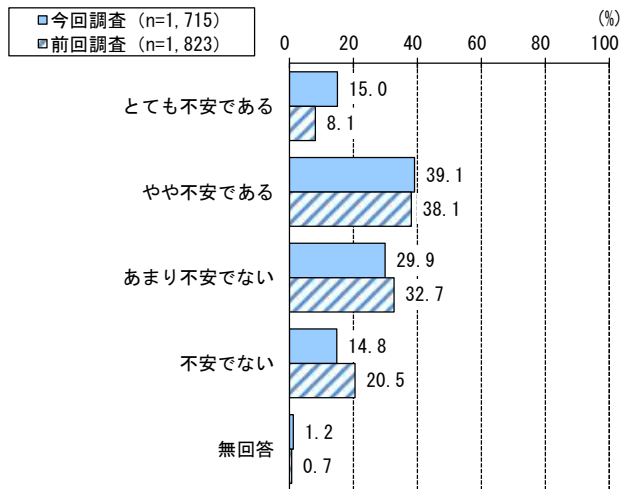
【性別】
 ○ 女性では、「ない」が65.1%で、男性よりやや少なくなっています。

【年齢】
 ○ 85歳以上では、「1度ある」が27.1%、「何度もある」が20.2%で、他の年齢区分に比べて多くなっています。



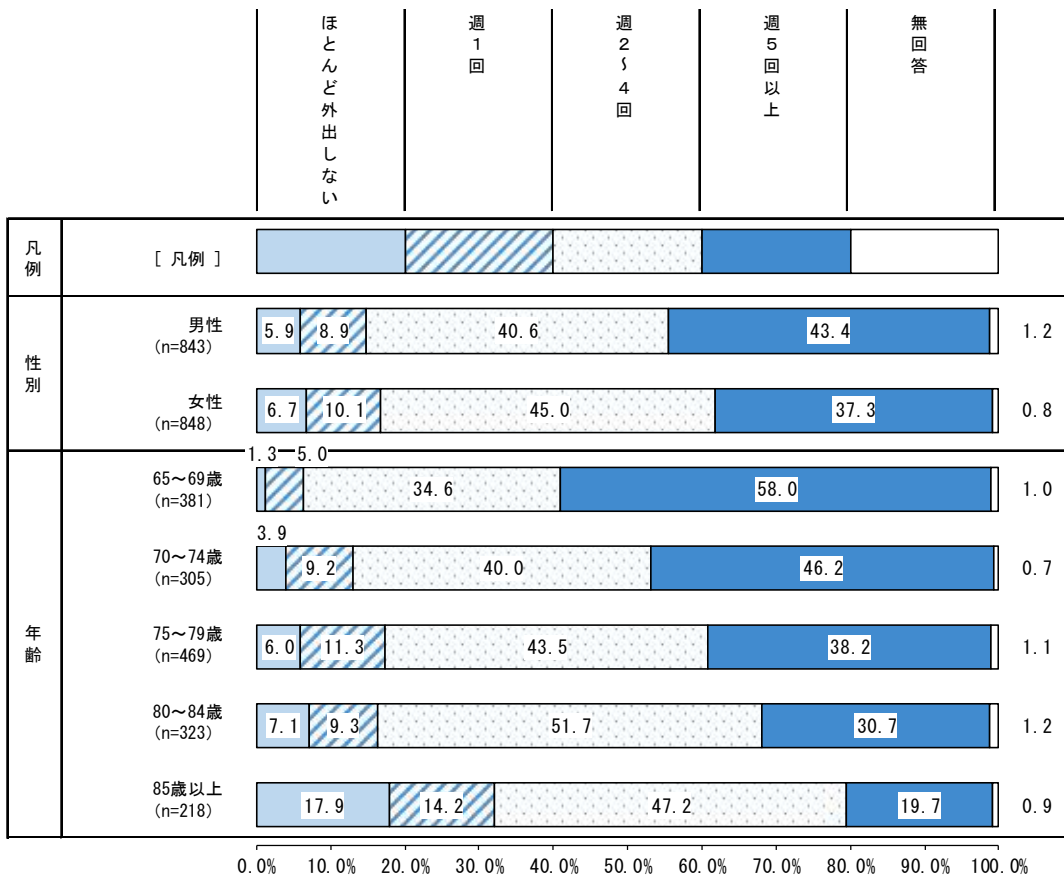
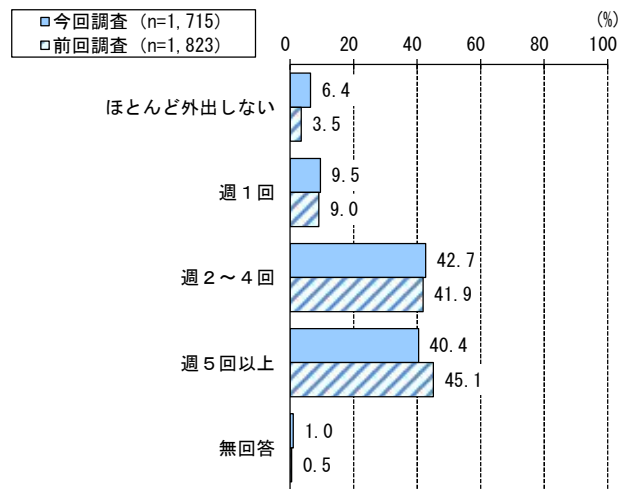
●問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか【国】

- 【全体】**
- 今回調査では、転倒に対する不安について、「やや不安である」が 39.1%で最も多く、次いで「あまり不安でない」が 29.9%、「とても不安である」が 15.0%となっています。
 - 前回調査と比べて、「とても不安である」、「やや不安である」が増加、「あまり不安でない」、「不安でない」が減少しています。
- 【性別】**
- 男性では、「あまり不安でない」が 33.2%で最も多く、次いで「やや不安である」が 32.9%、「不安でない」が 20.6%となっています。
- 【年齢】**
- 85歳以上では、「やや不安である」が 39.0%で最も多く、次いで「とても不安である」が 33.9%、「あまり不安でない」が 17.4%となっています。



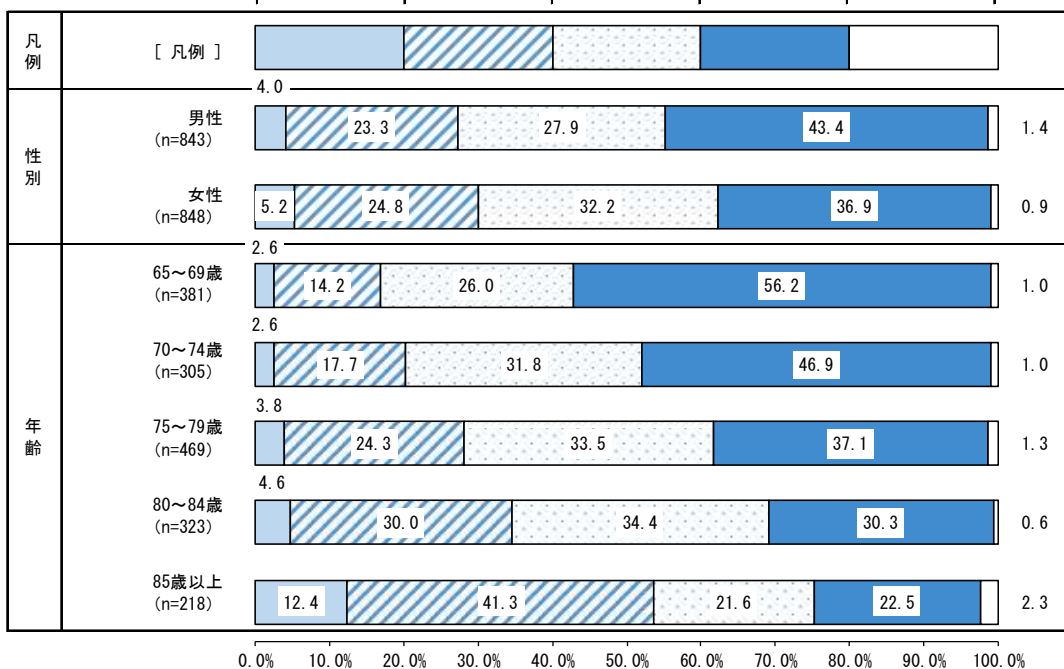
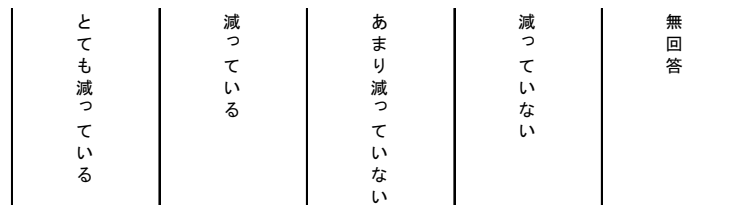
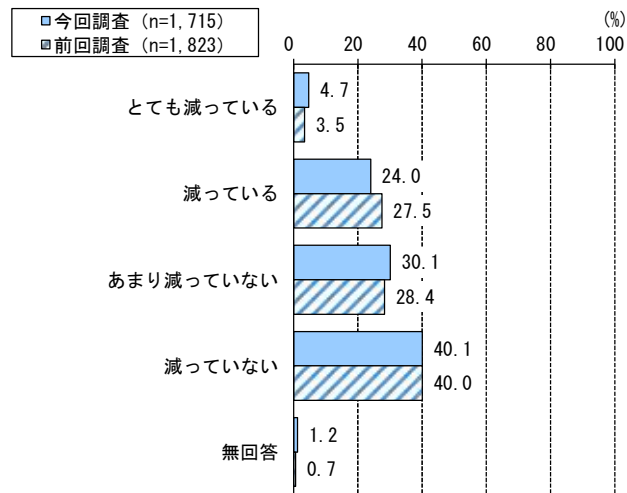
●問2 (6) 週に1回以上は外出していますか【国】

- 【全体】**
- 今回調査では、週に1回以上は外出しているかについて、「週2～4回」が42.7%で最も多く、次いで「週5回以上」が40.4%、「週1回」が9.5%となっています。
 - 前回調査では、「週5回以上」が45.1%で最も多く、次いで「週2～4回」が41.9%、「週1回」が9.0%となっています。
- 【性別】**
- 女性では、「週2～4回」が45.0%で最も多く、次いで「週5回以上」が37.3%、「週1回」が10.1%となっています。
- 【年齢】**
- 80～84歳では、「週2～4回」が51.7%で最も多く、次いで「週5回以上」が30.7%、「週1回」が9.3%となっています。
 - 年齢が高いほど「週5回以上」が少なくなる傾向がみられます。



●問2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか【国】

- 【全体】**
- 今回調査では、昨年と比べて外出の回数が減っているかについて、「減っていない」が40.1%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が30.1%となっています。
 - 前回調査では、「減っていない」が40.0%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が28.4%となっています。
- 【性別】**
- 女性では、「減っていない」が36.9%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が32.2%となっています。
- 【年齢】**
- 「あまり減っていない」は65～69歳が26.0%、85歳以上が21.6%と他の区分に比べて少なくなっています。
 - 年齢が高いほど「減っていない」が少なくなる傾向がみられます。

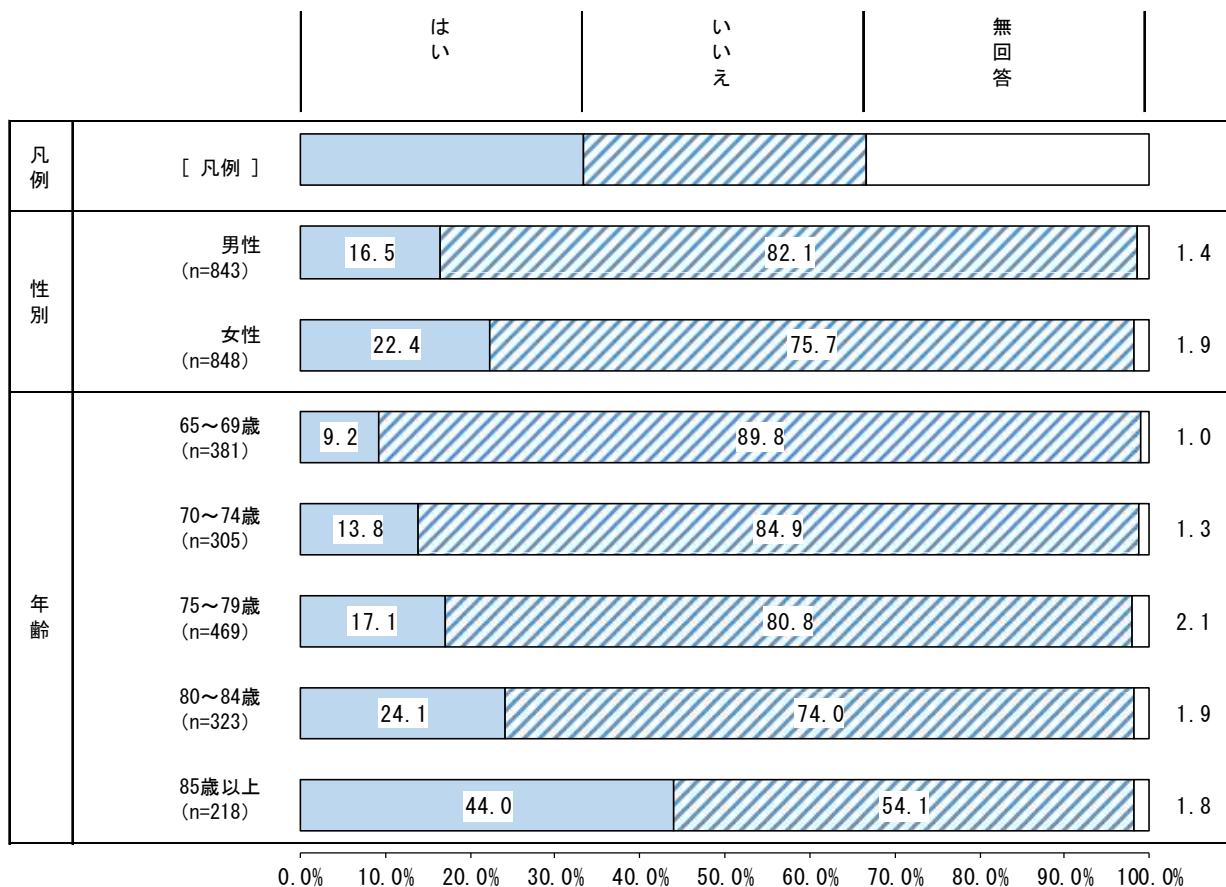
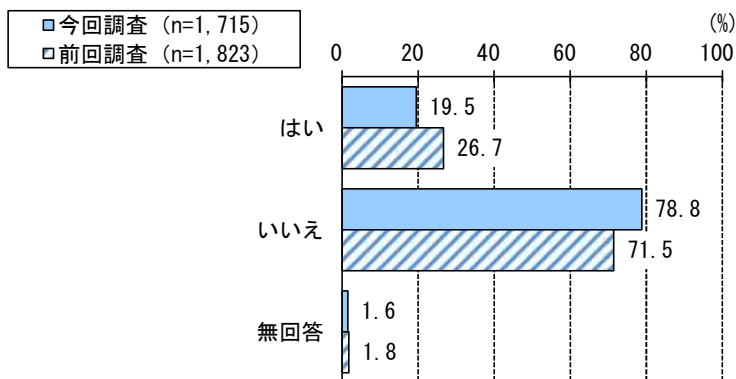


●問2 (8) 外出を控えていますか【国オプション】

【全体】
 ○ 外出を控えているかについて、「はい」が19.5%、「いいえ」が78.8%となっています。
 ○ 前回調査と比べて、「はい」が減少、「いいえ」が増加しています。

【性別】
 ○ 女性では、「はい」が22.4%、「いいえ」が75.7%となっています。

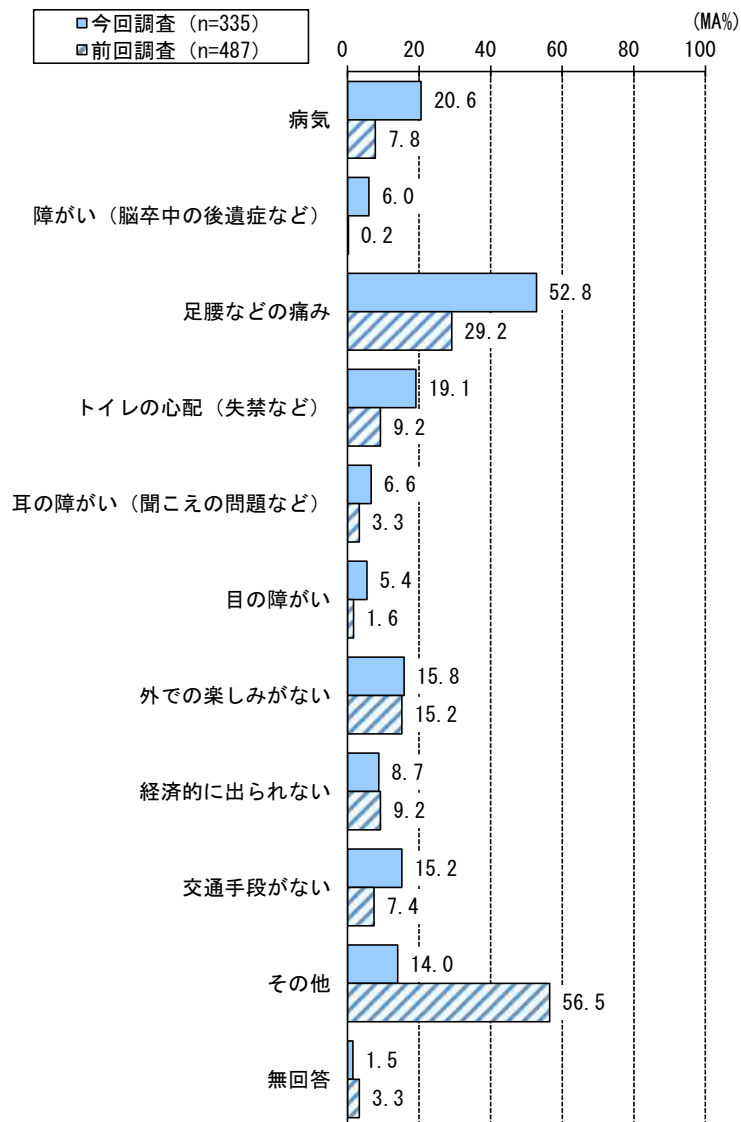
【年齢】
 ○ 85歳以上では、「はい」が44.0%、「いいえ」が54.1%となっています。
 ○ 年齢が高いほど「はい」が多くなる傾向がみられます。



●問2 (8) ① 外出を控えている理由は、次のどれですか【国オプション】

【全体】

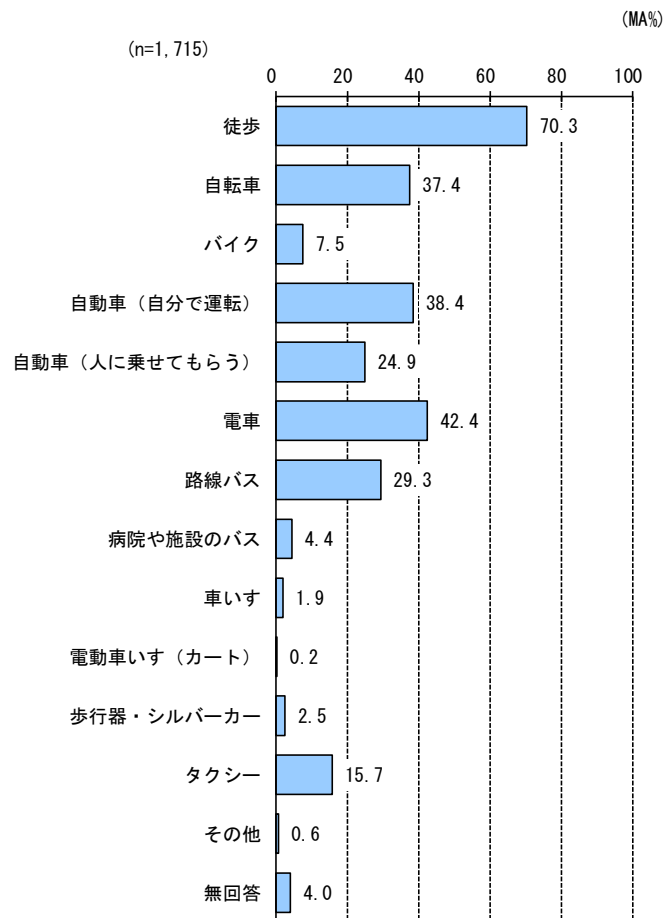
- 今回調査では、外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」が52.8%で最も多く、次いで「病気」が20.6%、「トイレの心配（失禁など）」が19.1%となっています。
- 前回調査と比べて、「足腰などの痛み」「病気」「トイレの心配」「交通手段がない」「耳の障がい」「障がい」などが多くなっています。



●問2 (9) 外出する際の移動手段は何ですか【国オプシオン】

【全体】

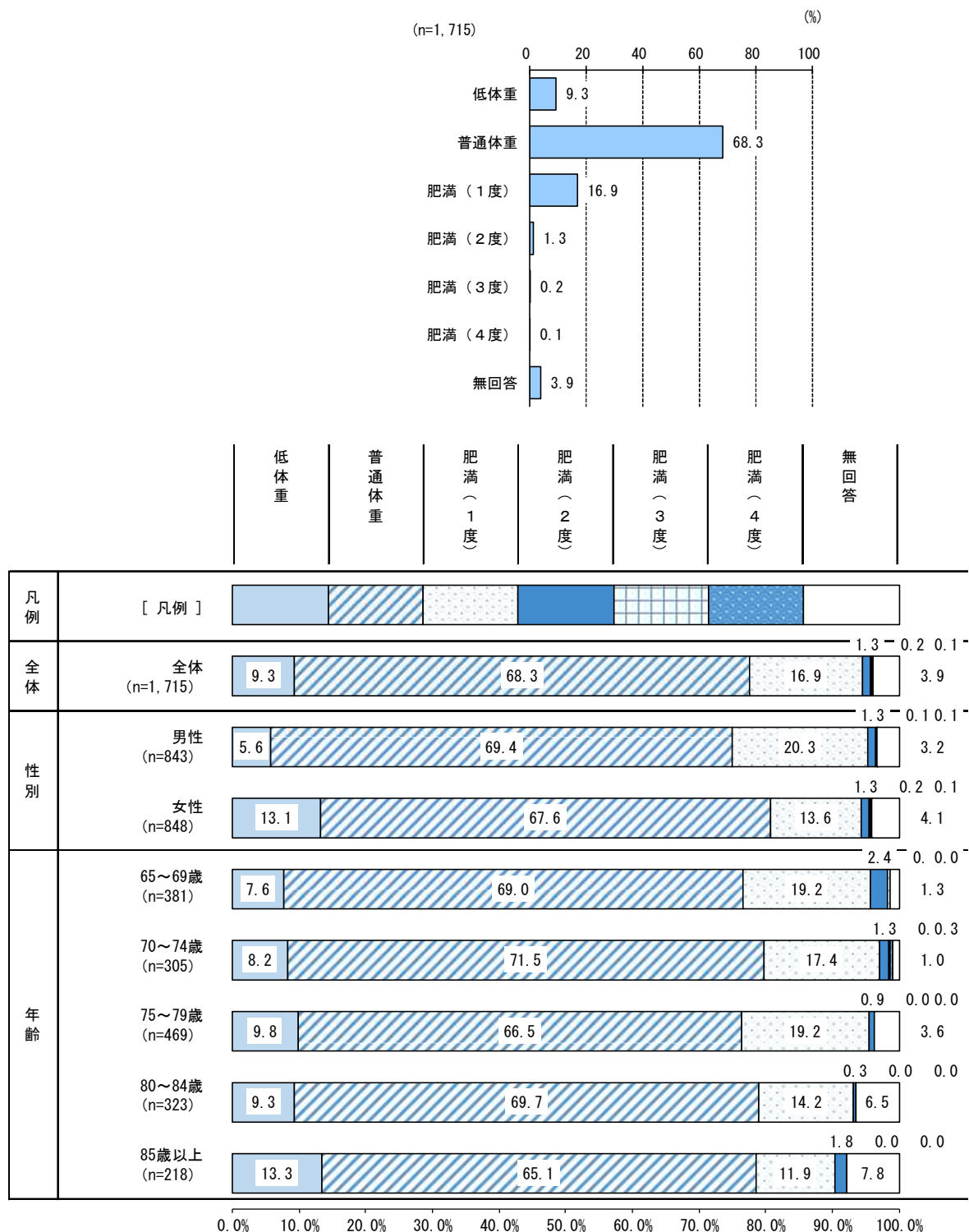
○ 外出する際の移動手段について、「徒歩」が 70.3%で最も多く、次いで「電車」が 42.4%、「自動車（自分で運転）」が 38.4%となっています。



3. 食べることについて

●問3 (1) BMI【国】

【全体】
 ○ BMIについて、「普通体重」が68.3%で最も多く、次いで「肥満（1度）」が16.9%、「低体重」が9.3%となっています。

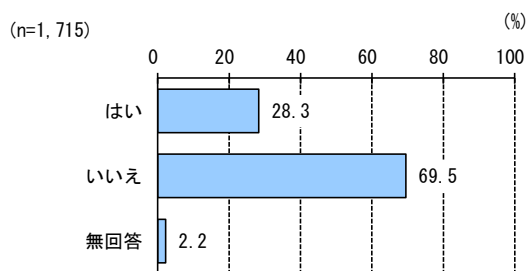


※BMI：[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で算出される値で、肥満や低体重（やせ）の判定に用いられます。
 「低体重」＝BMI値18.5未満、「普通体重」＝BMI値18.5以上25未満、「肥満(1度)」＝BMI値25～30未満、
 「肥満(2度)」＝BMI値30～35未満、「肥満(3度)」＝BMI値35～40未満、「肥満(4度)」＝BMI値40以上

●問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか【国】

【全体】

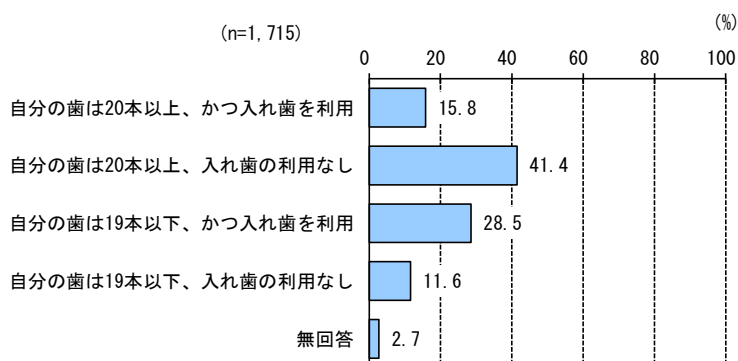
○ 半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が 28.3%、「いいえ」が 69.5%となっています。



●問3 (3) 歯の数と入れ歯の使用状況をお教えてください【国】

【全体】

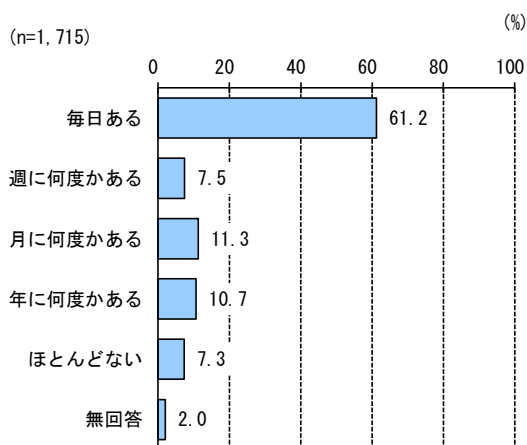
○ 歯の数と入れ歯の使用状況について、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 41.4%で最も多く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 28.5%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 15.8%となっています。



●問3 (4) どなたかと食事をとにもする機会がありますか【国】

【全体】

○ どなたかと食事をとにもする機会について、「毎日ある」が61.2%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 11.3%、「年に何度かある」が 10.7%となっています。

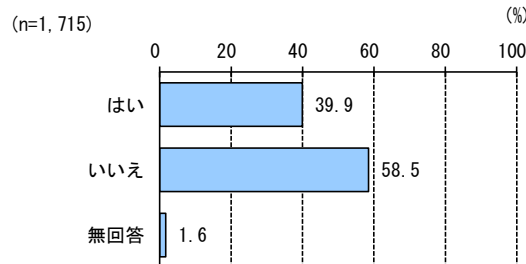


4. 毎日の生活について

●問4 (1) 物忘れが多いと感じますか【国】

【全体】

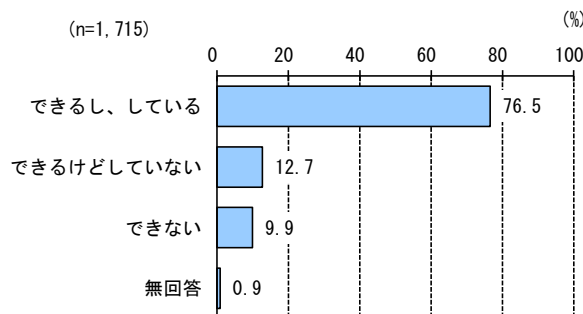
○ 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が 39.9%、「いいえ」が 58.5%となっています。



●問4 (2) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）【国】

【全体】

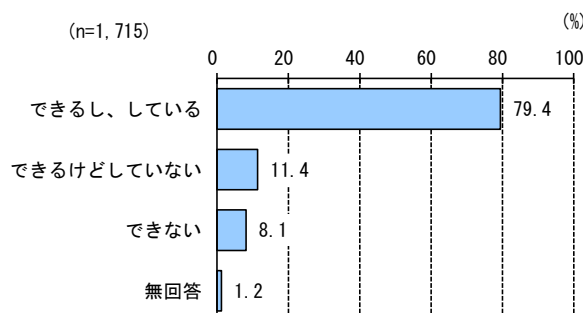
○ バスや電車を使って1人で外出しているかについて、「できるし、している」が 76.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 12.7%、「できない」が 9.9%となっています。



●問4 (3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか【国】

【全体】

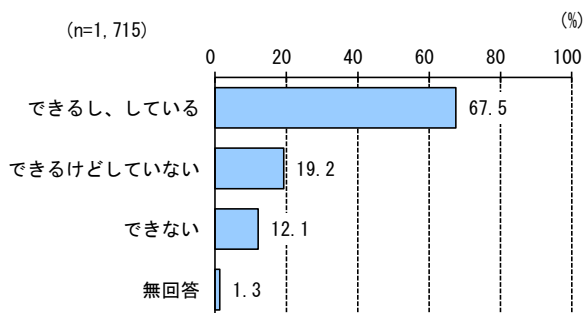
○ 自分で食品・日用品の買物をしているかについて、「できるし、している」が 79.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 11.4%、「できない」が 8.1%となっています。



●問4 (4) 自分で食事の用意をしていますか【国】

【全体】

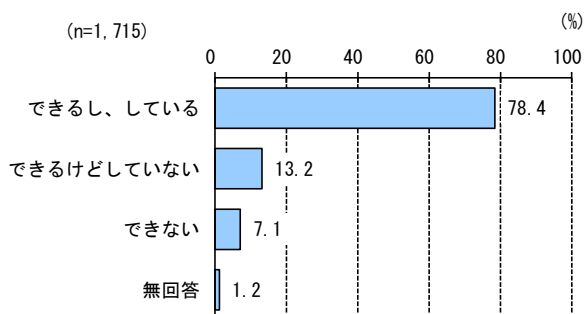
○ 自分で食事の用意をしているかについて、「できるし、している」が67.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が19.2%、「できない」が12.1%となっています。



●問4 (5) 自分で請求書の支払いをしていますか【国】

【全体】

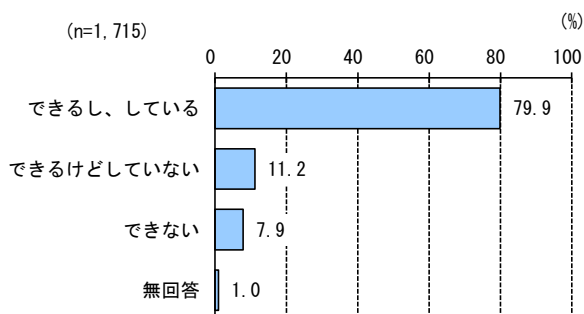
○ 自分で請求書の支払いをしているかについて、「できるし、している」が78.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.2%、「できない」が7.1%となっています。



●問4 (6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか【国】

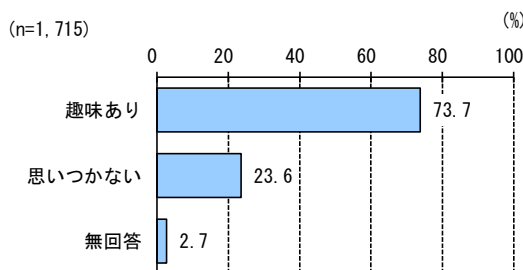
【全体】

○ 自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できるし、している」が79.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が7.9%となっています。



●問4 (7) 趣味はありますか【国オプション】

【全体】
 趣味の有無について、「趣味あり」が73.7%、「思いつかない」が23.6%となっています。

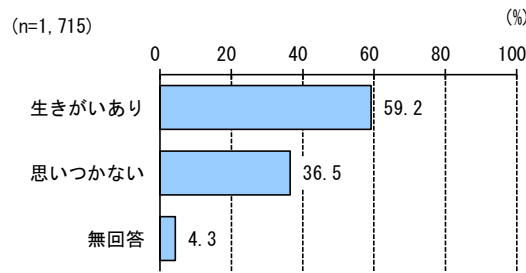


【趣味の内容】 (件数)

- ・文化活動
 - 手芸143
 - 美術95
 - 園芸135
 - 料理11
 - 音楽159
 - 映像鑑賞 (TV、スポーツ鑑賞、映画鑑賞等)89
 - ゲーム・パズル102
 - デジタル系・IT系趣味 (パソコン等)41
 - 学習・交流50
- ・スポーツ
 - ゴルフ84
 - 運動・体操 (ウォーキング、社交ダンス等)165
 - 登山・ハイキング29
 - 釣り27
 - テニス32
 - 水泳18
 - スポーツジム14
 - 卓球7
- ・学習、教養
 - 読書134
 - 語学13
 - 囲碁、将棋19
 - ボード、パズル (ナンプレ等)27
- ・文化活動サークル
 - サークル活動7
- ・その他
 - 旅行28
 - ドライブ12
 - ギャンブル (競馬、パチンコ、麻雀等)22

●問4 (8) 生きがいはありますか【国オプション】

【全体】
 ○ 生きがいの有無について、「生きがいあり」が 59.2%、「思いつかない」が 36.5%となっています。



【生きがいの内容】 (件数)

・ 家庭、家族	
○ 孫	189
○ 子ども	44
○ 夫婦	23
○ 家族	54
○ ペット	7
・ 友人や仲間	
○ 友人や仲間との会話	46
・ 仕事、社会貢献	
○ 仕事	68
○ ボランティア活動	23
・ 趣味、娯楽	
○ 鑑賞	27
○ 創作活動	34
○ 園芸	25
・ 運動、健康	
○ ウォーキング	5
○ ゴルフ	1
○ 健康運動	48
○ テニス	3
・ 学習	
○ 勉学、読書等	35
・ その他	
○ 旅行	4

●問4 (9) 今から5年後の生活を考えたときに、不安を感じる家事はありますか

【市（継続）】

【全体】

- 今回調査では、5年後の生活を考えたときに、不安を感じる家事について、「特にない」が41.0%で最も多く、次いで「買い物」が37.0%、「調理」が30.4%となっています。
 - 前回調査と比べて、「部屋の掃除」、「買い物」、「その他」が減少、「洗濯」が増加、「ゴミ出し」が同率となっています。
- ※なお、前回調査では、「特になし」と「調理」の選択肢は入れていません。

【性別】

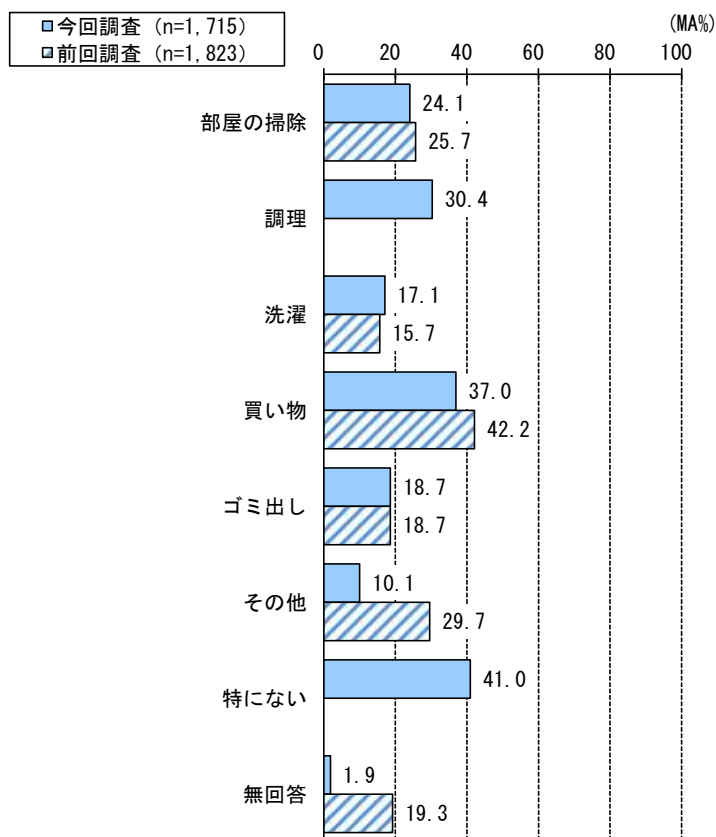
- 男性では、「特にない」が44.2%で最も多く、次いで「調理」が34.5%、「買い物」が31.1%となっています。
- 女性では、「買い物」が42.6%で最も多く、次いで「特にない」が38.3%、「調理」が26.4%となっています。

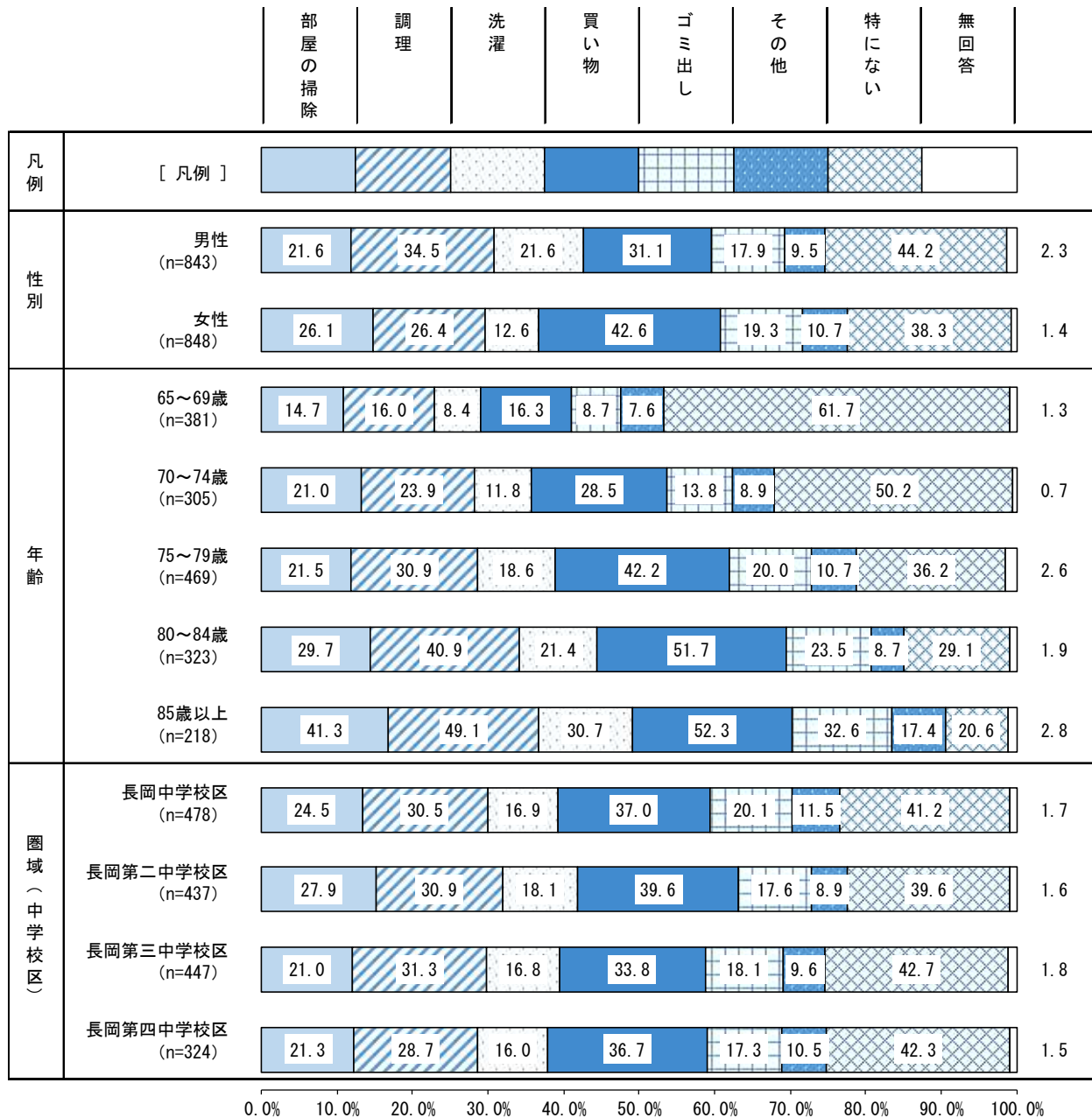
【年齢】

- 85歳以上では、「買い物」が52.3%で最も多く、次いで「調理」が49.1%、「部屋の掃除」が41.3%となっています。
- 年齢が高いほど「特にない」が少なくなる傾向がみられます。

【圏域（中学校区）】

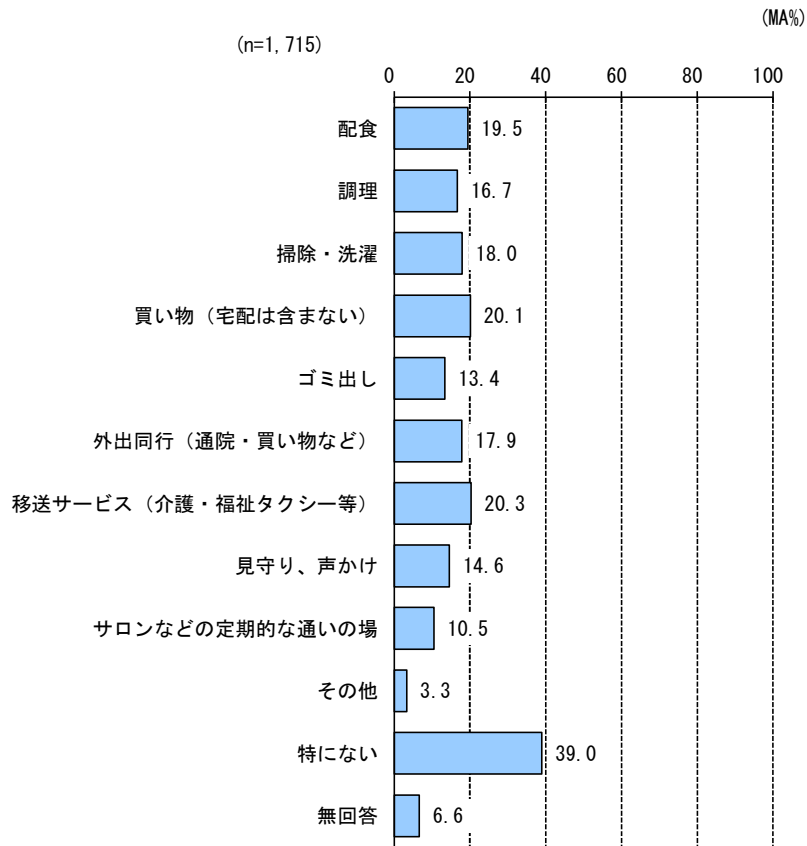
- 長岡第二中学校区では、「買い物」「特にない」が39.6%で最も多く、次いで「調理」が30.9%、「部屋の掃除」が27.9%となっています。





●問4 (10) 在宅での生活を続けるために必要と感じる「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください【市（新規）】

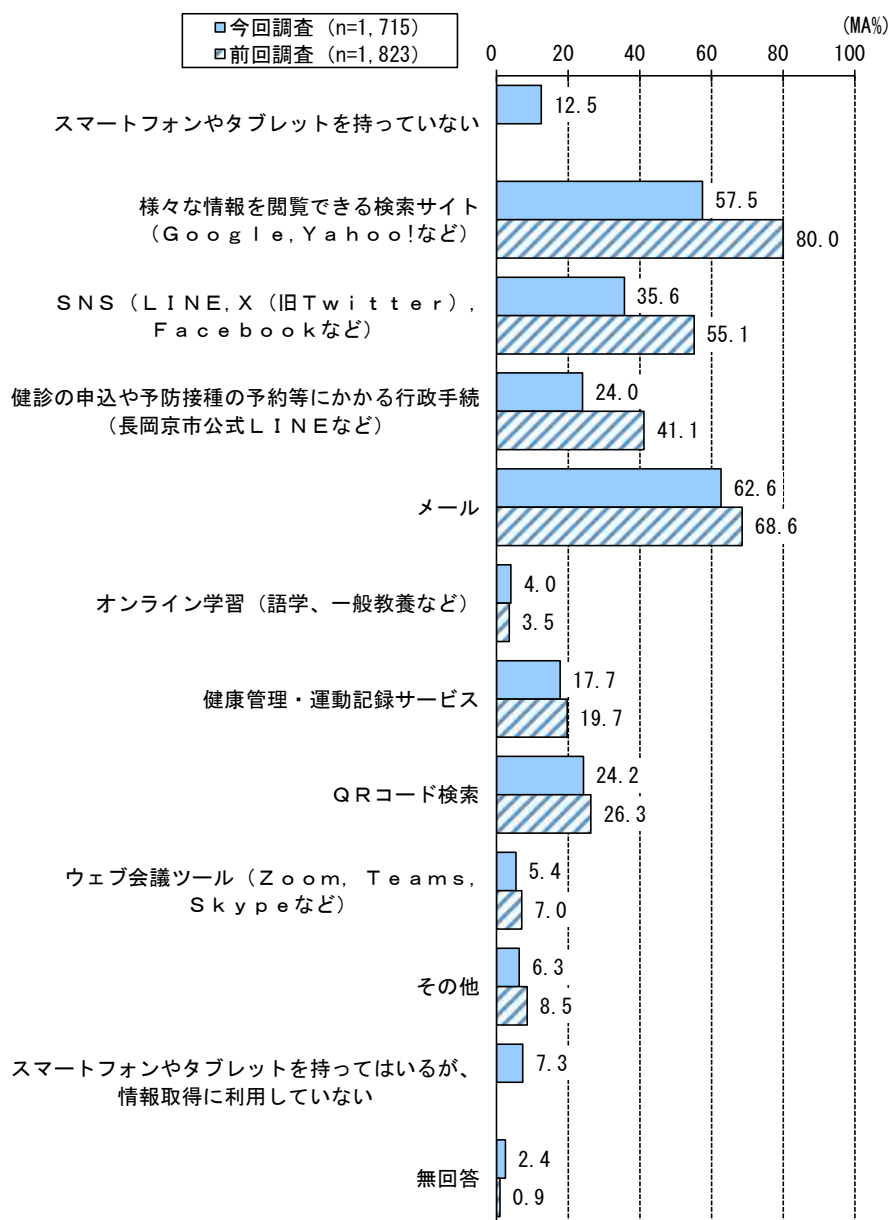
【全体】
 ○ 在宅での生活を続けるために必要と感じる「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、「特にない」が 39.0%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 20.3%、「買い物（宅配は含まない）」が 20.1%となっています。



●問4 (11) スマートフォンやタブレットをどのように利用していますか【市（継続）】

【全体】

- スマートフォンやタブレットをどのように利用しているかについて、「メール」が62.6%で最も多く、次いで「様々な情報を読覧できる検索サイト（Google, Yahoo!など）」が57.5%、「SNS（LINE, X（旧Twitter）, Facebookなど）」が35.6%となっています。
- 今回調査では、「スマートフォンやタブレットを持っていない」と「スマートフォンやタブレットを持っているが、情報取得に利用していない」の選択肢を追加しています。



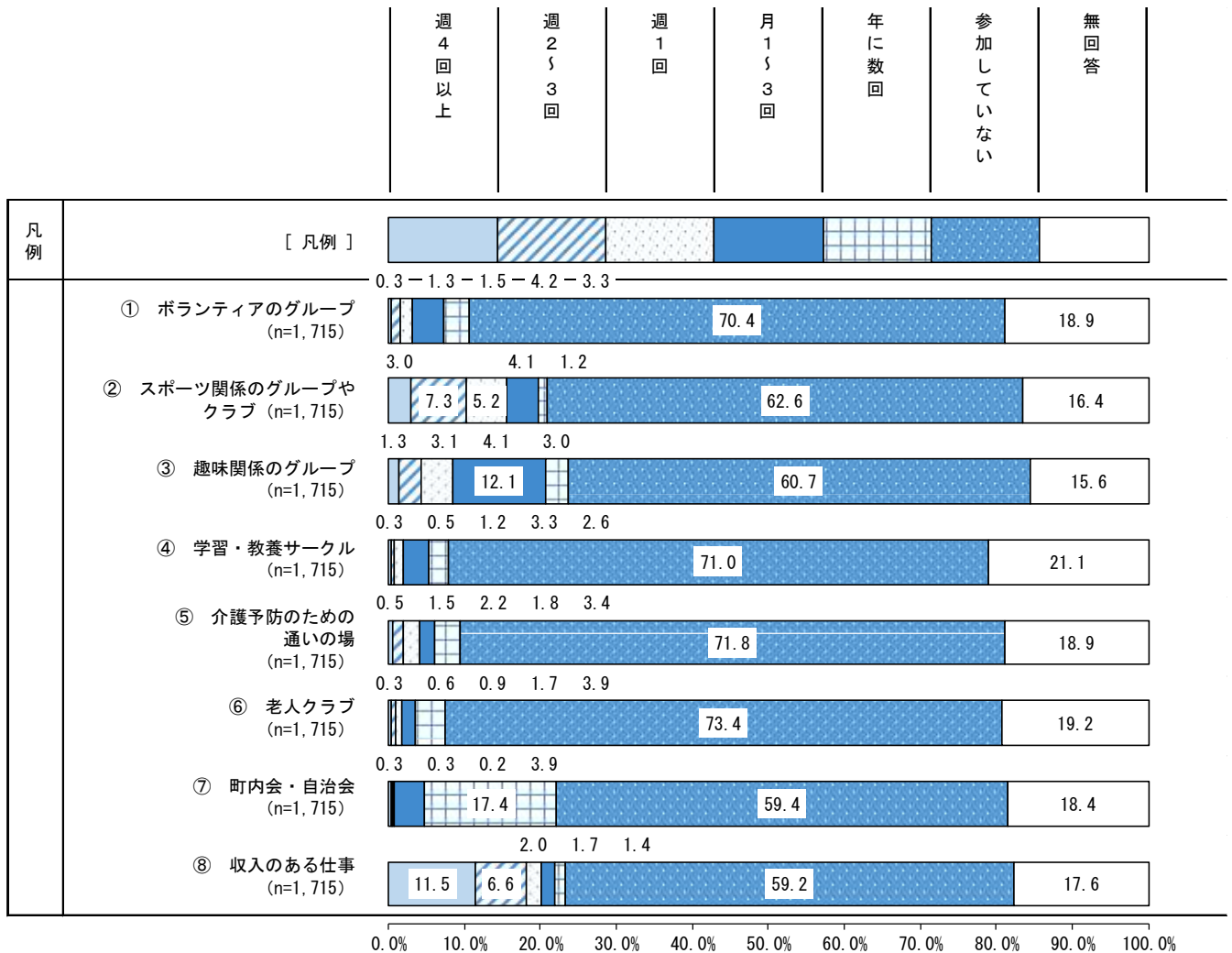
5. 地域での活動について

●問5 (1) 地域活動の参加頻度【国】

【全体】

○ 「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」を合わせた“月1回以上”は、[①ボランティアのグループ]で7.3%、[②スポーツ関係のグループやクラブ]で19.6%、[③趣味関係のグループ]で20.6%、[④学習・教養サークル]で5.3%、[⑤介護予防のための通いの場]で6.0%、[⑥老人クラブ]で3.5%、[⑦町内会・自治会]で4.7%、[⑧収入のある仕事]で21.8%となっています。

○ 前回調査と比べて、全項目で「参加していない」が多くなっています。

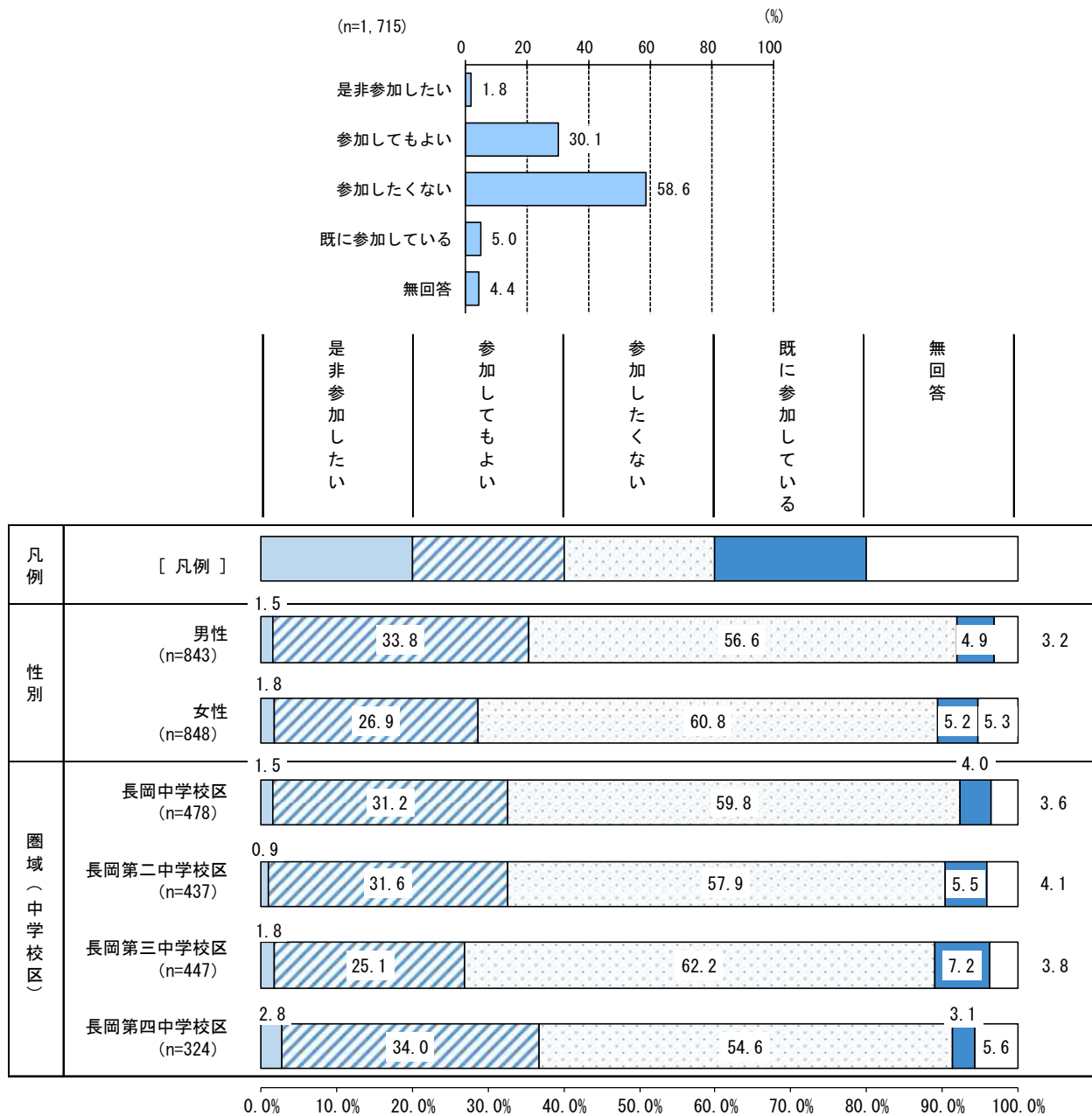


- 問5 (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか【国】

【全体】
 ○ 地域づくり活動へ企画者・運営として参加したいかについて、「参加したくない」が58.6%で最も多く、次いで「参加してもよい」が30.1%、「既に参加している」が5.0%となっています。

【性別】
 ○ 「是非参加したい」と「参加してもよい」の合計は、男性が35.3%、女性が28.7%となっています。

【圏域】
 ○ 「是非参加したい」と「参加してもよい」の合計は、長岡第四中学校区で最も多く、36.8%となっています。

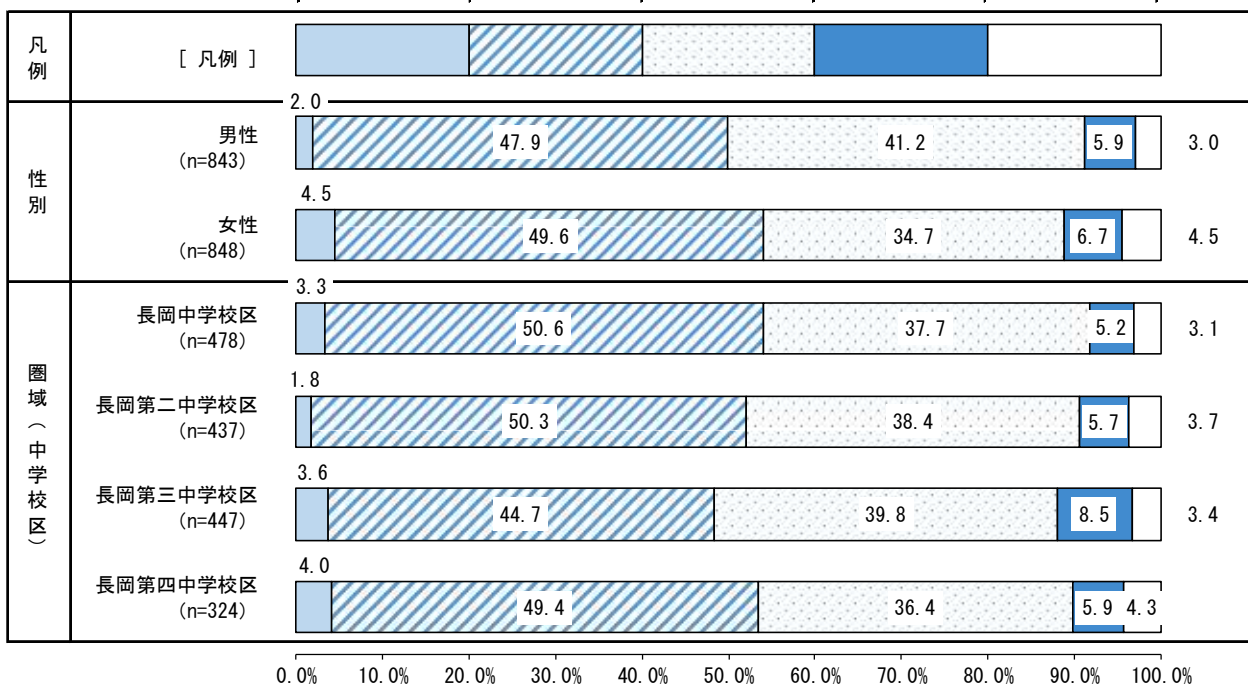
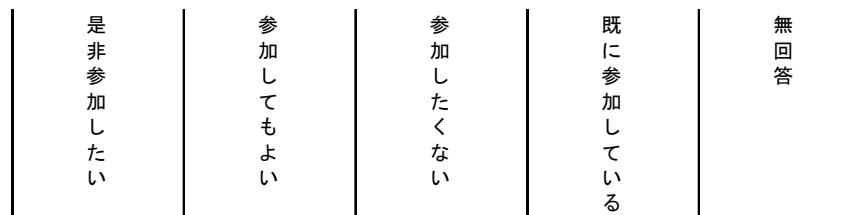
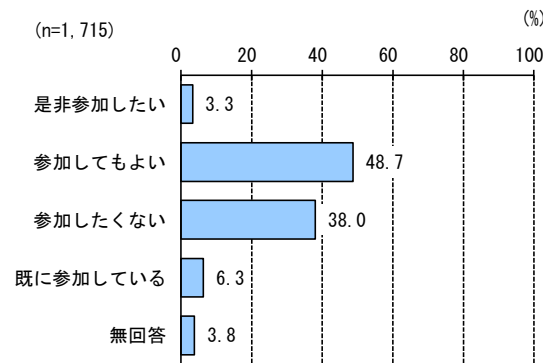


- 問5 (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか【国】

【全体】
 ○ 地域づくり活動への参加者として参加したいかについて、「参加してもよい」が48.7%で最も多く、次いで「参加したくない」が38.0%、「既に参加している」が6.3%となっています。

【性別】
 ○ 男性女性共に、「参加してもよい」が最も多くなっています。

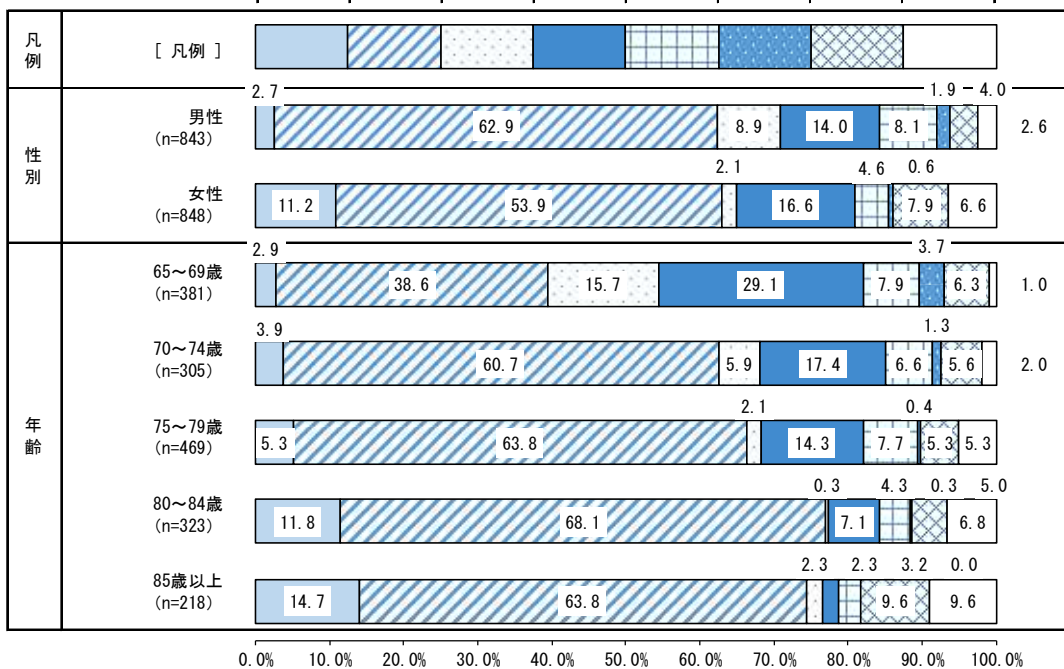
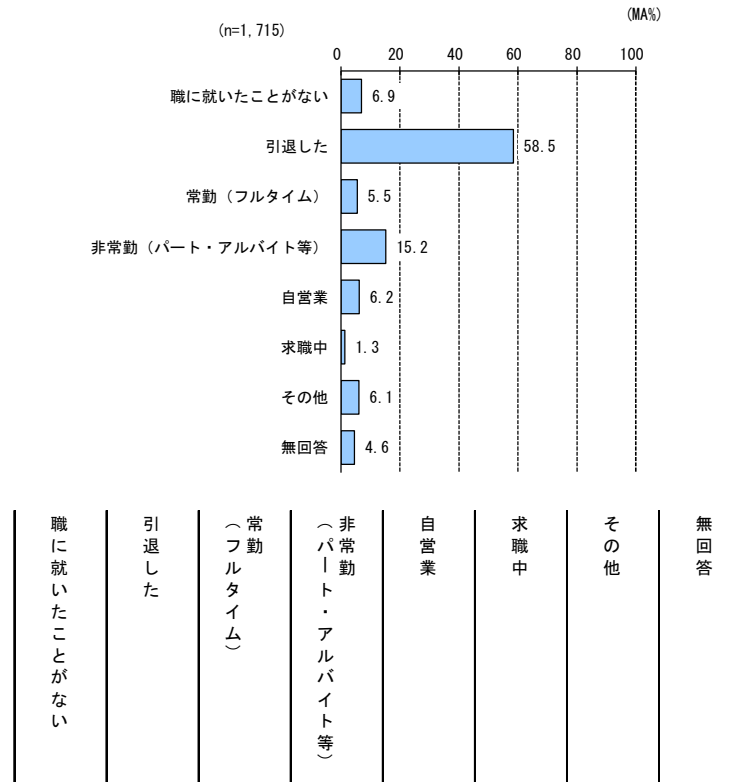
【圏域】
 ○ 「是非参加したい」と「参加してもよい」の合計は、長岡中学校区が最も多く53.9%となっています。



6. 就労について

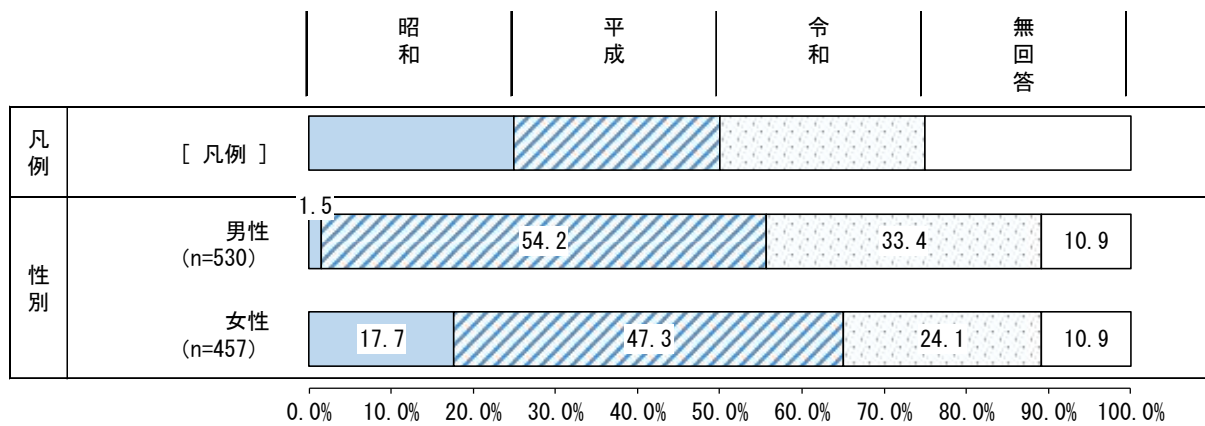
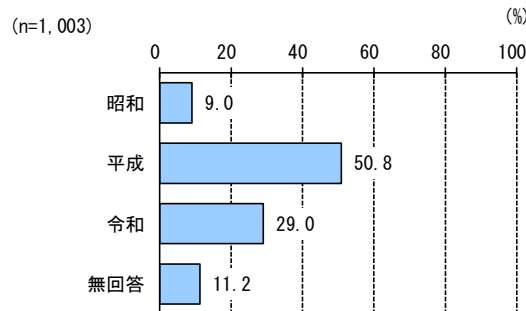
●問6 (1) 現在のあなたの就労状態はどれですか。【国オプション】

- 【全体】**
 ○ 就労状態について、「引退した」が58.5%で最も多く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が15.2%、「職に就いたことがない」が6.9%となっています。
- 【性別】**
 ○ 男性では、「引退した」が62.9%で最も多く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が14.0%、「常勤（フルタイム）」が8.9%となっています。
- 【年齢】**
 ○ 80～84歳では、「引退した」が68.1%で最も多く、次いで「職に就いたことがない」が11.8%、「非常勤（パート・アルバイト等）」が7.1%となっています。



●引退した時期【国オプション】

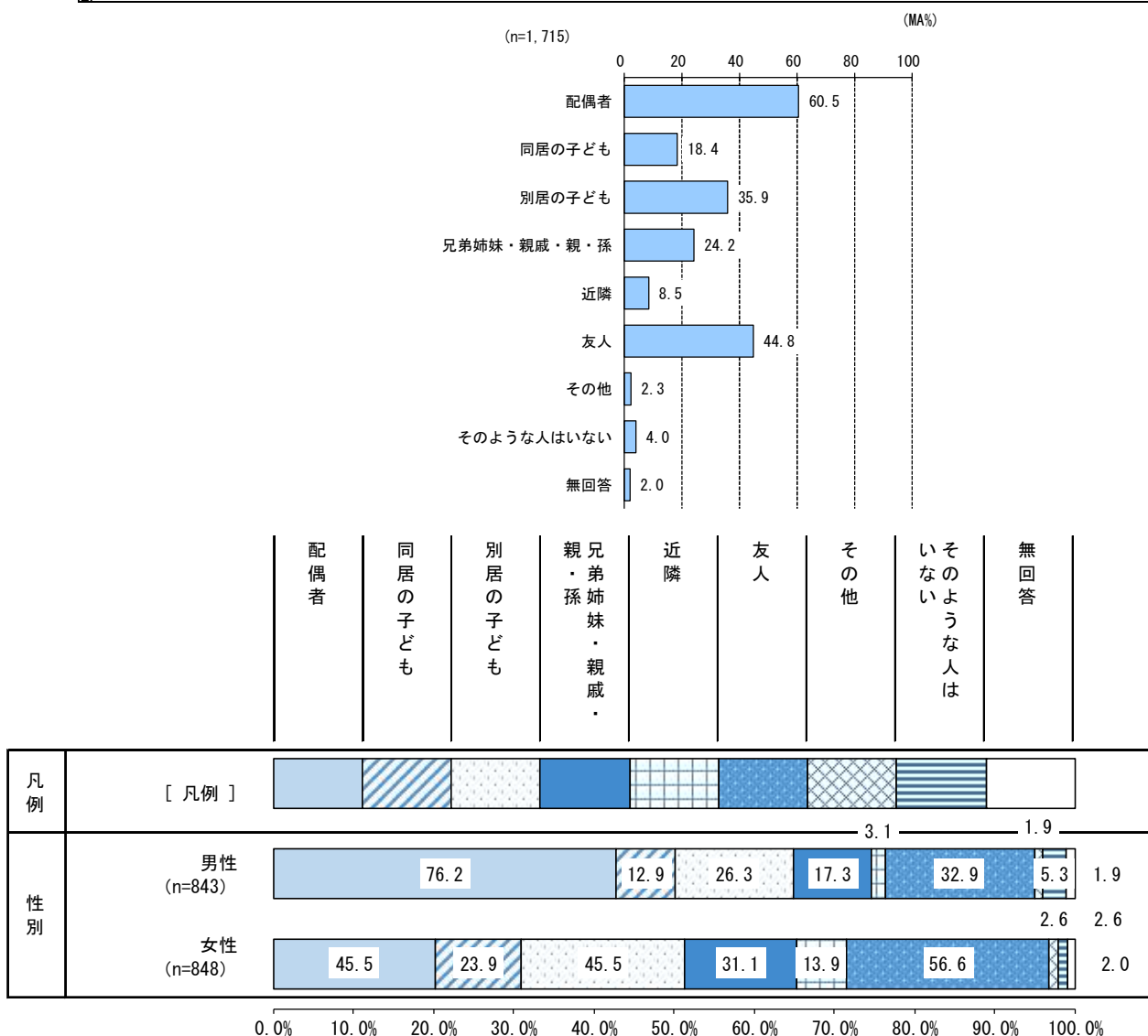
- 【全体】**
 ○ 引退時期について、「平成」が 50.8%で最も多く、次いで「令和」が 29.0%、「昭和」が 9.0%となっています。
- 【性別】**
 ○ 男性では、「平成」が 54.2%で最も多く、次いで「令和」が 33.4%、「昭和」が 1.5%となっています。



7. たすけあいについて

●問7 (1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人【国】

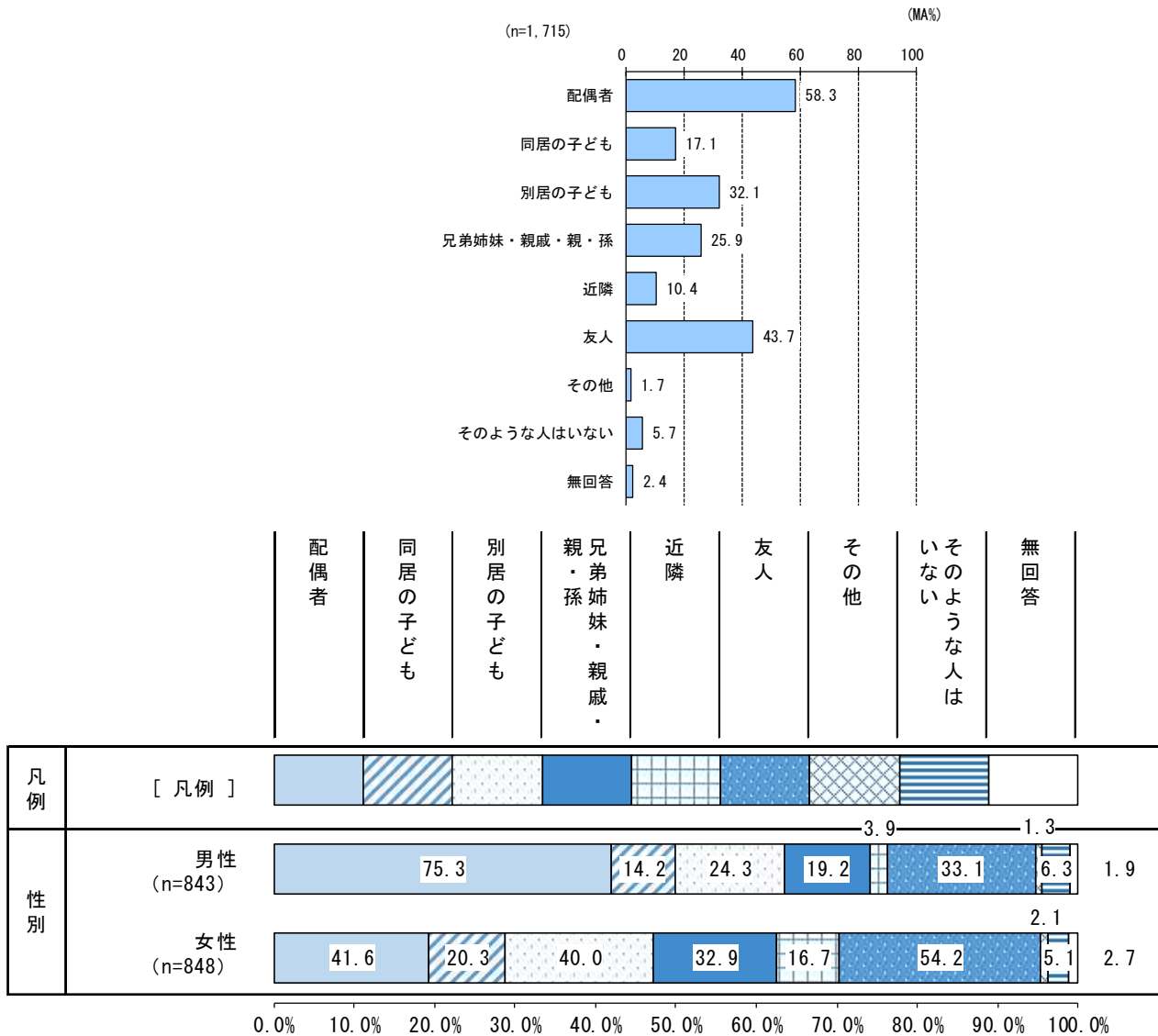
- 【全体】**
 ○ 心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人について、「配偶者」が60.5%で最も多く、次いで「友人」が44.8%、「別居の子ども」が35.9%となっています。
- 【性別】**
 ○ 女性では、「友人」が56.6%で最も多く、次いで「配偶者」「別居の子ども」が45.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が31.1%となっています。



●問7 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人【国】

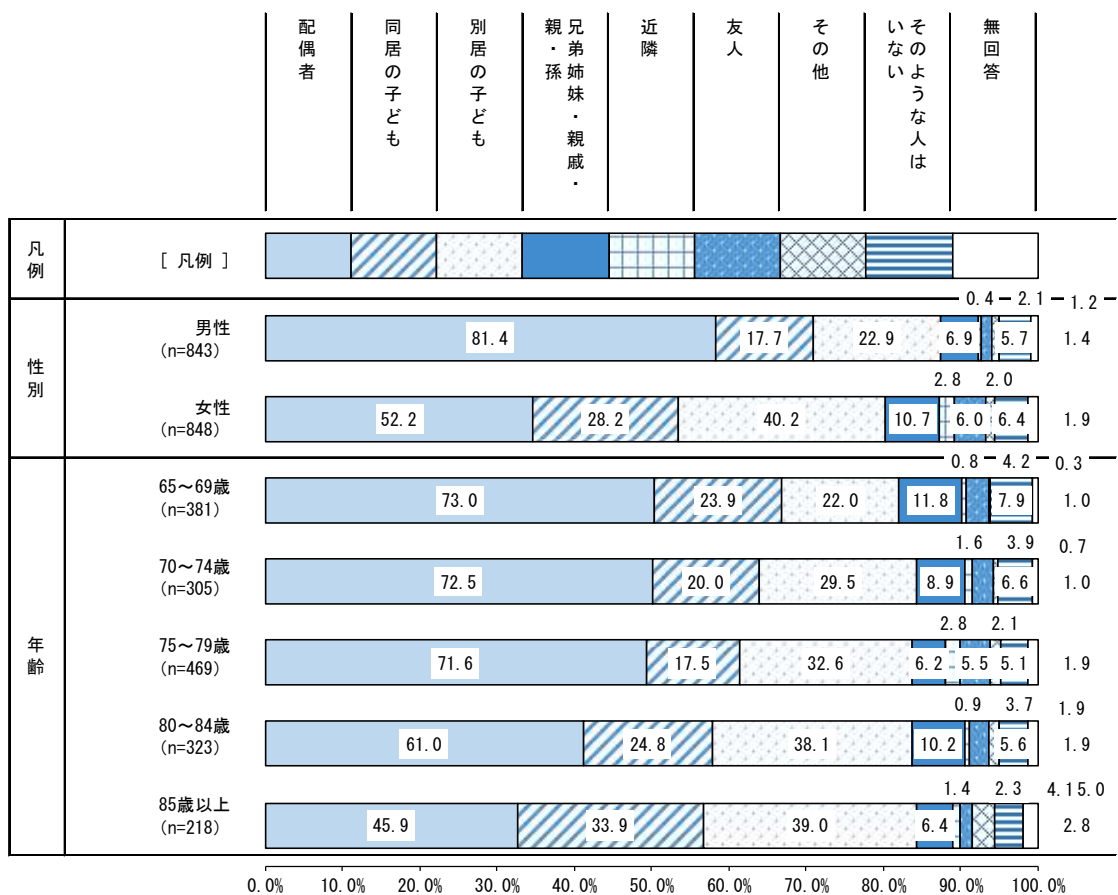
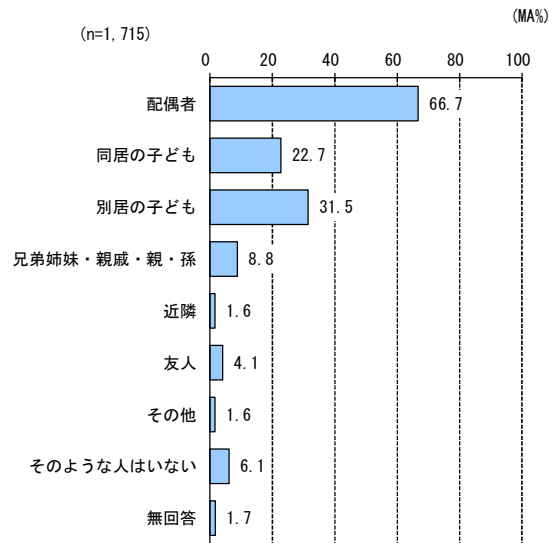
【全体】
 ○ 心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人について、「配偶者」が58.3%で最も多く、次いで「友人」が43.7%、「別居の子ども」が32.1%となっています。

【性別】
 ○ 男性では、「配偶者」が75.3%で最も多く、次いで「友人」が33.1%、「別居の子ども」が24.3%となっています。



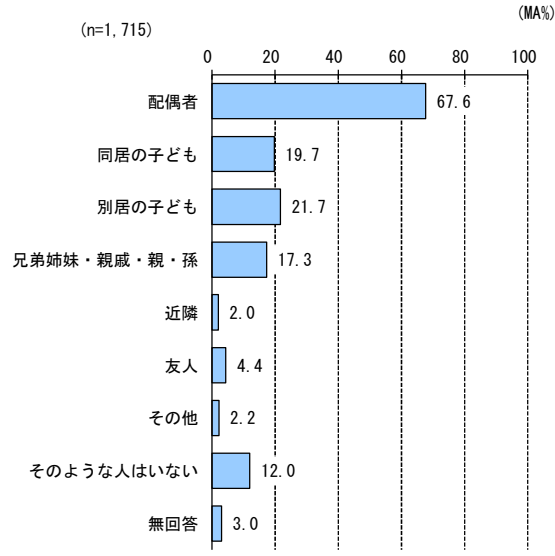
●問7 (3) あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人【国】

- 【全体】**
 ○ 病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が66.7%で最も多く、次いで「別居の子ども」が31.5%、「同居の子ども」が22.7%となっています。
- 【性別】**
 ○ 男性では、「配偶者」が81.4%で最も多く、次いで「別居の子ども」が22.9%、「同居の子ども」が17.7%となっています。
- 【年齢】**
 ○ 85歳以上では、「配偶者」が45.9%で最も多く、次いで「別居の子ども」が39.0%、「同居の子ども」が33.9%となっています。

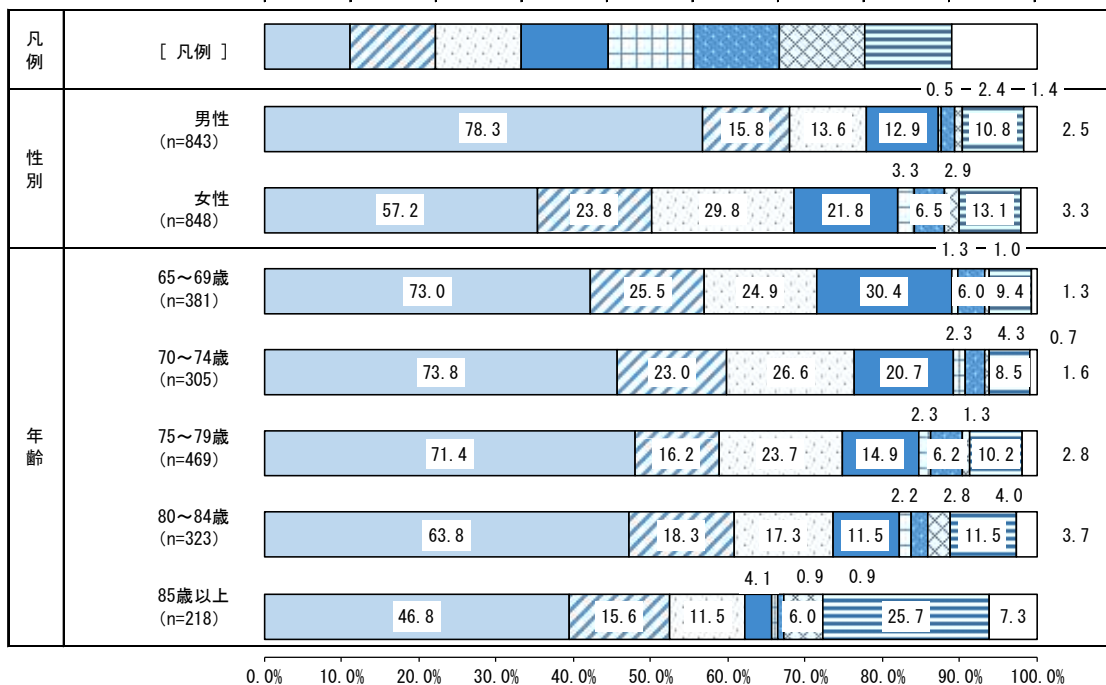


●問7 (4) 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人【国】

- 【全体】**
 ○ 看病や世話をしてあげる人について、「配偶者」が67.6%で最も多く、次いで「別居の子ども」が21.7%、「同居の子ども」が19.7%となっています。
- 【性別】**
 ○ 女性では、「配偶者」が57.2%で最も多く、次いで「別居の子ども」が29.8%、「同居の子ども」が23.8%となっています。
- 【年齢】**
 ○ 85歳以上では、「配偶者」が46.8%で最も多く、次いで「そのような人はいない」が25.7%、「同居の子ども」が15.6%となっています。

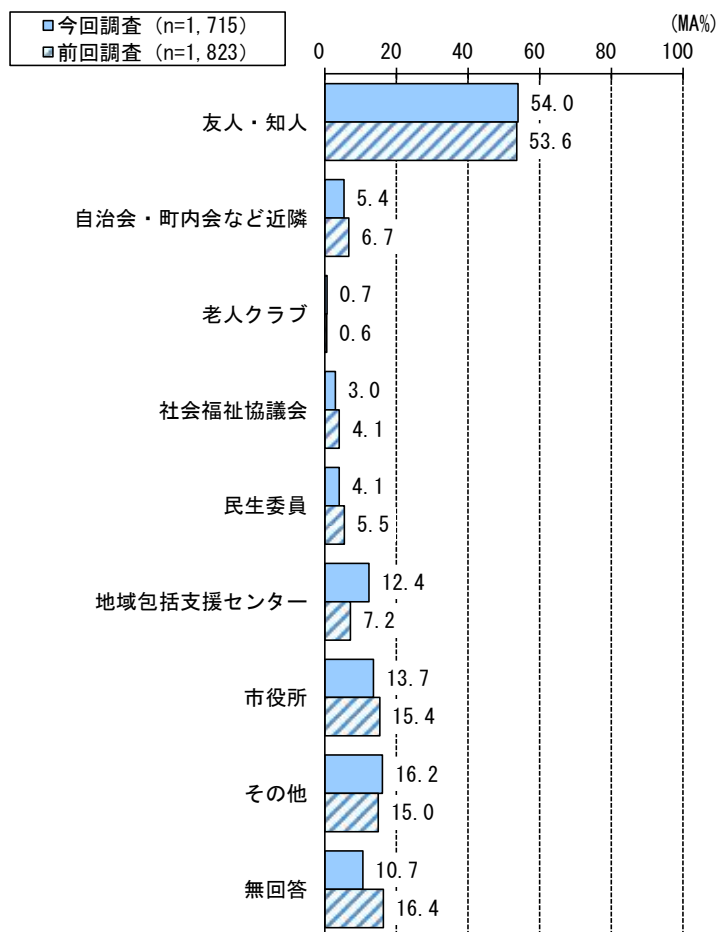


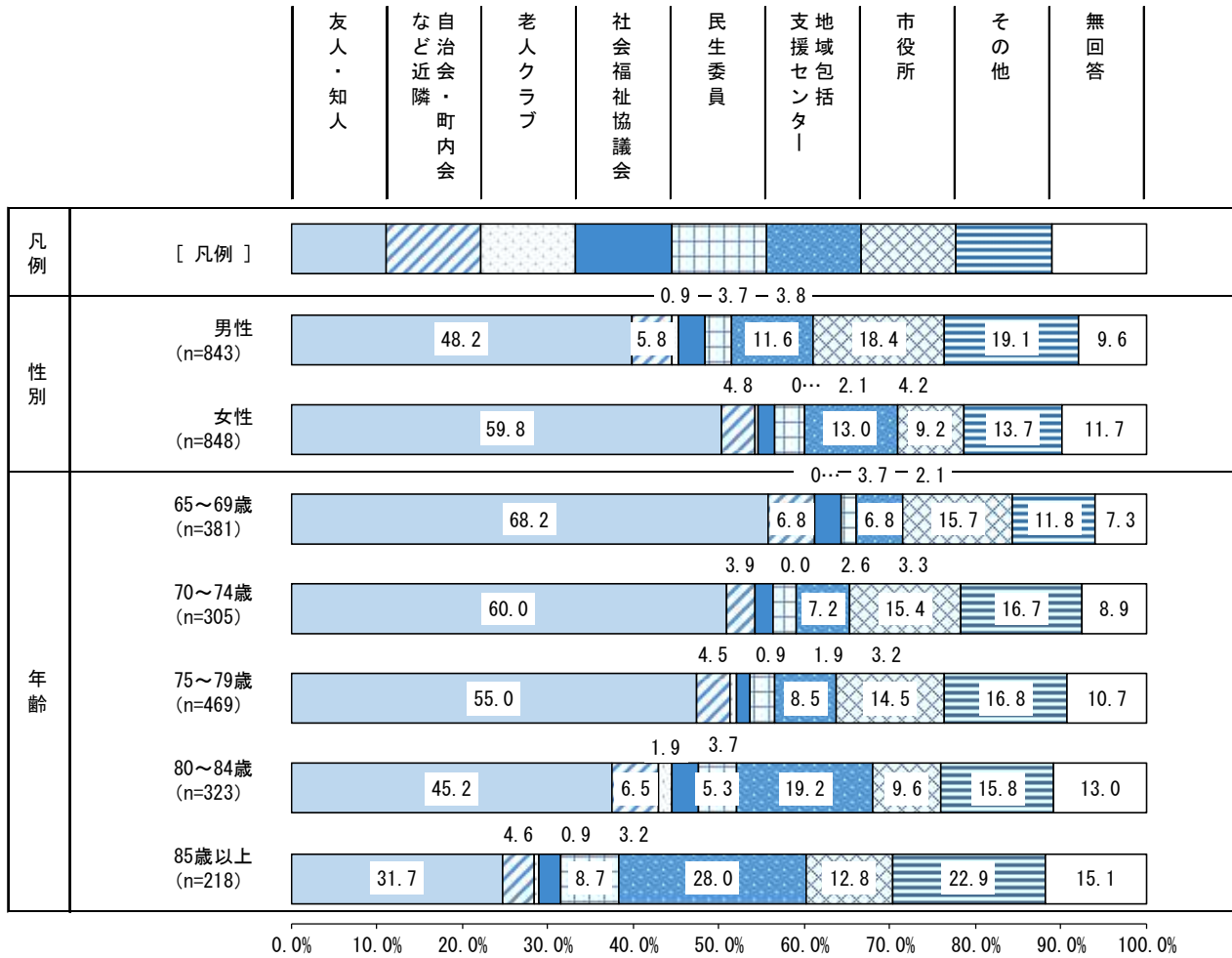
Category	Percentage (%)
配偶者	67.6
同居の子ども	19.7
別居の子ども	21.7
兄弟姉妹・親戚・親・孫	17.3
近隣	2.0
友人	4.4
その他	2.2
そのような人はいない	12.0
無回答	3.0



●問7 (5) 家族以外で、生活上の困りごとを相談する相手を教えてください【国オプション】

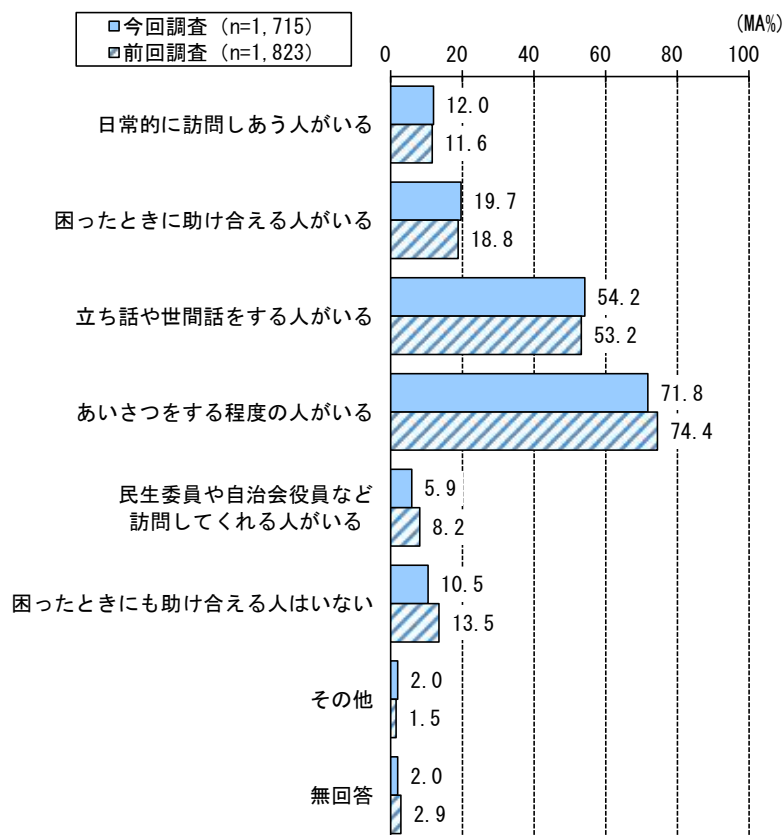
- 【全体】**
 ○ 家族以外で、生活上の困りごとを相談する相手について、「友人・知人」が54.0%で最も多く、次いで「その他」が16.2%、「市役所」が13.7%となっています。
- 【性別】**
 ○ 女性では、「友人・知人」が59.8%で最も多く、次いで「その他」が13.7%、「地域包括支援センター」が13.0%となっています。
- 【年齢】**
 ○ 85歳以上では、「友人・知人」が31.7%で最も多く、次いで「地域包括支援センター」が28.0%、「その他」が22.9%となっています。



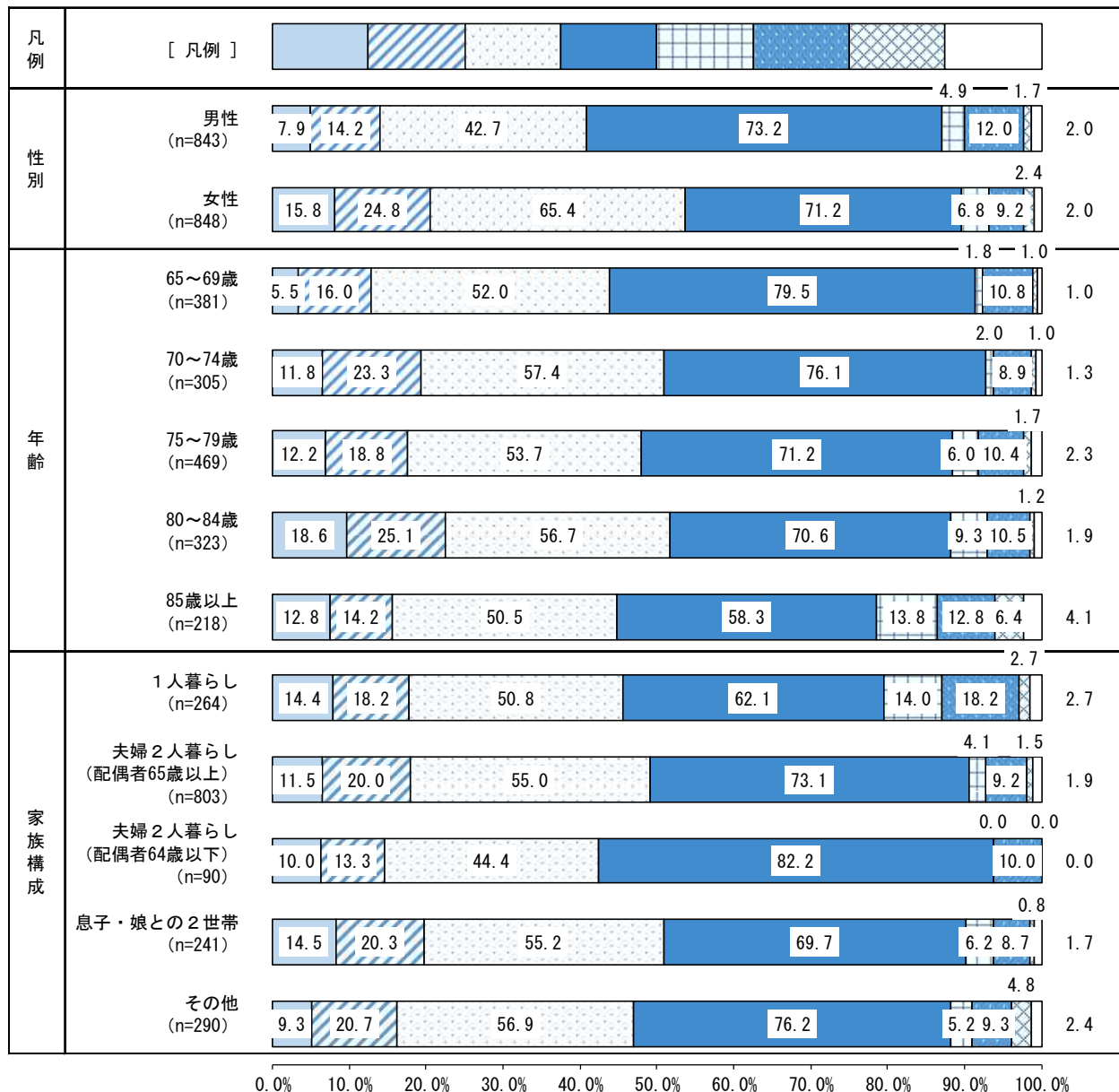


●問7 (6) あなたとご近所の人との関係はどれに近いですか【市(継続)】

- 【全体】**
 ○ ご近所の人との関係について、「あいさつをする程度の人がいる」が71.8%で最も多く、次いで「立ち話や世間話をする人がある」が54.2%、「困ったときに助け合える人がある」が19.7%となっています。
- 【性別】**
 ○ 女性では、「あいさつをする程度の人がある」が71.2%で最も多く、次いで「立ち話や世間話をする人がある」が65.4%、「困ったときに助け合える人がある」が24.8%となっています。
- 【年齢】**
 ○ 85歳以上では、「あいさつをする程度の人がある」が58.3%で最も多く、次いで「立ち話や世間話をする人がある」が50.5%、「困ったときに助け合える人がある」が14.2%となっています。
- 【家族構成】**
 ○ 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)では、「あいさつをする程度の人がある」が82.2%で最も多く、次いで「立ち話や世間話をする人がある」が44.4%、「困ったときに助け合える人がある」が13.3%となっています。



無回答	その他	困ったときにも助け合える人は いない	民生委員や自治会役員など 訪問してくれる人がいる	あいさつをする程度の人がいる	立ち話や世間話をする人がいる	困ったときに助け合える人がいる	日常的に訪問しあう人がいる
-----	-----	-----------------------	-----------------------------	----------------	----------------	-----------------	---------------

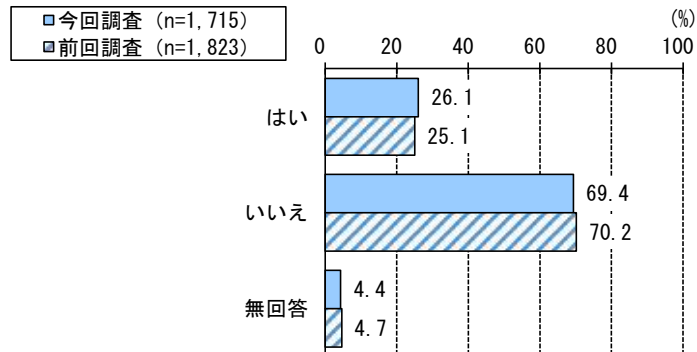


8. ボランティア活動について

●問8 (1) 身近な地域で行うボランティア活動に関心がありますか【市（継続）】

【全体】

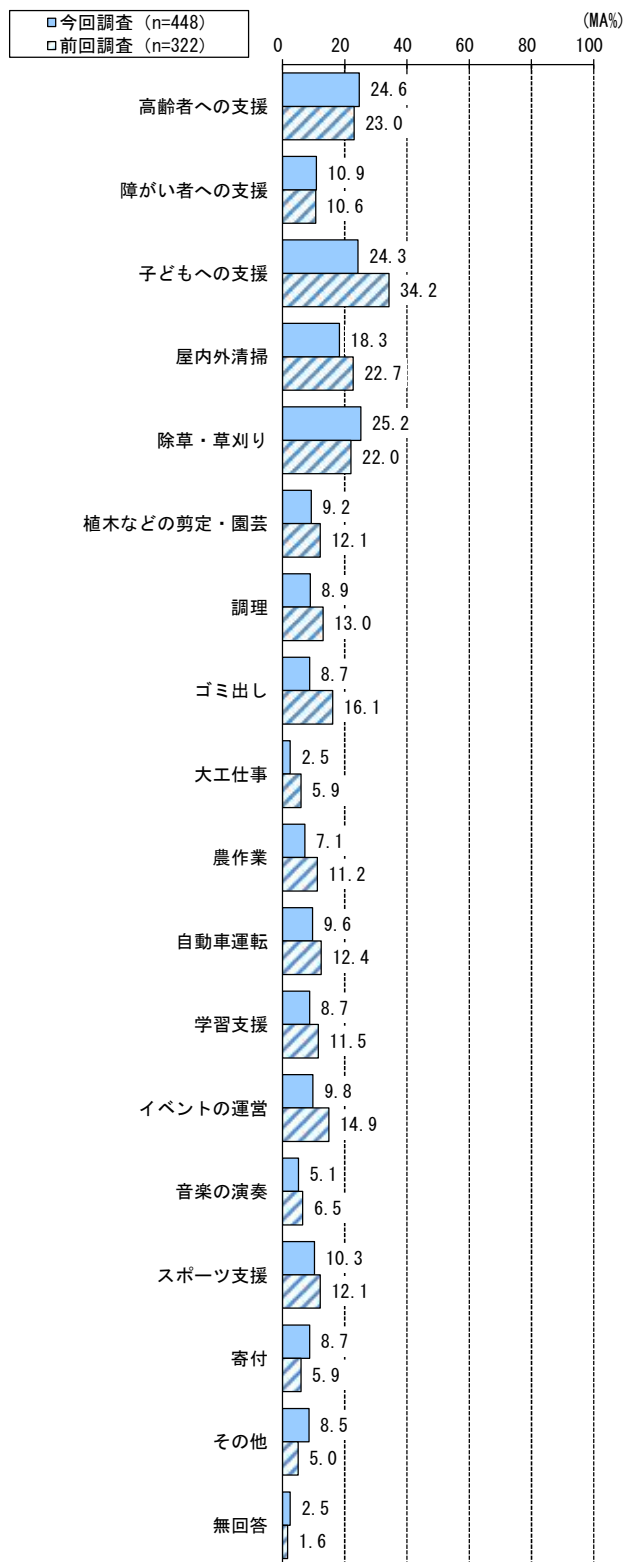
- 身近な地域で行うボランティア活動に関心があるかについて、「はい」が 26.1%、「いいえ」が 69.4%となっています。
- 前回調査では「既に活動している」という選択肢を設けていましたが、今回の調査では当該選択肢を設けていないため、「はい」に含めて集計しています。



●問8 (2) どういった活動に関心がありますか【市(継続)】

【全体】

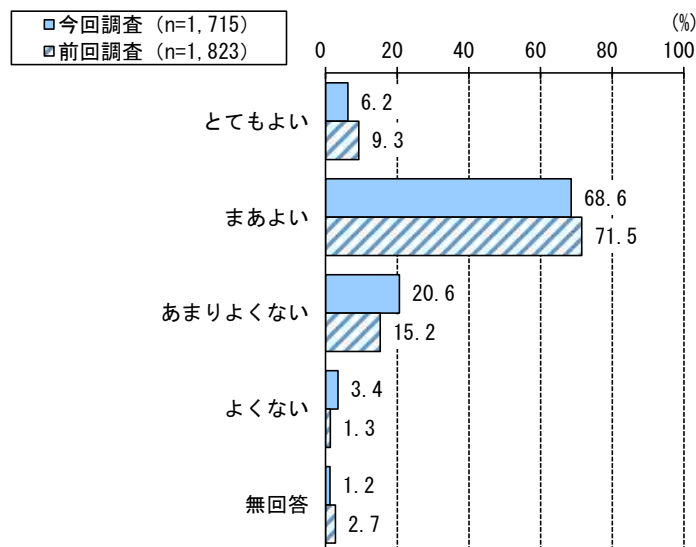
- どういった活動に関心があるかについて、「除草・草刈り」が25.2%で最も多く、次いで「高齢者への支援」が24.6%、「子どもへの支援」が24.3%となっています。
- 前回調査と比べて、「高齢者への支援」、「障がい者への支援」、「除草・草刈り」、「寄付」、「その他」増加、前述の項目以外はすべて減少となっています。

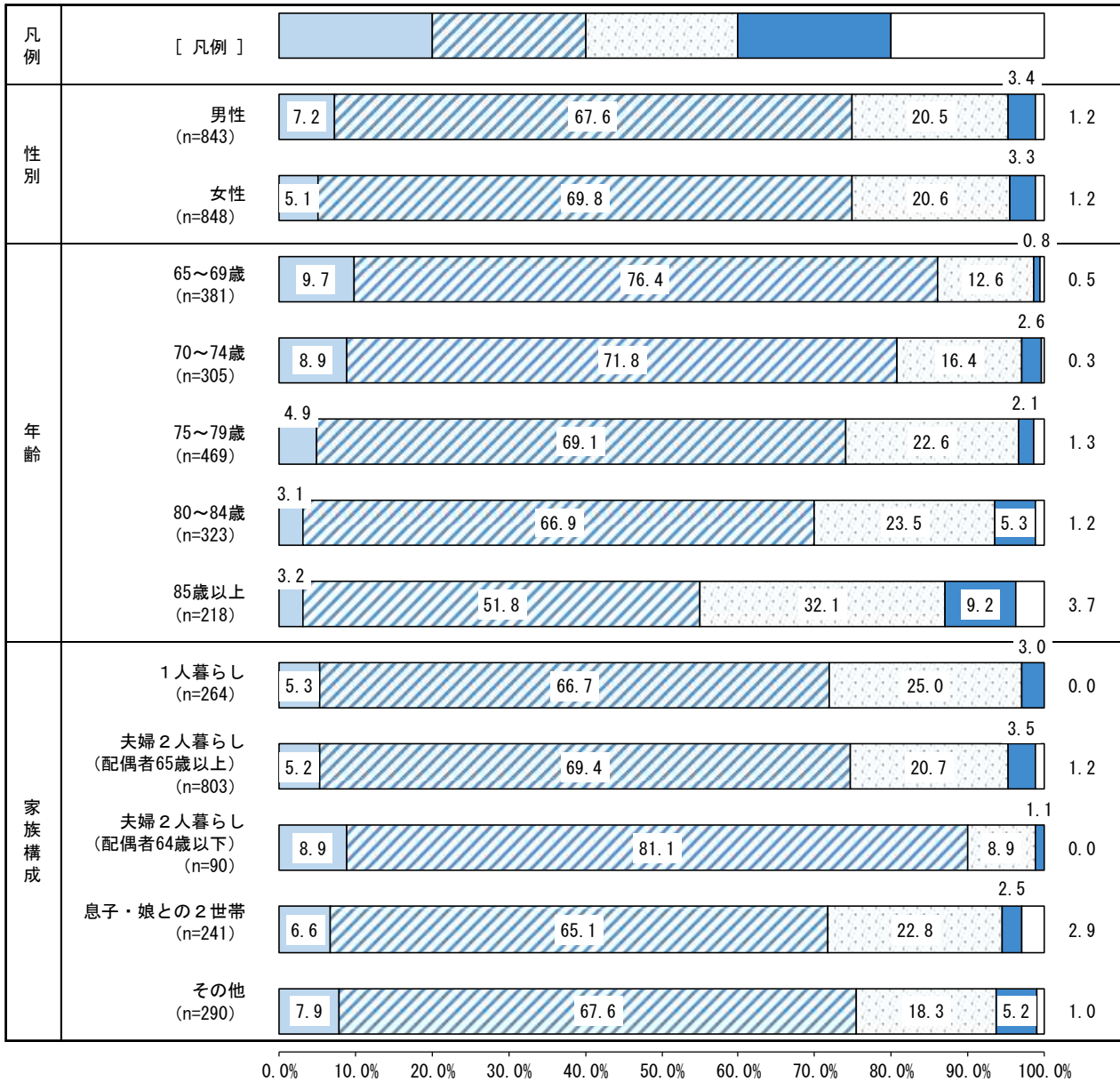
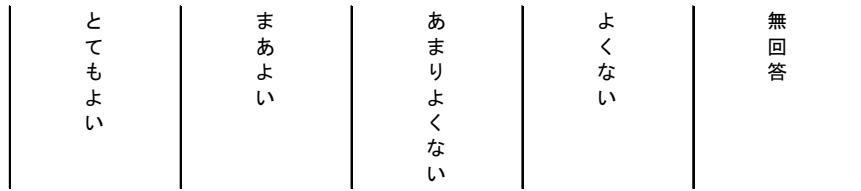


9. 健康について

●問9 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか【国】

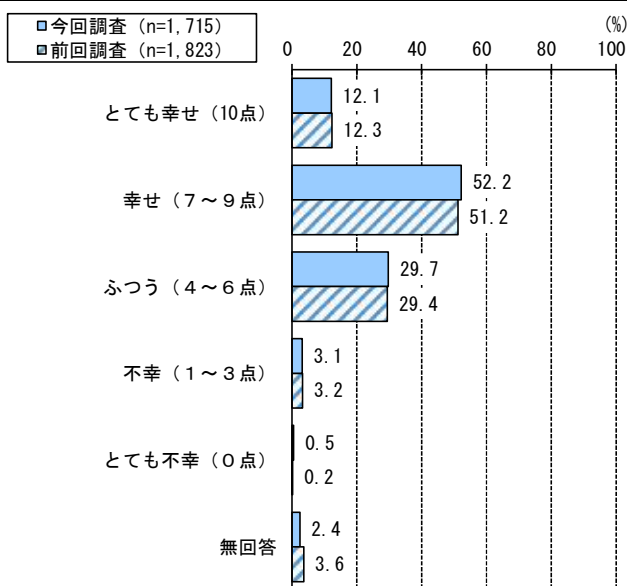
- 【全体】**
- 現在の健康状態について、「まあよい」が68.6%で最も多く、次いで「あまりよくない」が20.6%、「とてもよい」が6.2%となっています。
- 【性別】**
- 女性では、「まあよい」が69.8%で最も多く、次いで「あまりよくない」が20.6%、「とてもよい」が5.1%となっています。
- 【年齢】**
- 85歳以上では、「まあよい」が51.8%で最も多く、次いで「あまりよくない」が32.1%、「よくない」が9.2%となっています。
 - 年齢が高いほど「あまりよくない」が多くなる傾向がみられます。
- 【家族構成】**
- 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）では、「まあよい」が81.1%で最も多く、次いで「とてもよい」「あまりよくない」が8.9%、「よくない」が1.1%となっています。





●問9 (2) 幸福感【国】

- 【全体】**
 ○ 現在どの程度幸せかについて、「幸せ（7～9点）」が52.2%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が29.7%、「とても幸せ（10点）」が12.1%となっています。
- 【年齢】**
 ○ 85歳以上では、「幸せ（7～9点）」が37.6%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が35.3%、「とても幸せ（10点）」が12.8%となっています。
- 【家族構成】**
 ○ 1人暮らしでは、「幸せ（7～9点）」が47.3%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が33.3%、「とても幸せ（10点）」が9.5%となっています。

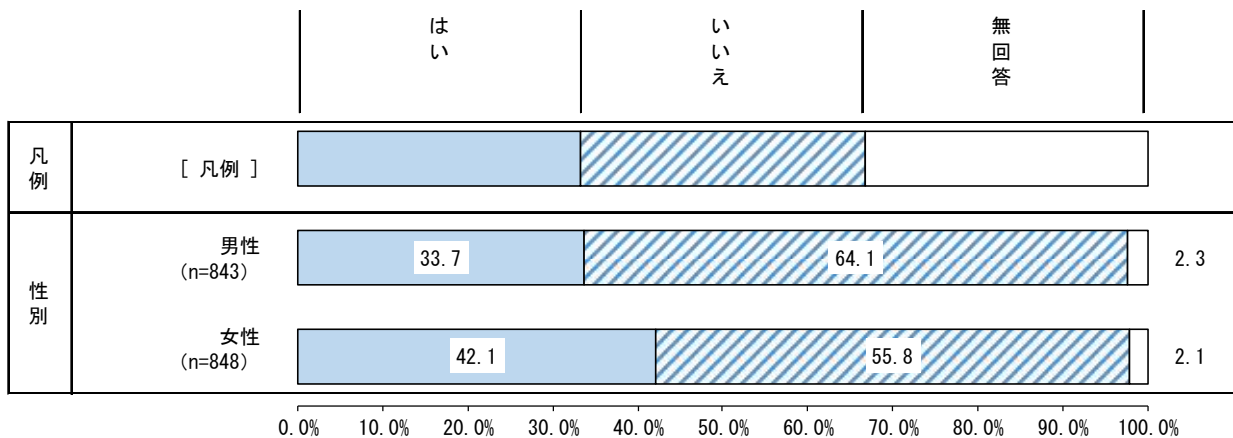
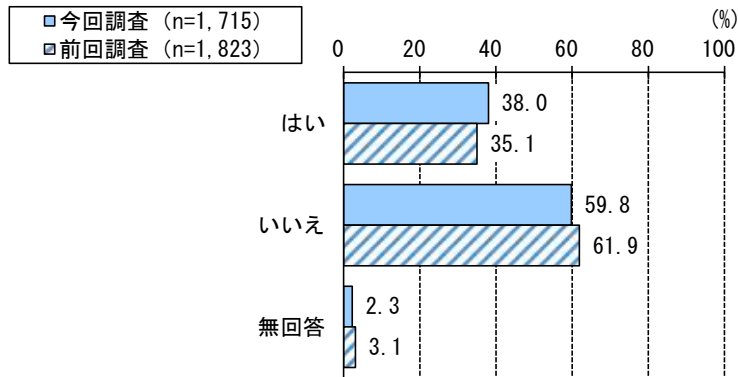


		母数 (n)	現在の程度幸せか					無回答
			(とても不幸 (0点))	(不幸 (1~3点))	(ふつう (4~6点))	(幸せ (7~9点))	(とても幸せ (10点))	
全体		1,715	0.5	3.1	29.7	52.2	12.1	2.4
性別	男性	843	0.6	2.8	32.6	50.4	11.7	1.8
	女性	848	0.5	3.2	27	54.1	12.3	2.9
年齢	65~69歳	381	1	2.6	23.9	60.4	11	1
	70~74歳	305	-	2	26.9	56.4	13.1	1.6
	75~79歳	469	0.4	3.2	31.8	51.6	11.1	1.9
	80~84歳	323	-	2.5	32.8	49.2	12.7	2.8
	85歳以上	218	1.4	6	35.3	37.6	12.8	6.9
(中学校区)	長岡中学校区	478	0.4	3.3	30.8	53.3	10.3	1.9
	長岡第二中学校区	437	0.5	3.4	30.2	51	11.4	3.4
	長岡第三中学校区	447	0.4	2.2	29.3	51.7	14.1	2.2
	長岡第四中学校区	324	0.9	3.1	28.4	53.7	12	1.9
家族構成	1人暮らし	264	1.9	5.7	33.3	47.3	9.5	2.3
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	803	0.1	1.5	29.6	53.5	12.6	2.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	90	1.1	1.1	30	55.6	12.2	-
	息子・娘との2世帯	241	-	3.3	26.6	53.9	12.4	3.7
	その他	290	0.7	5.2	30.3	50	12.1	1.7

●問9 (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあり
ましたか【国】

【全体】
○ 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が38.0%、「いいえ」が59.8%となっています。

【性別】
○ 男性では、「はい」が33.7%、「いいえ」が64.1%、女性では、「はい」が42.1%、「いいえ」が55.8%となっています。

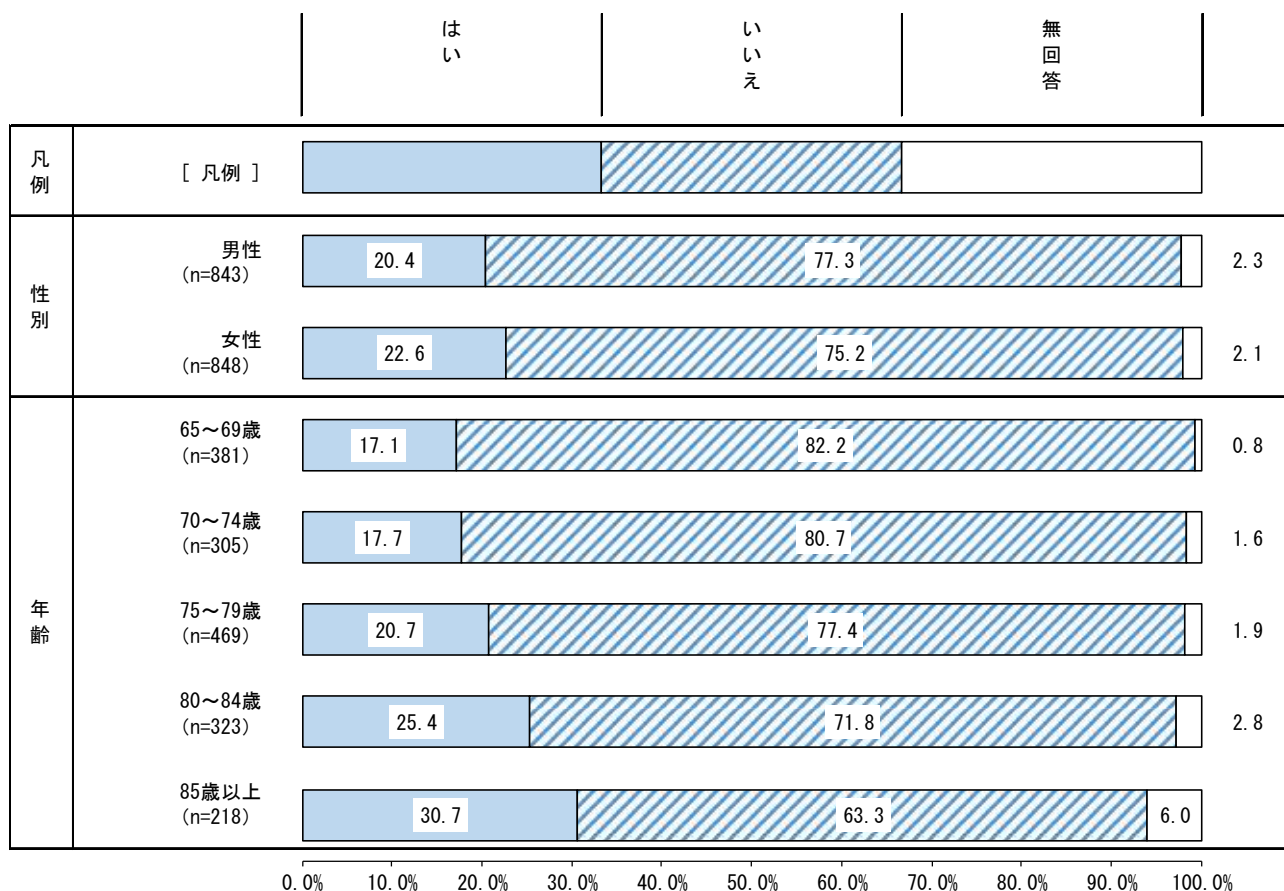
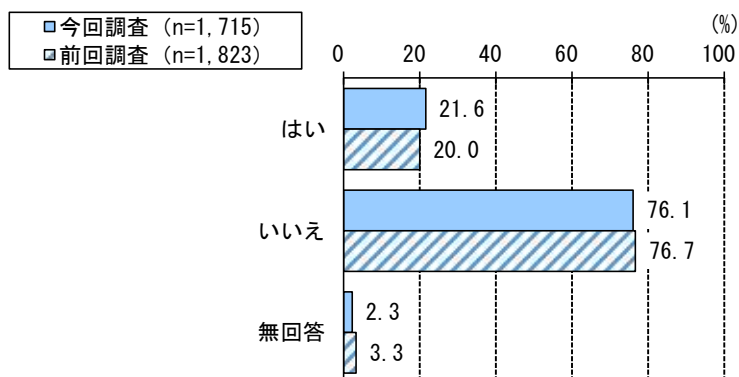


●問9 (4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか【国】

【全体】
 ○ どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が21.6%、「いいえ」が76.1%となっています。

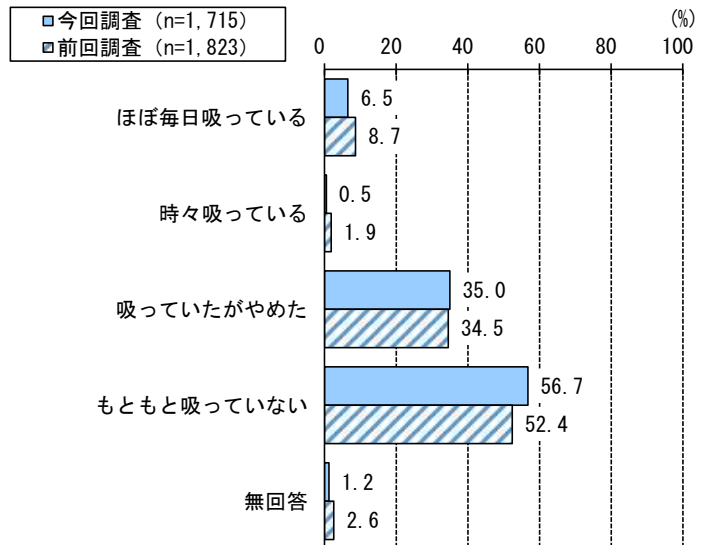
【性別】
 ○ 女性では、「はい」が22.6%、「いいえ」が75.2%となっています。

【年齢】
 ○ 85歳以上では、「はい」が30.7%、「いいえ」が63.3%となっています。
 ○ 年齢が高いほど「はい」が多くなる傾向がみられます。



●問9 (5) タバコは吸っていますか【国】

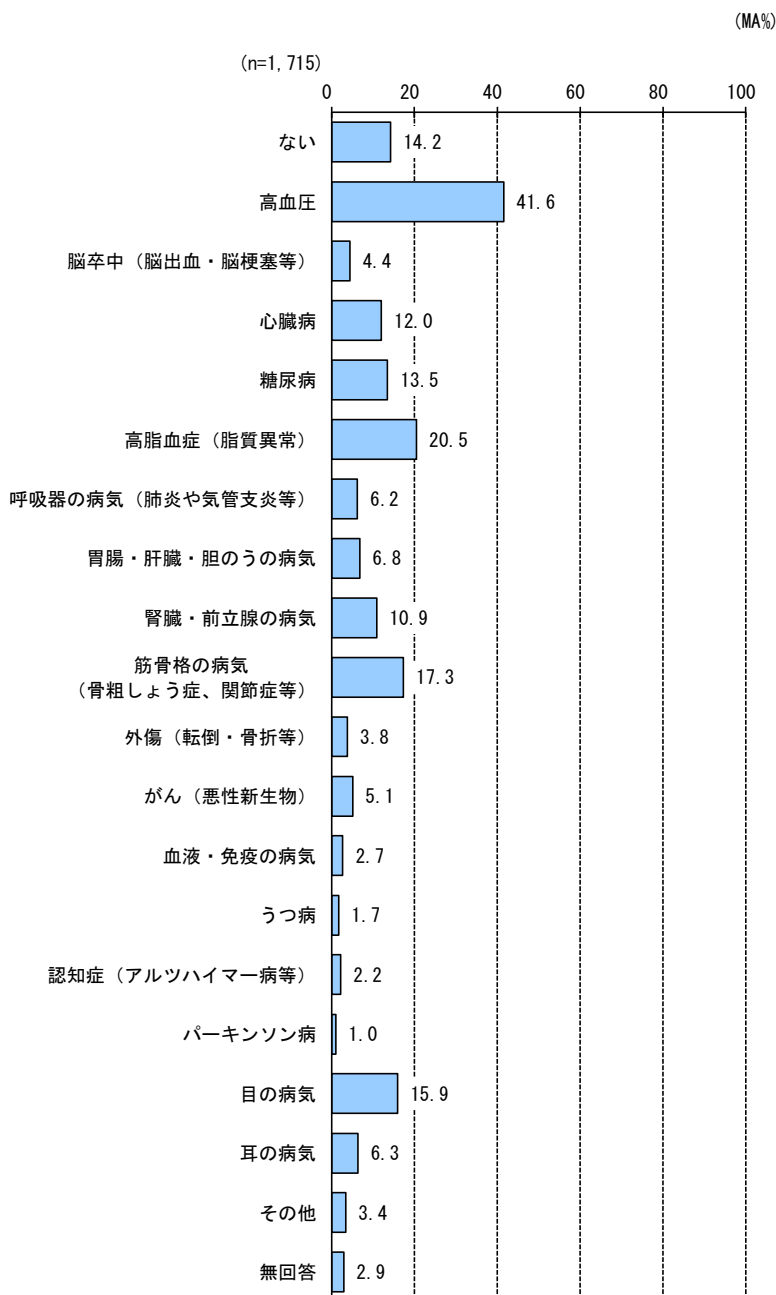
- 【全体】**
- 喫煙状況について、「もともと吸っていない」が56.7%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が35.0%、「ほぼ毎日吸っている」が6.5%となっています。
 - 「ほぼ毎日吸っている」が、前回調査に比べてやや少なくなっています。



●問9 (6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか【国】

【全体】

○ 現在治療中、または後遺症のある病気についてについて、「高血圧」が41.6%で最も多く、次いで「高脂血症（脂質異常）」が20.5%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が17.3%となっています。

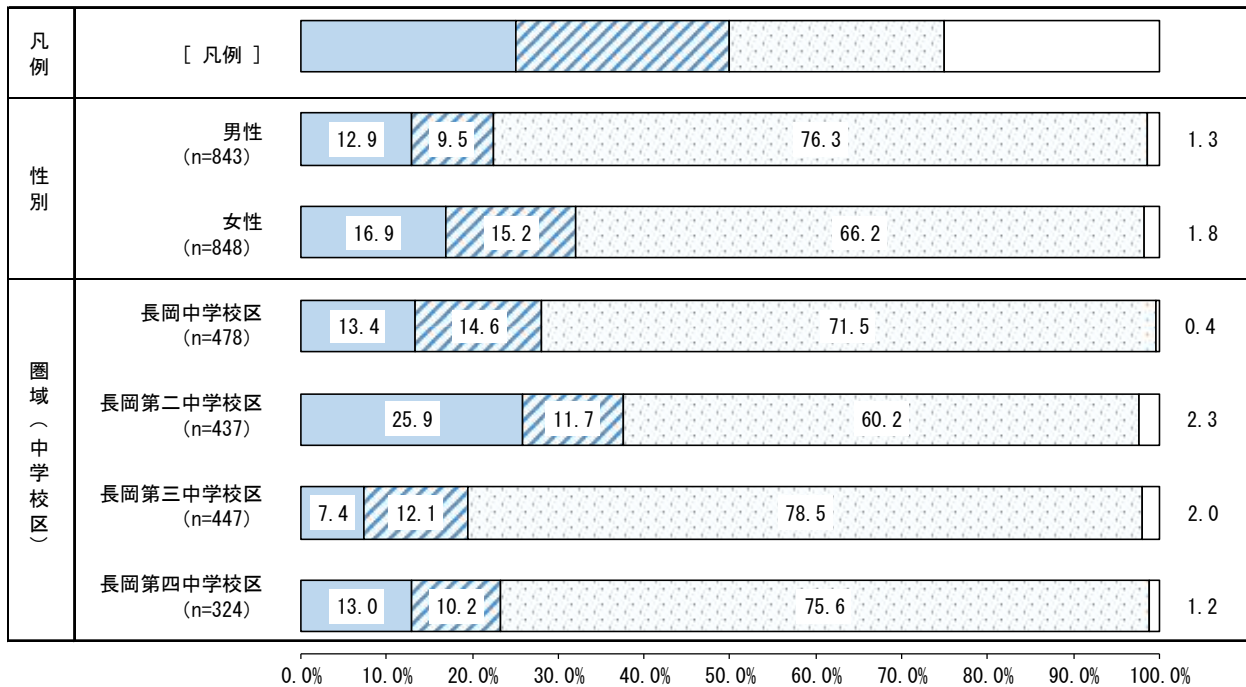
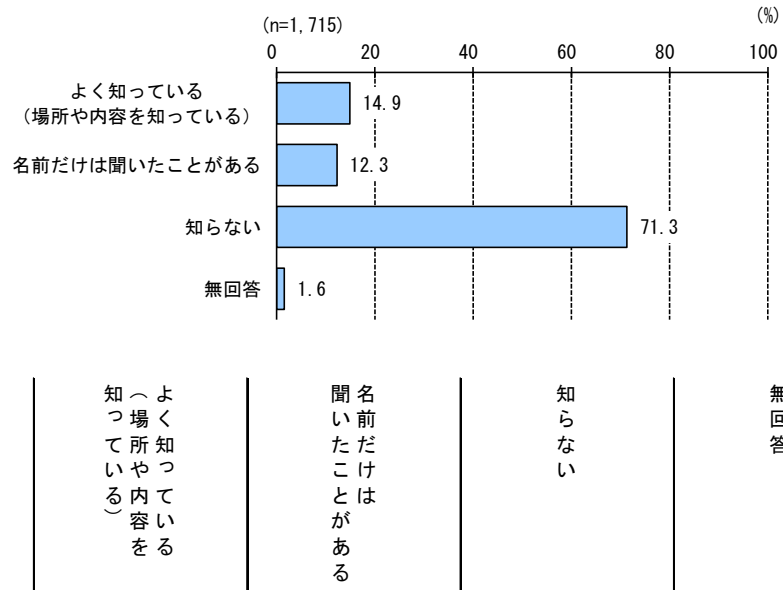


●問9 (7) あなたは、「健幸すぽっとのびのび苑」を知っていますか【市（新規）】

【全体】
 ○ 「健(けん)幸(こう)すぽっと のびのび苑」の認知度について、「知らない」が71.3%で最も多く、次いで「よく知っている（場所や内容を知っている）」が14.9%、「名前だけは聞いたことがある」が12.3%となっています。

【性別】
 ○ 男性では、「知らない」が76.3%で最も多く、次いで「よく知っている（場所や内容を知っている）」が12.9%、「名前だけは聞いたことがある」が9.5%となっています。

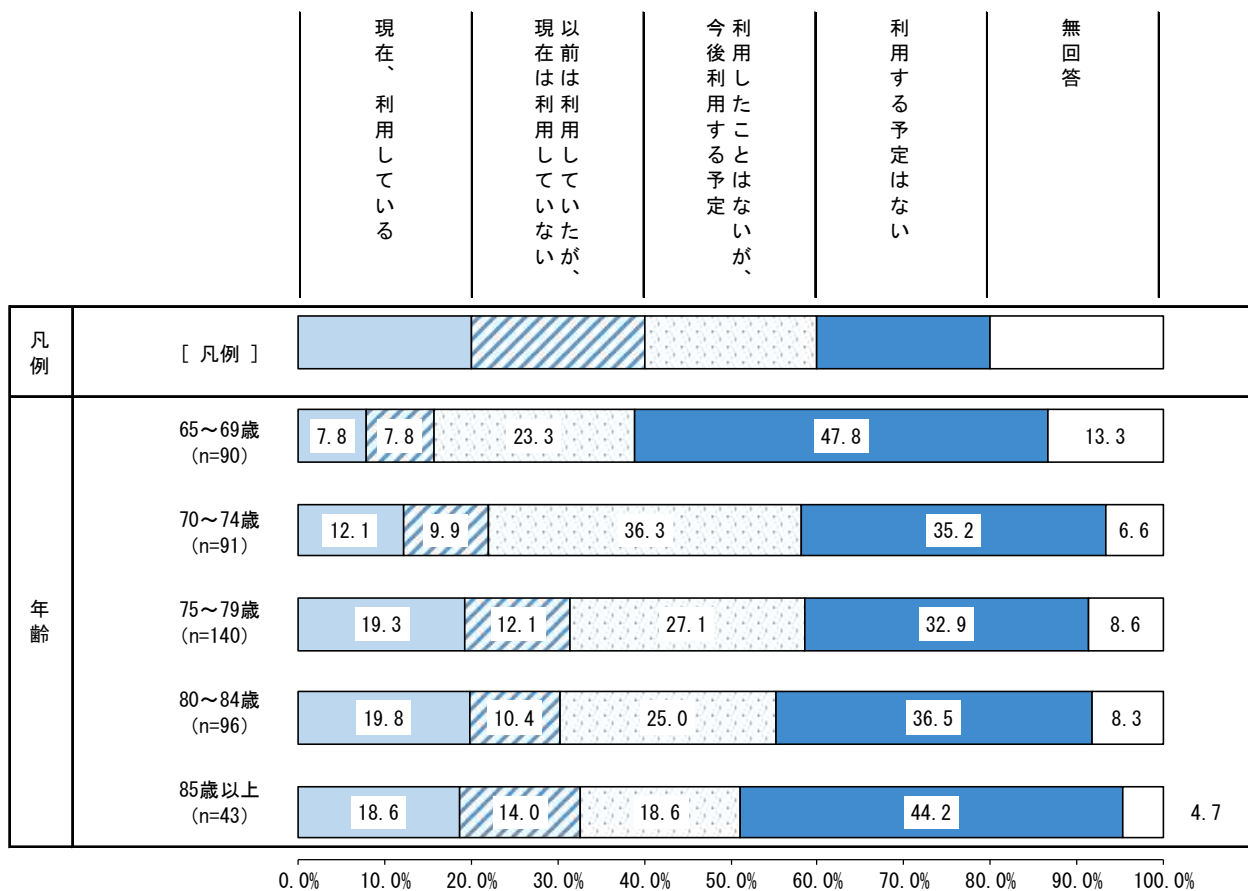
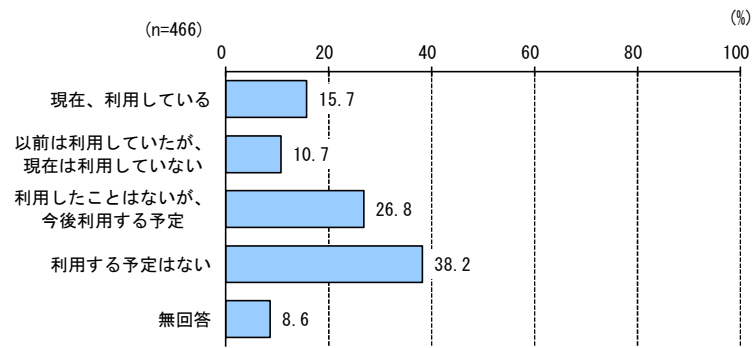
【圏域】
 ○ 「よく知っている」は施設所在地の長岡第二中学校区で最も多く、25.9%となっています。



●問9 (8) 「健幸すぽっとのびのび苑」を利用したことがありますか【市（新規）】

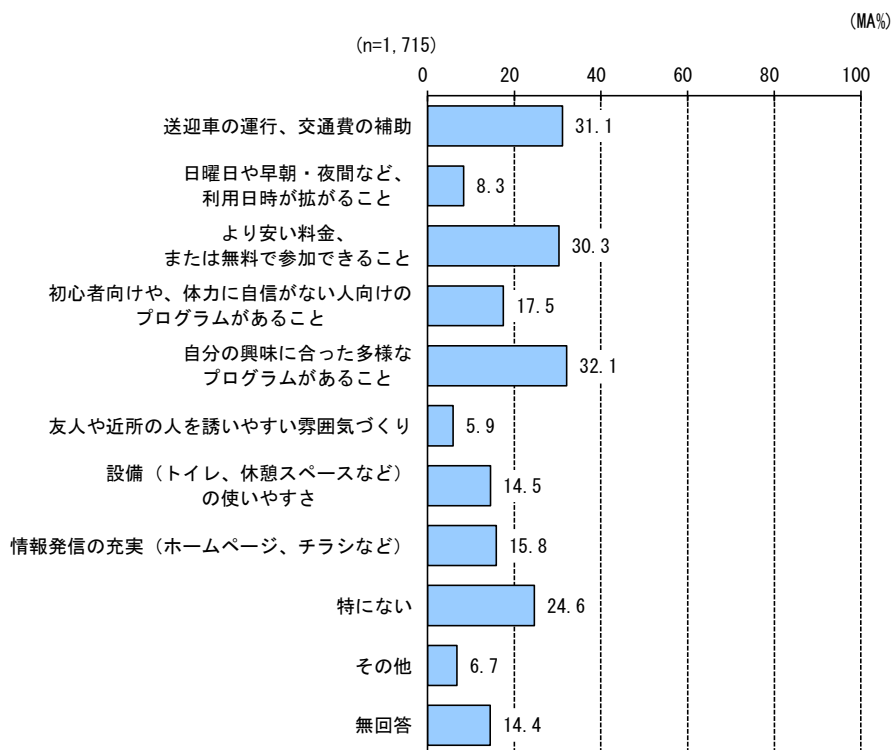
【全体】
 ○ 「健(けん)幸(こう)すぽっと のびのび苑」を利用状況について、「利用する予定はない」が 38.2%で最も多く、次いで「利用したことはないが、今後利用する予定」が 26.8%、「現在、利用している」が 15.7%となっています。

【年齢】
 ○ 70～74 歳では、「利用したことはないが、今後利用する予定」が 36.3%で最も多く、次いで「利用する予定はない」が 35.2%、「現在、利用している」が 12.1%となっています。



- 問9 (9) あなたが「健幸すぼっとのびのび苑」を今後利用したり、利用し続けたりするために、今ある支援や工夫に対し、充実したらよいと思うものはどれですか
【市（新規）】

【全体】
○ 「健(けん)幸(こう)すぼっと のびのび苑」を今後利用したり、利用し続けたりするために、今ある支援や工夫に対し、充実したらよいと思うものはどれかについて、「自分の興味に合った多様なプログラムがあること」が 32.1%で最も多く、次いで「送迎車の運行、交通費の補助」が 31.1%、「より安い料金、または無料で参加できること」が 30.3%となっています。

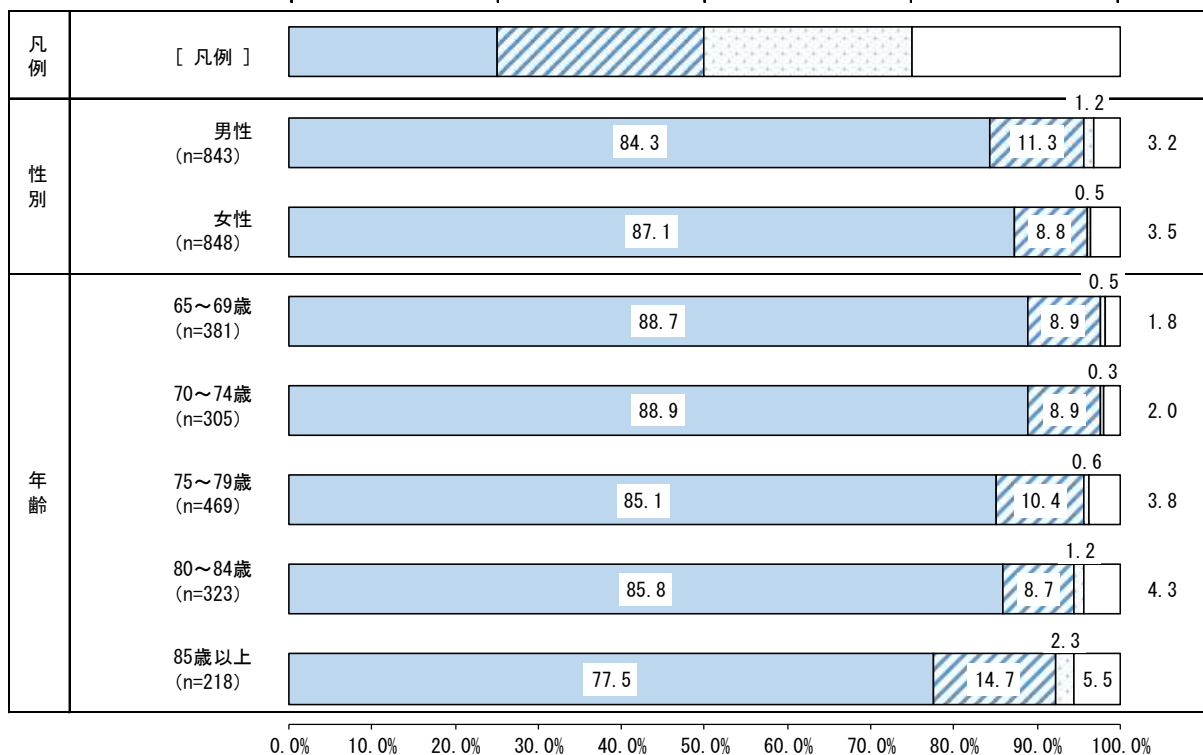
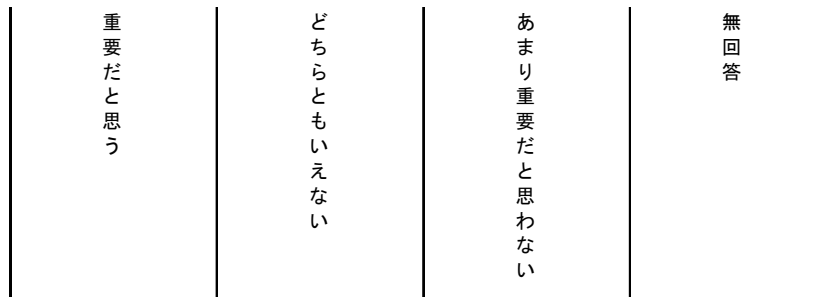
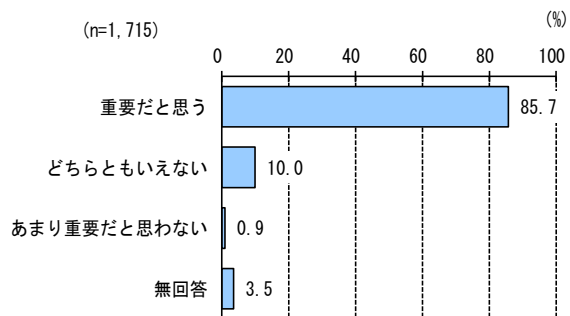


●問9 (10) あなたは、日ごろから健康づくりに取り組むこと（介護予防）は、重要だと思えますか【市（新規）】

【全体】
 ○ 日ごろから健康づくりに取り組むこと（介護予防）は、重要だと思えるかについて、「重要だと思える」が 85.7%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 10.0%、「あまり重要だと思わない」が 0.9%となっています。

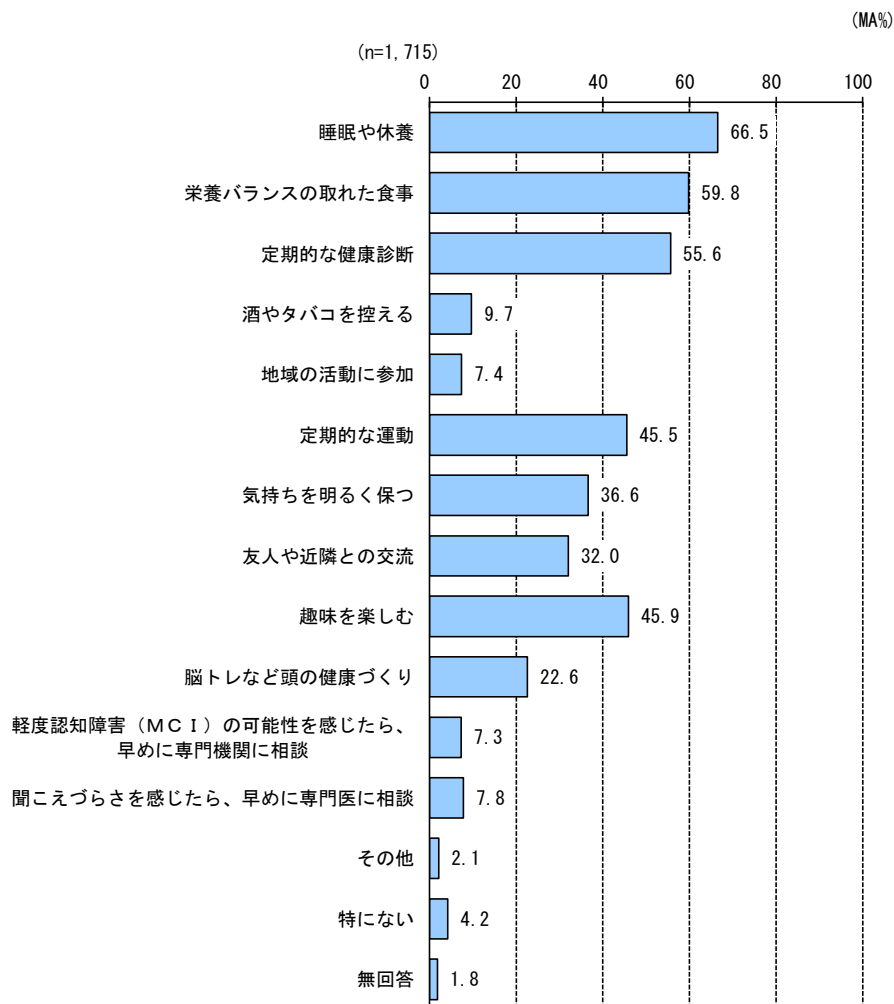
【性別】
 ○ 女性では、「重要だと思える」が 87.1%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 8.8%、「あまり重要だと思わない」が 0.5%となっています。

【年齢】
 ○ 85 歳以上では、「重要だと思える」が 77.5%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 14.7%、「あまり重要だと思わない」が 2.3%となっています。



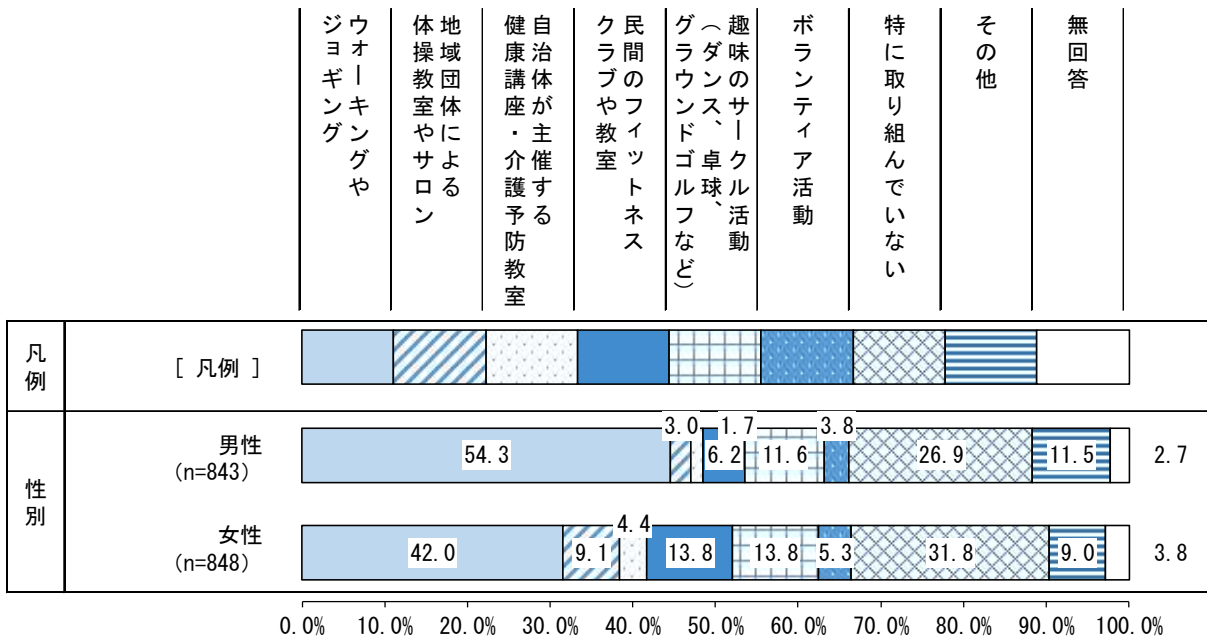
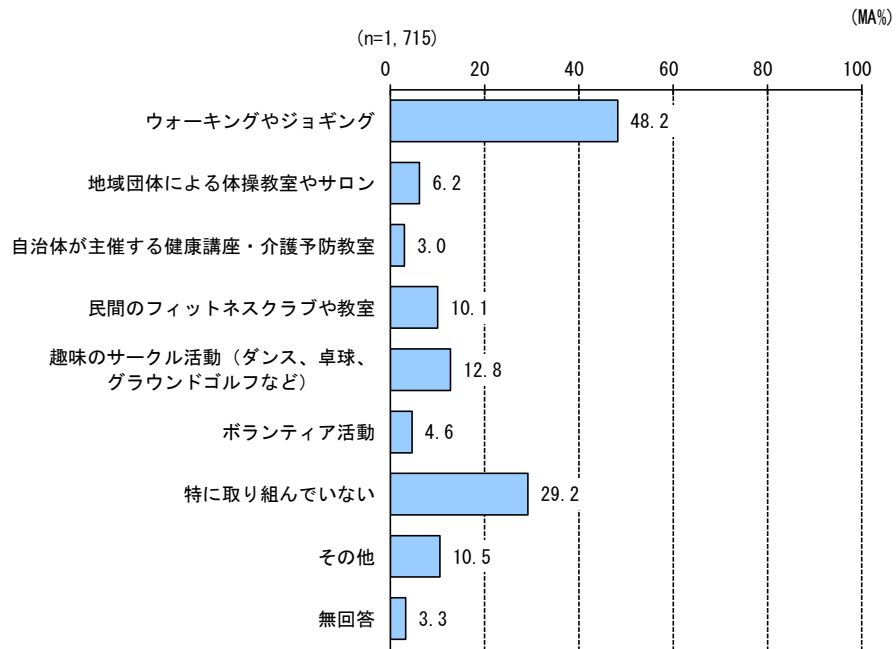
●問9 (11) 健康づくりや介護予防のために、日頃からあなたが行っていることや心がけていることはありますか【市（新規）】

【全体】
 ○ 健康づくりや介護予防のために、日頃からあなたが行っていることや心がけていることはあるかについて、「睡眠や休養」が 66.5%で最も多く、次いで「栄養バランスの取れた食事」が 59.8%、「定期的な健康診断」が 55.6%となっています。



●問9 (12) あなたが主に取り組んでいる健康づくりや介護予防活動はどのようなもので
すか【市（新規）】

【全体】
○ あなたが主に取り組んでいる健康づくりや介護予防活動はどのようなものかについて、「ウォーキングやジョギング」が 48.2%で最も多く、次いで「特に取り組んでいない」が 29.2%、「趣味のサークル活動（ダンス、卓球、グラウンドゴルフなど）」が 12.8%となっています。



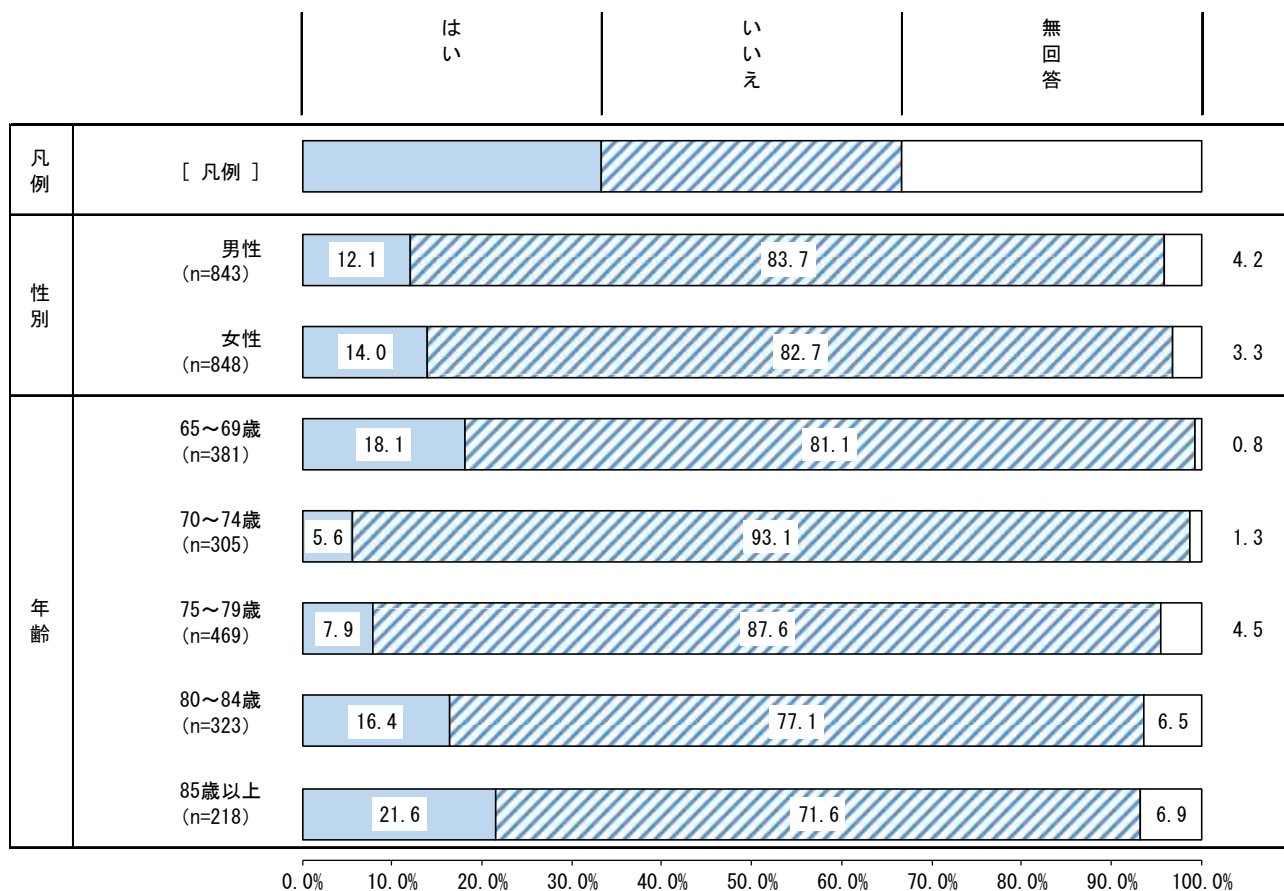
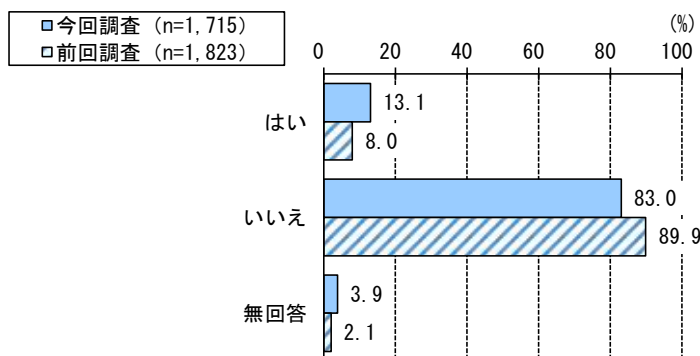
10. 認知症について

●問10 (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか【国】

【全体】
 ○ 認知症の症状又は家族に認知症の症状がある家族の有無について、「はい」が 13.1%、「いいえ」が 83.0%となっています。

【性別】
 ○ 男性では、「はい」が 12.1%と、女性よりやや少なくなっています。

【年齢】
 ○ 「はい」は 70～74 歳が 5.6%、75～79 歳が 7.9%と他の区分に比べて少なくなっています。

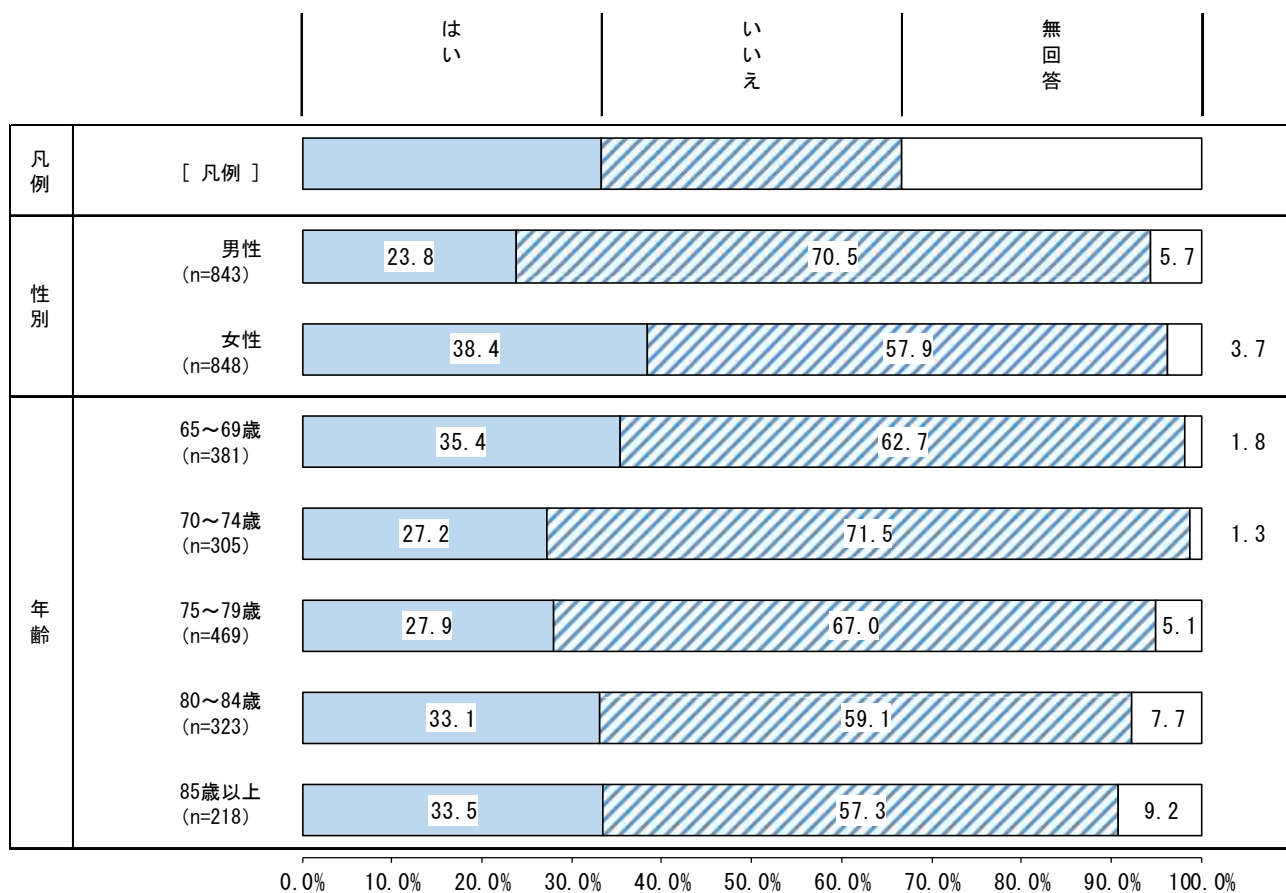
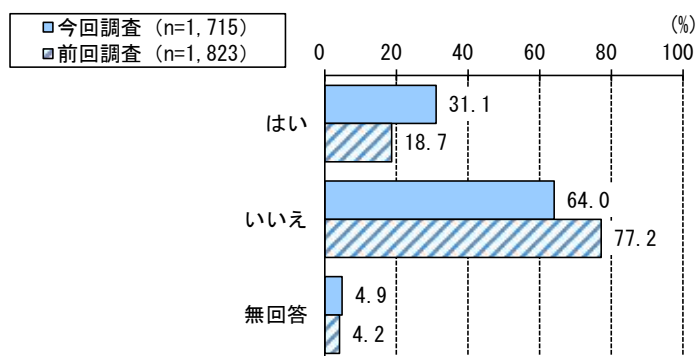


●問10 (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか【国】

【全体】
 ○ 認知症に関する相談窓口の認知状況について、「はい」が31.1%、「いいえ」が64.0%となっています。

【性別】
 ○ 女性では、「はい」が38.4%、「いいえ」が57.9%となっています。

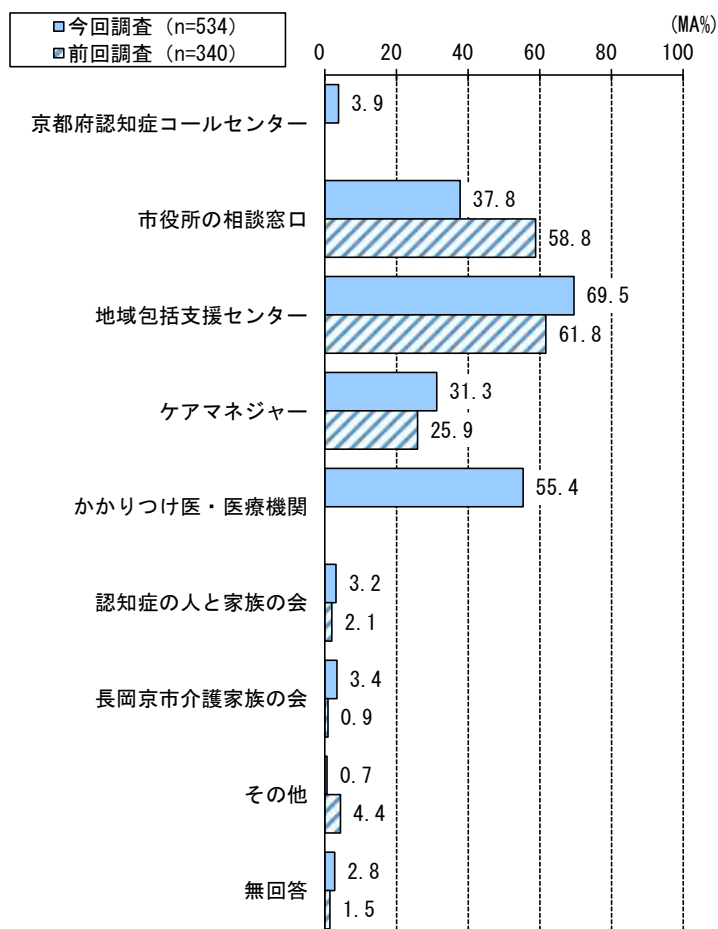
【年齢】
 ○ 85歳以上では、「はい」が33.5%、「いいえ」が57.3%となっています。



●問10 (3) ご存知の相談窓口を教えてください【市（継続）】

【全体】

- 認知症に関する相談窓口の具体的認知状況について、「地域包括支援センター」が69.5%で最も多く、次いで「かかりつけ医・医療機関」が55.4%、「市役所の相談窓口」が37.8%となっています。
- 今回調査では、「京都府認知症コールセンター」と「かかりつけ医・医療機関」の選択肢を追加しています。

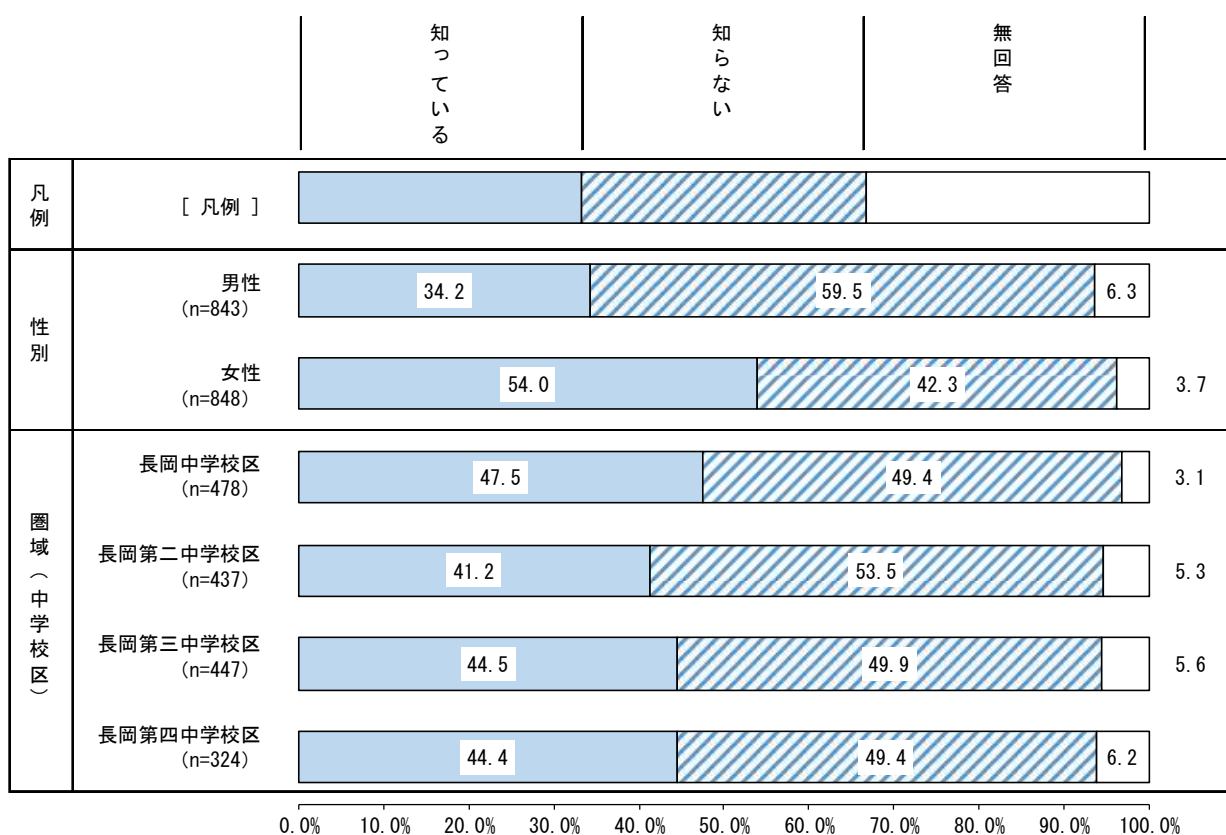
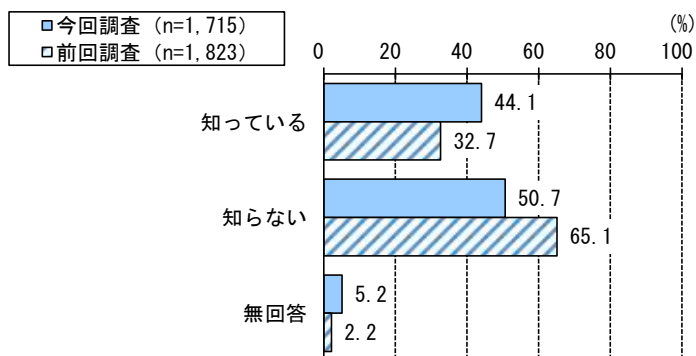


●問10 (4) あなたがお住まいの地域を担当する地域包括支援センターを知っていますか
【市（継続）】

【全体】
○ お住まいの地域を担当する地域包括支援センターの認知度について、「知っている」が44.1%、「知らない」が50.7%となっています。

【性別】
○ 女性では、「知っている」が54.0%、「知らない」が42.3%となっています。

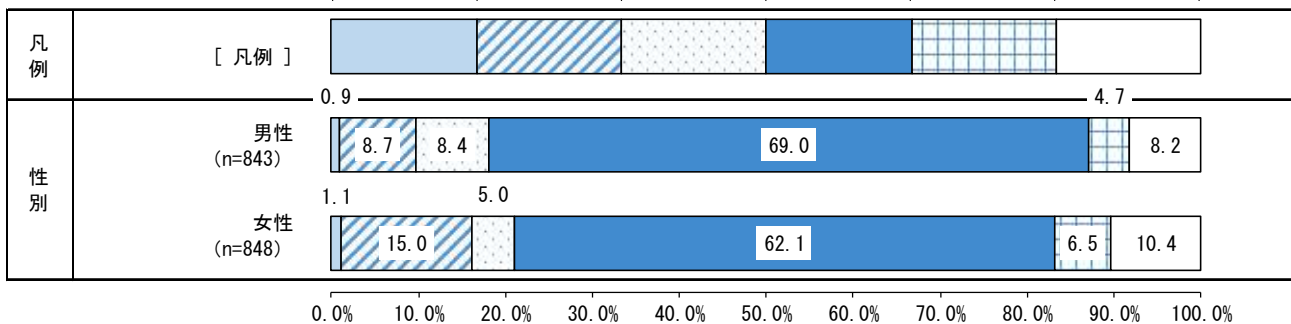
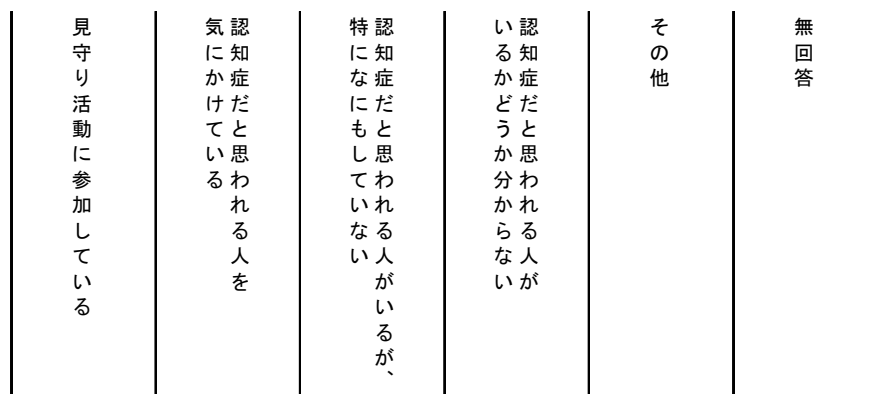
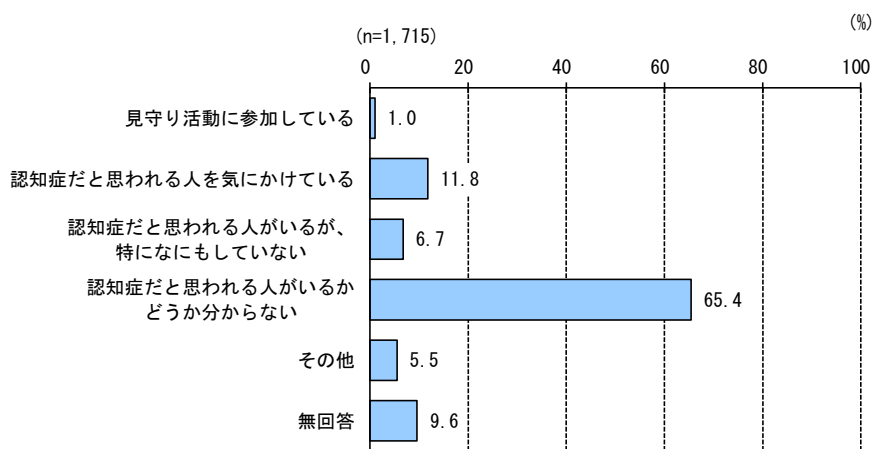
【圏域】
○ 「知っている」は長岡中学校区が47.5%、「知らない」は長岡第二中学校区が53.5%と、それぞれ他の校区に比べて多くなっています。



●問10 (5) 親族以外の人で、認知症の人、または認知症だと思われる人に対して配慮や支援活動をしていますか【市（新規）】

【全体】
 ○ 親族以外の人で、認知症の人、または認知症だと思われる人に対して配慮や支援活動をしているかについて、「認知症だと思われる人がいるかどうか分からない」が65.4%で最も多く、次いで「認知症だと思われる人を気にかけている」が11.8%、「認知症だと思われる人がいるが、特になにもしていない」が6.7%となっています。

【性別】
 ○ 男性では、「認知症だと思われる人がいるかどうか分からない」が69.0%で最も多く、次いで「認知症だと思われる人を気にかけている」が8.7%、「認知症だと思われる人がいるが、特になにもしていない」が8.4%となっています。
 ○ 女性では、「認知症だと思われる人がいるかどうか分からない」が62.1%で最も多く、次いで「認知症だと思われる人を気にかけている」が15.0%、「その他」が6.5%となっています。

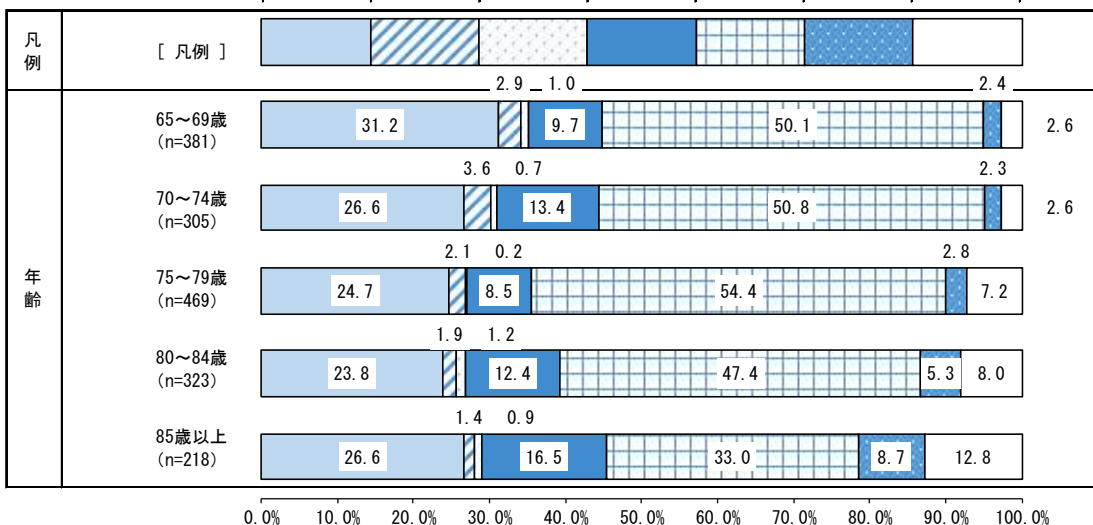
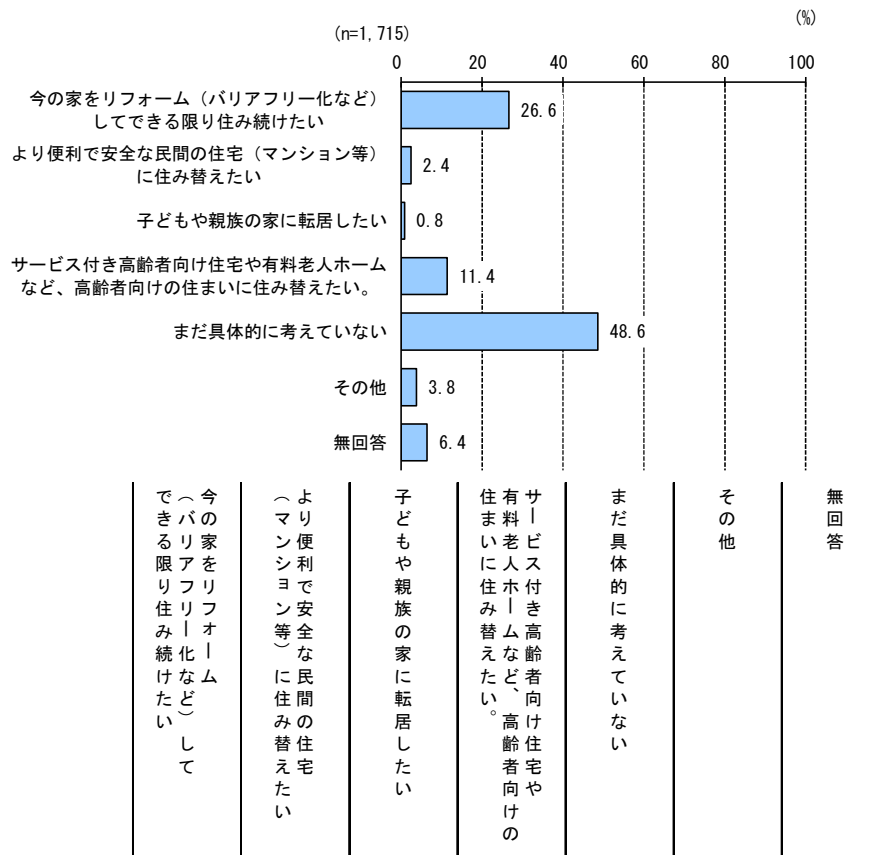


11. 住まいについて

●問11 (1) 介護が必要になった場合の住まいについて、どのようにお考えですか
【市（新規）】

【全体】
○ 介護が必要になった場合の住まいについて、「まだ具体的に考えていない」が48.6%で最も多く、次いで「今の家をリフォーム（バリアフリー化など）してできる限り住み続けたい」が26.6%、「サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームなど、高齢者向けの住まいに住み替えたい。」が11.4%となっています。

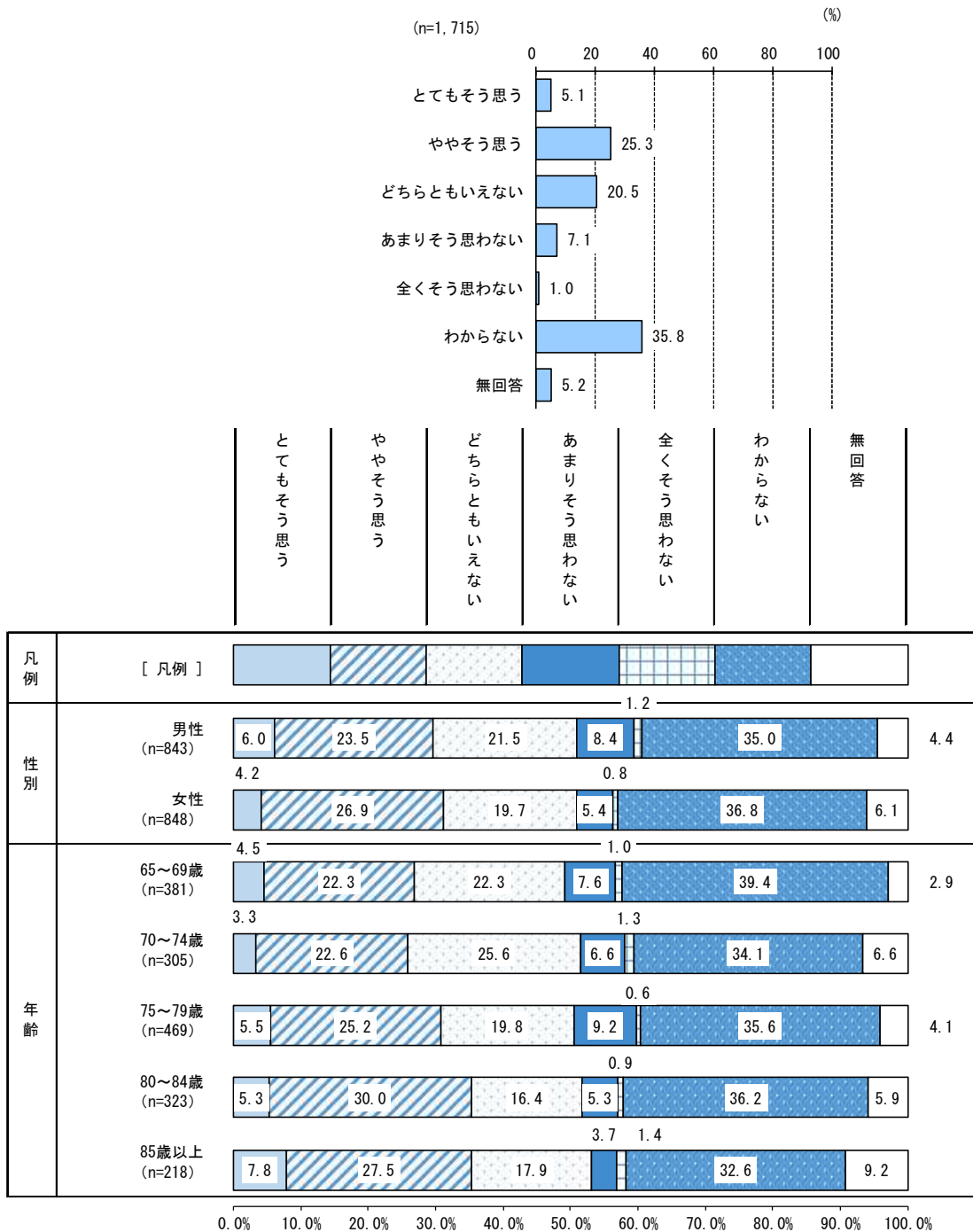
【年齢】
○ 75～79歳では、「まだ具体的に考えていない」が54.4%で最も多く、次いで「今の家をリフォーム（バリアフリー化など）してできる限り住み続けたい」が24.7%、「サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームなど、高齢者向けの住まいに住み替えたい。」が8.5%となっています。



12. 権利や尊厳について

- 問12 (1) 長岡京市は、高齢者の権利や尊厳が守られている地域だと感じますか
【市（新規）】

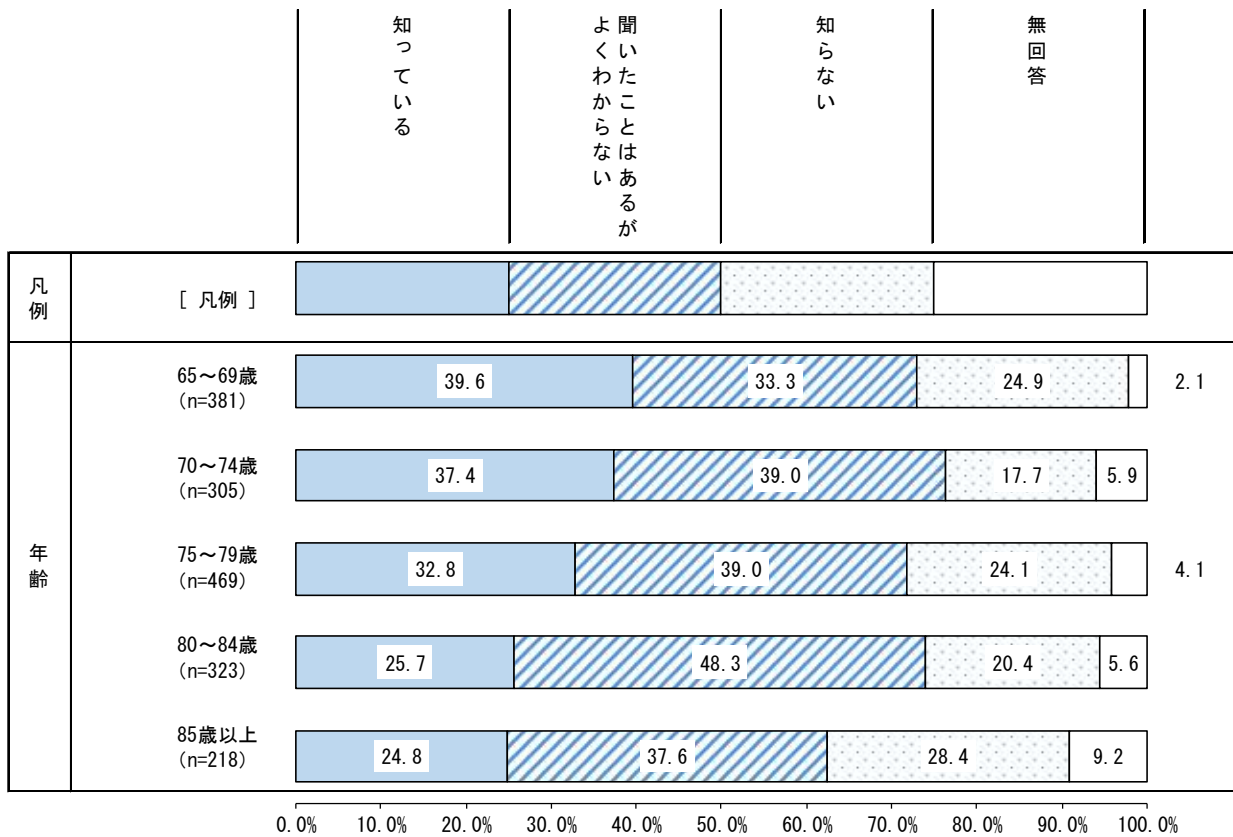
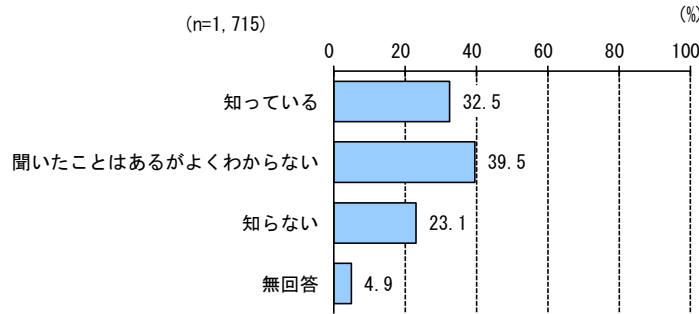
【全体】	○ 長岡京市は、高齢者の権利や尊厳が守られている地域だと感じるかについて、「わからない」が 35.8%で最も多く、次いで「ややそう思う」が 25.3%、「どちらともいえない」が 20.5%となっています。
【性別】	○ 男性では、「わからない」が 35.0%で最も多く、次いで「ややそう思う」が 23.5%、「どちらともいえない」が 21.5%となっています。
【年齢】	○ 65～69歳では、「わからない」が 39.4%で最も多く、次いで「ややそう思う」「どちらともいえない」が 22.3%、「あまりそう思わない」が 7.6%となっています。



●問 12 (2) 認知症等で判断能力が十分でない方に、本人に代わって介護サービスの利用契約や財産管理を行うなど、法的な支援ができるしくみ（成年後見制度）を知っていますか
【市（新規）】

【全体】
○ 法的な支援ができるしくみ（成年後見制度）の認知度について、「聞いたことはあるがよくわからない」が 39.5%で最も多く、次いで「知っている」が 32.5%、「知らない」が 23.1%となっています。

【年齢】
○ 年齢が高いほど「知っている」が少なくなる傾向がみられます。



13. 介護保険制度のあり方について

- 問13 (1) 将来にわたって介護保険制度を維持するために、介護保険料や利用料（負担）と、利用できるサービス（給付）のあり方について、どのようにお考えでしょうか【市（新規）】

【全体】

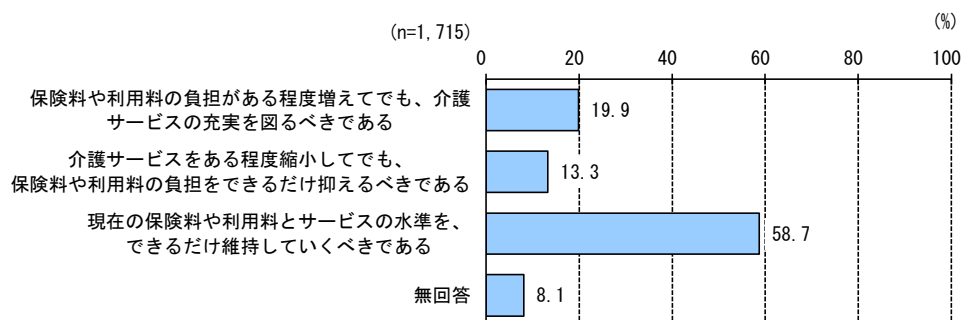
- 介護保険料や利用料（負担）と、利用できるサービス（給付）のあり方について、「現在の保険料や利用料とサービスの水準を、できるだけ維持していくべきである」が58.7%で最も多く、次いで「保険料や利用料の負担がある程度増えてでも、介護サービスの充実を図るべきである」が19.9%、「介護サービスのある程度縮小してでも、保険料や利用料の負担をできるだけ抑えるべきである」が13.3%となっています。

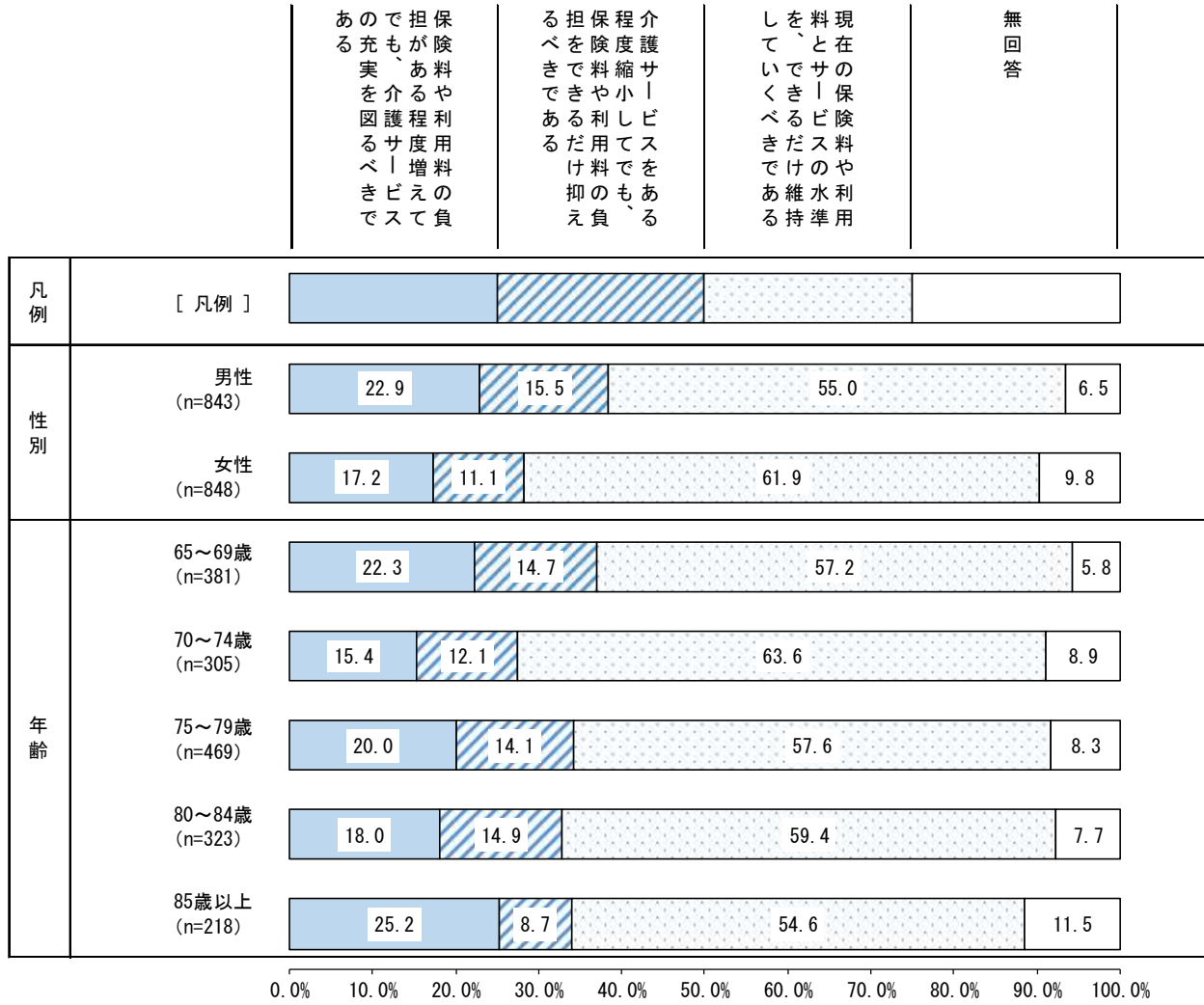
【性別】

- 男性では、「現在の保険料や利用料とサービスの水準を、できるだけ維持していくべきである」が55.0%で最も多く、次いで「保険料や利用料の負担がある程度増えてでも、介護サービスの充実を図るべきである」が22.9%、「介護サービスのある程度縮小してでも、保険料や利用料の負担をできるだけ抑えるべきである」が15.5%となっています。

【年齢】

- 70～74歳では、「現在の保険料や利用料とサービスの水準を、できるだけ維持していくべきである」が63.6%で最も多く、次いで「保険料や利用料の負担がある程度増えてでも、介護サービスの充実を図るべきである」が15.4%、「介護サービスのある程度縮小してでも、保険料や利用料の負担をできるだけ抑えるべきである」が12.1%となっています。





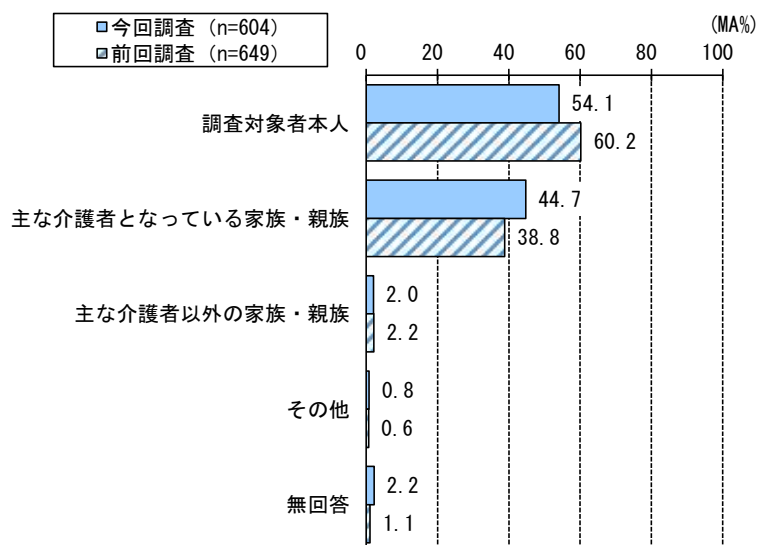
【長岡京市在宅介護実態調査】

A票（介護を受けている調査対象者について）

A問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか【国】

【全体】

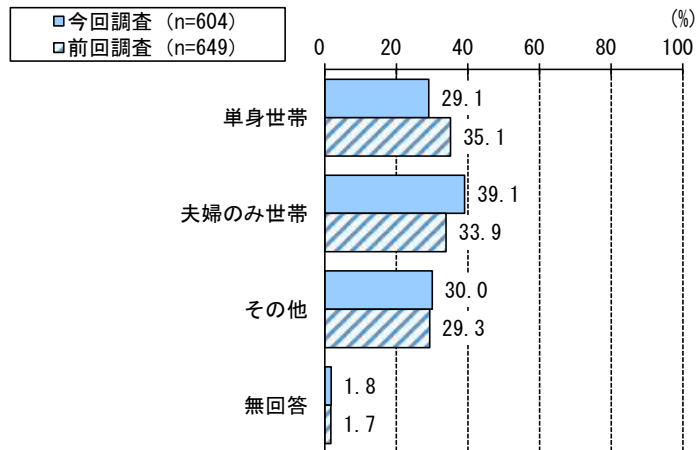
- 調査票のご回答者について、「調査対象者本人」が54.1%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が44.7%、「主な介護者以外の家族・親族」が2.0%となっています。
- 前回調査と比べると、「調査対象者本人」が減り、「主な介護者となっている家族・親族」が多くなっています。



A問2 世帯類型について、ご回答ください【国】

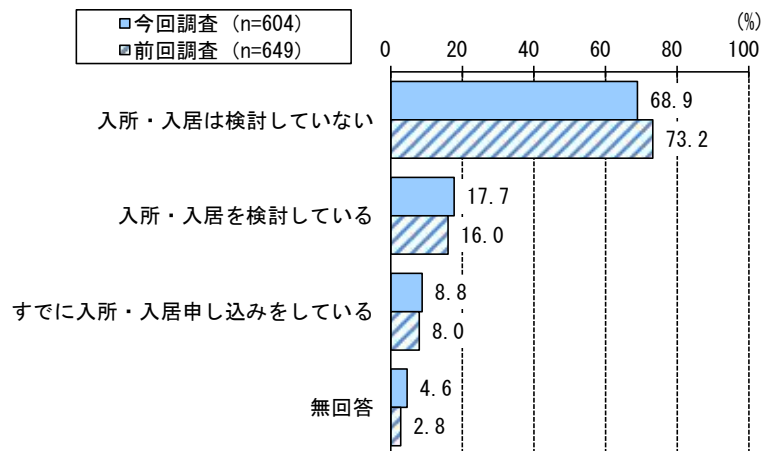
【全体】

- 世帯類型について、「夫婦のみ世帯」が 39.1%で最も多く、次いで「その他」が 30.0%、「単身世帯」が 29.1%となっています。
- 前回調査と比べると、「単身世帯」が減り、「夫婦のみ世帯」が多くなっています。



A問1.3 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください【国】

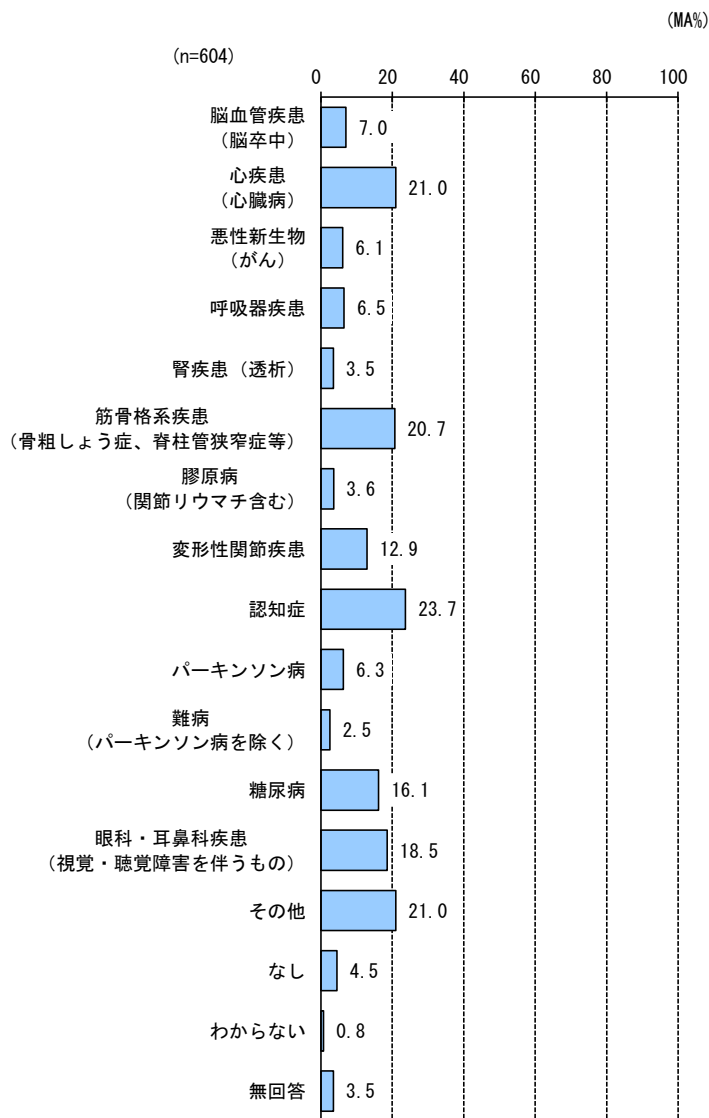
- 【全体】**
- 施設等への入所・入居の検討状況について、「入所・入居は検討していない」が68.9%で最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が17.7%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が8.8%となっています。
 - 前回調査と比べると、「入所・入居は検討していない」がやや減っています。



A問1.4 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください

【国オプション（新規）】

- 【全体】**
- 現在抱えている傷病について、「認知症」が 23.7%で最も多く、次いで「心疾患（心臓病）」「その他」が 21.0%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 20.7%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男性 後期高齢者では、「心疾患（心臓病）」が 29.2%で最も多く、次いで「認知症」が 26.9%、「糖尿病」が 20.8%となっています。
 - 女性 後期高齢者では、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 26.2%で最も多く、次いで「認知症」が 24.4%、「その他」が 20.8%となっています。

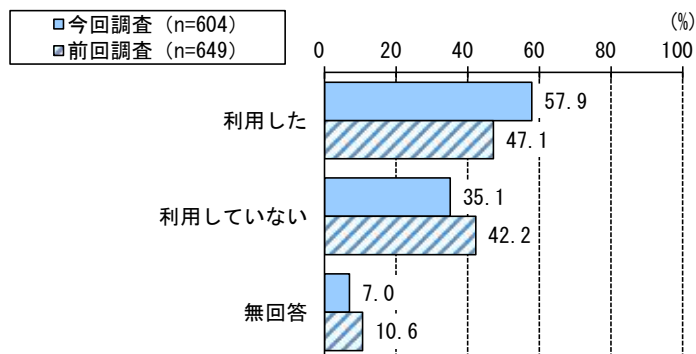


	母数	現在、抱えている傷病									
		脳血管疾患 (脳卒中)	心疾患 (心臓病)	悪性新生物 (がん)	呼吸器疾患	腎疾患 (透析)	等 (骨粗しょう症、 脊柱管狭窄症)	筋骨格系疾患	膠原病 (関節リウマチ含む)	変形性関節疾患	認知症
全体 (n=604)	604	7	21	6.1	6.5	3.5	20.7	3.6	12.9	23.7	
年齢	前期高齢者 (n=56)	56	12.5	▼ 10.7	8.9	1.8	8.9	▼ 7.1	1.8	8.9	▼ 7.1
	後期高齢者 (n=548)	548	6.4	22.1	5.8	6.9	2.9	22.1	3.8	13.3	25.4
年齢	65～69歳 (n=11)	11	△ 27.3	▼ 9.1	9.1	-	9.1	18.2	9.1	9.1	-
	70～74歳 (n=45)	45	8.9	11.1	8.9	2.2	8.9	▼ 4.4	-	8.9	▼ 8.9
	75～79歳 (n=98)	98	11.2	▼ 10.2	10.2	6.1	4.1	14.3	7.1	18.4	27.6
	80～84歳 (n=160)	160	6.9	23.1	5.6	6.9	2.5	23.8	3.8	13.1	23.1
	85歳以上 (n=290)	290	4.5	25.5	4.5	7.2	2.8	23.8	2.8	11.7	25.9
性・年齢	男性 前期高齢者 (n=27)	27	14.8	11.1	7.4	3.7	11.1	▼ 3.7	-	3.7	▼ 11.1
	後期高齢者 (n=216)	216	8.8	29.2	6.9	8.3	6	15.7	2.8	7.4	26.9
	女性 前期高齢者 (n=29)	29	10.3	▼ 10.3	10.3	-	6.9	▼ 10.3	3.4	13.8	▼ 3.4
	後期高齢者 (n=332)	332	4.8	17.5	5.1	6	0.9	26.2	4.5	17.2	24.4
要介護度	要支援1・2 (n=215)	215	6	20.5	5.6	3.7	1.9	25.1	4.2	18.6	▼ 5.1
	要介護1・2 (n=261)	261	7.7	22.2	7.3	8	5	21.1	4.2	12.3	27.2
	要介護3～5 (n=128)	128	7	19.5	4.7	7.8	3.1	12.5	1.6	4.7	△ 47.7

	母数	現在、抱えている傷病								
		パーキンソン病	難病 (パーキンソン病を除く)	糖尿病	(眼科・耳鼻科疾患 を伴うもの)	その他	なし	わからない	無回答	
全体 (n=604)	604	6.3	2.5	16.1	18.5	21	4.5	0.8	3.5	
年齢	前期高齢者 (n=56)	56	12.5	8.9	19.6	16.1	△ 32.1	1.8	3.6	7.1
	後期高齢者 (n=548)	548	5.7	1.8	15.7	18.8	19.9	4.7	0.5	3.1
年齢	65～69歳 (n=11)	11	△ 18.2	9.1	9.1	18.2	△ 36.4	-	-	-
	70～74歳 (n=45)	45	11.1	8.9	22.2	15.6	△ 31.1	2.2	4.4	8.9
	75～79歳 (n=98)	98	11.2	3.1	24.5	11.2	16.3	1	1	2
	80～84歳 (n=160)	160	5	1.9	17.5	14.4	18.1	3.8	0.6	4.4
	85歳以上 (n=290)	290	4.1	1.4	11.7	23.8	22.1	6.6	0.3	2.8
性・年齢	男性 前期高齢者 (n=27)	27	7.4	△ 18.5	25.9	14.8	△ 33.3	3.7	7.4	3.7
	後期高齢者 (n=216)	216	6.9	1.4	20.8	20.4	18.5	3.2	0.9	3.7
	女性 前期高齢者 (n=29)	29	△ 17.2	-	13.8	17.2	△ 31.0	-	-	10.3
	後期高齢者 (n=332)	332	4.8	2.1	12.3	17.8	20.8	5.7	0.3	2.7
要介護度	要支援1・2 (n=215)	215	4.2	0.9	12.6	19.5	20.5	6.5	1.4	5.1
	要介護1・2 (n=261)	261	5.7	1.5	18	19.2	20.3	3.8	0.8	2.7
	要介護3～5 (n=128)	128	10.9	7	18	15.6	23.4	2.3	-	2.3

A問5 令和7年10月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか【国】

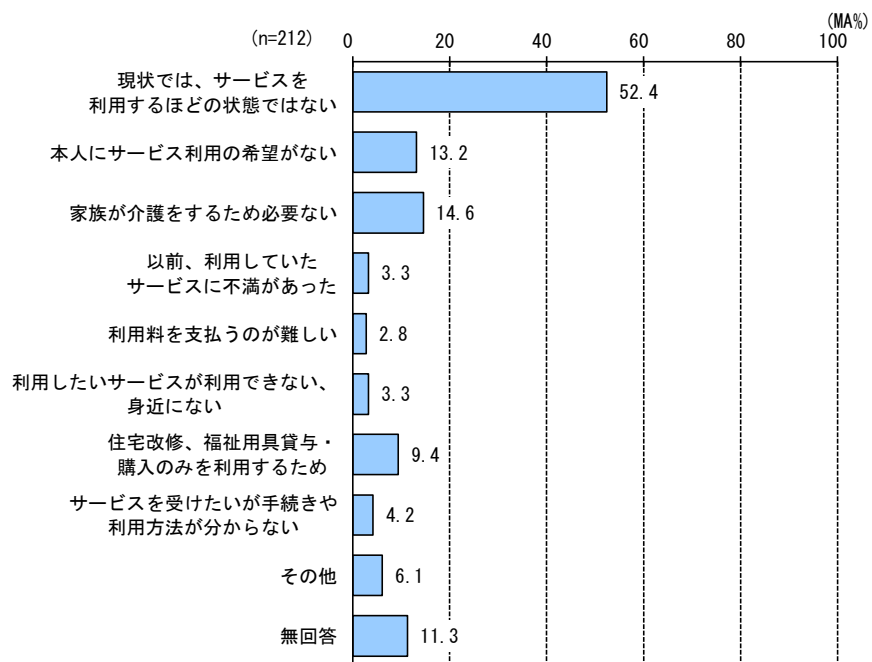
【全体】
○ 介護保険サービスの利用について、「利用した」が57.9%、「利用していない」が35.1%となっています。
○ 前回調査と比べると、「利用した」が多くなっており、利用していないが減っています。



A問6 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか【国オプション（新規）】

【全体】

○ 介護保険サービスを利用していない理由について、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 52.4%で最も多く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 14.6%、「本人にサービス利用の希望がない」が 13.2%となっています。

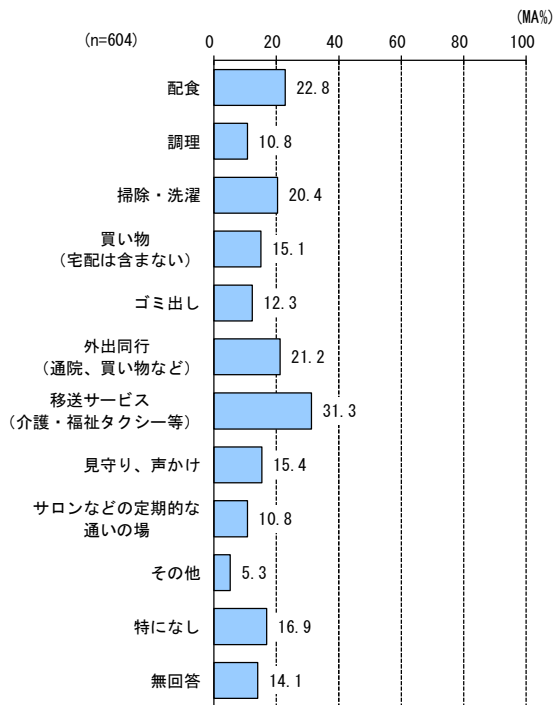


A問7 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、ご回答ください

【国オプション（新規）】

【全体】

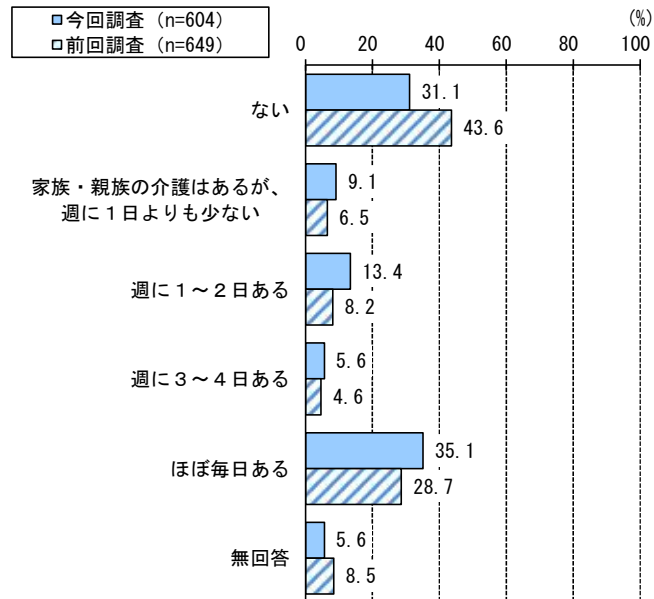
○ 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が31.3%で最も多く、次いで「配食」が22.8%、「外出同行（通院、買い物など）」が21.2%となっています。



	母数	在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス											
		配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、買い物など)	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全体 (n=604)	604	22.8	10.8	20.4	15.1	12.3	21.2	31.3	15.4	10.8	5.3	16.9	14.1
年齢	65～69歳 (n=11)	27.3	18.2	27.3	18.2	18.2	27.3	36.4	9.1	18.2	9.1	18.2	18.2
	70～74歳 (n=45)	17.8	13.3	22.2	11.1	6.7	20	22.2	15.6	4.4	8.9	20	17.8
	75～79歳 (n=98)	19.4	12.2	20.4	19.4	12.2	18.4	34.7	13.3	12.2	6.1	21.4	8.2
	80～84歳 (n=160)	22.5	8.8	21.9	14.4	10	16.3	32.5	15	8.8	2.5	15	21.3
	85歳以上 (n=290)	24.8	10.7	19	14.5	14.1	24.8	30.7	16.6	12.1	5.9	15.9	11.4
性・年齢	男性 前期高齢者 (n=27)	22.2	14.8	22.2	7.4	7.4	14.8	37	14.8	11.1	7.4	11.1	14.8
	後期高齢者 (n=216)	21.3	13	17.6	16.2	10.6	16.2	28.2	15.3	11.6	5.1	19	17.1
	女性 前期高齢者 (n=29)	17.2	13.8	24.1	17.2	10.3	27.6	▼ 13.8	13.8	3.4	10.3	△ 27.6	20.7
	後期高齢者 (n=332)	24.4	8.7	21.7	14.8	13.9	24.4	34.3	15.7	10.8	4.8	15.1	11.4
要介護度	要支援1・2 (n=215)	17.7	8.4	23.3	18.1	10.2	17.7	26	11.2	12.1	2.3	19.1	16.7
	要介護1・2 (n=261)	25.7	12.3	18.4	13.4	11.9	23.8	32.6	16.9	12.3	4.6	18	12.3
	要介護3～5 (n=128)	25.8	11.7	19.5	13.3	16.4	21.9	37.5	19.5	5.5	11.7	10.9	13.3

A問8 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか【国】

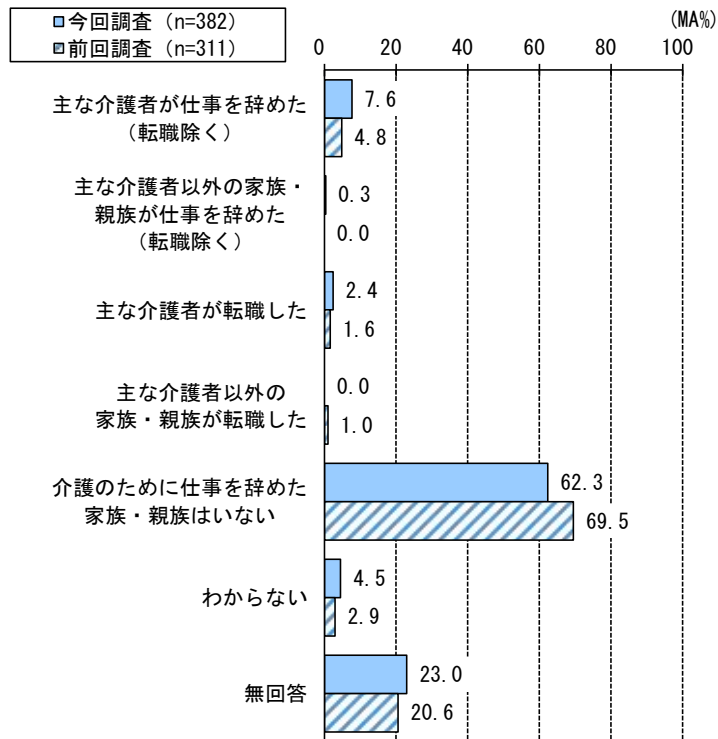
- 【全体】**
- ご家族やご親族の方からの介護の頻度について、「ほぼ毎日ある」が35.1%で最も多く、次いで「ない」が31.1%、「週に1～2日ある」が13.4%となっています。
 - 前回調査と比べると、「ない」が減っており、「ほぼ毎日ある」がやや多くなっています。



B票（主な介護者について）

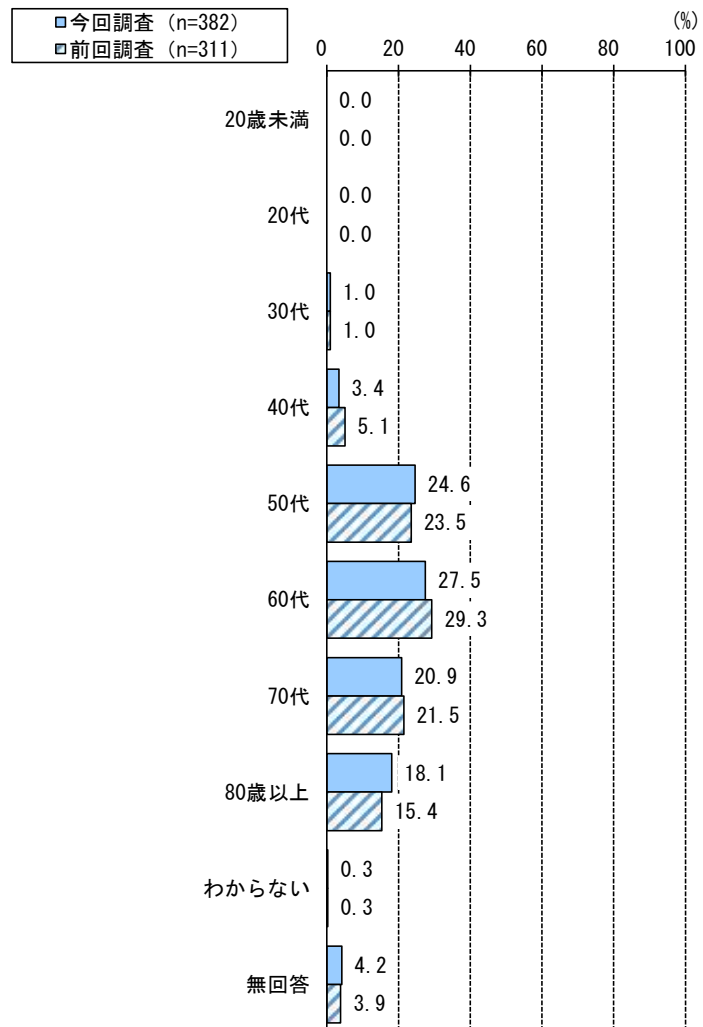
B問1 ご家族やご親族の中で、ご本人様（認定調査対象者様）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか【国】

- 【全体】**
- ご家族やご親族の中で、ご本人様（認定調査対象者様）の介護を主な理由について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が62.3%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が7.6%、「わからない」が4.5%となっています。
 - 前回調査と比べると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が、やや減っています。

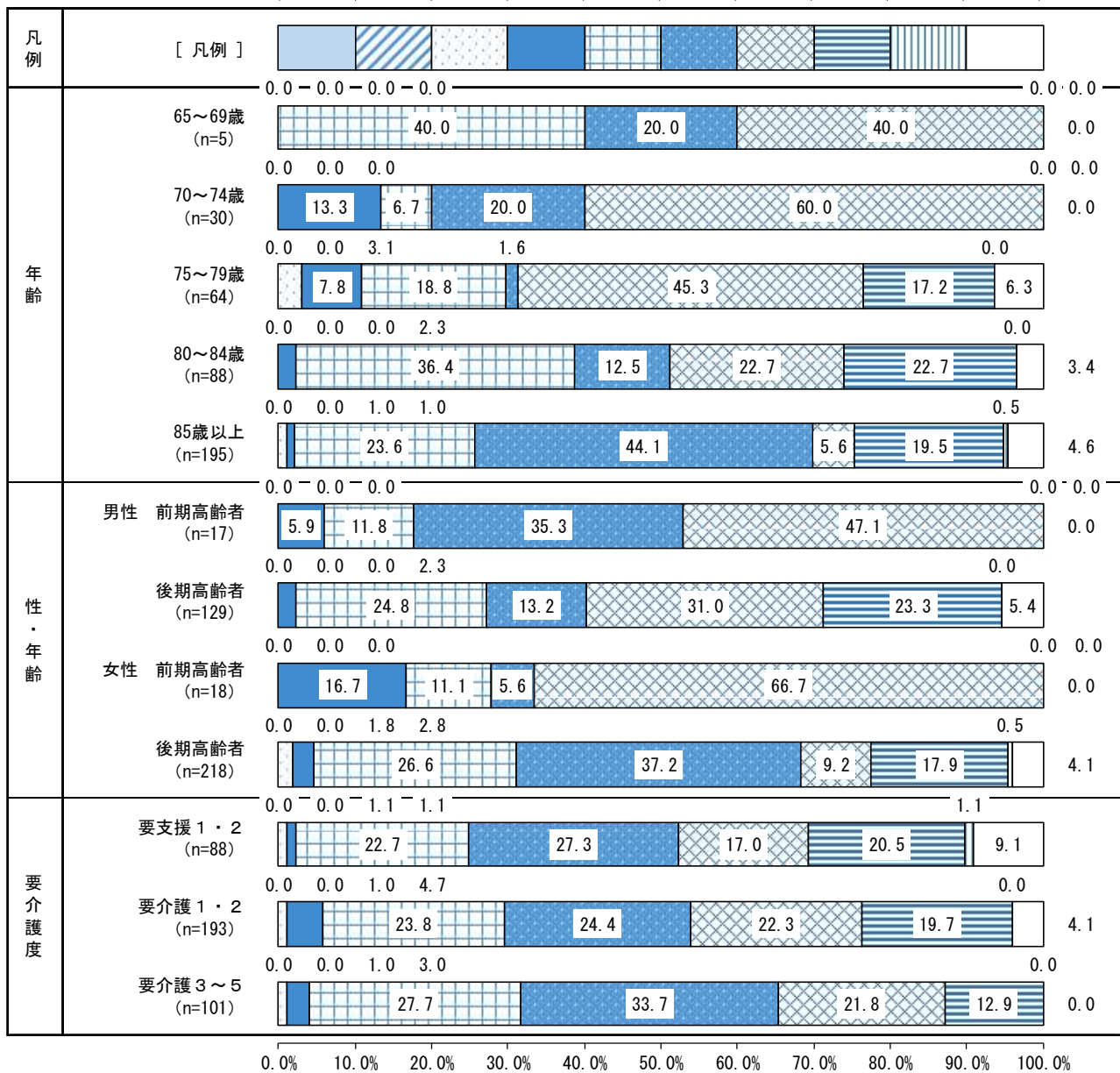


B問2 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください【国】

- 【全体】**
 ○ 主な介護者の方の年齢について、「60代」が27.5%で最も多く、次いで「50代」が24.6%、「70代」が20.9%となっています。
- 【年齢】**
 ○ 85歳以上では、「60代」が44.1%で最も多く、次いで「50代」が23.6%、「80歳以上」が19.5%となっています。
- 【介護度】**
 ○ 要介護3～5では、「60代」が33.7%で最も多く、次いで「50代」が27.7%、「70代」が21.8%となっています。



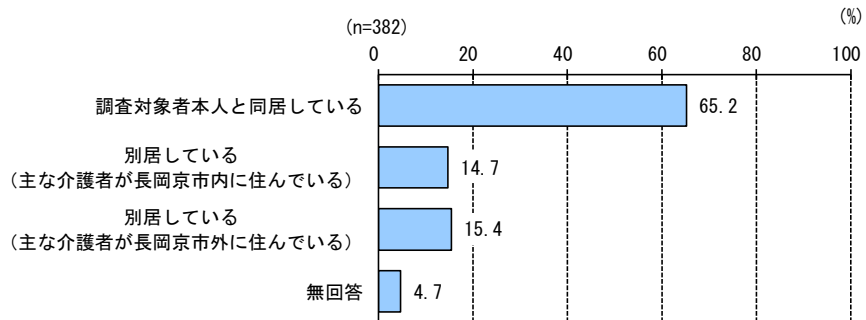
20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-------	-----



B問3 主な介護者の方のお住まいをお答えください【市（新規）】

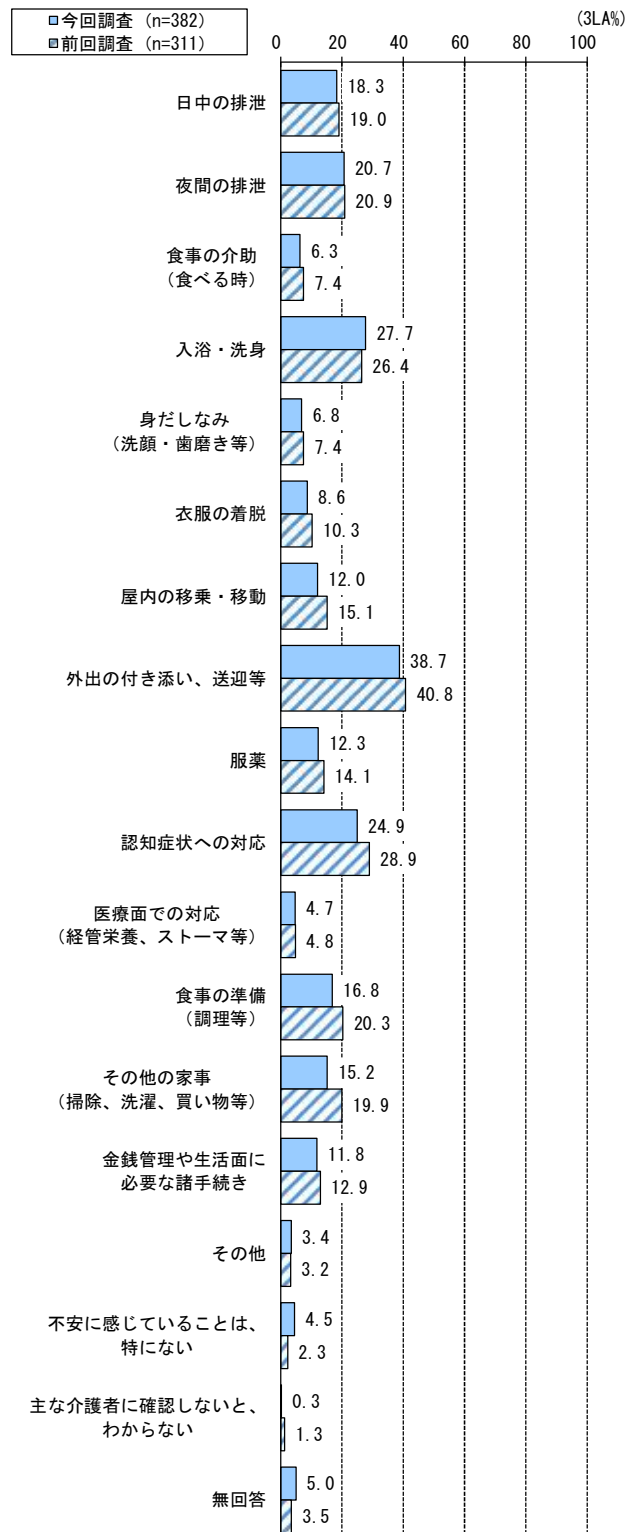
【全体】

○ 主な介護者の方のお住まいについて、「調査対象者本人と同居している」が65.2%で最も多く、次いで「別居している（主な介護者が長岡京市外に住んでいる）」が15.4%、「別居している（主な介護者が長岡京市内に住んでいる）」が14.7%となっています。



B問4 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください【国】

- 【全体】**
- 主な介護者の方が不安を感じる介護等について、「外出の付き添い、送迎等」が38.7%で最も多く、次いで「入浴・洗身」が27.7%、「認知症状への対応」が24.9%となっています。
 - 前回に続き、「外出の付き添い、送迎等」が多い傾向が見られます。
 - 「不安を感じていることは、特にない」が微増しています。

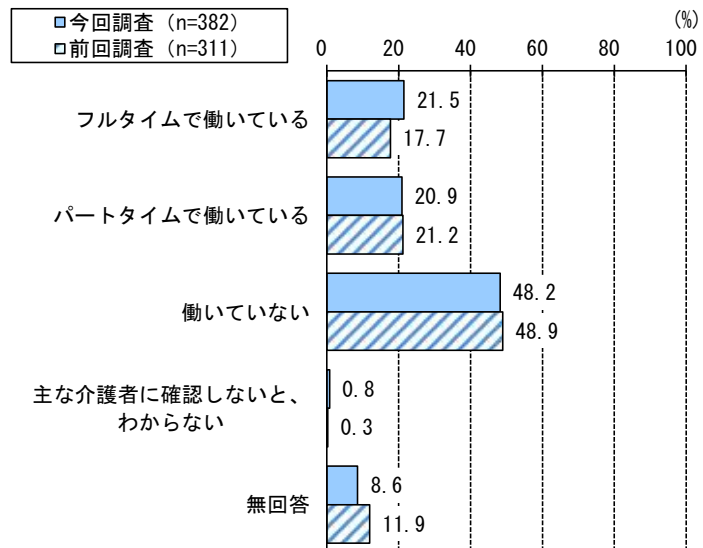


		母数	主な介護者の方が不安に感じる介護等								
			日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体 (n=382)		382	18.3	20.7	6.3	27.7	6.8	8.6	12	38.7	12.3
年齢	前期高齢者 (n=35)	35	8.6	17.1	8.6	20	2.9	14.3	8.6	△ 51.4	5.7
	後期高齢者 (n=347)	347	19.3	21	6.1	28.5	7.2	8.1	12.4	37.5	13
年齢	65～69歳 (n=5)	5	-	20	△ 20.0	△ 40.0	-	-	-	△ 100.0	-
	70～74歳 (n=30)	30	10	16.7	6.7	▼ 16.7	3.3	16.7	10	43.3	6.7
	75～79歳 (n=64)	64	21.9	15.6	6.3	28.1	6.3	10.9	15.6	35.9	20.3
	80～84歳 (n=88)	88	14.8	13.6	3.4	27.3	9.1	9.1	12.5	43.2	13.6
	85歳以上 (n=195)	195	20.5	26.2	7.2	29.2	6.7	6.7	11.3	35.4	10.3
性・年齢	男性 前期高齢者 (n=17)	17	11.8	29.4	△ 17.6	35.3	-	17.6	11.8	47.1	11.8
	後期高齢者 (n=129)	129	19.4	19.4	8.5	26.4	10.9	12.4	10.9	40.3	14.7
	女性 前期高齢者 (n=18)	18	▼ 5.6	▼ 5.6	-	▼ 5.6	5.6	11.1	5.6	△ 55.6	-
	後期高齢者 (n=218)	218	19.3	22	4.6	29.8	5	5.5	13.3	35.8	11.9
要介護度	要支援 1・2 (n=88)	88	▼ 8.0	13.6	2.3	▼ 13.6	1.1	2.3	8	△ 51.1	5.7
	要介護 1・2 (n=193)	193	13	10.9	7.3	31.6	8.3	8.8	9.8	41.5	18.1
	要介護 3～5 (n=101)	101	△ 37.6	△ 45.5	7.9	32.7	8.9	13.9	19.8	▼ 22.8	6.9

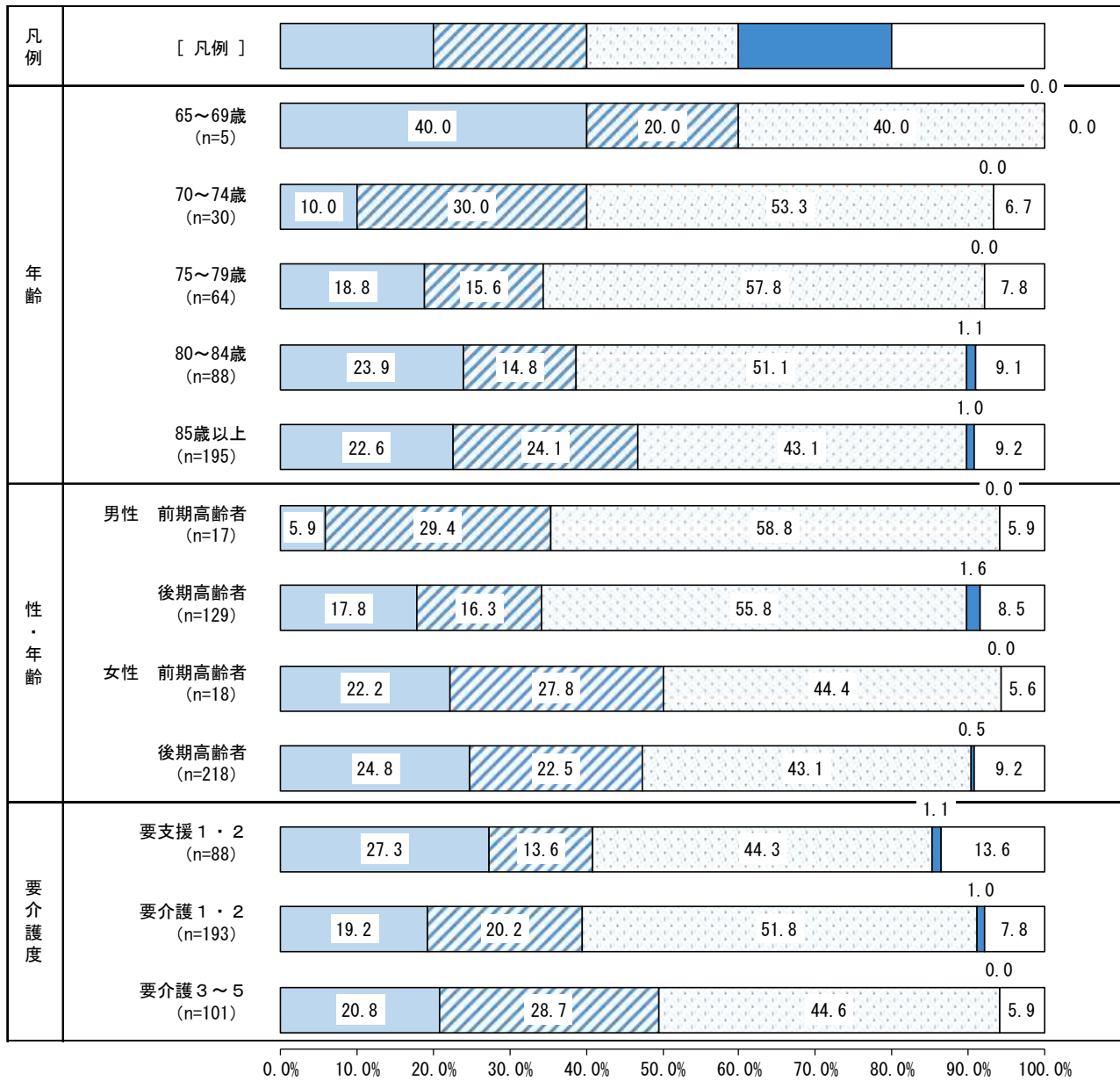
		主な介護者の方が不安に感じる介護等								
		認知症状への対応	（経管栄養、ストーマ等） 医療面での対応	食事の準備（調理等）	（掃除、洗濯、買い物等） その他の家事	必要な諸手続き 金銭管理や生活面に	その他	不安に感じていることは、 特にない	主な介護者に確認しないと、 わからない	無回答
全体 (n=382)		24.9	4.7	16.8	15.2	11.8	3.4	4.5	0.3	5
年齢	前期高齢者 (n=35)	▼ 11.4	2.9	14.3	△ 28.6	17.1	-	5.7	-	5.7
	後期高齢者 (n=347)	26.2	4.9	17	13.8	11.2	3.7	4.3	0.3	4.9
年齢	65～69歳 (n=5)	-	-	20	20	△ 40.0	-	-	-	-
	70～74歳 (n=30)	▼ 13.3	3.3	13.3	△ 30.0	13.3	-	6.7	-	6.7
	75～79歳 (n=64)	26.6	-	15.6	12.5	7.8	6.3	3.1	-	7.8
	80～84歳 (n=88)	22.7	2.3	20.5	11.4	12.5	4.5	6.8	-	4.5
	85歳以上 (n=195)	27.7	7.7	15.9	15.4	11.8	2.6	3.6	0.5	4.1
性・年齢	男性 前期高齢者 (n=17)	17.6	5.9	17.6	23.5	11.8	-	-	-	-
	後期高齢者 (n=129)	24	7	15.5	14	14	5.4	2.3	-	1.6
	女性 前期高齢者 (n=18)	▼ 5.6	-	11.1	△ 33.3	△ 22.2	-	11.1	-	11.1
	後期高齢者 (n=218)	27.5	3.7	17.9	13.8	9.6	2.8	5.5	0.5	6.9
要介護度	要支援 1・2 (n=88)	17	6.8	15.9	25	15.9	2.3	8	-	10.2
	要介護 1・2 (n=193)	25.9	4.1	19.2	16.1	13	4.7	3.1	0.5	3.1
	要介護 3～5 (n=101)	29.7	4	12.9	▼ 5.0	5.9	2	4	-	4

B問5 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください【国】

- 【全体】**
- 主な介護者の方の勤務形態について、「働いていない」が48.2%で最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が21.5%、「パートタイムで働いている」が20.9%となっています。
- 【年齢】**
- 「フルタイムで働いている」は65～69歳が40.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【要介護度】**
- 要介護1・2では、「働いていない」が51.8%で最も多く、次いで「パートタイムで働いている」が20.2%、「フルタイムで働いている」が19.2%となっています。

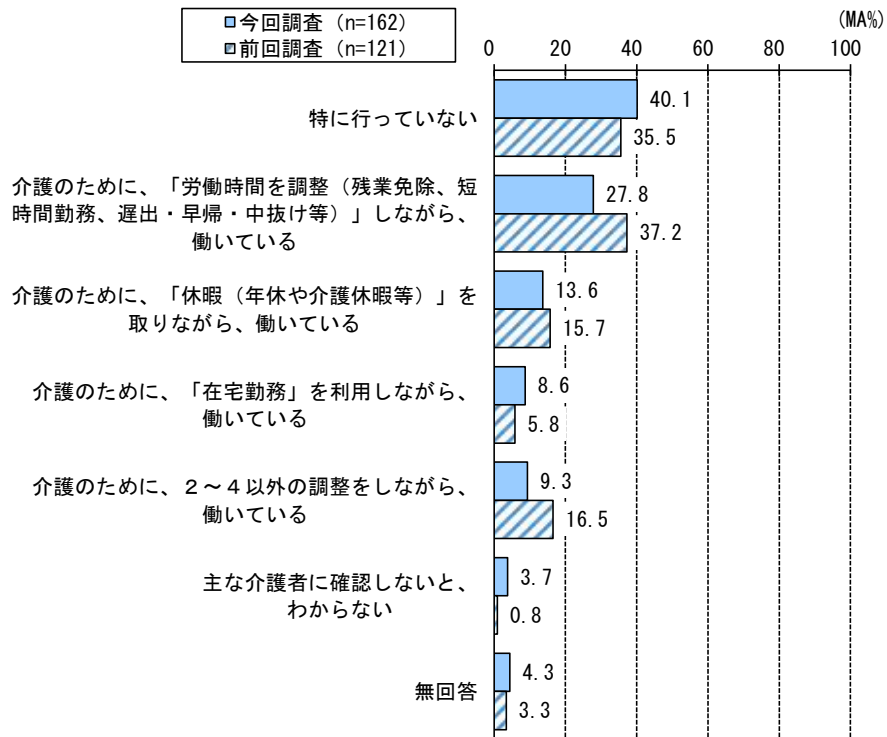


フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
-------------	--------------	--------	--------------------	-----



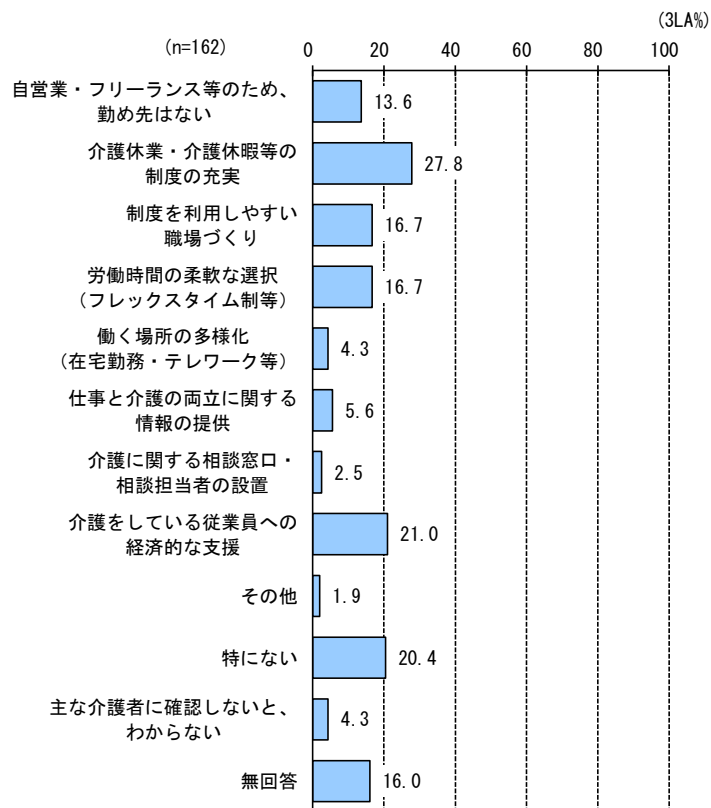
B問6 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をして
いますか【国】

- 【全体】**
- 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方について、「特に行っていない」が40.1%で最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が27.8%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が13.6%となっています。
 - 前回調査と比べると、「特に行っていない」がやや多くなっています。



B問7 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか【国オプション（新規）】

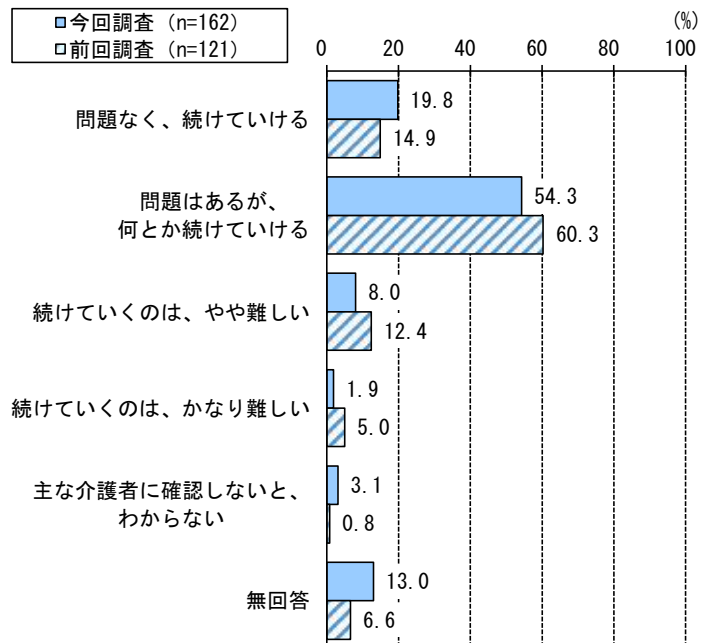
【全体】
 ○ 主な介護者の方は、勤め先からの支援について、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が27.8%で最も多く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が21.0%、「特にない」が20.4%となっています。



B問8 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか【国】

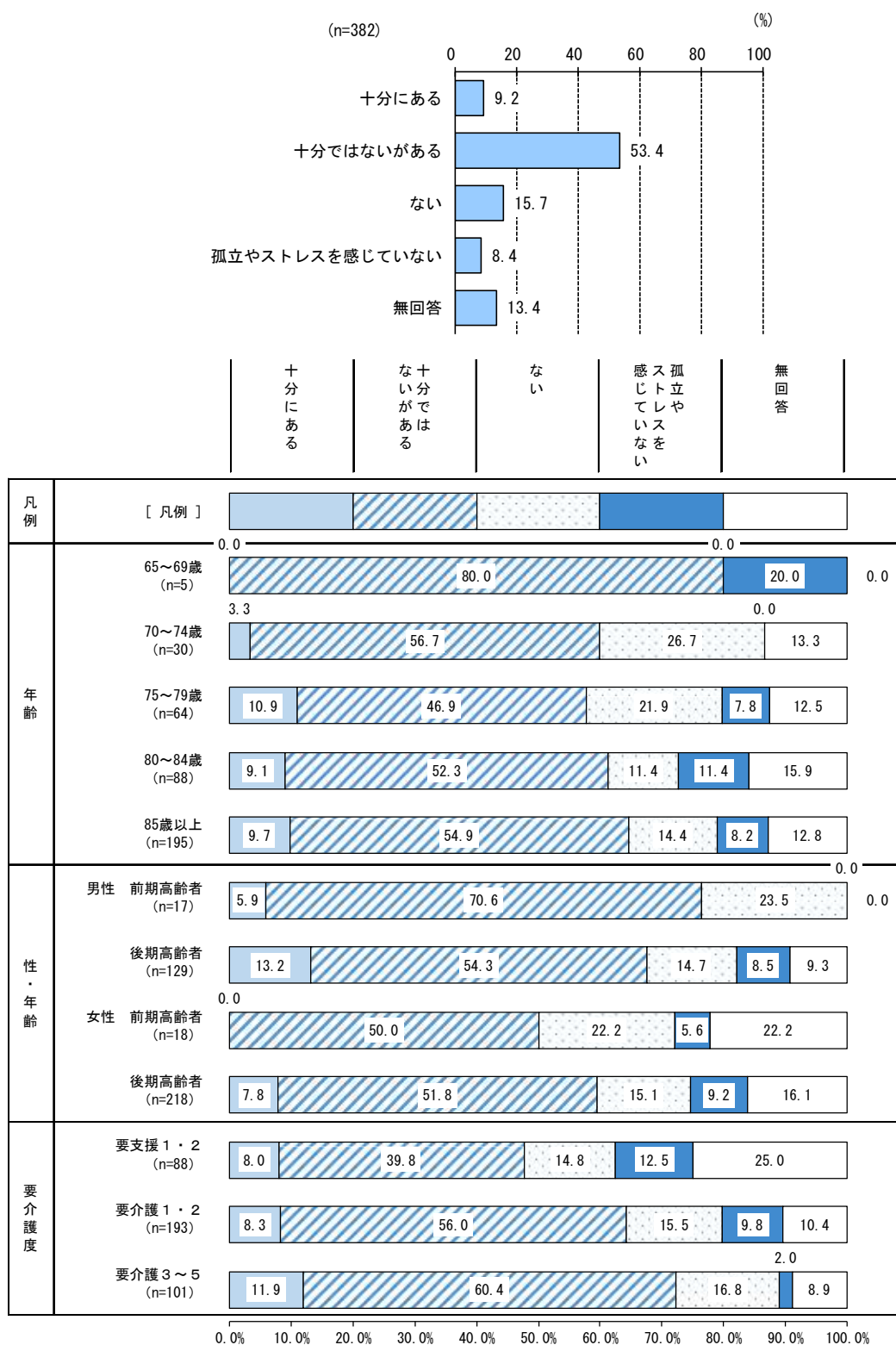
【全体】

- 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうかについて、「問題はあるが、何とか続けていける」が 54.3%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が 19.8%、「続けていくのは、やや難しい」が 8.0%となっています。
- 前回調査と比べると、「問題なく、続けていける」がやや増え、「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」がいずれもやや減っています。



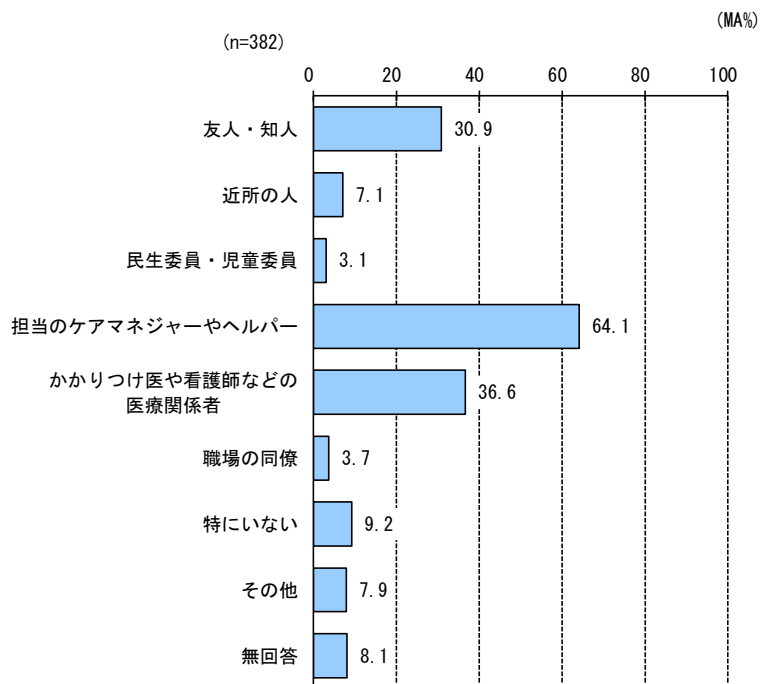
B問9 主な介護者の方は、介護にかかる孤立やストレスを感じたときの対処法がありますか【市（新規）】

【全体】
 ○ 主な介護者の方は、介護にかかる孤立やストレスを感じたときの対処法について、「十分ではないがある」が53.4%で最も多く、次いで「ない」が15.7%、「十分にある」が9.2%となっています。
 「要介護度」
 ○ 要介護3～5では、「十分ではないがある」が60.4%で最も多く、次いで「ない」が16.8%、「十分にある」が11.9%となっています。



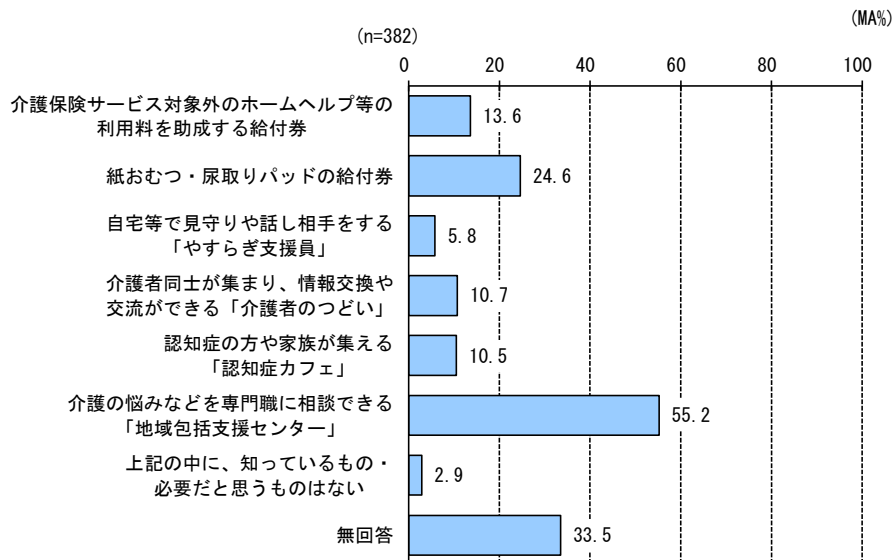
B問 10 主な介護者の方は、心配なことや困ったことがあるときに、気軽に相談できる相手がありますか【市（新規）】

【全体】
○ 主な介護者の方は、心配なことや困ったことがあるときに、気軽に相談できる相手について、「担当のケアマネジャーやヘルパー」が64.1%で最も多く、次いで「かかりつけ医や看護師などの医療関係者」が36.6%、「友人・知人」が30.9%となっています。



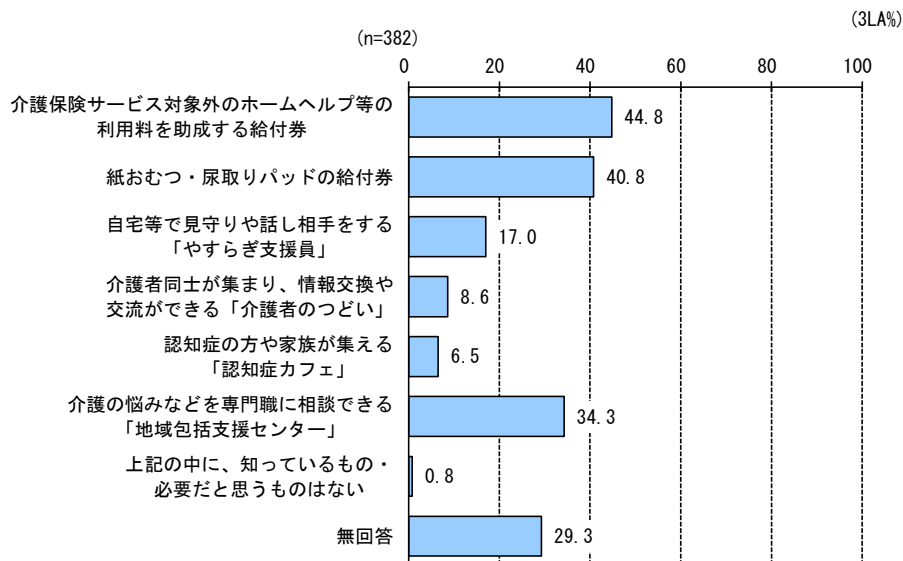
B問11① 長岡京市が実施している「介護者を支えるための取組」について知っているもの
【市（新規）】

【全体】
○ 長岡京市が実施している「介護者を支えるための取組」について、「介護の悩みなどを専門職に相談できる「地域包括支援センター」が55.2%で最も多く、次いで「紙おむつ・尿取りパッドの給付券」が24.6%、「介護保険サービス対象外のホームヘルプ等の利用料を助成する給付券」が13.6%となっています。

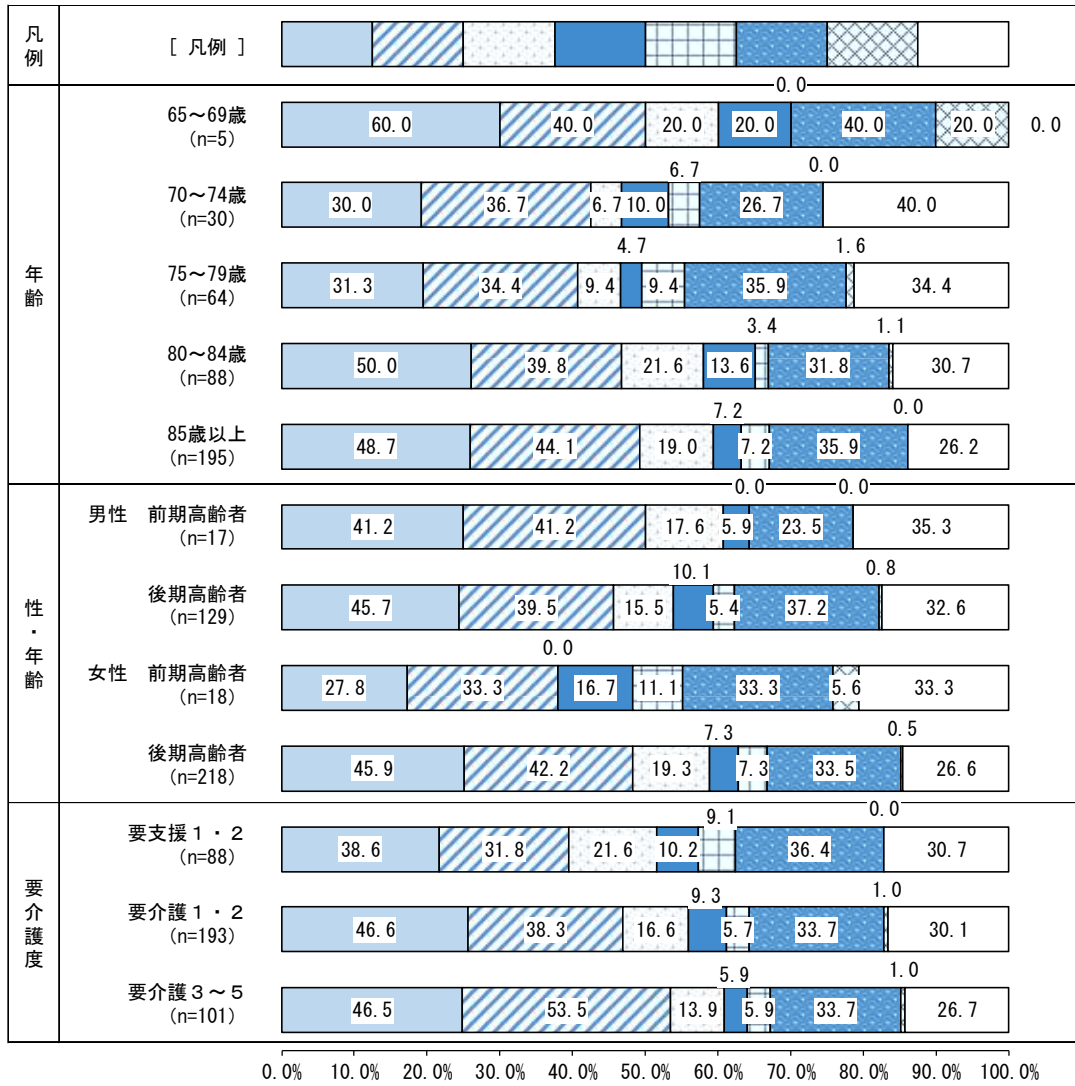


B問11② 長岡京市が実施している「介護者を支えるための取組」について特に必要だと思うもの【市（新規）】

- 【全体】**
- 長岡京市が実施している「介護者を支えるための取組」について、「介護保険サービス対象外のホームヘルプ等の利用料を助成する給付券」が44.8%で最も多く、次いで「紙おむつ・尿取りパッドの給付券」が40.8%、「介護の悩みなどを専門職に相談できる「地域包括支援センター」」が34.3%となっています。
- 【要介護度】**
- 要介護3～5では、「紙おむつ・尿取りパッドの給付券」が53.5%で最も多く、次いで「介護保険サービス対象外のホームヘルプ等の利用料を助成する給付券」が46.5%、「介護の悩みなどを専門職に相談できる「地域包括支援センター」」が33.7%となっています。



介護保険サービス対象外のホームヘルプ等の利用料を助成する給付券
 紙おむつ・尿取りパッドの給付券
 「自宅で見守りや話し相手をする「やさらぎ支援員」」
 介護者同士が集まり、情報交換や交流ができる「介護者のつどい」
 「認知症の方や家族が集える」
 介護の悩みなどを専門職に相談できる「地域包括支援センター」
 上記の中に、知っているもの・必要だと思えるものはないもの
 無回答

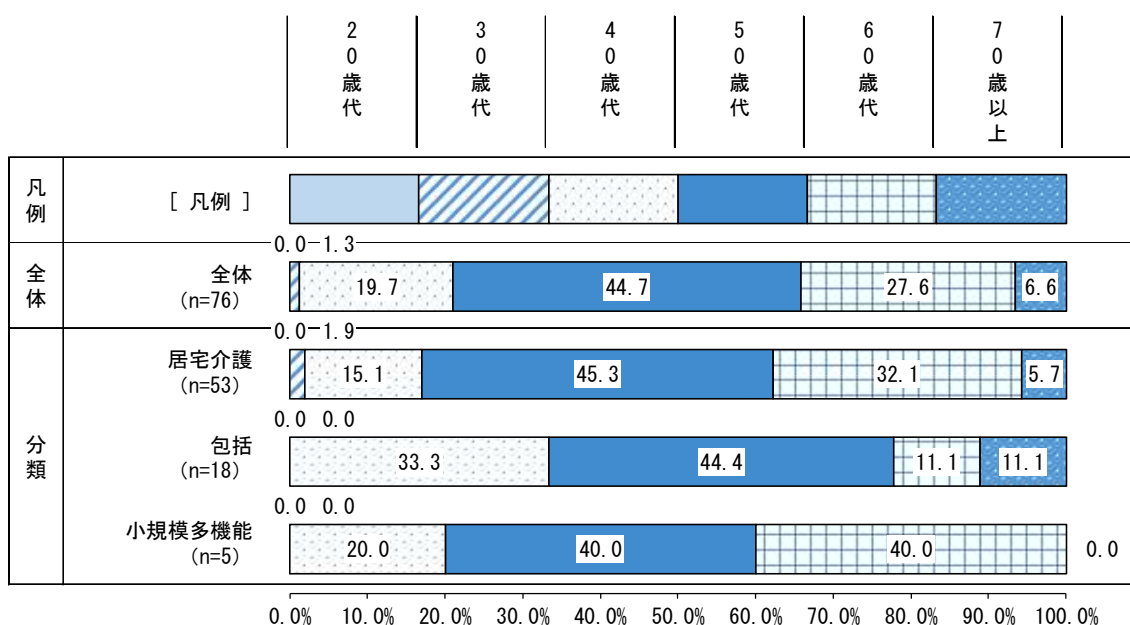


【長岡京市ケアマネジャー等アンケート調査】

1. 調査対象者の基本属性等

- 問1 あなたの年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

【全体】
○ 年齢について、「50歳代」が44.7%で最も多く、次いで「60歳代」が27.6%、「40歳代」が19.7%となっています。
【分類】
○ 居宅介護では、「50歳代」が45.3%で最も多く、次いで「60歳代」が32.1%、「40歳代」が15.1%となっています。
○ 包括では、「50歳代」が44.4%で最も多く、次いで「40歳代」が33.3%、「60歳代」「70歳以上」が11.1%となっています。
○ 小規模多機能では、「50歳代」「60歳代」が40.0%で最も多く、次いで「40歳代」が20.0%となっています。

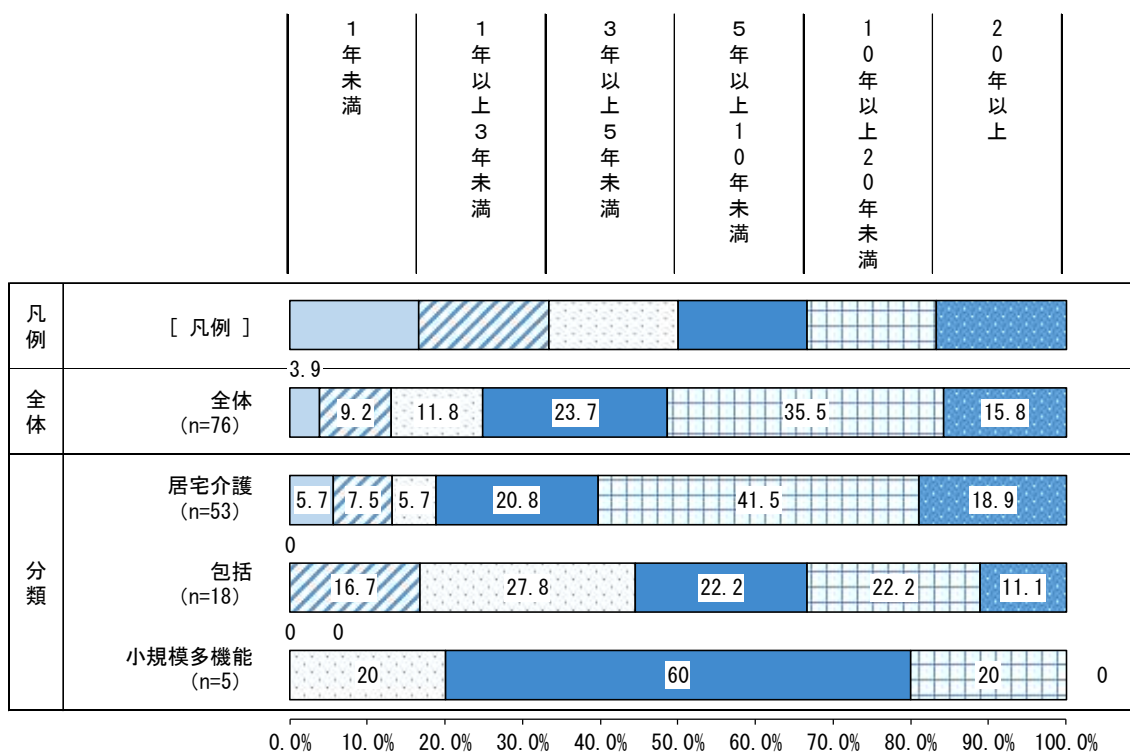


「居宅介護」は「居宅介護支援事業所」、「包括」は「地域包括支援センター」、「小規模多機能」は「小規模多機能型居宅介護事業所」であり、以上のように事業所を分類し、調査結果を集計しています。

- 問2 あなたのケアマネジャーとしての業務経験年数はどのくらいですか。(ひとつだけ○)

【全体】
○ 業務経験年数について、「10年以上20年未満」が35.5%で最も多く、次いで「5年以上10年未満」が23.7%、「20年以上」が15.8%となっています。

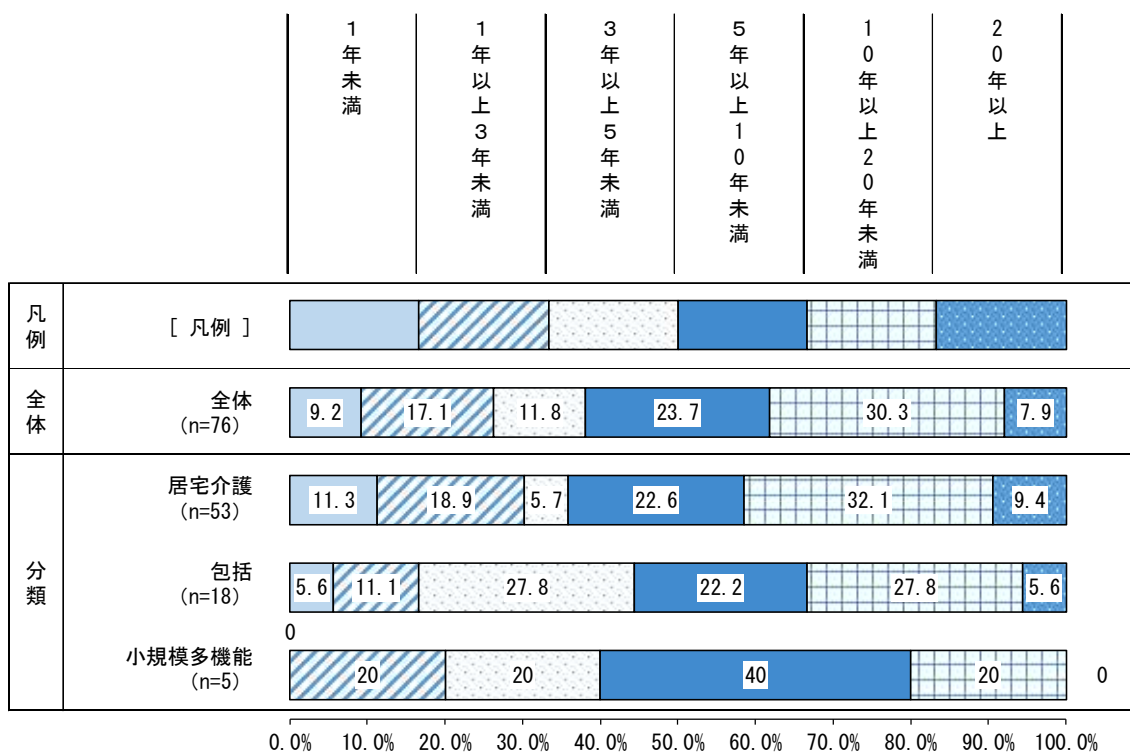
【分類】
○ 居宅介護では、「10年以上20年未満」が41.5%で最も多く、次いで「5年以上10年未満」が20.8%、「20年以上」が18.9%となっています。
○ 包括では、「3年以上5年未満」が27.8%で最も多く、次いで「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」が22.2%、「1年以上3年未満」が16.7%となっています。
○ 小規模多機能では、「5年以上10年未満」が60.0%で最も多く、次いで「3年以上5年未満」「10年以上20年未満」が20.0%となっています。



- 問2-1 長岡京市に住む利用者のケアプランを担当し始めてからの経験年数をお答えください。(ひとつだけ○)

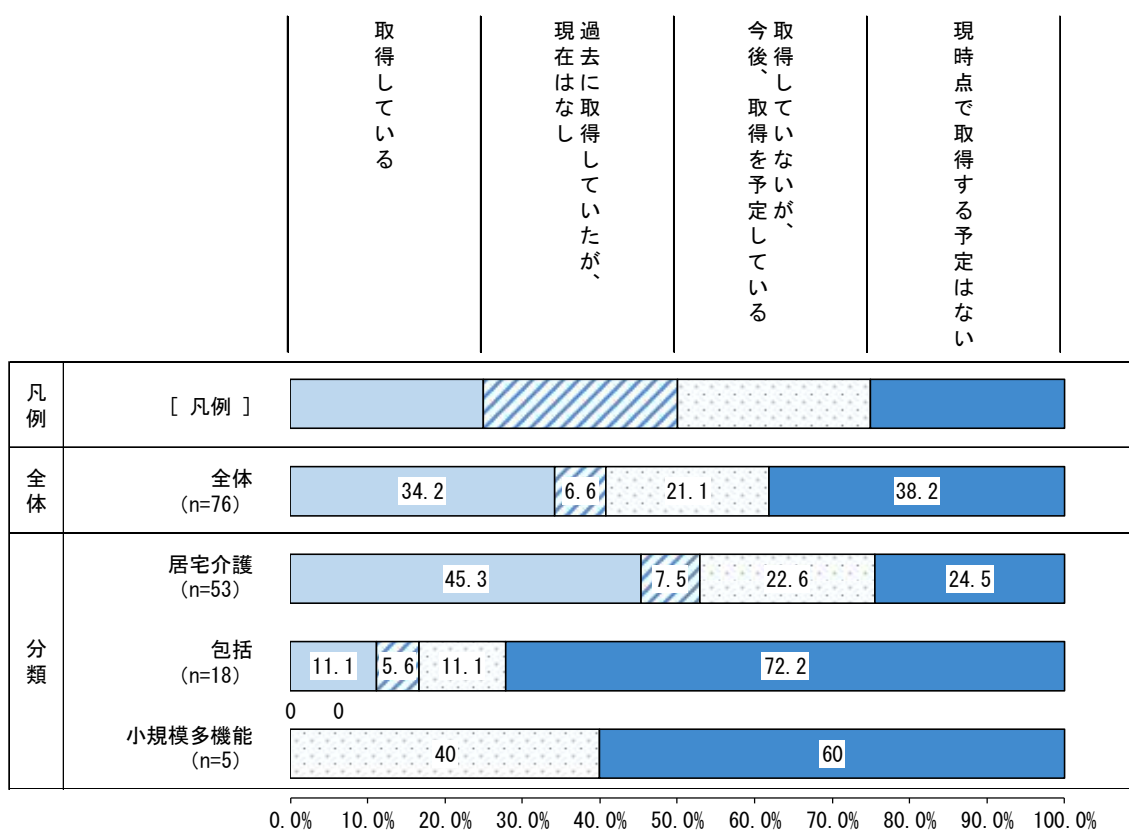
【全体】
 ○ 担当経験年数について、「10年以上20年未満」が30.3%で最も多く、次いで「5年以上10年未満」が23.7%、「1年以上3年未満」が17.1%となっています。

【分類】
 ○ 居宅介護では、「10年以上20年未満」が32.1%で最も多く、次いで「5年以上10年未満」が22.6%、「1年以上3年未満」が18.9%となっています。
 ○ 包括では、「3年以上5年未満」「10年以上20年未満」が27.8%で最も多く、次いで「5年以上10年未満」が22.2%、「1年以上3年未満」が11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「5年以上10年未満」が40.0%で最も多く、次いで「1年以上3年未満」「3年以上5年未満」「10年以上20年未満」が20.0%となっています。



●問3 あなたは、主任ケアマネジャーの資格を取得していますか。(ひとつだけ○)

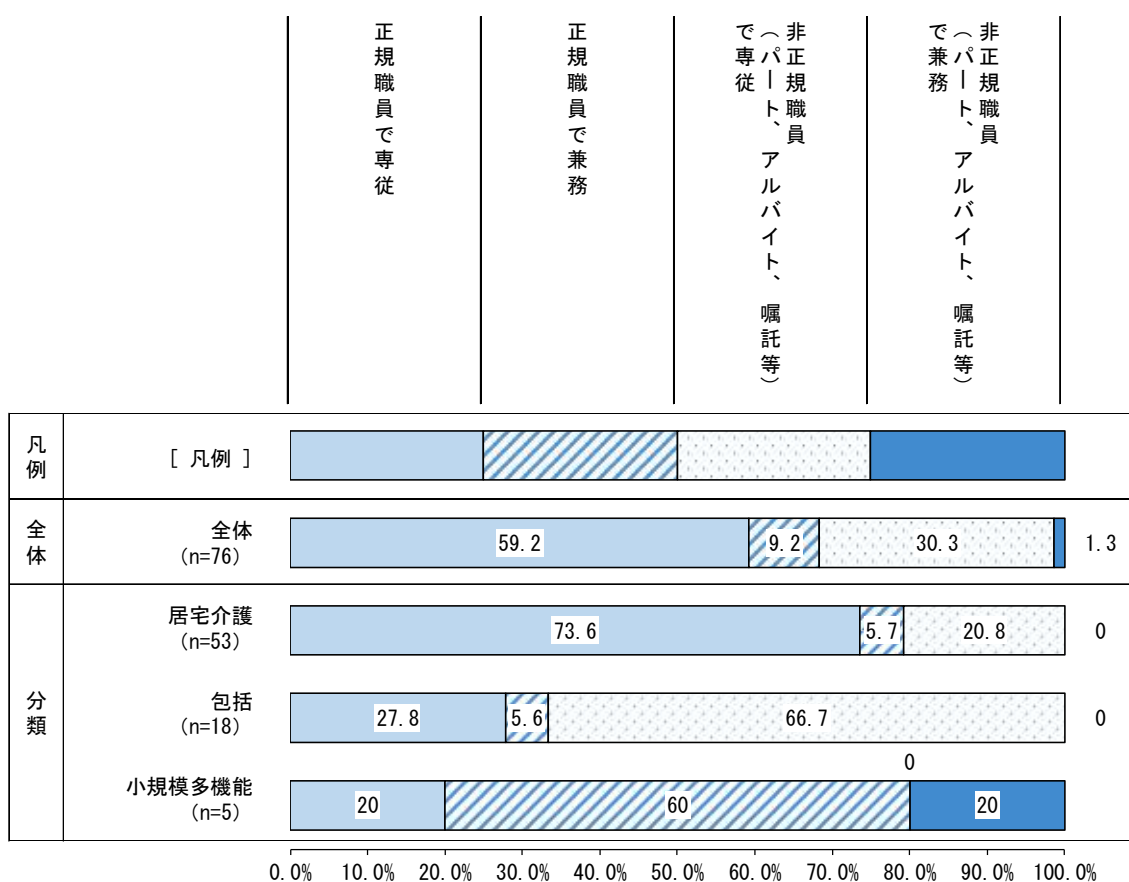
- 【全体】**
 ○ 資格取得について、「現時点で取得する予定はない」が38.2%で最も多く、次いで「取得している」が34.2%、「取得していないが、今後、取得を予定している」が21.1%となっています。
- 【分類】**
 ○ 居宅介護では、「取得している」が45.3%で最も多く、次いで「現時点で取得する予定はない」が24.5%、「取得していないが、今後、取得を予定している」が22.6%となっています。
 ○ 包括では、「現時点で取得する予定はない」が72.2%で最も多く、次いで「取得している」「取得していないが、今後、取得を予定している」が11.1%、「過去に取得していたが、現在はなし」が5.6%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「現時点で取得する予定はない」が60.0%で最も多く、次いで「取得していないが、今後、取得を予定している」が40.0%となっています。



- 問4 あなたの雇用形態をお答えください。兼務している場合は、その業務名を合わせて記入してください。(ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 雇用形態について、「正規職員で専従」が 59.2%で最も多く、次いで「非正規職員（パート、アルバイト、嘱託等）で専従」が 30.3%、「正規職員で兼務」が 9.2%となっています。

【分類】
 ○ 居宅介護では、「正規職員で専従」が 73.6%で最も多く、次いで「非正規職員（パート、アルバイト、嘱託等）で専従」が 20.8%、「正規職員で兼務」が 5.7%となっています。
 ○ 包括では、「非正規職員（パート、アルバイト、嘱託等）で専従」が 66.7%で最も多く、次いで「正規職員で専従」が 27.8%、「正規職員で兼務」が 5.6%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「正規職員で兼務」が 60.0%で最も多く、次いで「正規職員で専従」「非正規職員（パート、アルバイト、嘱託等）で兼務」が 20.0%となっています。



【兼務している業務で主なもの】

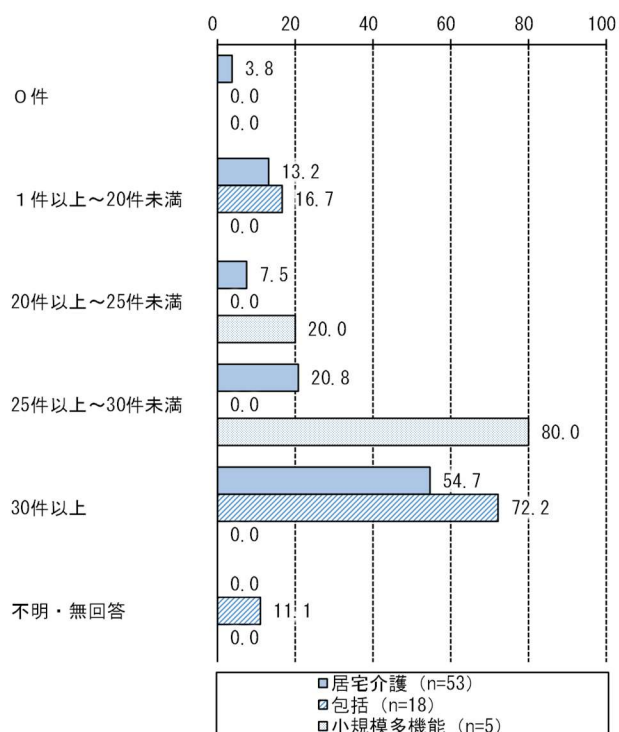
- 管理者
- 介護職
- 地域包括支援センターの三職種

- 問5 令和7年10月末現在、あなたが担当しているケアプラン件数（一時的な入院中などを含み、継続的に関わっている利用者数）をお答えください。（それぞれ数字を記入）

【担当件数】

- 居宅介護では、「30件以上」が54.7%で最も多く、次いで「25件以上～30件未満」が20.8%となっています。
- 包括では、「30件以上」が72.2%で最も多く、次いで「1件以上～20件未満」が16.7%となっています。
- 小規模多機能では、「25件以上～30件未満」が80.0%で最も多く、次いで「20件以上～25件未満」が20.0%となっています。

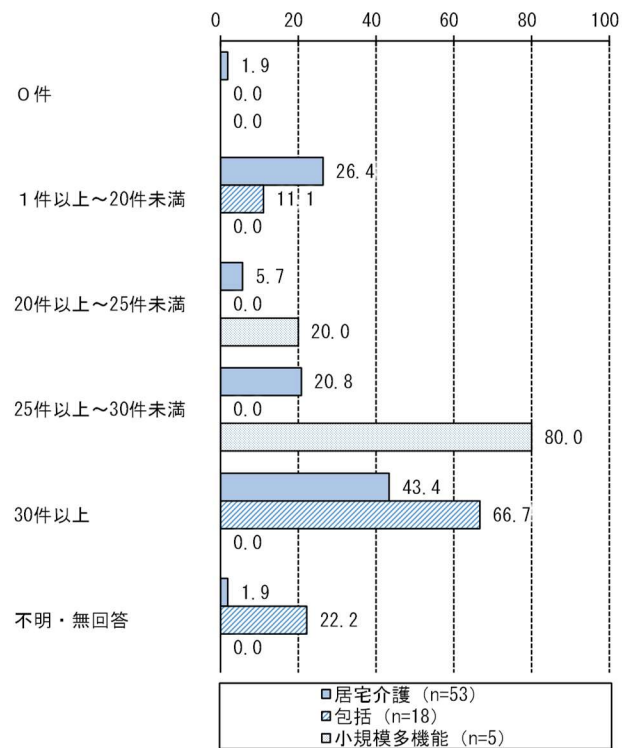
【担当件数】



【担当件数のうち長岡京市民の担当件数】

- 居宅介護では、「30件以上」が43.4%で最も多く、次いで「1件以上～20件未満」が26.4%となっています。
- 包括では、「30件以上」が66.7%で最も多く、次いで「1件以上～20件未満」が11.1%となっています。
- 小規模多機能では、「25件以上～30件未満」が80.0%で最も多く、次いで「20件以上～25件未満」が20.0%となっています。

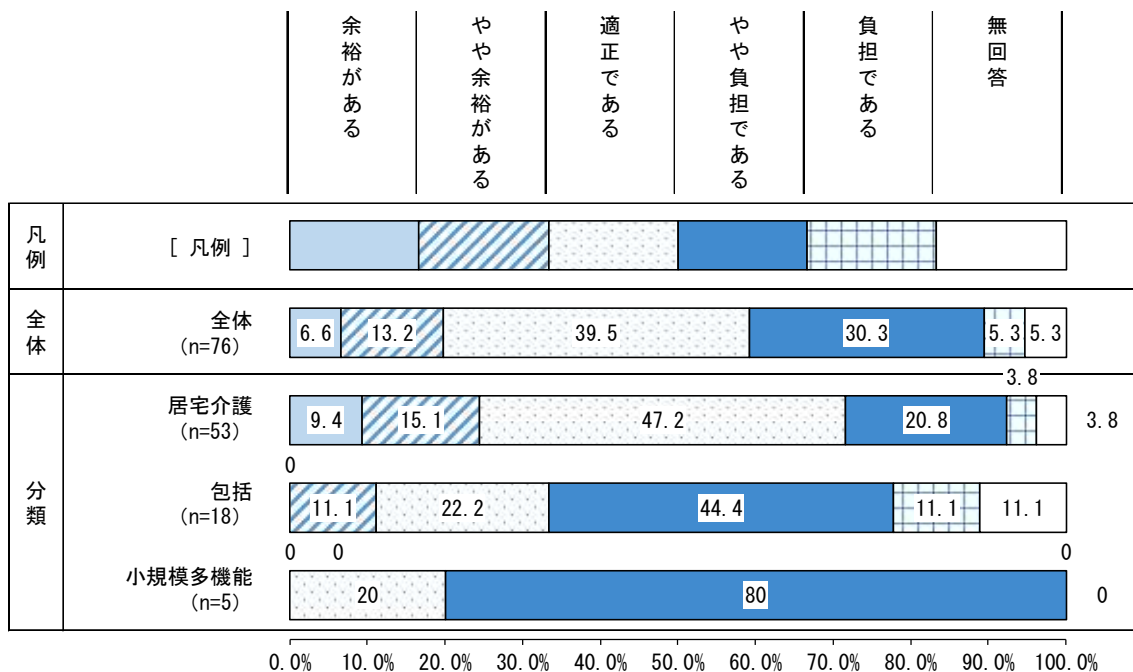
【担当件数のうち長岡京市民の担当件数】



2. ケアマネジャー業務全般について

- 問6 担当しているケアプラン件数は、あなたにとってどの程度負担であると感じていますか。(ひとつだけ○)

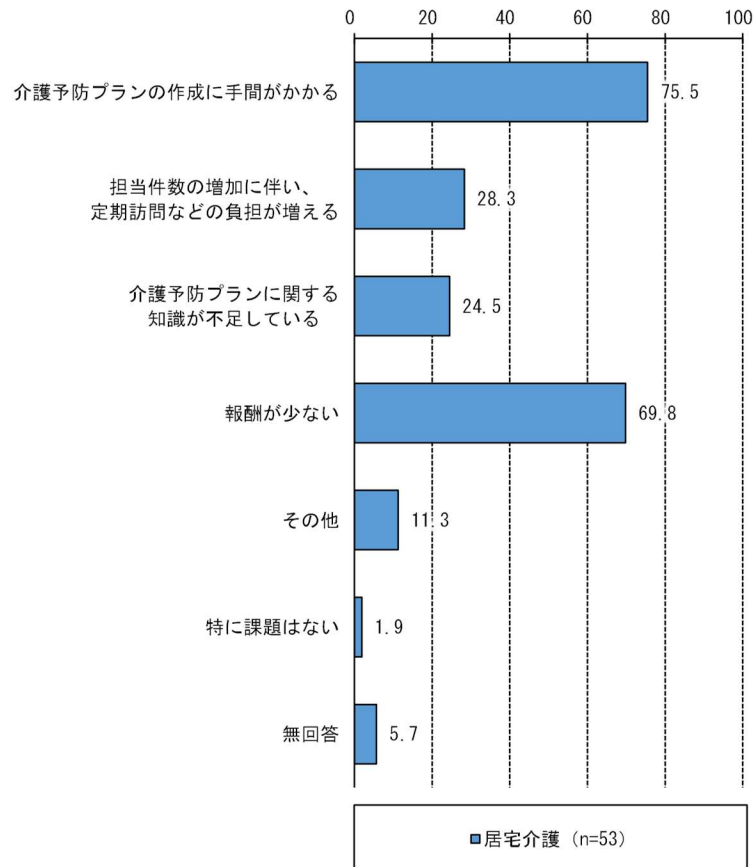
【全体】
○ ケアプラン件数の負担について、「適正である」が39.5%で最も多く、次いで「やや負担である」が30.3%、「やや余裕がある」が13.2%となっています。
【分類】
○ 居宅介護では、「適正である」が47.2%で最も多く、次いで「やや負担である」が20.8%、「やや余裕がある」が15.1%となっています。
○ 包括では、「やや負担である」が44.4%で最も多く、次いで「適正である」が22.2%、「やや余裕がある」「負担である」が11.1%となっています。
○ 小規模多機能では、「やや負担である」が80.0%で最も多く、次いで「適正である」が20.0%となっています。



- 問7 介護予防プランを受託する上で、どのようなことが課題になっていますか。(いくつかでも○)

【全体】

- 「介護予防プランの作成に手間がかかる」が 75.5%で最も多く、次いで「報酬が少ない」が 69.8%、「担当件数の増加に伴い、定期訪問などの負担が増える」が 28.3%となっています。
※居宅介護支援事業所のケアマネジャーのみにたずねている設問です。



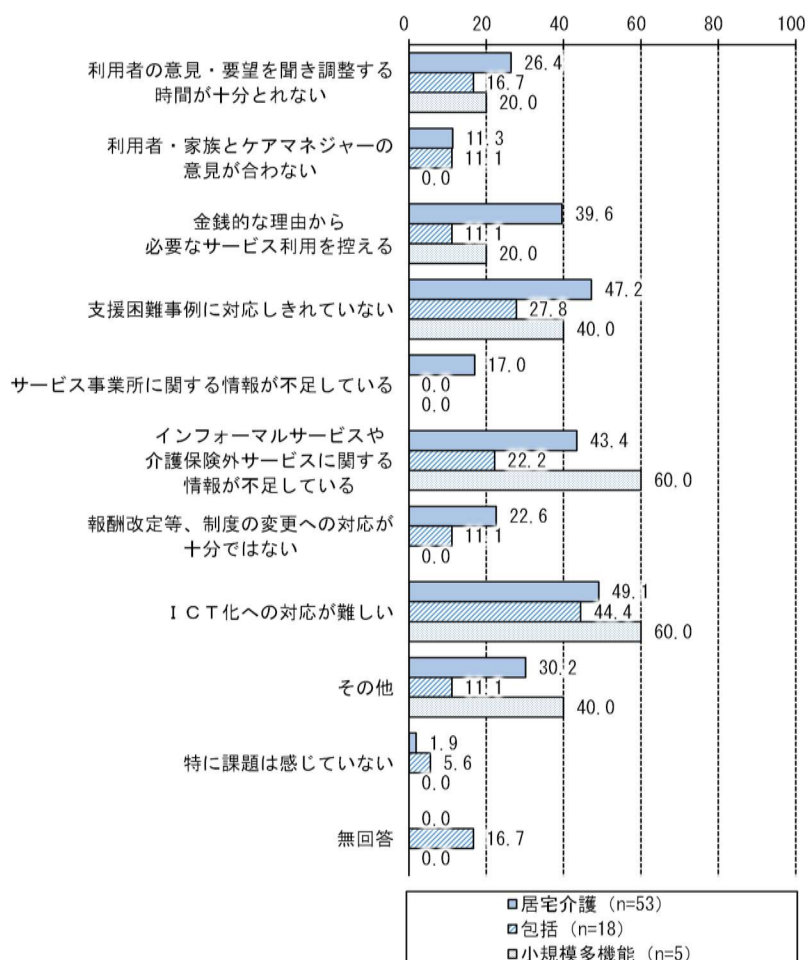
- 問8 ケアマネジャー業務を行う上で、あなた自身が課題に感じていることはありますか。(いくつでも○)

【全体】

- ケアマネジャー業務の課題について、「ICT化への対応が難しい」が48.7%で最も多く、次いで「支援困難事例に対応しきれていない」が42.1%、「インフォーマルサービスや介護保険外サービスに関する情報が不足している」が39.5%となっています。

【分類】

- 居宅介護では、「ICT化への対応が難しい」が49.1%で最も多く、次いで「支援困難事例に対応しきれていない」が47.2%、「インフォーマルサービスや介護保険外サービスに関する情報が不足している」が43.4%となっています。
- 包括では、「ICT化への対応が難しい」が44.4%で最も多く、次いで「支援困難事例に対応しきれていない」が27.8%、「インフォーマルサービスや介護保険外サービスに関する情報が不足している」が22.2%となっています。
- 小規模多機能では、「インフォーマルサービスや介護保険外サービスに関する情報が不足している」「ICT化への対応が難しい」が60.0%で最も多く、次いで「支援困難事例に対応しきれていない」「その他」が40.0%、「利用者の意見・要望を聞き調整する時間が十分とれない」が20.0%となっています。



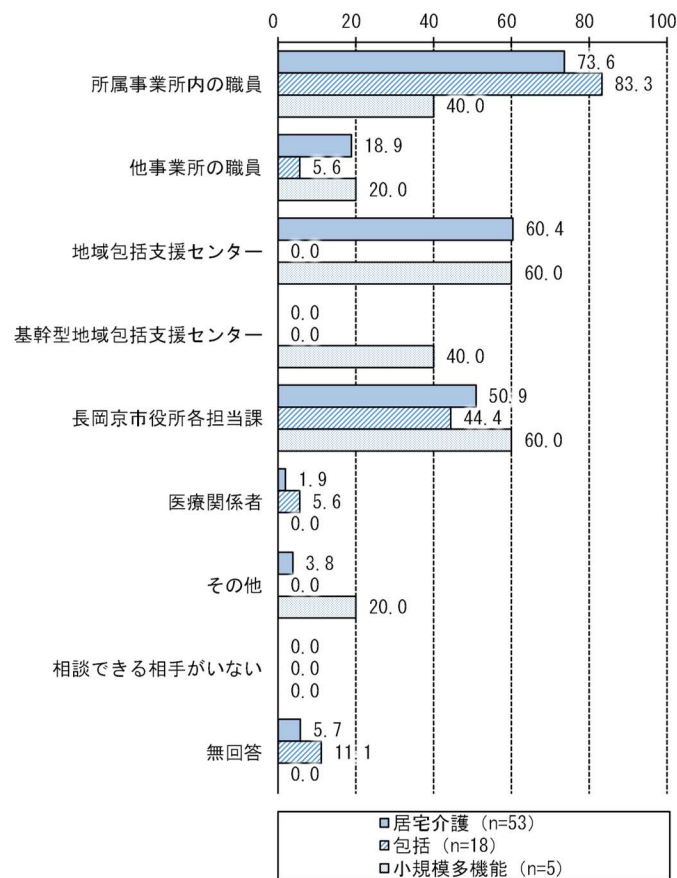
【「その他」の具体的内容】

- 事務などの業務が多すぎる
- 介護保険以外のことも無報酬で相談・対応をさせられる
- 事業主の理解・支援の不足

- 問9 あなたは、ケアマネジャー業務を行う上で、わからないことや困ったことがあったとき、主に誰に相談していますか。(3つまで○)

【分類】

- 居宅介護では、「所属事業所内の職員」が73.6%で最も多く、次いで「地域包括支援センター」が60.4%、「長岡京市役所各担当課」が50.9%となっています。
- 包括では、「所属事業所内の職員」が83.3%で最も多く、次いで「長岡京市役所各担当課」が44.4%、「他事業所の職員」「医療関係者」が5.6%となっています。
- 小規模多機能では、「地域包括支援センター」「長岡京市役所各担当課」が60.0%で最も多く、次いで「所属事業所内の職員」「基幹型地域包括支援センター」が40.0%、「他事業所の職員」「その他」が20.0%となっています。



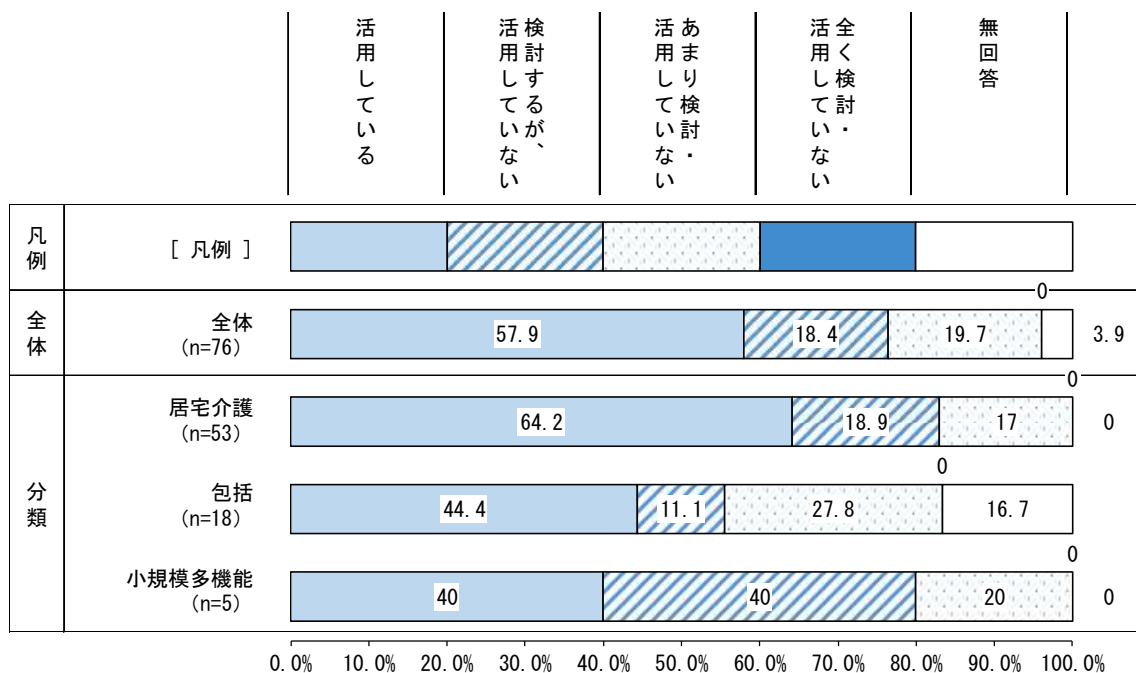
【「その他」の具体的内容】

- 京都府介護支援専門員会
- 各専門職や経験者
- 国民健康保険団体連合会（給付管理や請求について）
- AI（チャットGPT等）

- 問10 あなたは、ケアプランを作成する際、インフォーマルサービス（介護保険外サービス）を活用していますか。（ひとつだけ○）

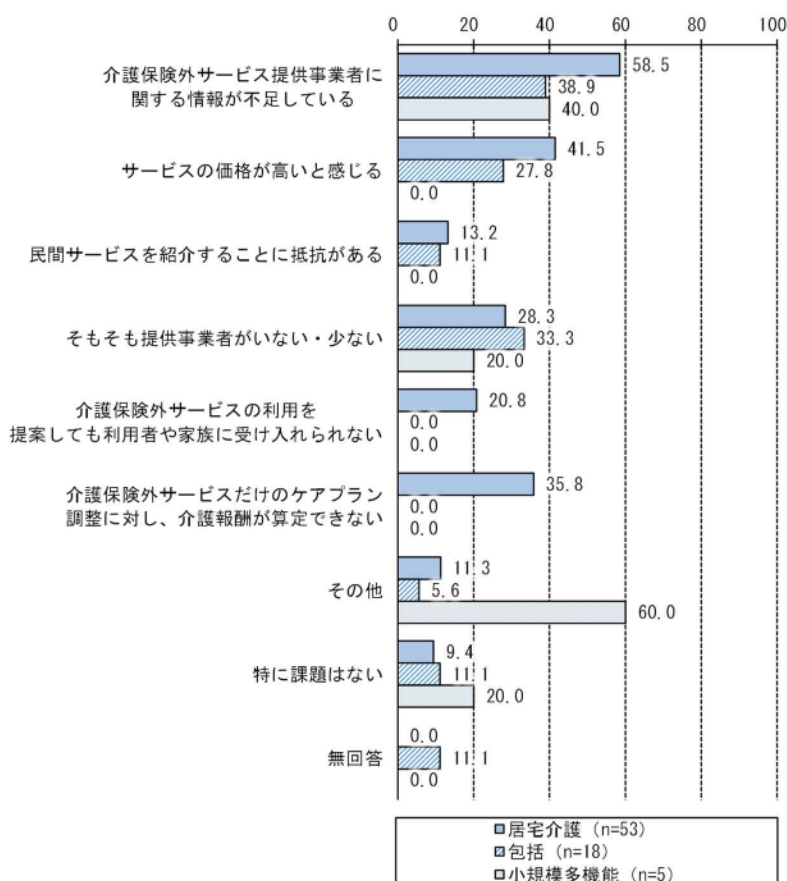
【全体】
 ○ インフォーマルサービスの活用について、「活用している」が 57.9%で最も多く、次いで「あまり検討・活用していない」が 19.7%、「検討するが、活用していない」が 18.4%となっています。

【分類】
 ○ 居宅介護では、「活用している」が 64.2%で最も多く、次いで「検討するが、活用していない」が 18.9%、「あまり検討・活用していない」が 17.0%となっています。
 ○ 包括では、「活用している」が 44.4%で最も多く、次いで「あまり検討・活用していない」が 27.8%、「検討するが、活用していない」が 11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「活用している」「検討するが、活用していない」が 40.0%で最も多く、次いで「あまり検討・活用していない」が 20.0%となっています。



- 問11 インフォーマルサービス（介護保険外サービス）をケアプランに盛り込むにあたり、どのようなことが課題になっていますか。（いくつでも○）

- 【全体】**
- インフォーマルサービスの課題について、「介護保険外サービス提供事業者に関する情報が不足している」が 52.6%で最も多く、次いで「サービスの価格が高いと感じる」が 35.5%、「そもそも提供事業者がいない・少ない」が 28.9%となっています。
- 【分類】**
- 居宅介護では、「介護保険外サービス提供事業者に関する情報が不足している」が 58.5%で最も多く、次いで「サービスの価格が高いと感じる」が 41.5%、「介護保険外サービスの利用を提案しても利用者や家族に受け入れられない」が 35.8%となっています。
- 包括では、「介護保険外サービス提供事業者に関する情報が不足している」が 38.9%で最も多く、次いで「そもそも提供事業者がいない・少ない」が 33.3%、「サービスの価格が高いと感じる」が 27.8%となっています。
- 小規模多機能では、「その他」が 60.0%で最も多く、次いで「介護保険外サービス提供事業者に関する情報が不足している」が 40.0%、「そもそも提供事業者がいない・少ない」が 20.0%となっています。

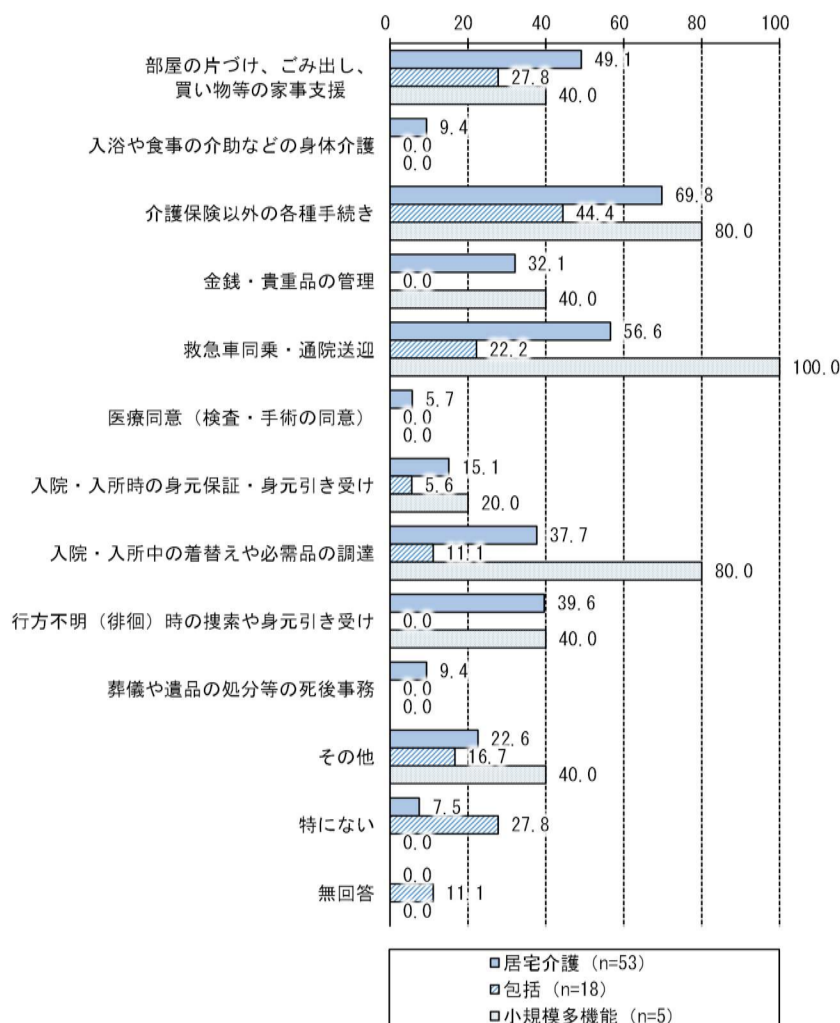


【「その他」の具体的内容】

- サービス内容が利用者様に満足いただけるか不安
- 民生委員の把握が困難
- 民間サービスの場合、経済的に導入できない場合がある
- 不安定さをインフォーマルサービスに感じるため、積極的に利用を勧めたくない
- 価値観（価格等）に違いがある

- 問12 ケアマネジャーの業務範囲外と想定される業務を依頼されて応じたことがあるもの
のうち、対応に困ったことは何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
○ 業務外と想定される業務の対応について、「介護保険以外の各種手続き」が64.5%で最も多く、次いで「救急車同乗・通院送迎」が51.3%、「部屋の片づけ、ごみ出し、買い物等の家事支援」が43.4%となっています。
- 【分類】**
○ 居宅介護では、「介護保険以外の各種手続き」が69.8%で最も多く、次いで「救急車同乗・通院送迎」が56.6%、「部屋の片づけ、ごみ出し、買い物等の家事支援」が49.1%となっています。
○ 包括では、「介護保険以外の各種手続き」が44.4%で最も多く、次いで「部屋の片づけ、ごみ出し、買い物等の家事支援」「特にない」が27.8%、「救急車同乗・通院送迎」が22.2%となっています。
○ 小規模多機能では、「救急車同乗・通院送迎」が100.0%で最も多く、次いで「介護保険以外の各種手続き」「入院・入所中の着替えや必需品の調達」が80.0%、「部屋の片づけ、ごみ出し、買い物等の家事支援」「金銭・貴重品の管理」「行方不明（徘徊）時の捜索や身元引き受け」「その他」が40.0%となっています。



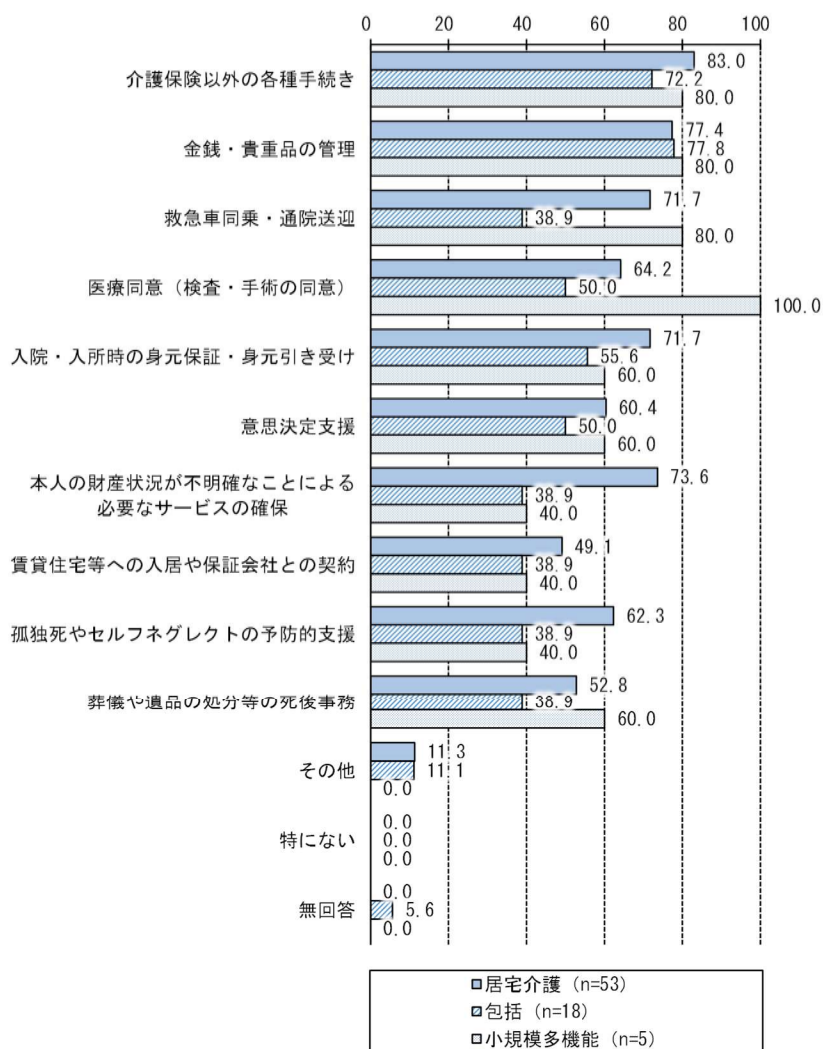
【「その他」の具体的内容】

- 成年後見申し立て時の本人情報シートの作成には手間が多く、報酬がない
- 緊急時（転倒、体調不良）の手配や対応
- マイナンバーカードの本人証明、死後の年金受給のための書類への署名
- 電化製品や家具の修理・購入
- 病院側から本人、家族がいるのにケアマネに医療、保険証等の写しを持ってくるよう依頼される

- 問13 頼れる身寄りのいない利用者の支援において、今後、対応に困ると思われる場面は
何ですか。(いくつでも○)

【全体】
○ 頼れる身寄りのいない利用者の支援について、「介護保険以外の各種手続き」が80.3%で最も多く、次いで「金銭・貴重品の管理」が77.6%、「入院・入所時の身元保証・身元引き受け」が67.1%となっています。

【分類】
○ 居宅介護では、「介護保険以外の各種手続き」が83.0%で最も多く、次いで「金銭・貴重品の管理」が77.4%、「本人の財産状況が不明確なことによる必要なサービスの確保」が73.6%となっています。
○ 包括では、「金銭・貴重品の管理」が77.8%で最も多く、次いで「介護保険以外の各種手続き」が72.2%、「入院・入所時の身元保証・身元引き受け」が55.6%となっています。
○ 小規模多機能では、「医療同意（検査・手術の同意）」が100.0%で最も多く、次いで「介護保険以外の各種手続き」「金銭・貴重品の管理」「救急車同乗・通院送迎」が80.0%、「入院・入所時の身元保証・身元引き受け」「意思決定支援」「葬儀や遺品の処分等の死後事務」が60.0%となっています。



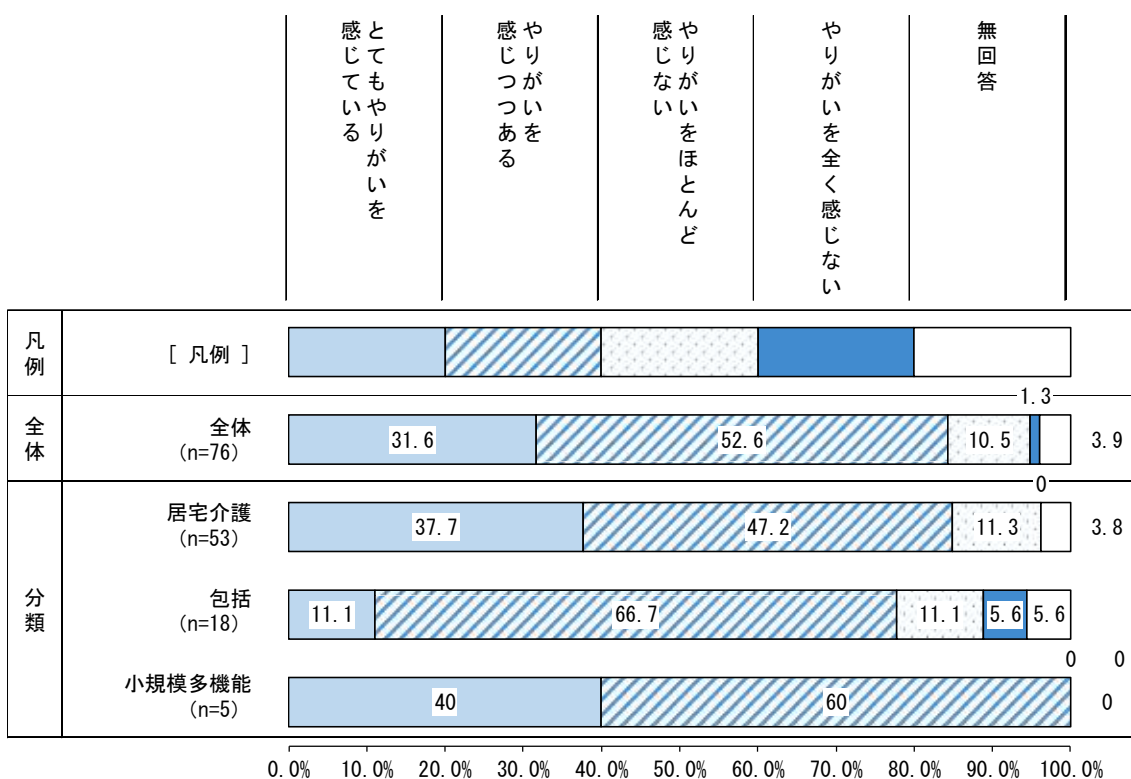
【「その他」の具体的内容】

- 成年後見の申し立て支援
- 8050 問題
- 生活困窮者の対応
- マイナンバーカードの手続き
- 緊急連絡先がないこと

3. ケアマネジャーへの支援等について

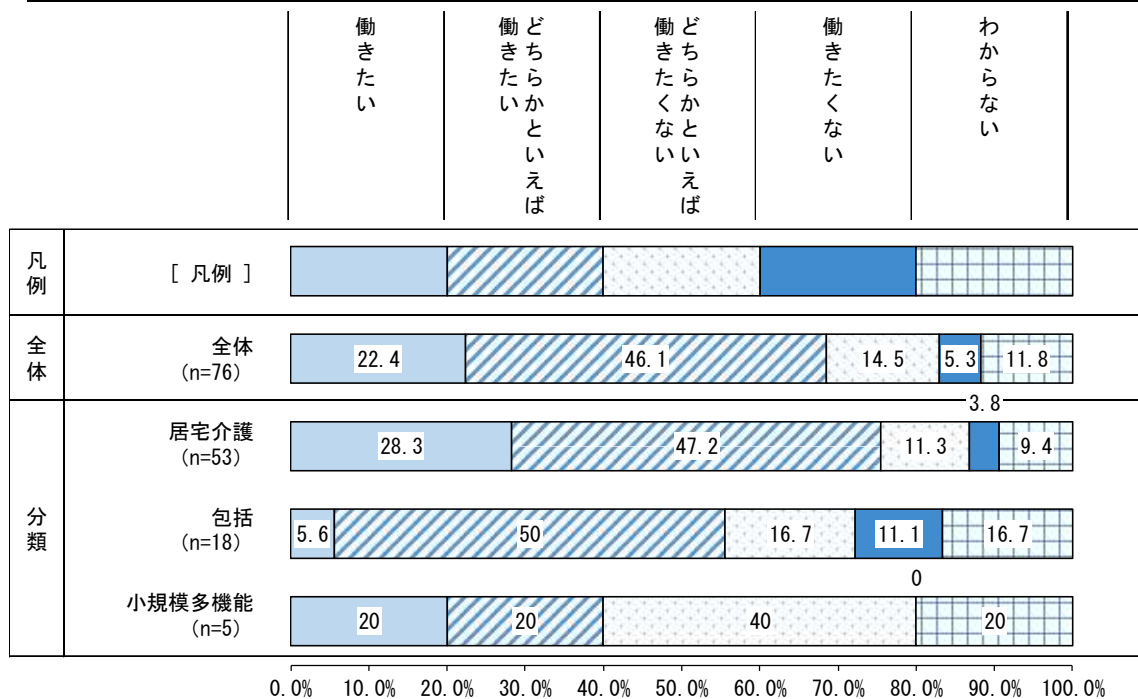
●問14 あなたは、ケアマネジャーの業務にやりがいを感じますか。(ひとつだけ○)

【全体】
○ ケアマネジャー業務のやりがいについて、「やりがいを感じつつある」が 52.6%で最も多く、次いで「とてもやりがいを感じている」が 31.6%、「やりがいをほとんど感じない」が 10.5%となっています。
【分類】
○ 居宅介護では、「やりがいを感じつつある」が 47.2%で最も多く、次いで「とてもやりがいを感じている」が 37.7%、「やりがいをほとんど感じない」が 11.3%となっています。
○ 包括では、「やりがいを感じつつある」が 66.7%で最も多く、次いで「とてもやりがいを感じている」「やりがいをほとんど感じない」が 11.1%、「やりがいを全く感じない」が 5.6%となっています。
○ 小規模多機能では、「やりがいを感じつつある」が 60.0%で最も多く、次いで「とてもやりがいを感じている」が 40.0%となっています。



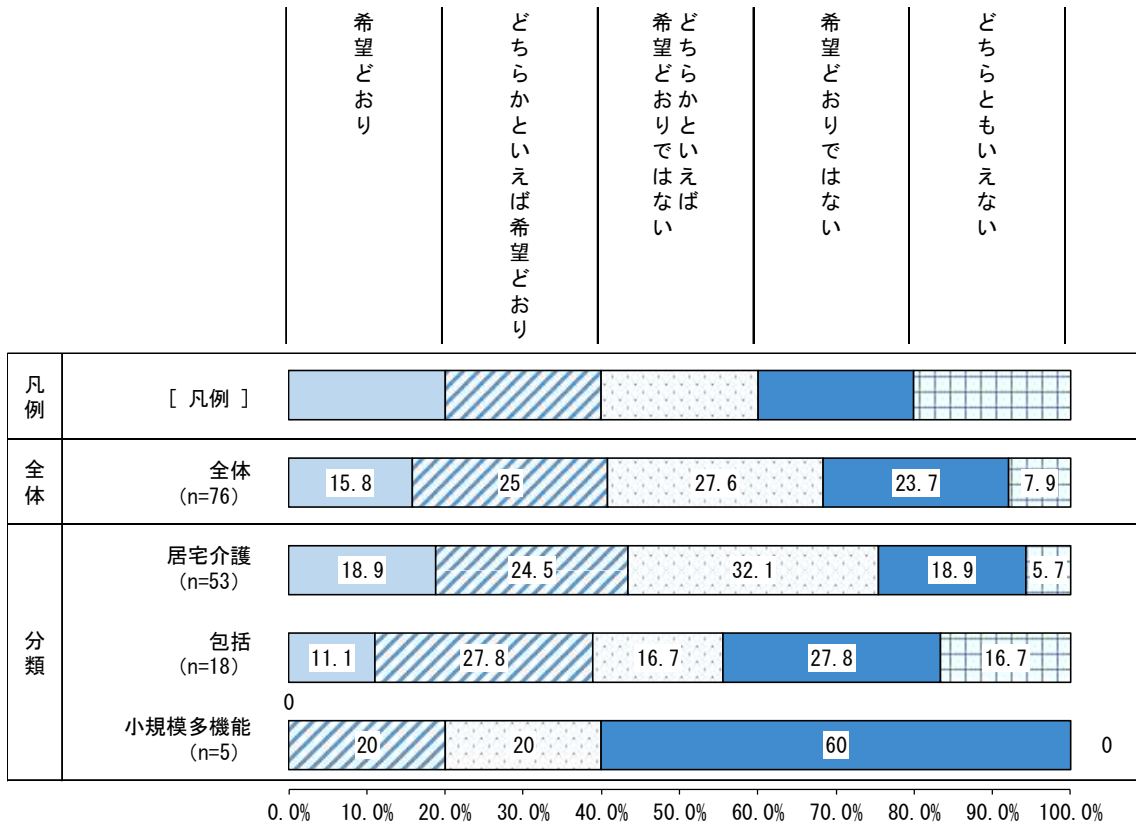
- 問15 あなたは、今後もケアマネジャーとして働いていきたいと思いませんか。(ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 今後もケアマネジャーとして働いていきたいかについて、「どちらかといえば働きたい」が46.1%で最も多く、次いで「働きたい」が22.4%、「どちらかといえば働きたくない」が14.5%となっています。



●問16 あなたの働き方は、希望に沿っていますか。(ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 働き方が希望に沿ってるかについて、「どちらかといえば希望どおりではない」が27.6%で最も多く、次いで「どちらかといえば希望どおり」が 25.0%、「希望どおりではない」が 23.7%となっています。



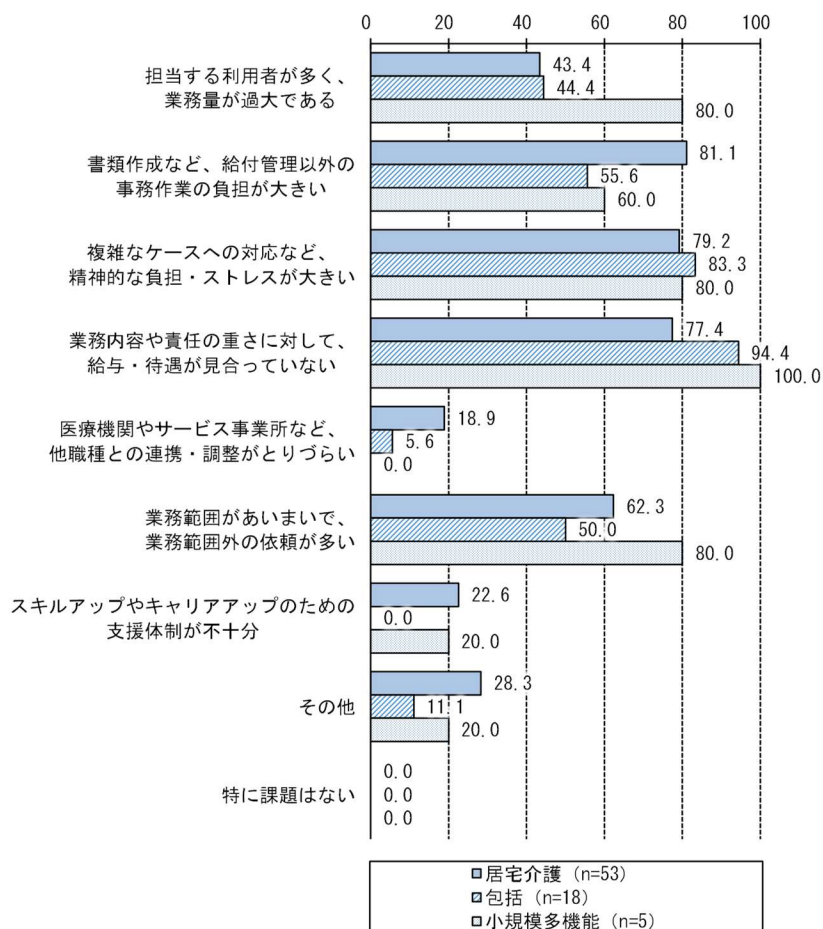
- 問17 ケアマネジャーの「なり手が少ない」「離職する人が多い」と言われることがありますが、その理由・課題は何だと思えますか。(いくつでも○)

【全体】

- 「なり手が少ない」「離職する人が多い」と言われる理由・課題について、「業務内容や責任の重さに対して、給与・待遇が見合っていない」が 82.9%で最も多く、次いで「複雑なケースへの対応など、精神的な負担・ストレスが大きい」が80.3%、「書類作成など、給付管理以外の事務作業の負担が大きい」が73.7%となっています。

【分類】

- 居宅介護では、「書類作成など、給付管理以外の事務作業の負担が大きい」が81.1%で最も多く、次いで「複雑なケースへの対応など、精神的な負担・ストレスが大きい」が79.2%、「業務内容や責任の重さに対して、給与・待遇が見合っていない」が77.4%となっています。
- 包括では、「業務内容や責任の重さに対して、給与・待遇が見合っていない」が94.4%で最も多く、次いで「複雑なケースへの対応など、精神的な負担・ストレスが大きい」が83.3%、「書類作成など、給付管理以外の事務作業の負担が大きい」が55.6%となっています。
- 小規模多機能では、「業務内容や責任の重さに対して、給与・待遇が見合っていない」が100.0%で最も多く、次いで「担当する利用者が多く、業務量が過大である」「複雑なケースへの対応など、精神的な負担・ストレスが大きい」「業務範囲があいまいで、業務範囲外の依頼が多い」が80.0%、「書類作成など、給付管理以外の事務作業の負担が大きい」が60.0%となっています。



【「その他」の具体的内容】

- 更新研修の負担が大きい
- 給料が少ない、処遇改善がない
- ケアマネジャーに丸投げされることが多い
- ケアマネジャーの責任になりやすく孤独

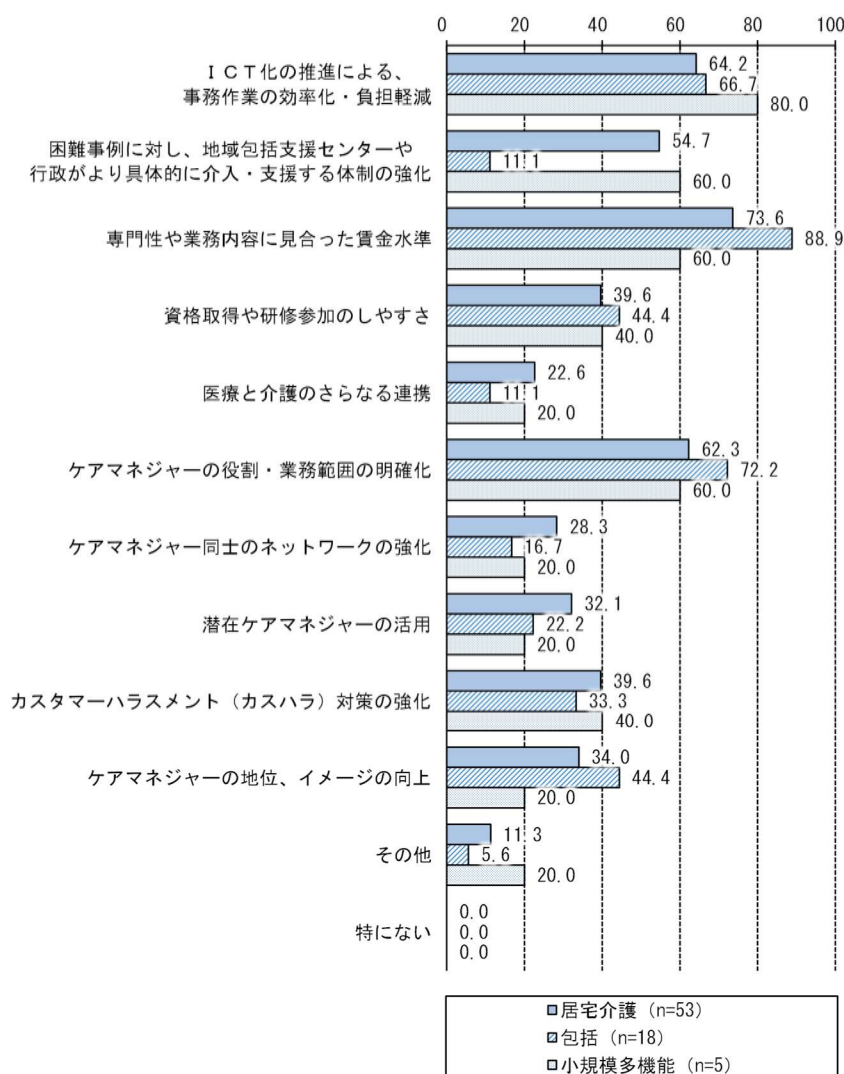
- 問18 今後、ケアマネジャーを志す人が今より増え、安心して働き続けるためには、どのような環境整備が必要だと思いますか。(いくつでも○)

【全体】

- ケアマネジャーを志す人が今より増え、安心して働き続ける環境整備について、「専門性や業務内容に見合った賃金水準」が76.3%で最も多く、次いで「ICT化の推進による、事務作業の効率化・負担軽減」が65.8%、「ケアマネジャーの役割・業務範囲の明確化」が64.5%となっています。

【分類】

- 居宅介護では、「専門性や業務内容に見合った賃金水準」が73.6%で最も多く、次いで「ICT化の推進による、事務作業の効率化・負担軽減」が64.2%となっています。
- 包括では、「専門性や業務内容に見合った賃金水準」が88.9%で最も多く、次いで「ケアマネジャーの役割・業務範囲の明確化」が72.2%となっています。
- 小規模多機能では、「ICT化の推進による、事務作業の効率化・負担軽減」が80.0%で最も多く、次いで「困難事例に対し、地域包括支援センターや行政がより具体的に介入・支援する体制の強化」「専門性や業務内容に見合った賃金水準」「ケアマネジャーの役割・業務範囲の明確化」が60.0%となっています。



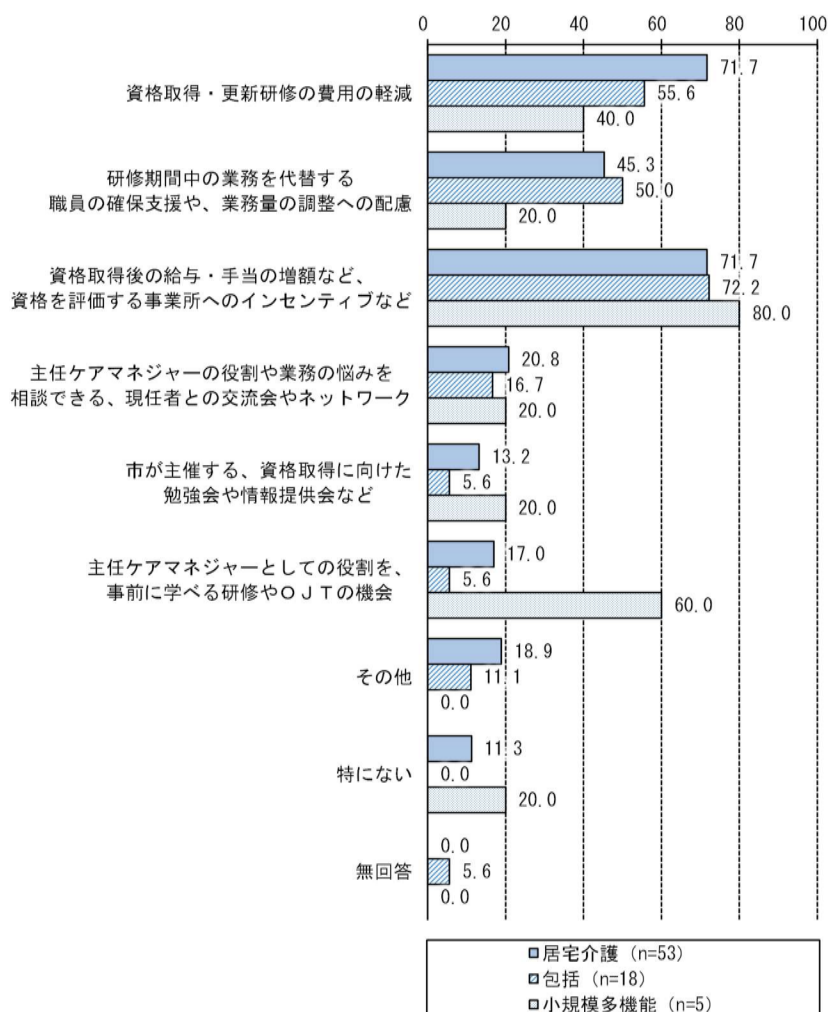
- 問19 どのような支援があれば、「主任ケアマネジャーを目指したい・目指しやすい」と思っていますか。(いくつでも○)

【全体】

- どのような支援があれば、「主任ケアマネジャーを目指したい・目指しやすい」と思うかについて、「資格取得後の給与・手当の増額など、資格を評価する事業所へのインセンティブなど」が72.4%で最も多く、次いで「資格取得・更新研修の費用の軽減」が65.8%、「研修期間中の業務を代替する職員の確保支援や、業務量の調整への配慮」が44.7%となっています。

【分類】

- 居宅介護では、「資格取得・更新研修の費用の軽減」「資格取得後の給与・手当の増額など、資格を評価する事業所へのインセンティブなど」が71.7%で最も多く、次いで「研修期間中の業務を代替する職員の確保支援や、業務量の調整への配慮」が45.3%となっています。
- 包括では、「資格取得後の給与・手当の増額など、資格を評価する事業所へのインセンティブなど」が72.2%で最も多く、次いで「資格取得・更新研修の費用の軽減」が55.6%となっています。
- 小規模多機能では、「資格取得後の給与・手当の増額など、資格を評価する事業所へのインセンティブなど」が80.0%で最も多く、次いで「主任ケアマネジャーとしての役割を、事前に学べる研修やOJTの機会」が60.0%となっています。



【「その他」の具体的内容】

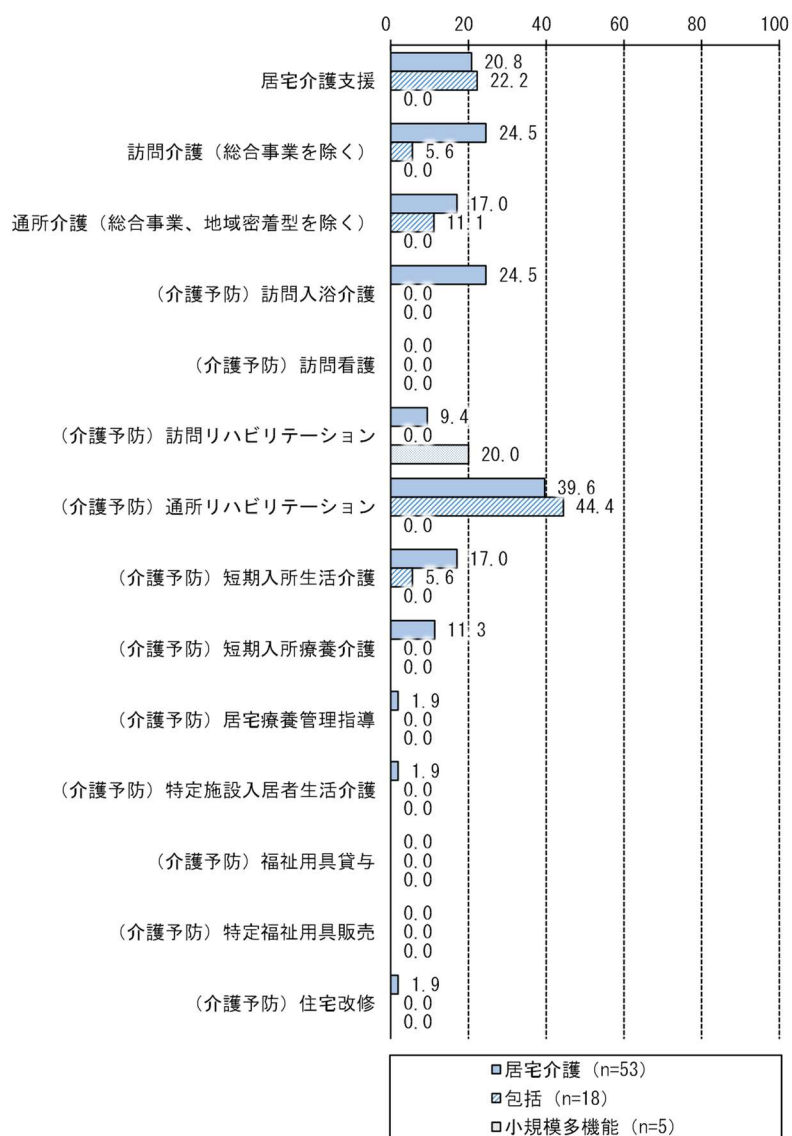
- 更新制度の廃止
- 5年の年数制度を失くし、毎年試験制にして適性を図る
- 主任ケアマネジャーをとると仕事が大変になるからと、目指す人がいない
- 主任ケアマネジャーの地位が不明確
- スーパービジョンを受けたいという意欲的な人材を育てる

4. サービスの状況について

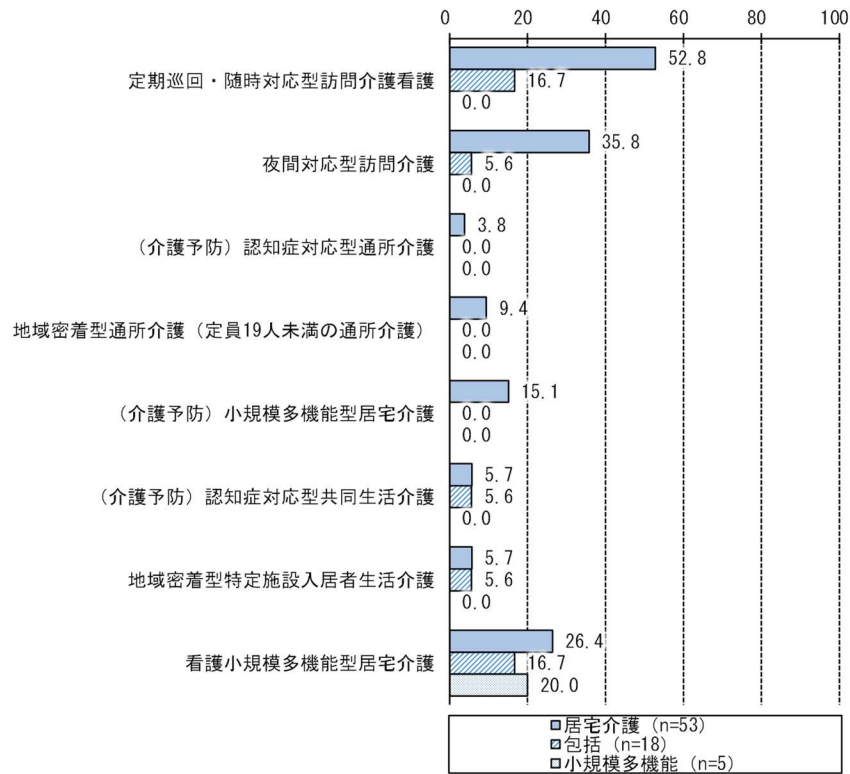
- 問20 長岡京市で、事業所数や定員など量的に不足している、あるいは介護人材不足により利用ニーズに対応できていないと感じる介護（介護予防）サービスはありますか。（いくつでも○）

【全体】
 ○ 不足している、あるいはニーズに対応できないと感じる介護（介護予防）サービスについて、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が 40.8%で最も多く、次いで「(介護予防) 通所リハビリテーション」が 38.2%、「夜間対応型訪問介護」が 26.3%となっています。

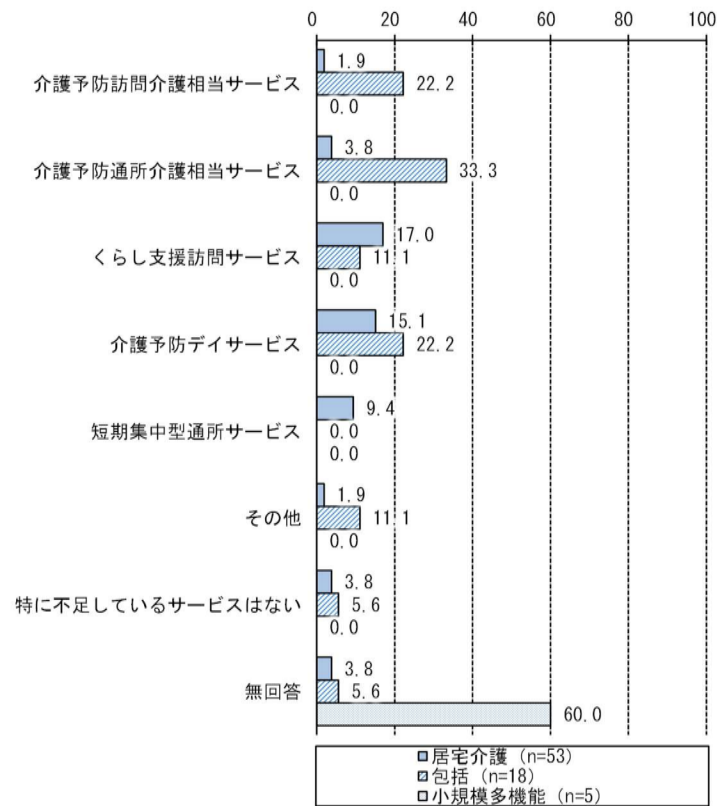
◎居宅介護支援・居宅サービス・介護予防サービス



◎地域密着型サービス



◎総合事業サービス

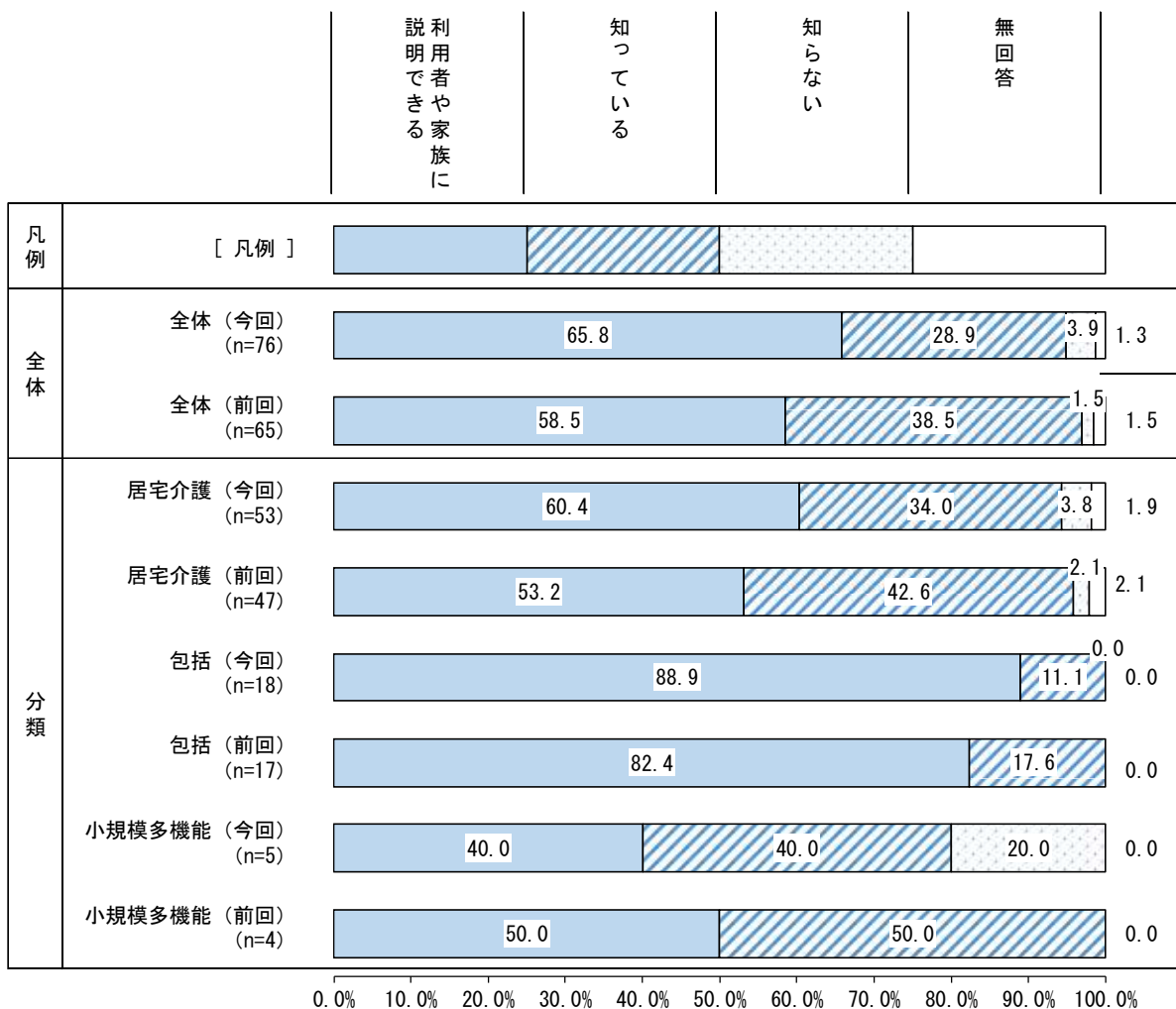


●問21 長岡京市が行っている事業の概要についての認知状況

● (1) 緊急相談通報装置 (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 緊急相談通報装置について、「利用者や家族に説明できる」が 65.8%で最も多く、次いで「知っている」が 28.9%、「知らない」が 3.9%となっています。

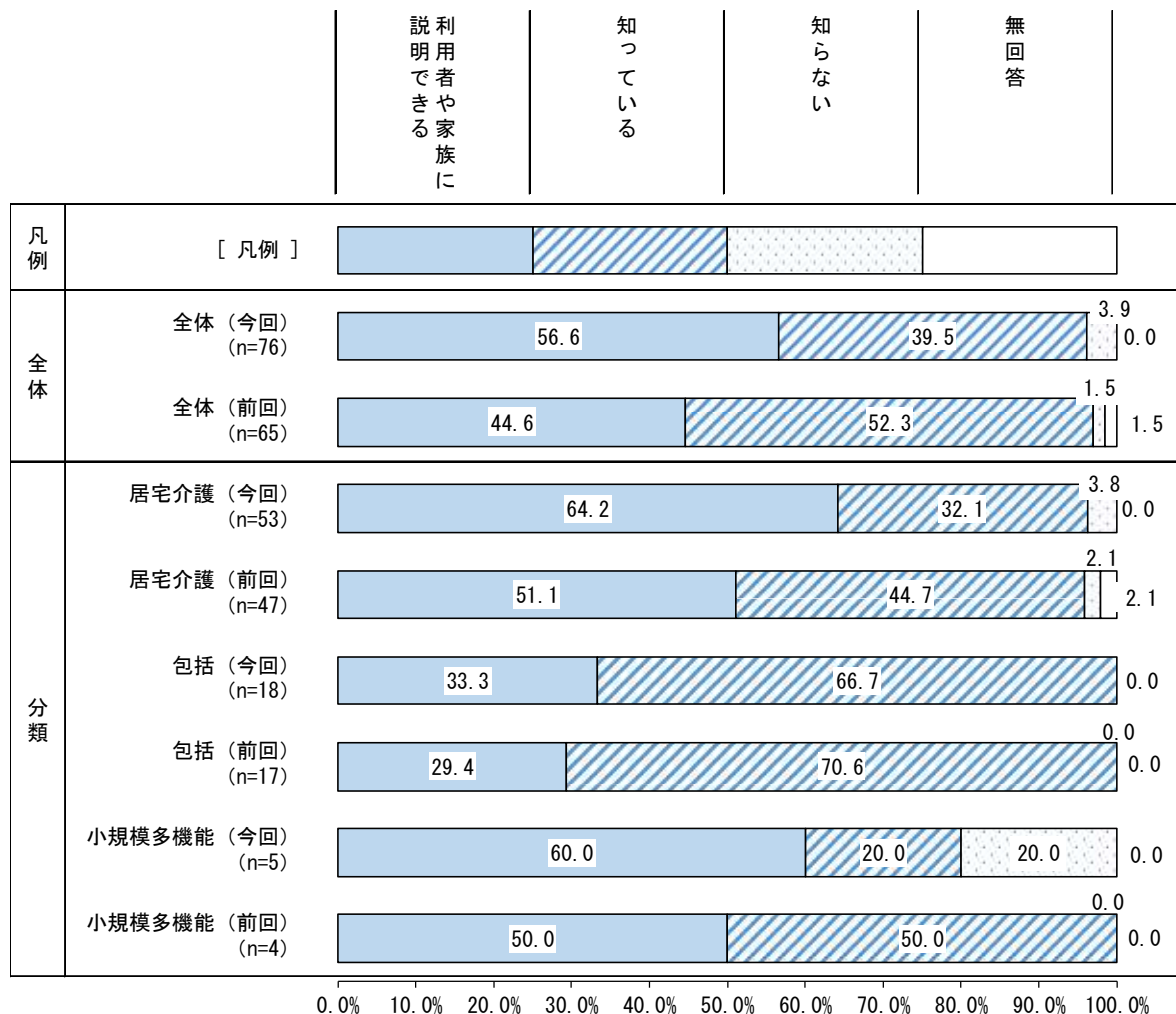
【分類】
 ○ 居宅介護では、「利用者や家族に説明できる」が 60.4%で最も多く、次いで「知っている」が 34.0%、「知らない」が 3.8%となっています。
 ○ 包括では、「利用者や家族に説明できる」が 88.9%で最も多く、次いで「知っている」が 11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「利用者や家族に説明できる」「知っている」が 40.0%で最も多く、次いで「知らない」が 20.0%となっています。



● (2) おでかけあんしん助成 (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ おでかけあんしん助成について、「利用者や家族に説明できる」が56.6%で最も多く、次いで「知っている」が39.5%、「知らない」が3.9%となっています。

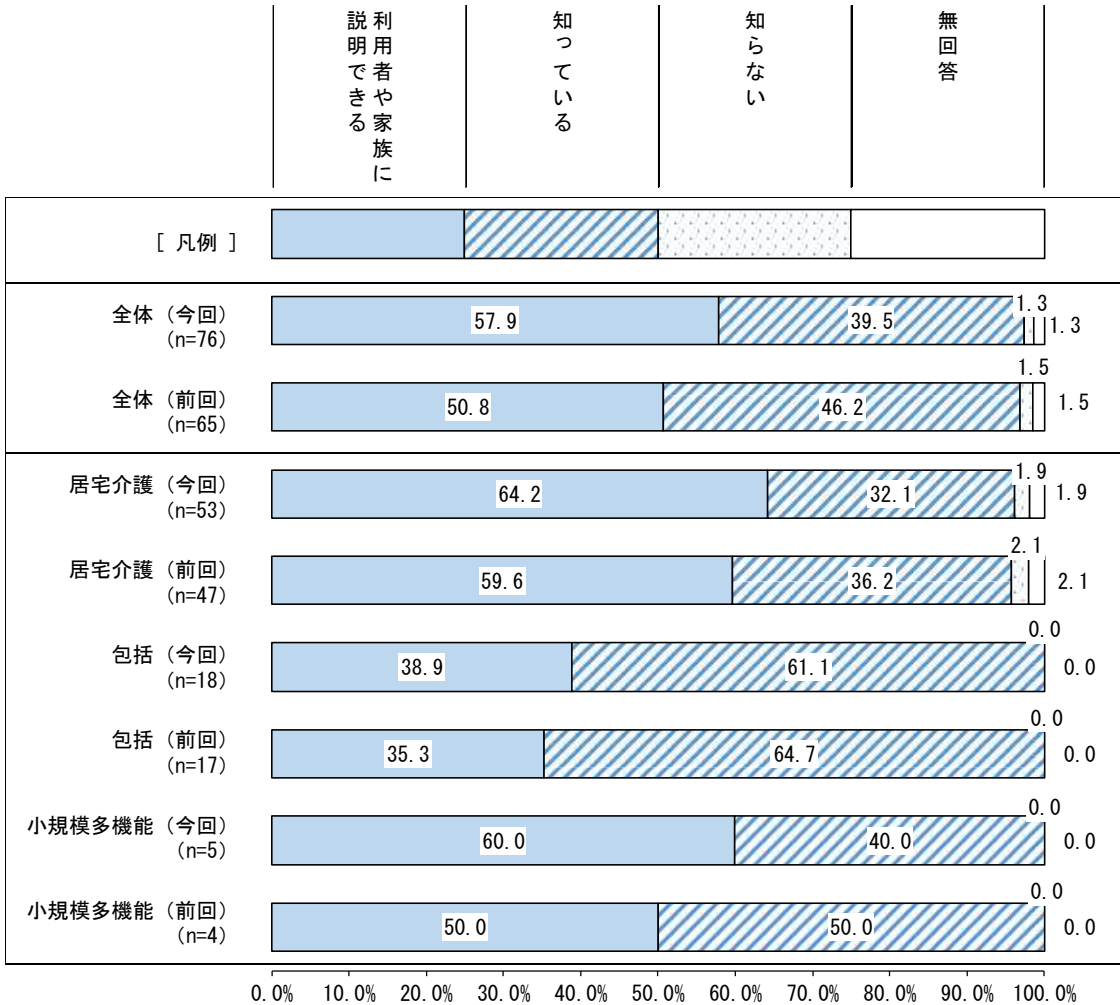
【分類】
 ○ 居宅介護では、「利用者や家族に説明できる」が64.2%で最も多く、次いで「知っている」が32.1%、「知らない」が3.8%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が66.7%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が33.3%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「利用者や家族に説明できる」が60.0%で最も多く、次いで「知っている」「知らない」が20.0%となっています。



● (3) おでかけあんしん見守り事業（ひとつだけ○）

【全体】
 ○ おでかけあんしん見守り事業について、「利用者や家族に説明できる」が 57.9%で最も多く、次いで「知っている」が 39.5%、「知らない」が 1.3%となっています。

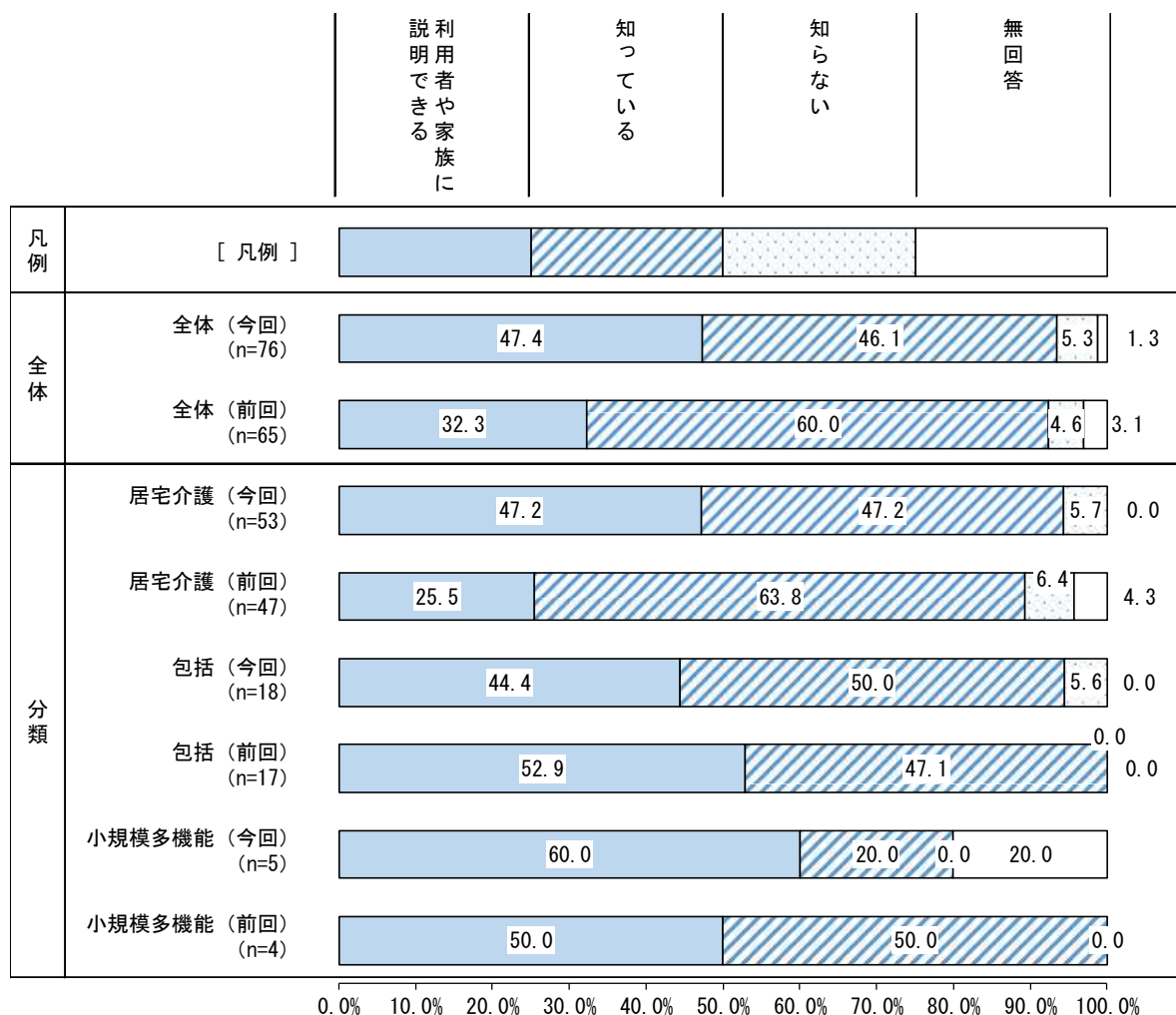
【分類】
 ○ 居宅介護では、「利用者や家族に説明できる」が64.2%で最も多く、次いで「知っている」が 32.1%、「知らない」が 1.9%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が 61.1%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が 38.9%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「利用者や家族に説明できる」が 60.0%で最も多く、次いで「知っている」が 40.0%となっています。



● (4) 防火対策用具給付（ひとつだけ○）

【全体】
 ○ 防火対策用具給付について、「利用者や家族に説明できる」が 47.4%で最も多く、次いで「知っている」が 46.1%、「知らない」が 5.3%となっています。

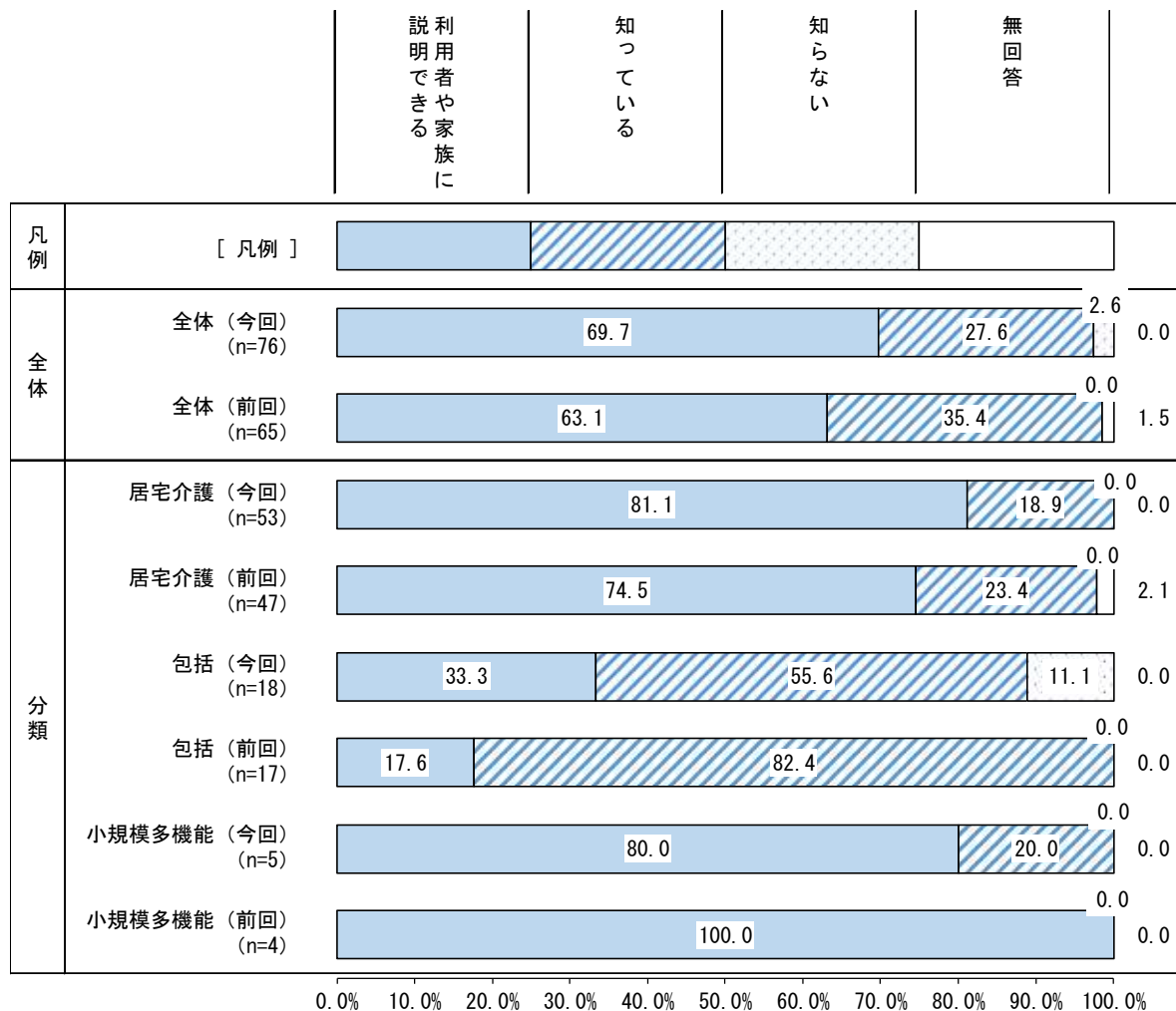
【分類】
 ○ 居宅介護では、「利用者や家族に説明できる」「知っている」が 47.2%で最も多く、次いで「知らない」が 5.7%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が 50.0%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が 44.4%、「知らない」が 5.6%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「利用者や家族に説明できる」が 60.0%で最も多く、次いで「知っている」が 20.0%となっています。



● (5) 介護用品給付事業（ひとつだけ○）

【全体】
 ○ 介護用品給付事業について、「利用者や家族に説明できる」が 69.7%で最も多く、次いで「知っている」が 27.6%、「知らない」が 2.6%となっています。

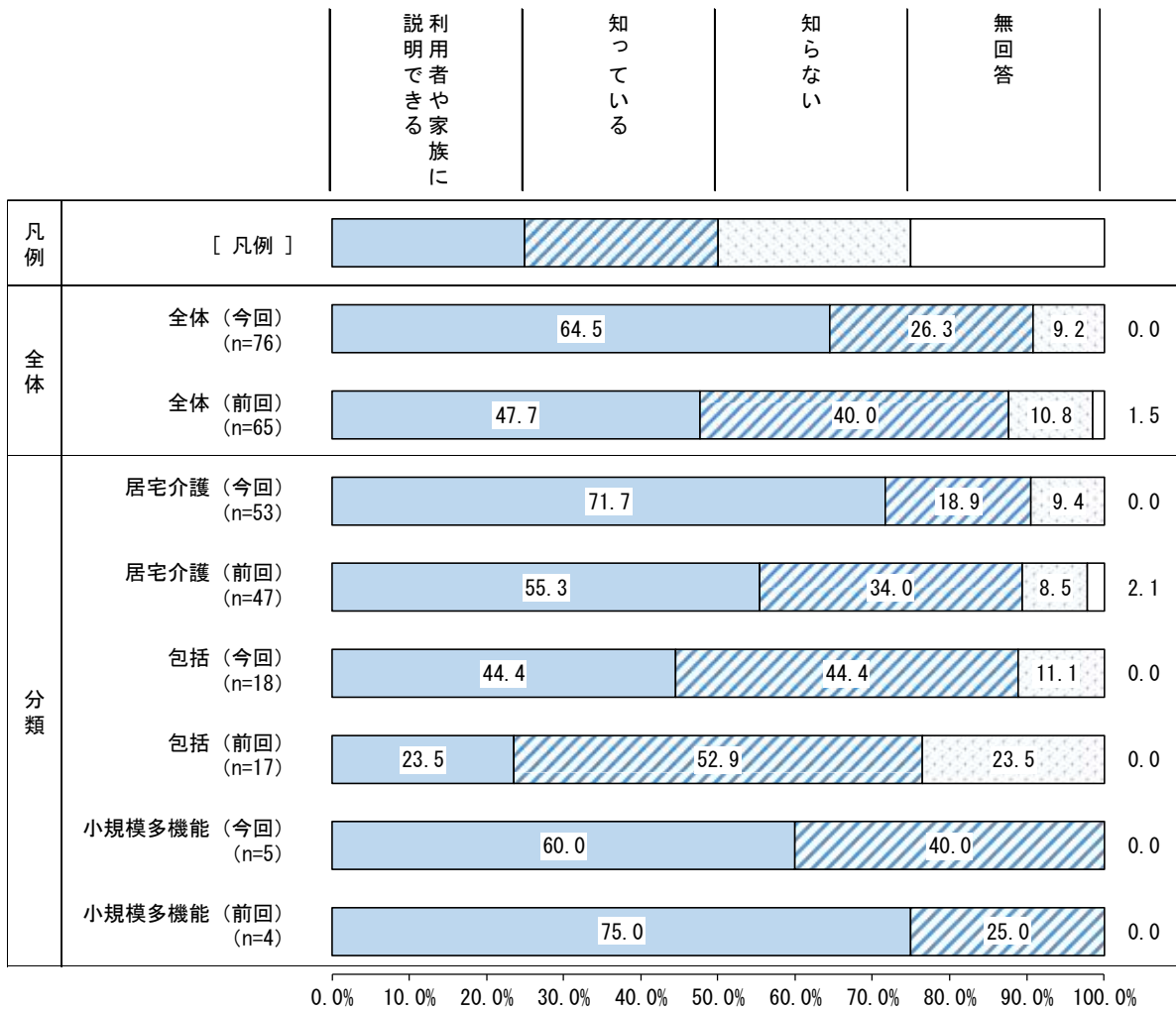
【分類】
 ○ 居宅介護では、「利用者や家族に説明できる」が81.1%で最も多く、次いで「知っている」が 18.9%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が 55.6%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が 33.3%、「知らない」が 11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「利用者や家族に説明できる」が 80.0%で最も多く、次いで「知っている」が 20.0%となっています。



● (6) 介護保険外ホームヘルプ等利用費助成制度（ひとつだけ○）

【全体】
 ○ 介護保険外ホームヘルプ等利用費助成制度について、「利用者や家族に説明できる」が64.5%で最も多く、次いで「知っている」が26.3%、「知らない」が9.2%となっています。

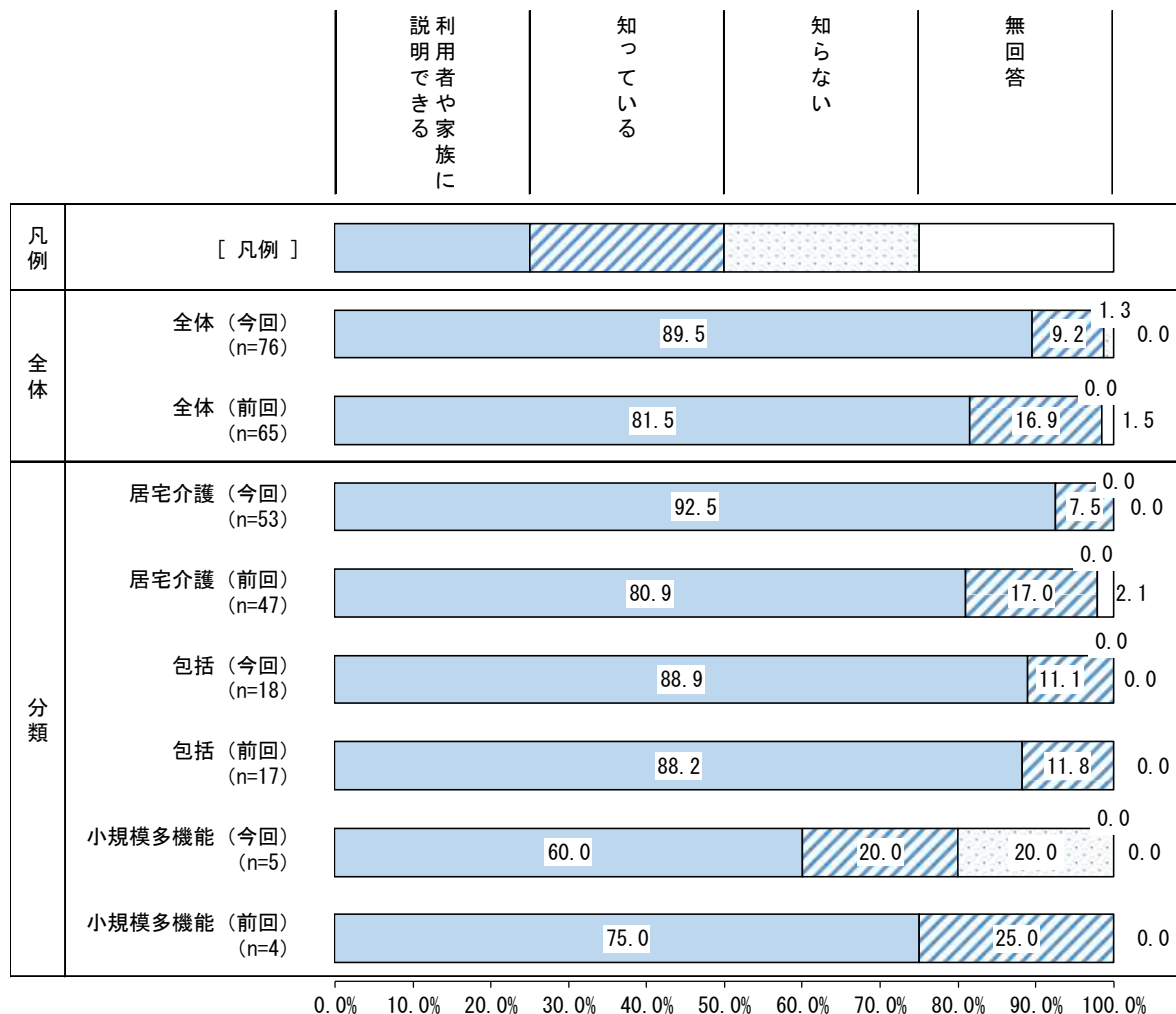
【分類】
 ○ 居宅介護では、「利用者や家族に説明できる」が71.7%で最も多く、次いで「知っている」が18.9%、「知らない」が9.4%となっています。
 ○ 包括では、「利用者や家族に説明できる」「知っている」が44.4%で最も多く、次いで「知らない」が11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「利用者や家族に説明できる」が60.0%で最も多く、次いで「知っている」が40.0%となっています。



● (7) 配食サービス (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 配食サービスについて、「利用者や家族に説明できる」が89.5%で最も多く、次いで「知っている」が9.2%、「知らない」が1.3%となっています。

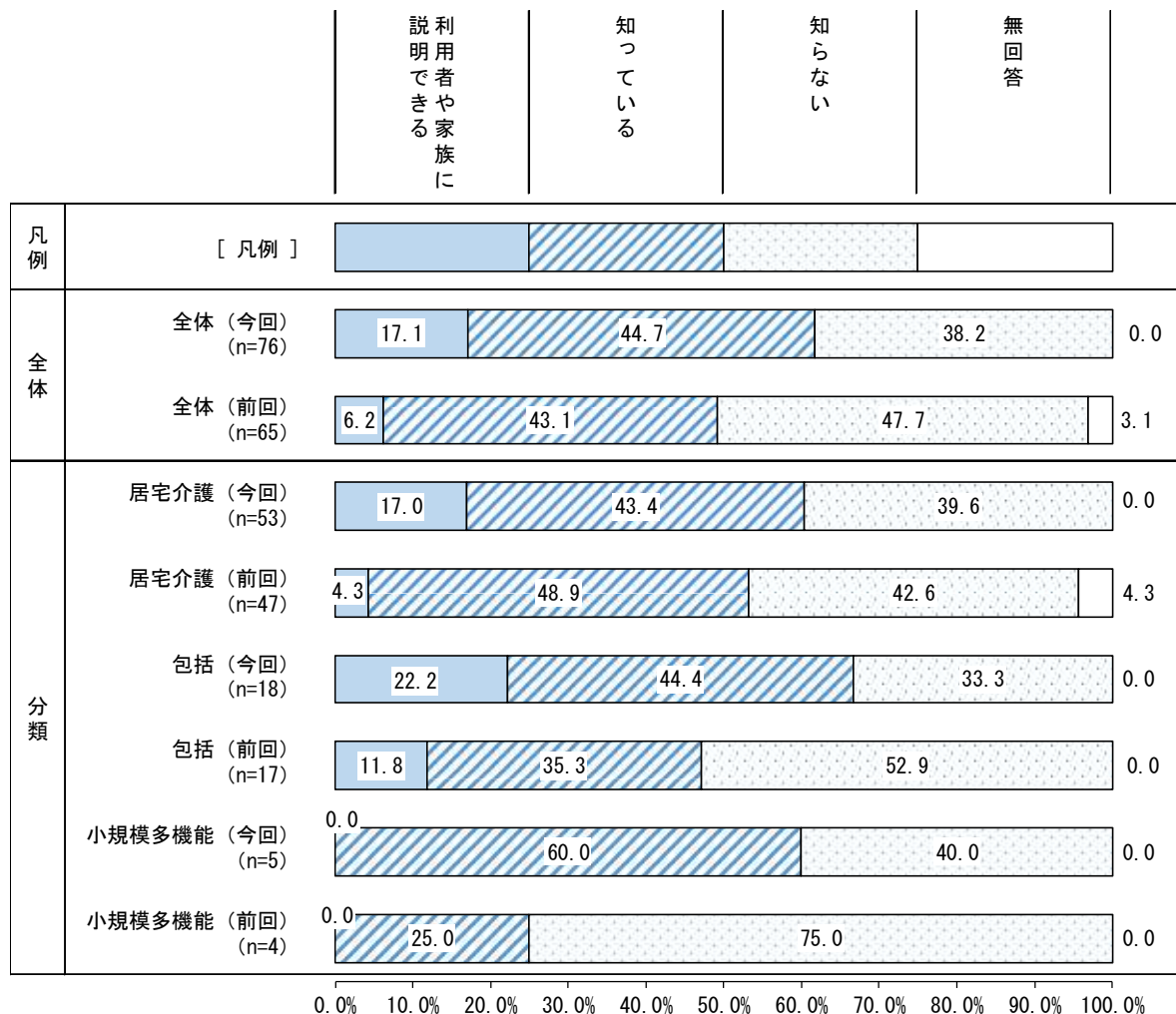
【分類】
 ○ 居宅介護では、「利用者や家族に説明できる」が92.5%で最も多く、次いで「知っている」が7.5%となっています。
 ○ 包括では、「利用者や家族に説明できる」が88.9%で最も多く、次いで「知っている」が11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「利用者や家族に説明できる」が60.0%で最も多く、次いで「知っている」「知らない」が20.0%となっています。



● (8) やすらぎ支援員派遣事業 (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ やすらぎ支援員派遣事業について、「知っている」が 44.7%で最も多く、次いで「知らない」が 38.2%、「利用者や家族に説明できる」が 17.1%となっています。

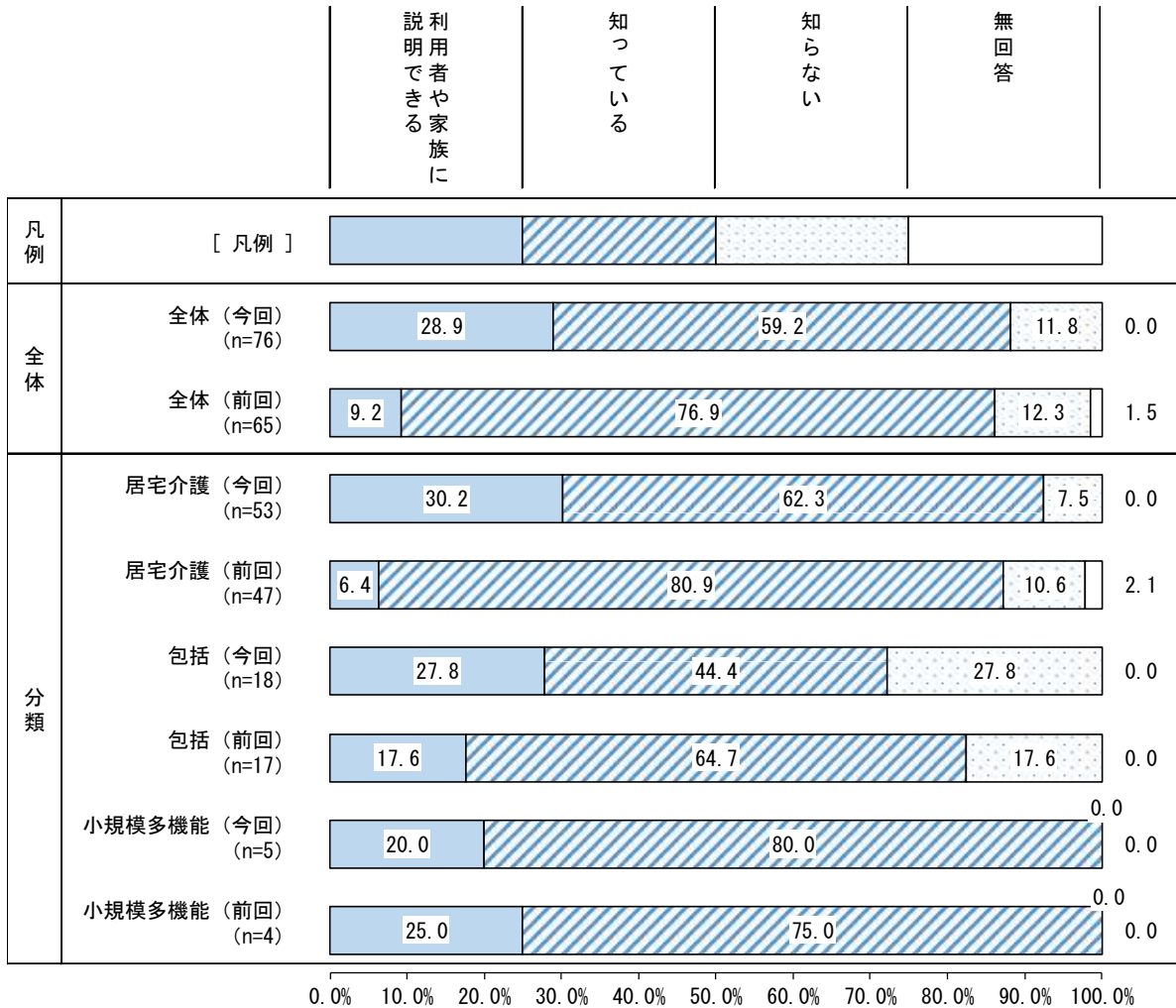
【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」が 43.4%で最も多く、次いで「知らない」が 39.6%、「利用者や家族に説明できる」が 17.0%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が 44.4%で最も多く、次いで「知らない」が 33.3%、「利用者や家族に説明できる」が 22.2%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が 60.0%で最も多く、次いで「知らない」が 40.0%となっています。



● (9) 介護家族交流会（ひとつだけ〇）

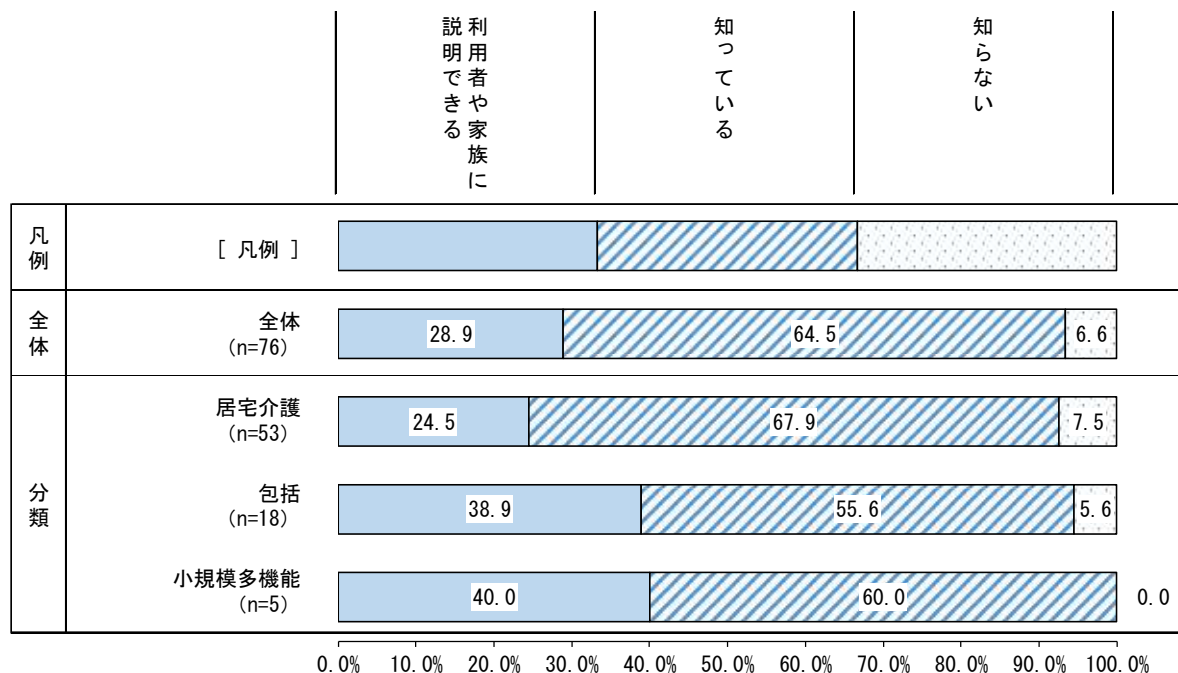
【全体】
 ○ 介護家族交流会について、「知っている」が59.2%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が28.9%、「知らない」が11.8%となっています。

【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」が62.3%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が30.2%、「知らない」が7.5%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が44.4%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」「知らない」が27.8%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が80.0%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が20.0%となっています。



● (10) 認知症カフェ（ひとつだけ○）

- 【全体】**
 ○ 認知症カフェについて、「知っている」が64.5%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が28.9%、「知らない」が6.6%となっています。
- 【分類】**
 ○ 居宅介護では、「知っている」が67.9%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が24.5%、「知らない」が7.5%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が55.6%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が38.9%、「知らない」が5.6%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が60.0%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が40.0%となっています。

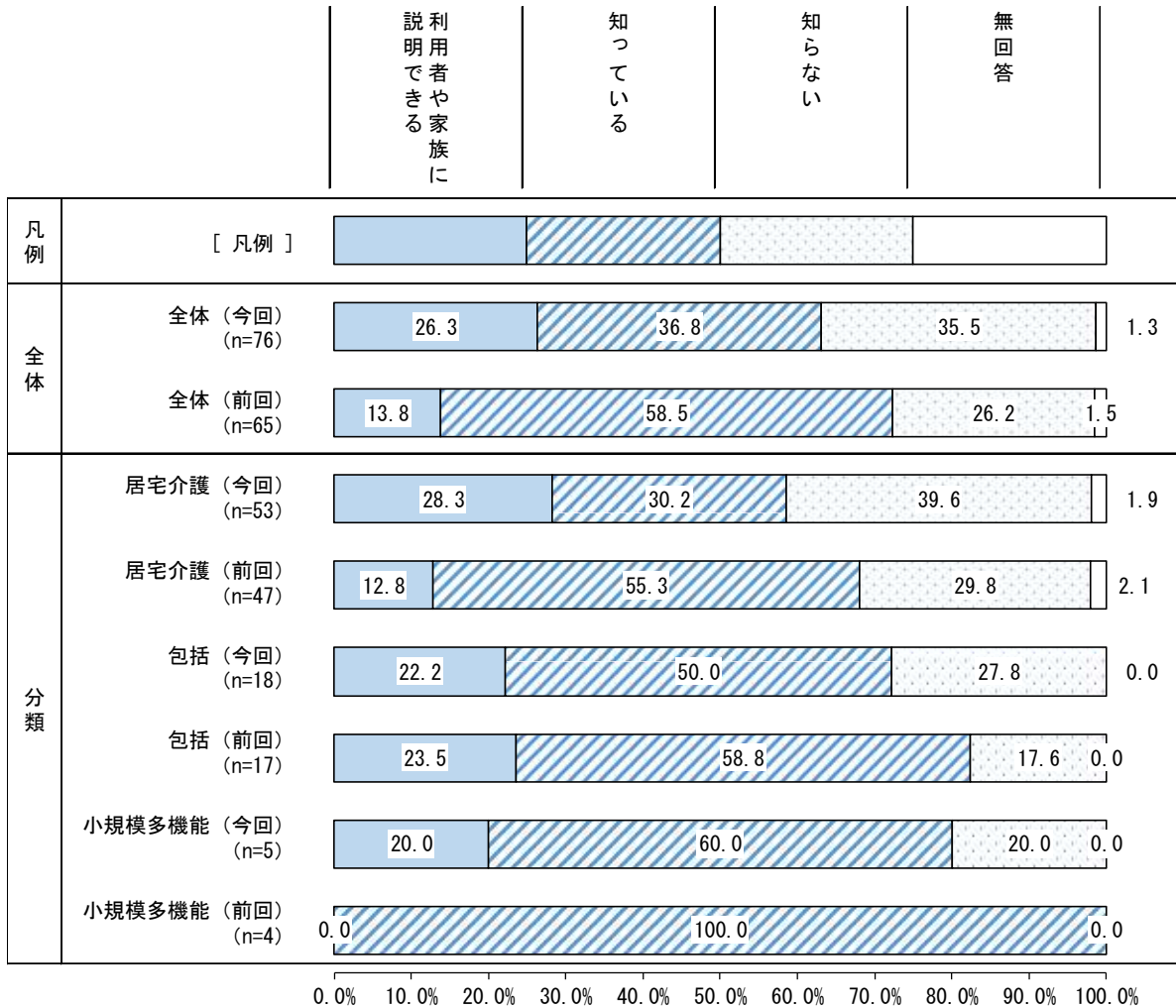


※本設問は今回の新規設問であるため前回調査結果はなく、グラフには今回の結果のみを示しています。

● (11) 住宅改造相談（ひとつだけ○）

【全体】
 ○ 住宅改造相談について、「知っている」が 36.8%で最も多く、次いで「知らない」が 35.5%、「利用者や家族に説明できる」が 26.3%となっています。

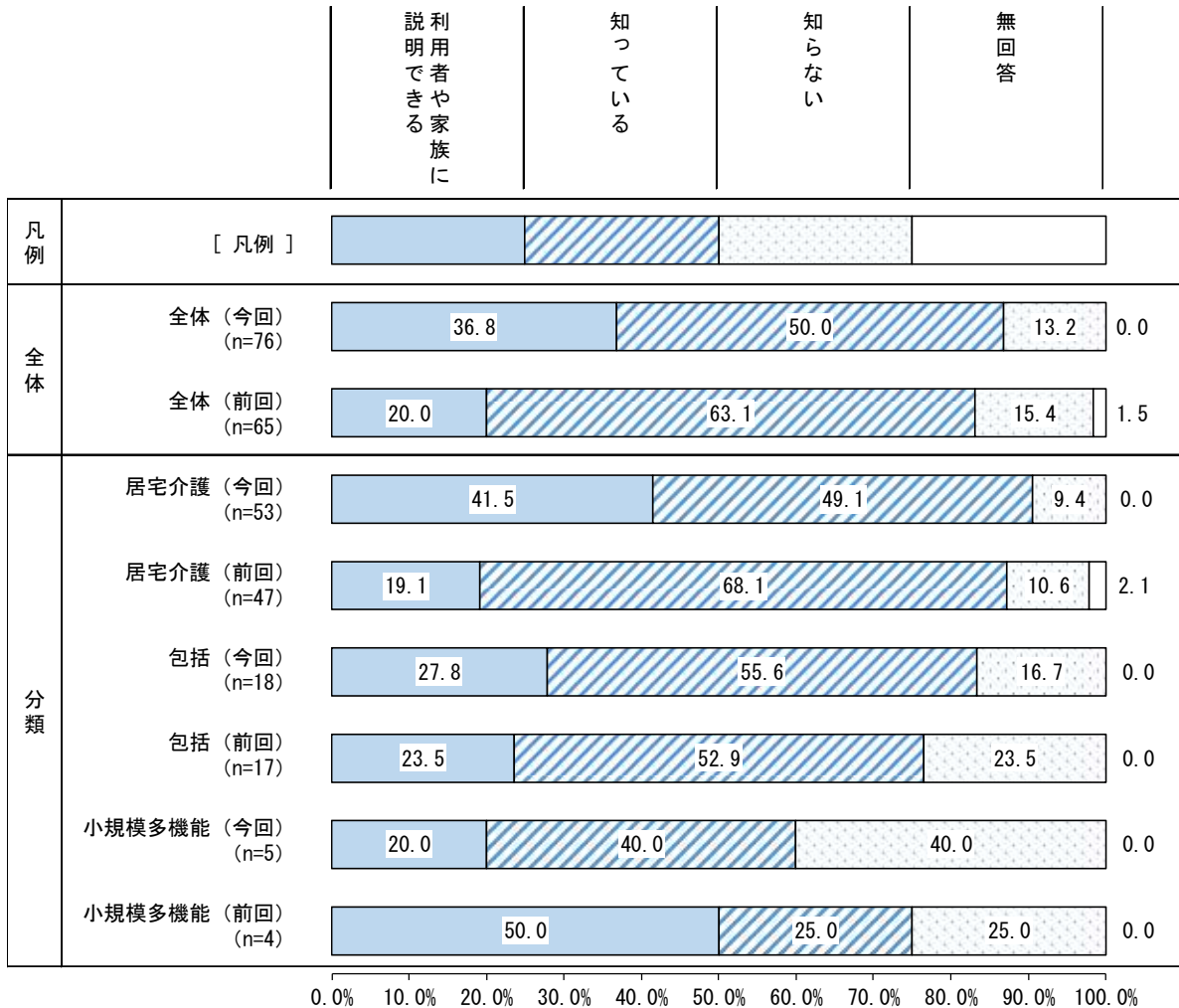
【分類】
 ○ 居宅介護では、「知らない」が 39.6%で最も多く、次いで「知っている」が 30.2%、「利用者や家族に説明できる」が 28.3%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が 50.0%で最も多く、次いで「知らない」が 27.8%、「利用者や家族に説明できる」が 22.2%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が 60.0%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」「知らない」が 20.0%となっています。



● (12) 介護保険利用料負担の減免（ひとつだけ○）

【全体】
 ○ 介護保険利用料負担の減免について、「知っている」が50.0%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が36.8%、「知らない」が13.2%となっています。

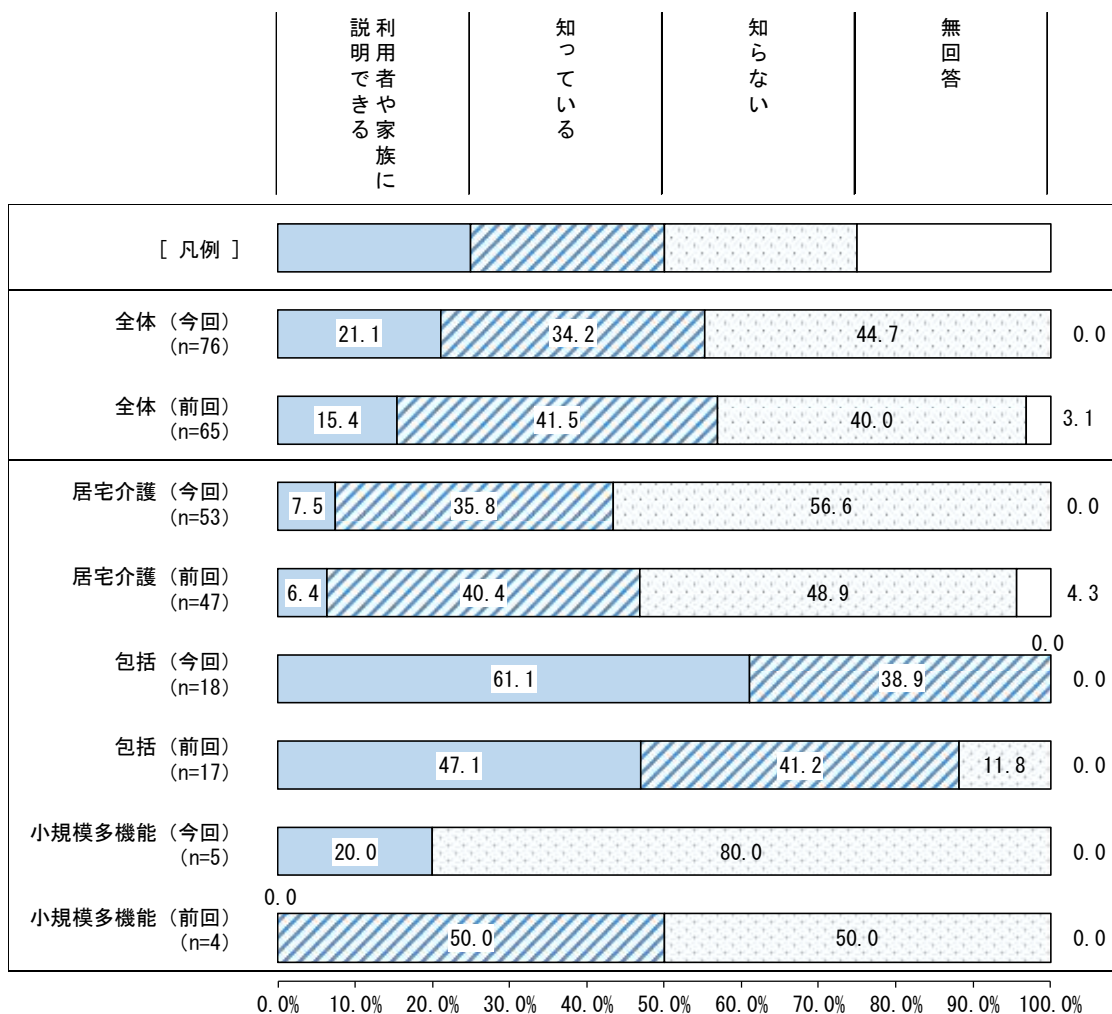
【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」が49.1%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が41.5%、「知らない」が9.4%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が55.6%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が27.8%、「知らない」が16.7%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」「知らない」が40.0%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が20.0%となっています。



● (13) くらし支援訪問サービス (ひとつだけ○)

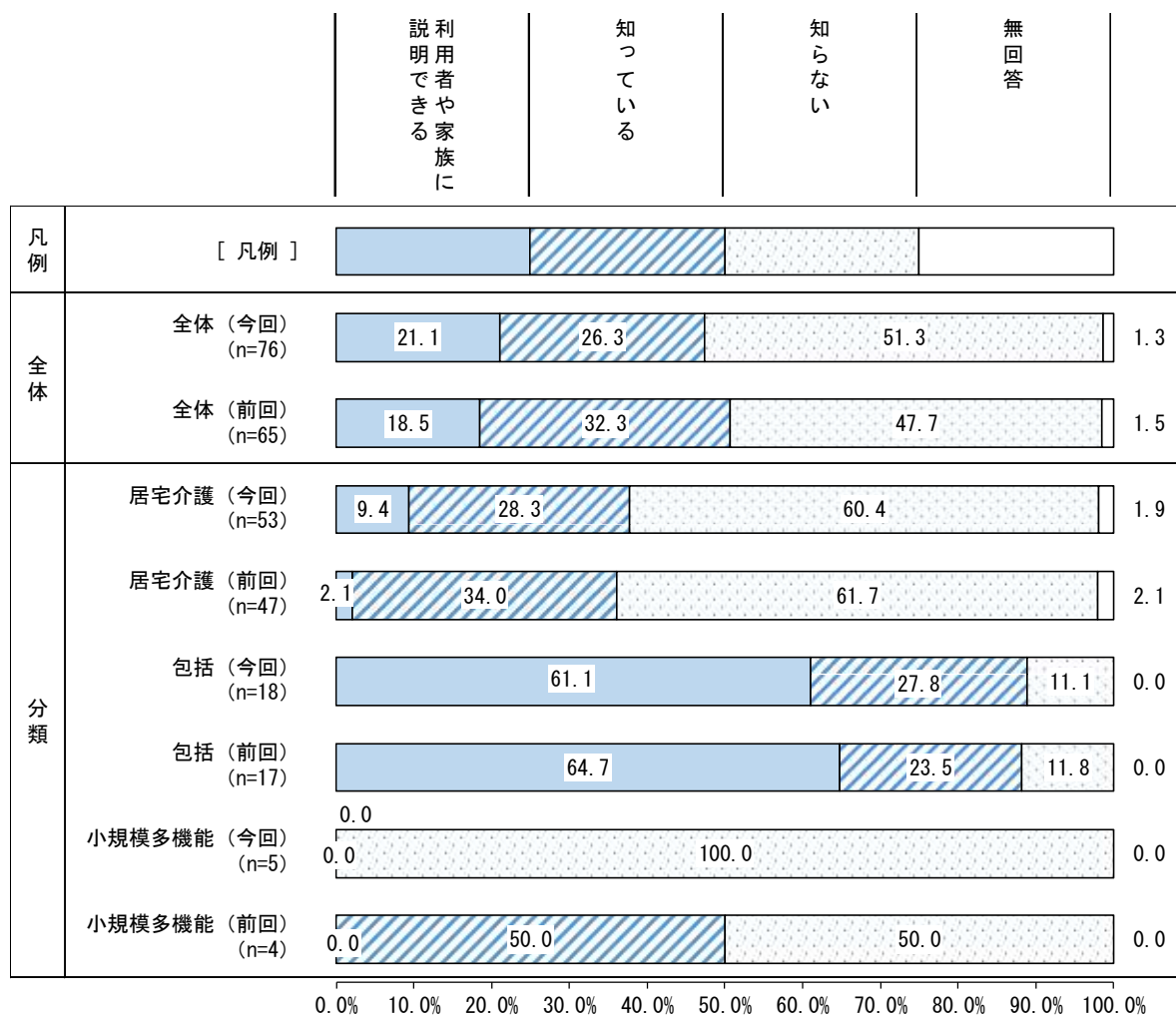
【全体】
 ○ くらし支援訪問サービスについて、「知らない」が 44.7%で最も多く、次いで「知っている」が 34.2%、「利用者や家族に説明できる」が 21.1%となっています。

【分類】
 ○ 居宅介護では、「知らない」が 56.6%で最も多く、次いで「知っている」が 35.8%、「利用者や家族に説明できる」が 7.5%となっています。
 ○ 包括では、「利用者や家族に説明できる」が 61.1%で最も多く、次いで「知っている」が 38.9%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知らない」が 80.0%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が 20.0%となっています。



● (14) 短期集中型通所サービス (ひとつだけ○)

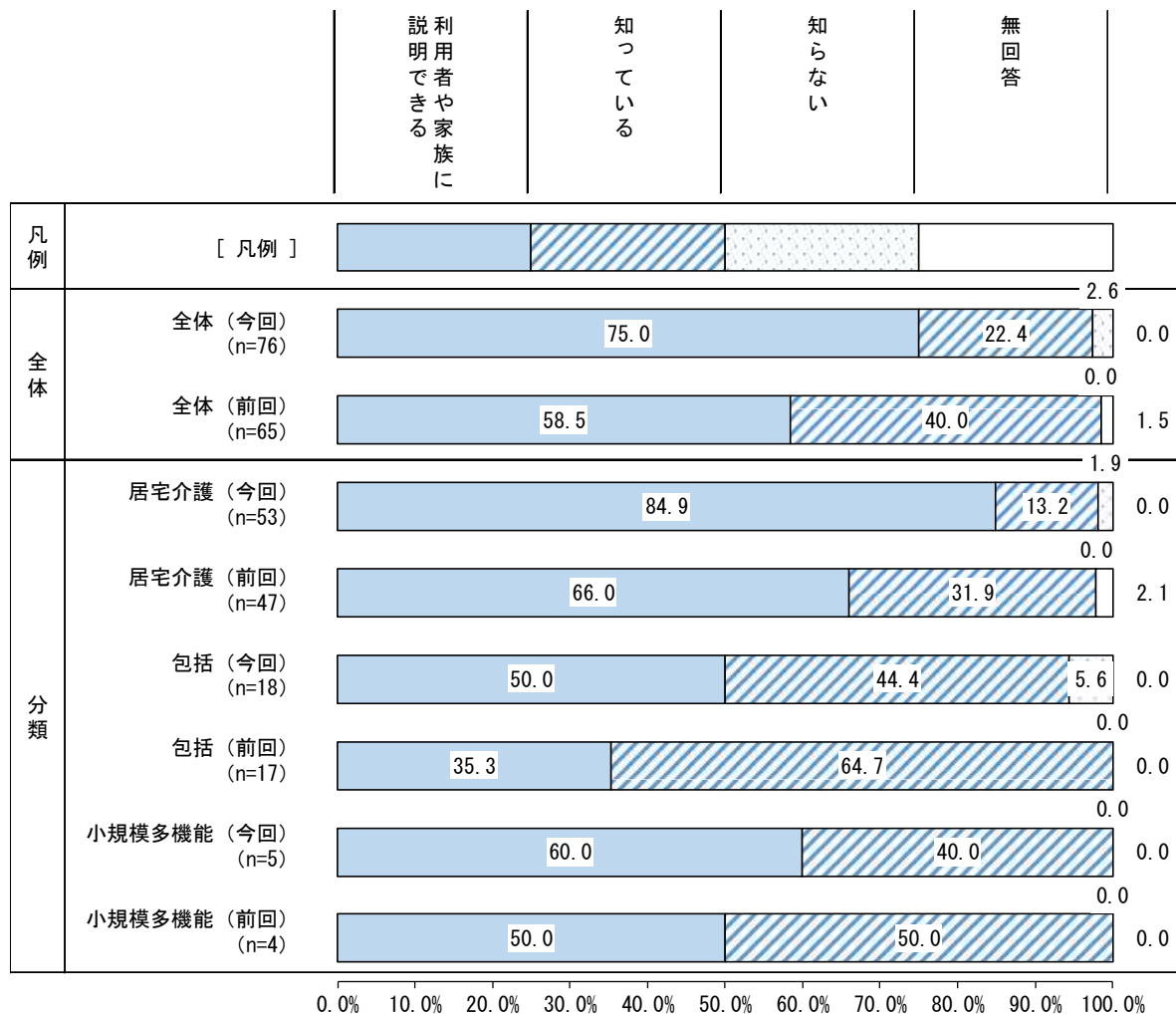
- 【全体】**
 ○ 短期集中型通所サービスについて、「知らない」が 51.3%で最も多く、次いで「知っている」が 26.3%、「利用者や家族に説明できる」が 21.1%となっています。
- 【分類】**
 ○ 居宅介護では、「知らない」が 60.4%で最も多く、次いで「知っている」が 28.3%、「利用者や家族に説明できる」が 9.4%となっています。
 ○ 包括では、「利用者や家族に説明できる」が 61.1%で最も多く、次いで「知っている」が 27.8%、「知らない」が 11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知らない」が 100.0%となっています。



● (15) ふれあい収集 (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ ふれあい収集について、「利用者や家族に説明できる」が75.0%で最も多く、次いで「知っている」が22.4%、「知らない」が2.6%となっています。

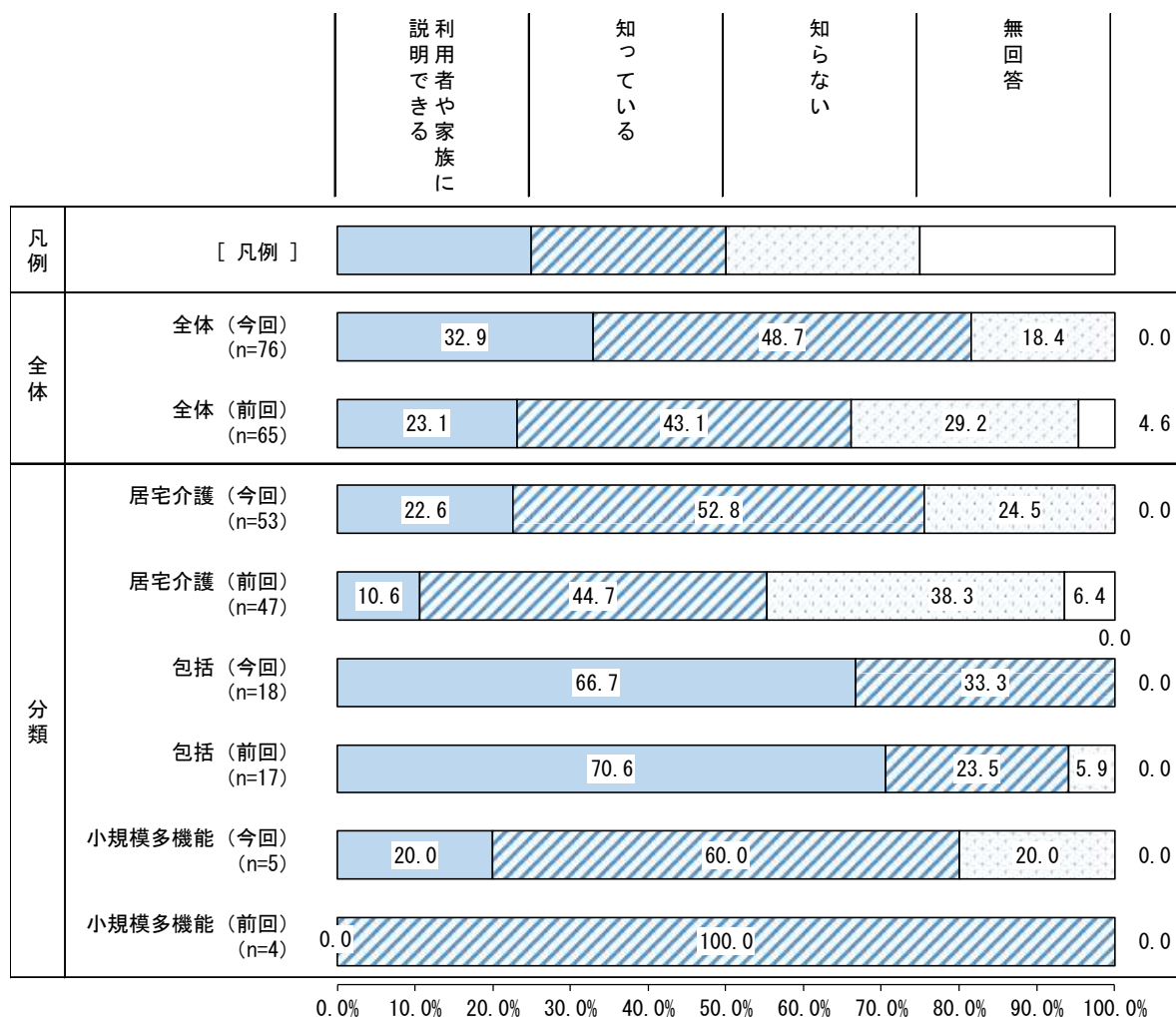
【分類】
 ○ 居宅介護では、「利用者や家族に説明できる」が84.9%で最も多く、次いで「知っている」が13.2%、「知らない」が1.9%となっています。
 ○ 包括では、「利用者や家族に説明できる」が50.0%で最も多く、次いで「知っている」が44.4%、「知らない」が5.6%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「利用者や家族に説明できる」が60.0%で最も多く、次いで「知っている」が40.0%となっています。



● (16) 地域お助けサポーター（ひとつだけ○）

【全体】
 ○ 地域お助けサポーターについて、「知っている」が48.7%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が32.9%、「知らない」が18.4%となっています。

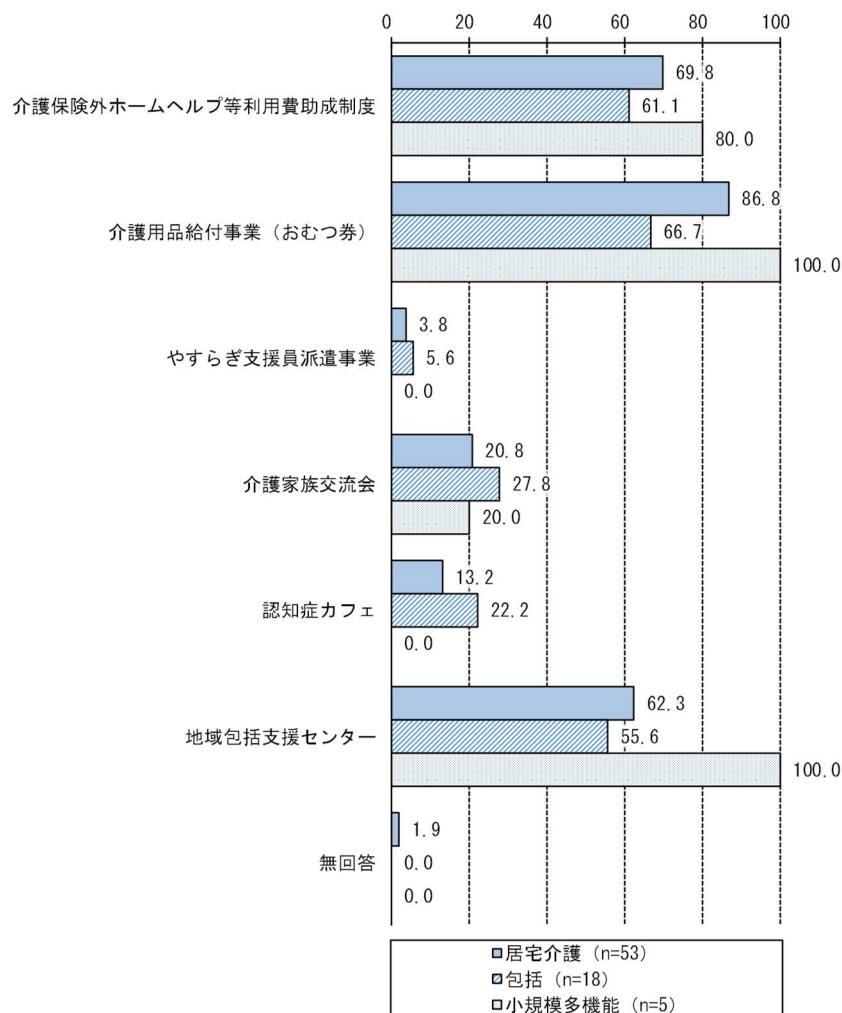
【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」が52.8%で最も多く、次いで「知らない」が24.5%、「利用者や家族に説明できる」が22.6%となっています。
 ○ 包括では、「利用者や家族に説明できる」が66.7%で最も多く、次いで「知っている」が33.3%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が60.0%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」「知らない」が20.0%となっています。



- 問22 長岡京市が行っている以下の「家族を介護する方のための支援」の中で、特に必要だと思うものはどれですか。（3つまで○）

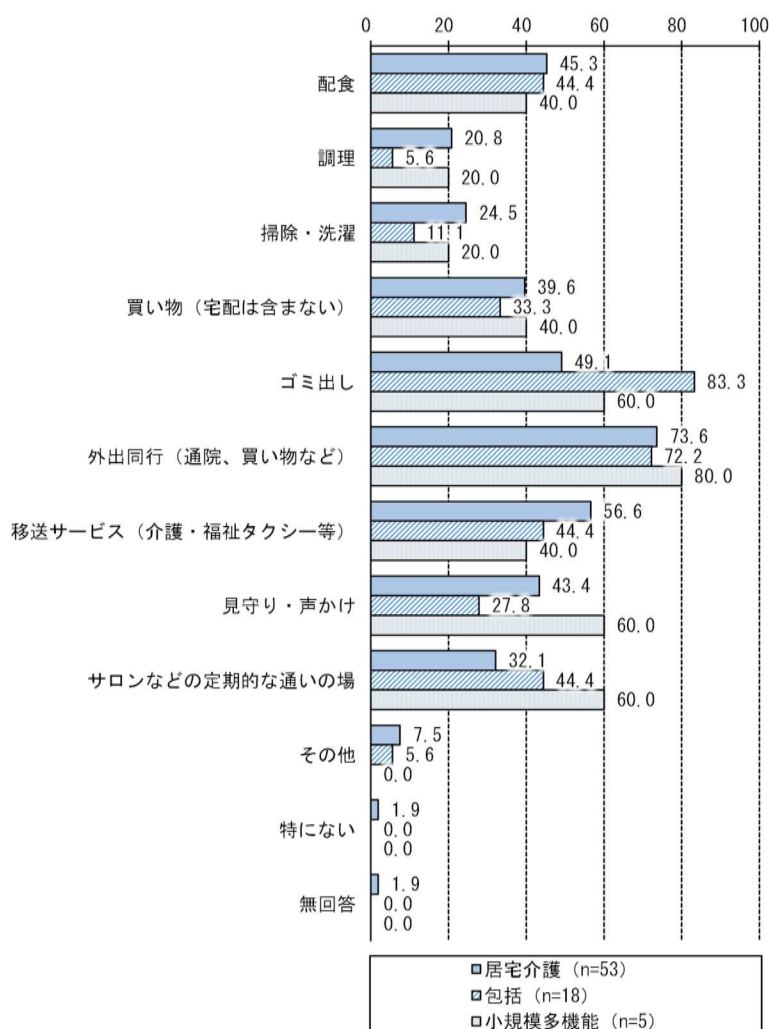
【全体】
 ○ 「家族を介護する方のための支援」の中で、特に必要だと思うものについて、「介護用品給付事業（おむつ券）」が82.9%で最も多く、次いで「介護保険外ホームヘルプ等利用費助成制度」が68.4%、「地域包括支援センター」が63.2%となっています。

【分類】
 ○ 居宅介護では、「介護用品給付事業（おむつ券）」が86.8%で最も多く、次いで「介護保険外ホームヘルプ等利用費助成制度」が69.8%、「地域包括支援センター」が62.3%となっています。
 ○ 包括では、「介護用品給付事業（おむつ券）」が66.7%で最も多く、次いで「介護保険外ホームヘルプ等利用費助成制度」が61.1%、「地域包括支援センター」が55.6%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「介護用品給付事業（おむつ券）」「地域包括支援センター」が100.0%で最も多く、次いで「介護保険外ホームヘルプ等利用費助成制度」が80.0%、「介護家族交流会」が20.0%となっています。



●問23 今後充実が必要と感じる生活支援は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 今後充実が必要と感じる生活支援について、「外出同行（通院、買い物など）」が 73.7%で最も多く、次いで「ゴミ出し」が 57.9%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 52.6%となっています。
- 【分類】**
- 居宅介護では、「外出同行（通院、買い物など）」が 73.6%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 56.6%、「ゴミ出し」が 49.1%となっています。
 - 包括では、「ゴミ出し」が 83.3%で最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が 72.2%、「配食」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「サロンなどの定期的な通いの場」が 44.4%となっています。
 - 小規模多機能では、「外出同行（通院、買い物など）」が 80.0%で最も多く、次いで「ゴミ出し」「見守り・声かけ」「サロンなどの定期的な通いの場」が 60.0%、「配食」「買い物（宅配は含まない）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 40.0%となっています。



【「その他」の具体的内容】

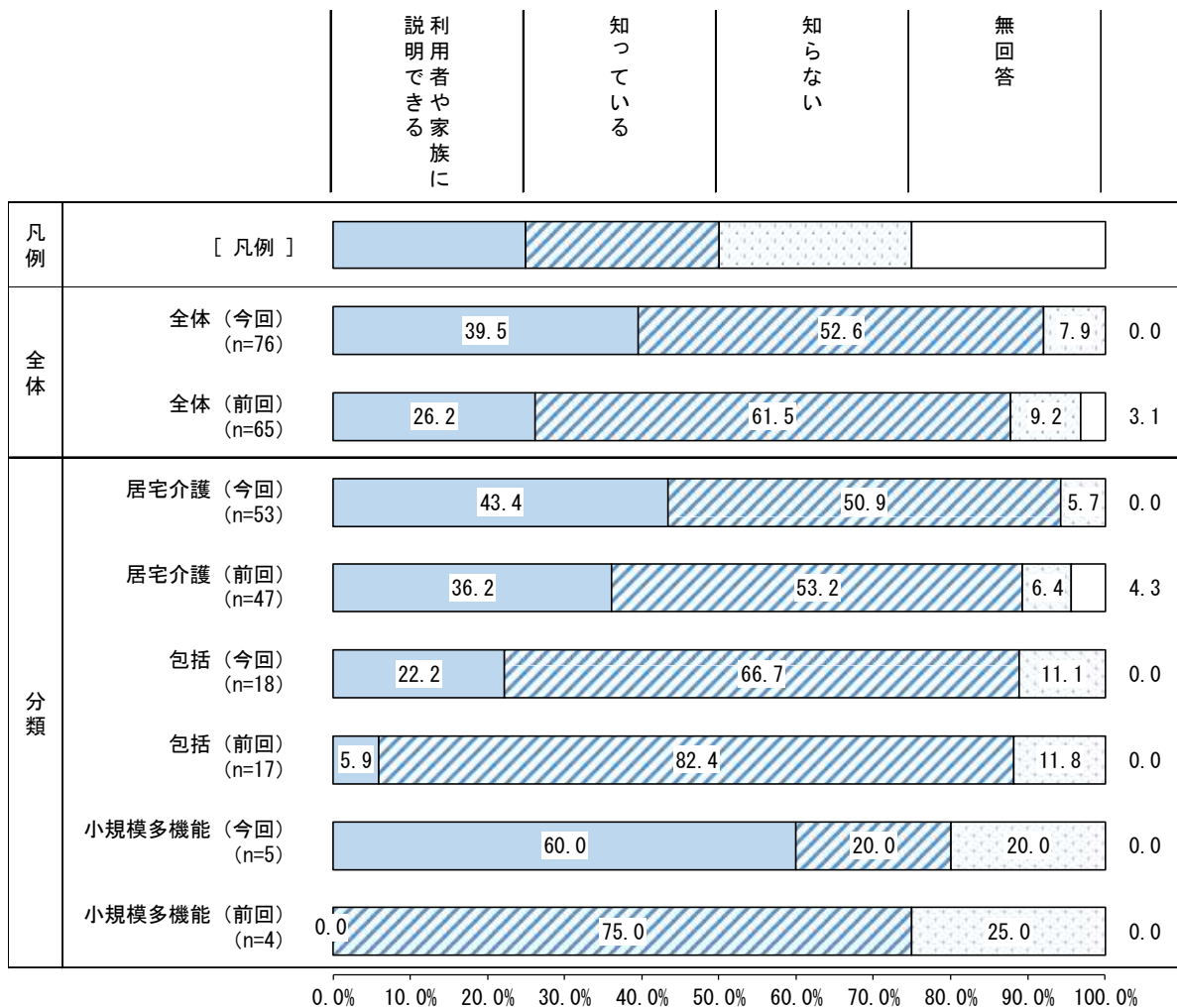
- 通院付き添いの有償ボランティア
- 役所などへの提出物の記載のヘルパーサービス
- 不燃物のゴミ出し
- 地域と繋がりが持てるような支援
- IT利用サポート（スマホなど）

5. 高齢者の権利擁護について

- 問24 成年後見制度等についての認知状況
- (1) 法定後見の類型について (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 法定後見の類型について、「知っている」が52.6%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が39.5%、「知らない」が7.9%となっています。

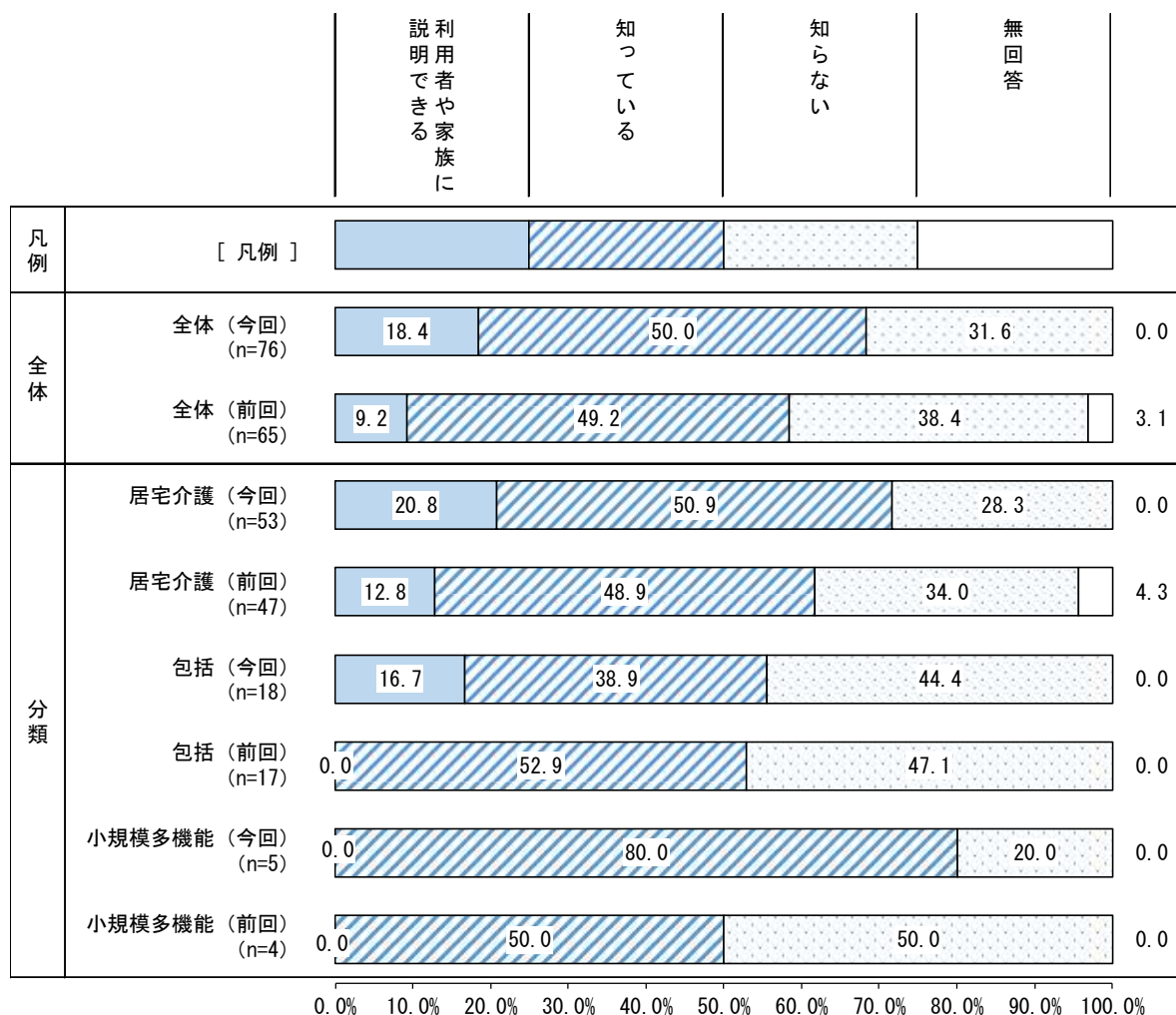
【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」が50.9%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が43.4%、「知らない」が5.7%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が66.7%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が22.2%、「知らない」が11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「利用者や家族に説明できる」が60.0%で最も多く、次いで「知っている」「知らない」が20.0%となっています。



● (2) 法定後見の申し立ての方法や費用について (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 法定後見の申し立ての方法や費用について、「知っている」が 50.0%で最も多く、次いで「知らない」が 31.6%、「利用者や家族に説明できる」が 18.4%となっています。

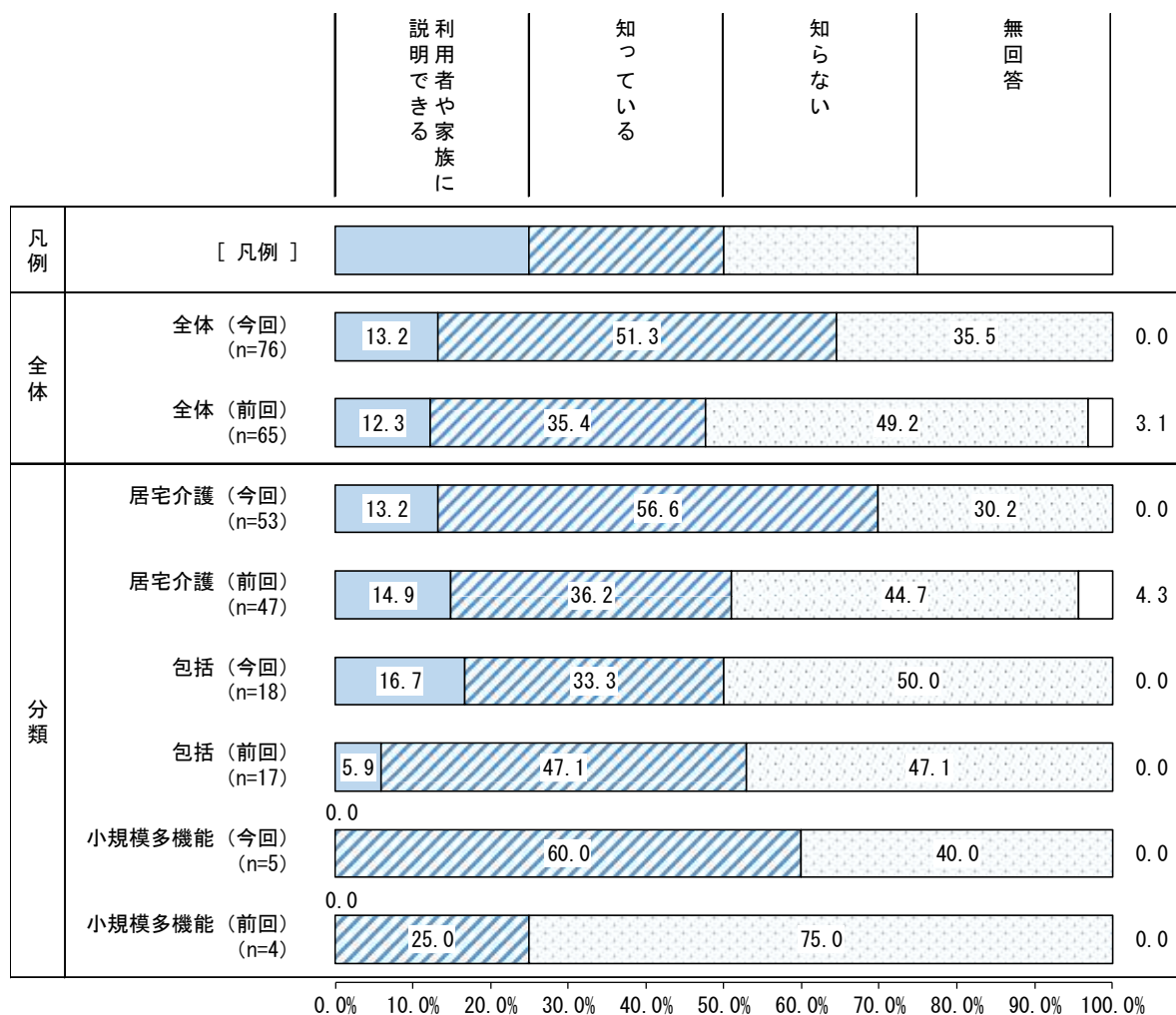
【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」が 50.9%で最も多く、次いで「知らない」が 28.3%、「利用者や家族に説明できる」が 20.8%となっています。
 ○ 包括では、「知らない」が 44.4%で最も多く、次いで「知っている」が 38.9%、「利用者や家族に説明できる」が 16.7%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が 80.0%で最も多く、次いで「知らない」が 20.0%となっています。



● (3) 後見人等の選任の方法や報酬について (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 後見人等の選任の方法や報酬について、「知っている」が51.3%で最も多く、次いで「知らない」が35.5%、「利用者や家族に説明できる」が13.2%となっています。

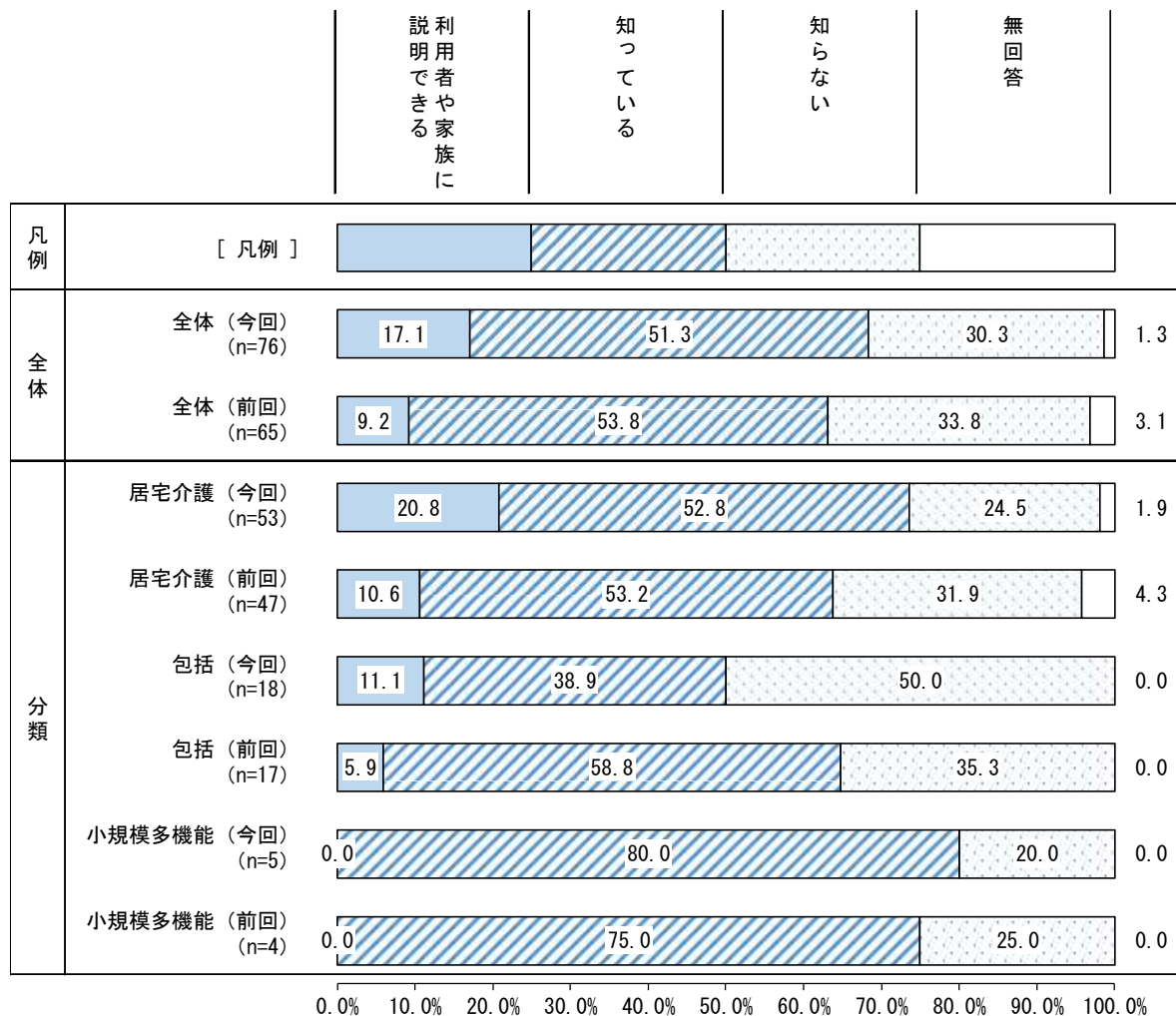
【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」が56.6%で最も多く、次いで「知らない」が30.2%、「利用者や家族に説明できる」が13.2%となっています。
 ○ 包括では、「知らない」が50.0%で最も多く、次いで「知っている」が33.3%、「利用者や家族に説明できる」が16.7%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が60.0%で最も多く、次いで「知らない」が40.0%となっています。



● (4) 成年後見制度利用支援事業について (ひとつだけ○)

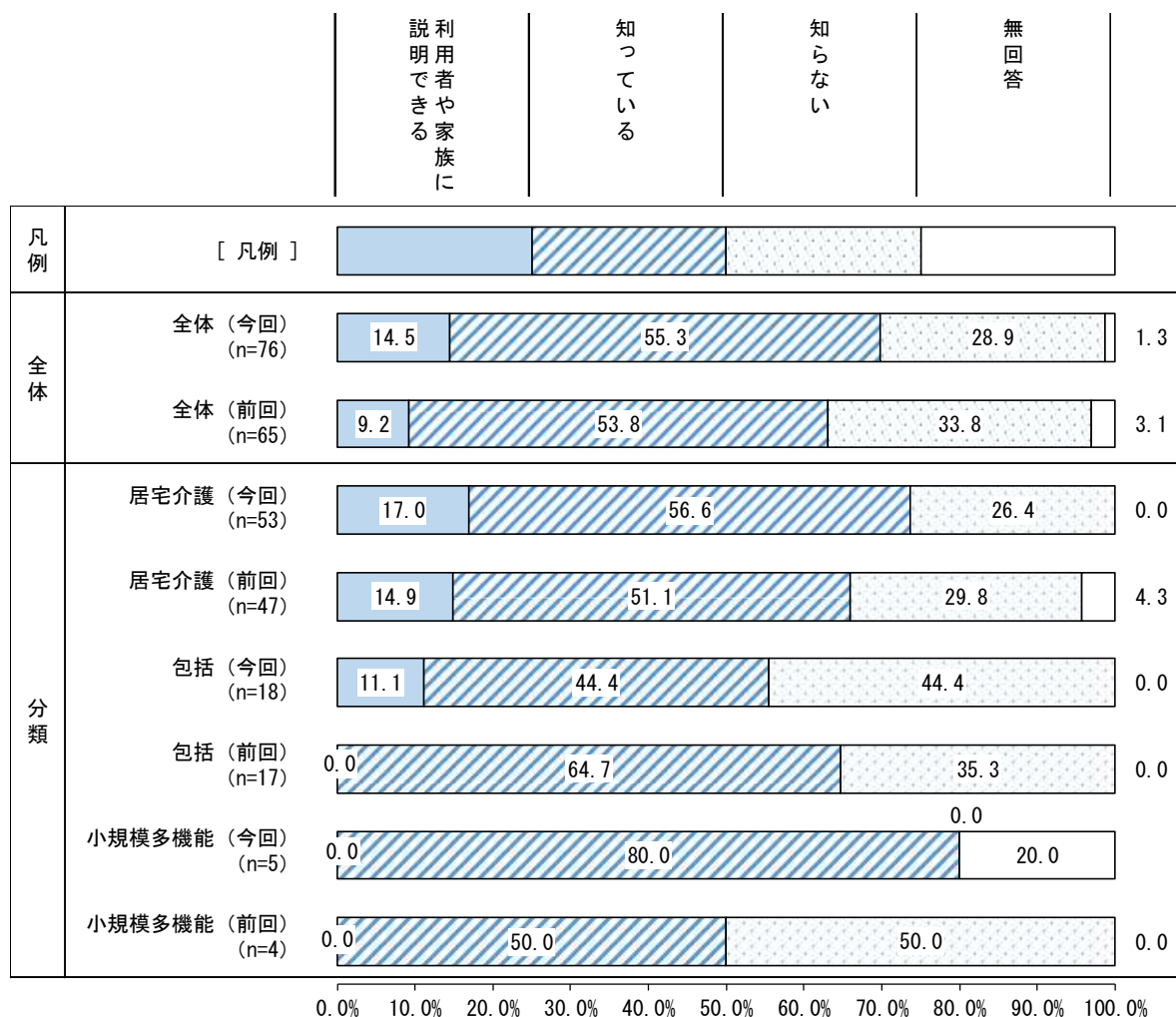
【全体】
 ○ 成年後見制度利用支援事業について、「知っている」が51.3%で最も多く、次いで「知らない」が30.3%、「利用者や家族に説明できる」が17.1%となっています。

【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」が52.8%で最も多く、次いで「知らない」が24.5%、「利用者や家族に説明できる」が20.8%となっています。
 ○ 包括では、「知らない」が50.0%で最も多く、次いで「知っている」が38.9%、「利用者や家族に説明できる」が11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が80.0%で最も多く、次いで「知らない」が20.0%となっています。



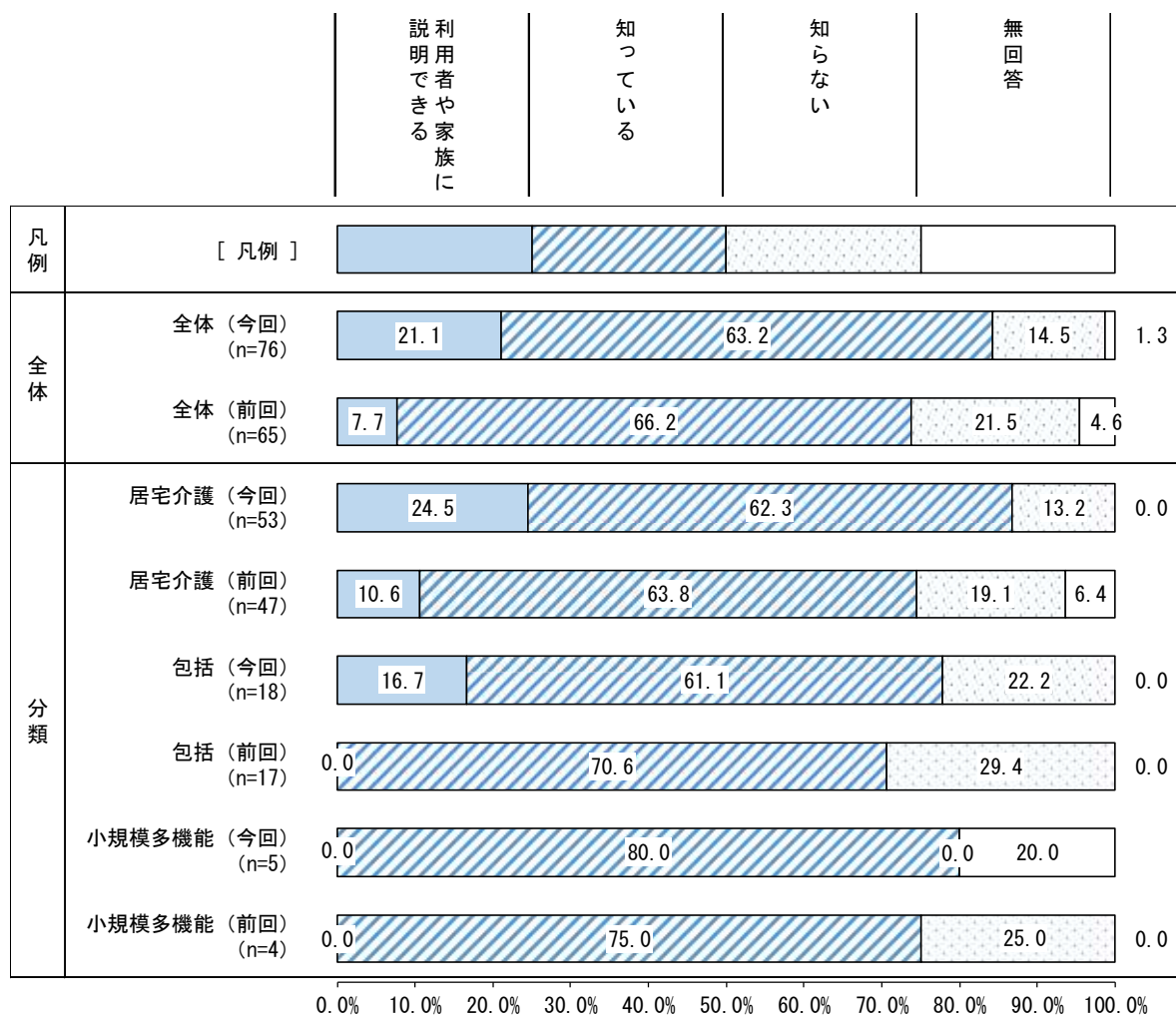
● (5) 被後見人等の権利制限や後見人等の職務について (ひとつだけ○)

- 【全体】**
 ○ 被後見人等の権利制限や後見人等の職務について、「知っている」が55.3%で最も多く、次いで「知らない」が28.9%、「利用者や家族に説明できる」が14.5%となっています。
- 【分類】**
 ○ 居宅介護では、「知っている」が56.6%で最も多く、次いで「知らない」が26.4%、「利用者や家族に説明できる」が17.0%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」「知らない」が44.4%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が11.1%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が80.0%で最も多くなっています。



● (6) 任意後見制度について (ひとつだけ○)

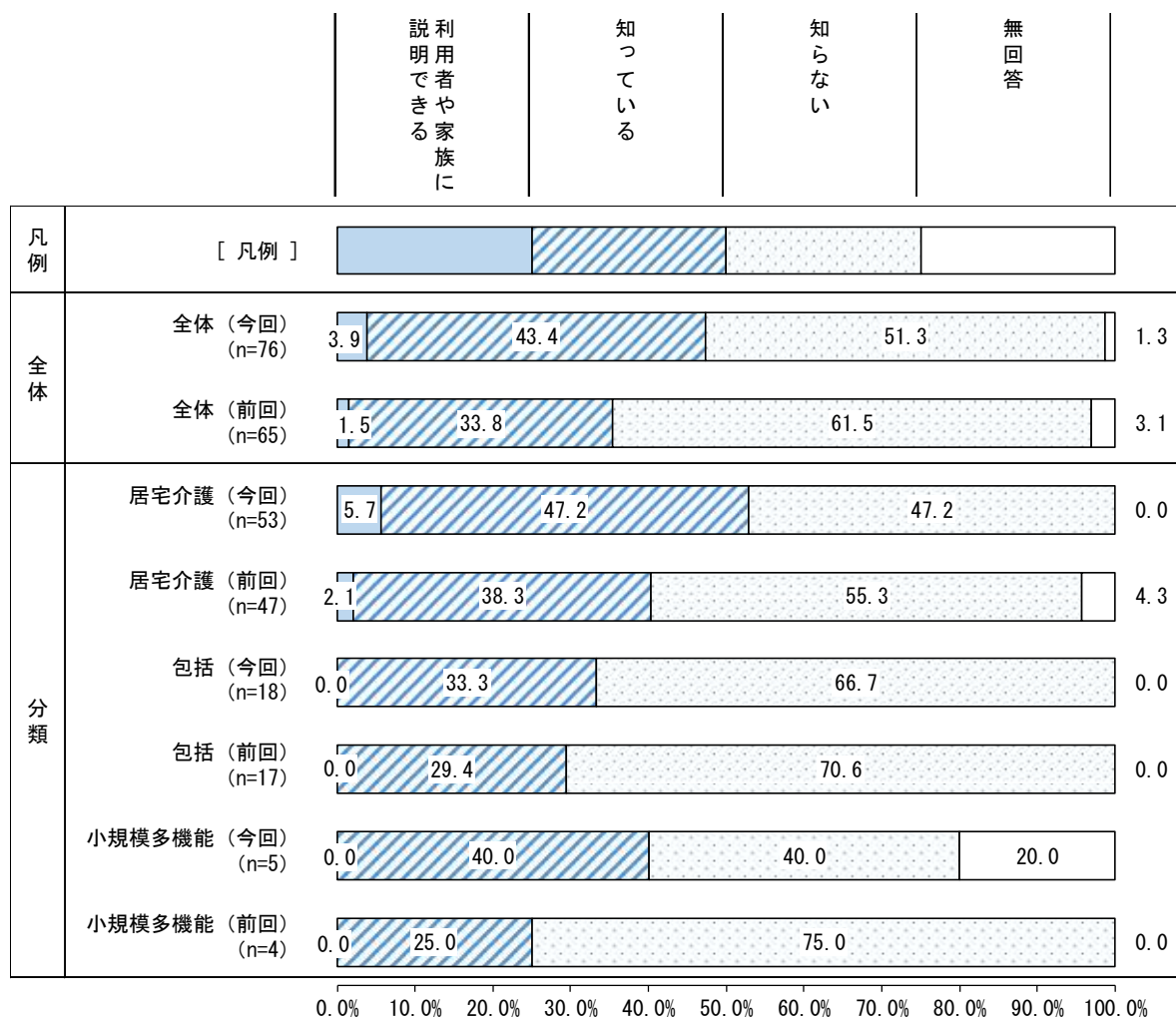
- 【全体】**
 ○ 任意後見制度について、「知っている」が63.2%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が21.1%、「知らない」が14.5%となっています。
- 【分類】**
 ○ 居宅介護では、「知っている」が62.3%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が24.5%、「知らない」が13.2%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が61.1%で最も多く、次いで「知らない」が22.2%、「利用者や家族に説明できる」が16.7%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が80.0%で最も多くなっています。



● (7) 後見制度支援信託について (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 後見制度支援信託について、「知らない」が 51.3%で最も多く、次いで「知っている」が 43.4%、「利用者や家族に説明できる」が 3.9%となっています。

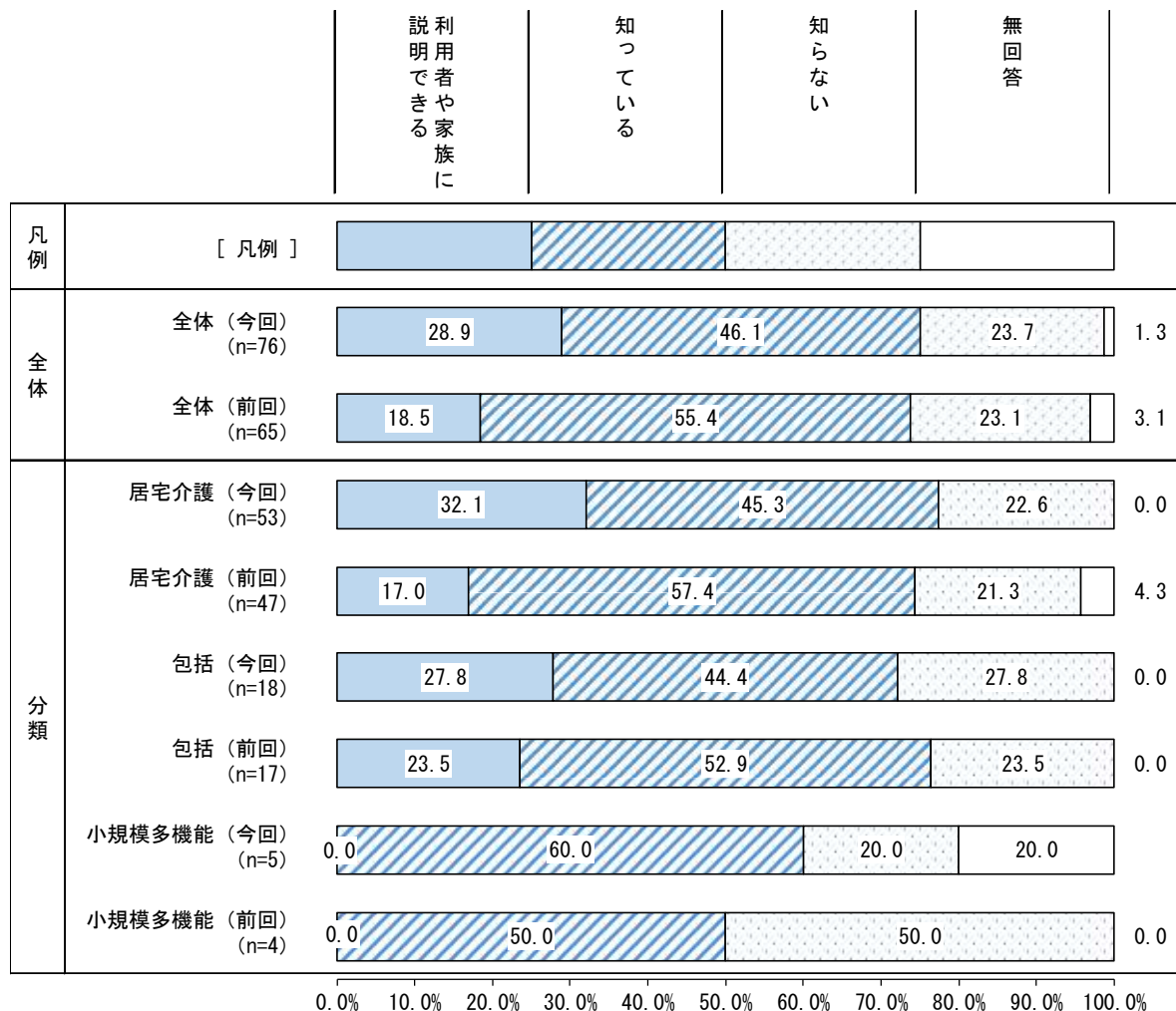
【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」「知らない」が 47.2%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が 5.7%となっています。
 ○ 包括では、「知らない」が 66.7%で最も多く、次いで「知っている」が 33.3%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」「知らない」が 40.0%で最も多くなっています。



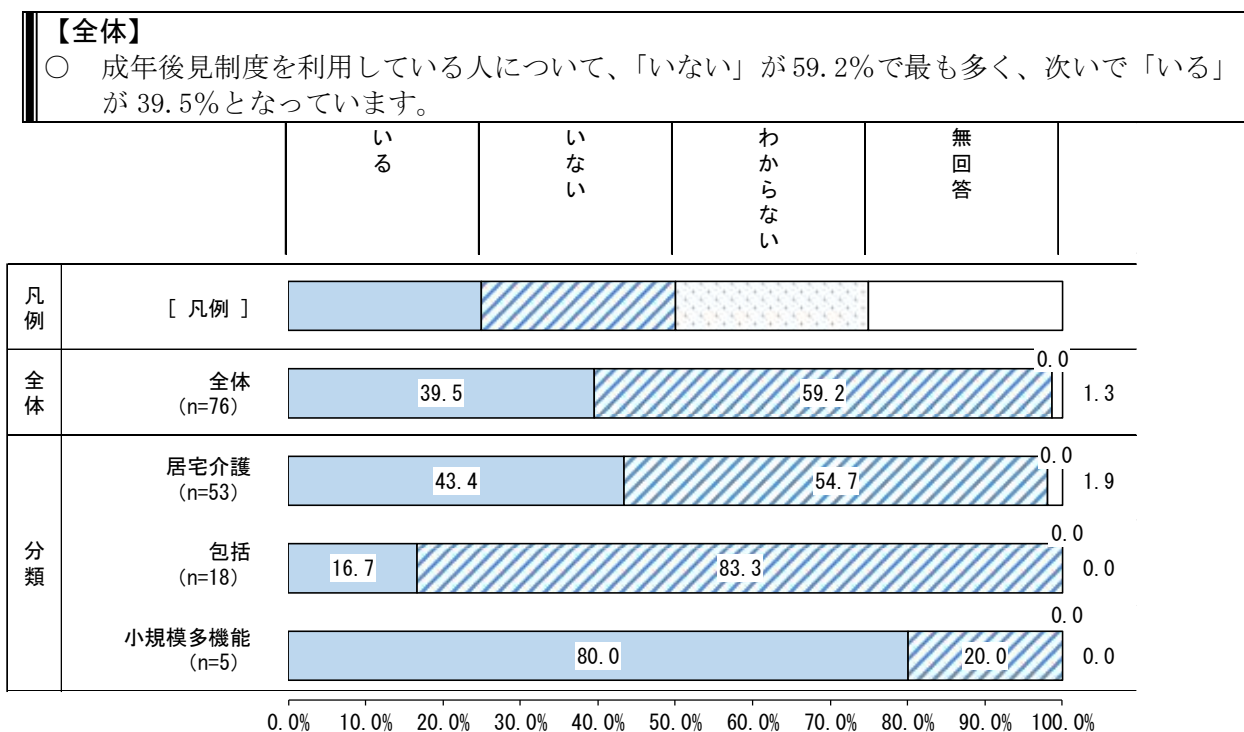
● (8) 福祉サービス利用援助事業について (ひとつだけ○)

【全体】
 ○ 福祉サービス利用援助事業について、「知っている」が46.1%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が28.9%、「知らない」が23.7%となっています。

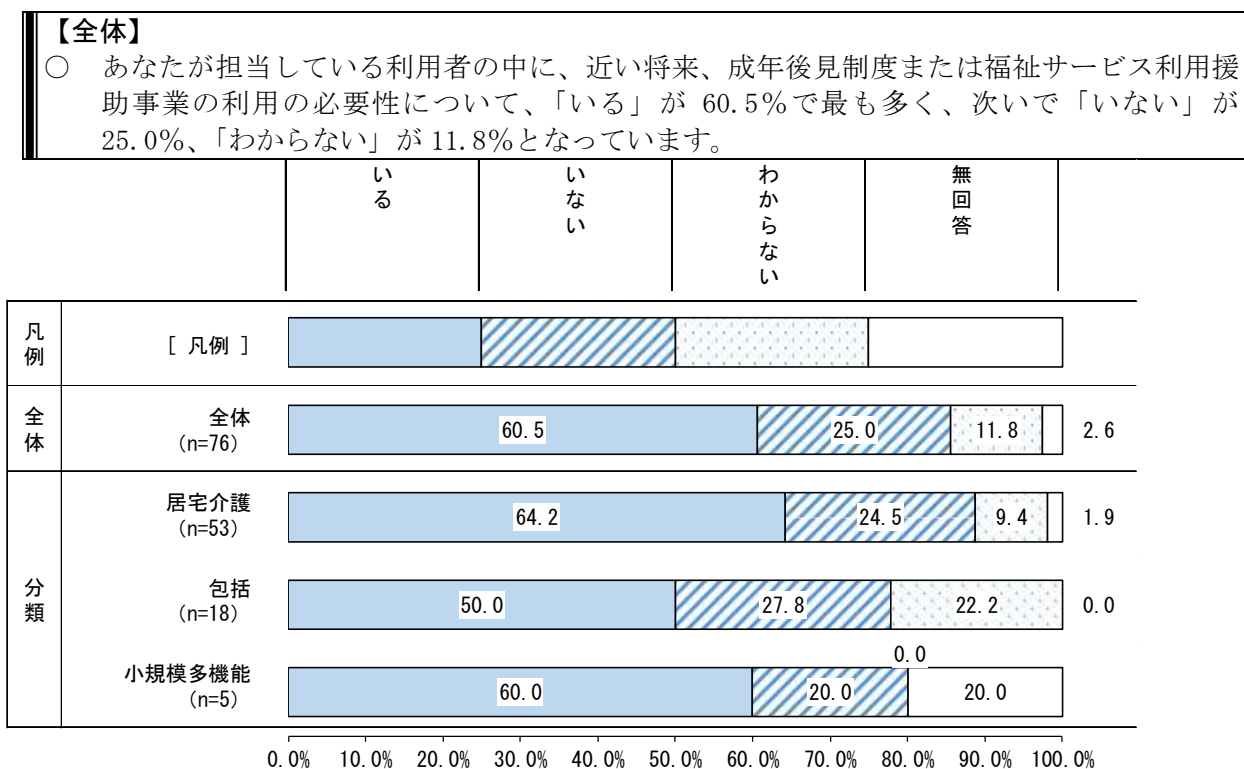
【分類】
 ○ 居宅介護では、「知っている」が45.3%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」が32.1%、「知らない」が22.6%となっています。
 ○ 包括では、「知っている」が44.4%で最も多く、次いで「利用者や家族に説明できる」「知らない」が27.8%となっています。
 ○ 小規模多機能では、「知っている」が60.0%で最も多く、次いで「知らない」が20.0%となっています。



- 問25 あなたが担当している利用者の中に、成年後見制度を利用している人はいますか。
(ひとつだけ○)



- 問26 あなたが担当している利用者の中に、近い将来、成年後見制度または福祉サービス利用援助事業の利用が必要だと考えられる人はいますか。(ひとつだけ○)



- 問27 認知症施策を進めていく上で、長岡京市が重点をおくべきことはどのようなことですか。(自由記載)

※一部抜粋

【居宅介護】
<ul style="list-style-type: none"> ● 家族向けの接し方勉強会の開催 ● 商店でのトラブルにも柔軟に対応できる地域全体の理解・啓発 ● 昔の経験を活かした内職や修理など賃金が発生する就労機会の提供 ● 企業と連携した身近な場所での居場所作り ● 料金の高い介護タクシーや利便性の低いバスに代わる外出への支援 ● 買い物を含めた移動の壁を取り払う環境整備 ● 行政が把握しきれていない独居者への訪問支援の強化 ● 医療・介護間での情報共有による孤独死を防ぐ体制の構築 ● 働きながら介護できるナイトサービスや低料金の施設整備 ● 地域包括支援センターの質向上とスムーズな認定申請支援
【包括】
<ul style="list-style-type: none"> ● セルフネグレクトやサービス拒否の方への対応、地域包括支援センターだけでは負担が大きすぎる ● 認知症の方も自宅で過ごす事が出来るよう、見守り体制の強化ができる体制を作っていただきたい ● 不燃物のゴミ出し ● 認知症か精神疾患か区別が付きにくいケースへの対応について、受診になかなかつながらない
【小規模多機能】
<ul style="list-style-type: none"> ● MC Iの方への対応 ● 認知症が進行しても在宅での生活継続を希望されるケースへの支援が求められる、地域社会全体で医療介護の連携と民間力活用ができるとよい

長岡京市
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
在宅介護実態調査
ケアマネジャー等アンケート調査
報告書

令和8年3月

発行：長岡京市健康福祉部高齢介護課
〒617-8501 長岡京市開田1丁目1番1号
TEL：075(955)9713
FAX：075(951)5410